

文部科学省認可通信教育



平成
26年度

試験・スクーリング 情報ブック2014

平成26(2014)年4月1日

～平成27(2015)年3月31日有効



 東北福祉大学 通信教育部

試験・ スクーリング 情報ブック 2014

CONTENTS

1部	学年暦・学習ガイダンス・平成26年度からの変更点	3
2部	科目修了試験	47
3部	オンデマンド・スクーリング	55
4部	スクーリング	61
5部	スクーリング講義概要	93
6部	会場案内	197
7部	仙台の宿泊・交通案内	213

重要なお知らせ

・毎週水曜日は電話対応休止日です

【ご注意】

この『試験・スクーリング 情報ブック2014』発行にともない、平成26年度の学年暦・スクーリング開講予定などは、2014年3月15日時点では、この冊子掲載の情報が最新となります。

97号までの『With』、ならびに新入生の方は募集要項でご覧いただいた内容から変更になっている箇所があります。

これ以降の変更は、99号以降の『With』でお知らせいたします。

【学習計画をたてる際にお使いください】

『With』発行予定・スクーリング・科目修了試験申込締切日 …………… p. 4～5
レポート受付日・スクーリングほか各種行事・締切等カレンダー …………… p. 6～29

▶ 1カ月あたり2ページにし、右側のページに「社会福祉士演習・実習関連の締切」、
「精神保健福祉士演習・実習関連の締切・スクーリング」（青字）、レポート受付日などを記載しました。

学習ガイダンス 開講日時・予定会場 …………… p. 30
科目修了試験 開催日時・予定会場 …………… p. 48～54
オンデマンド・スクーリング 開講予定 …………… p. 57～59
スクーリング 開講日時・予定会場 …………… p. 62～91
開講地域別 札幌 p. 64～65 盛岡・青森など p. 65～66 関東 p. 66～67
新潟 p. 67～68 仙台 共通・福祉系科目 p. 69～74
仙台 心理系科目 p. 74～75 仙台 教職系科目 p. 75～76
科目別 共通 p. 77 福祉系 p. 77～86 心理系 p. 86～89 教職系 p. 89～90
特講 p. 91

【下記も重要な情報です】

平成26年度からの変更点…………… p. 31～34
社会福祉士・精神保健福祉士 演習・実習関連…………… p. 34～41
スクーリング講義概要…………… p. 94～195

1部

学年暦・学習ガイダンス・ 平成26年度からの変更点

【この部に掲載の内容】

平成26年度 学年暦・『With』発行予定ほか	……………	p. 4～5
平成26年度 通信教育部カレンダー	……………	p. 6～29
平成26年度 学習ガイダンス	……………	p. 30
平成26年度からの変更点	……………	p. 31～34
社会福祉士 演習・実習関連	……………	p. 34～37
精神保健福祉士 演習・実習関連	……………	p. 37～41
教職免許状取得希望の方への重要なお案内	……………	p. 42
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	……………	p. 43～45
GPAについて	……………	p. 45～46

毎年本冊子に記載の内容はほぼ変更なく実施いたしておりますが、やむをえない事情により、この部にあげた学年暦の内容を変更させていただく場合がございます。その場合は機関誌『With』等でご案内いたします。

平成26年度 学年暦・『With』発行予定ほか

各スクーリングや試験の申込案内は、開催1～2カ月前の『With』（同じ色で塗られた号）でご案内します。緊急の変更はホームページやTwitterでご案内します。

機関誌『With』が届かないと諸手続きができません。『With』の発行予定日をp.4～5でご確認いただき、発行予定日から数日たっても届かない場合はp.6～29のカレンダー記載の期間内に未着の申し立てを行ってください。

◆=平成20年度以前入学者対象 ★=平成21～23年度入学者対象 ■=平成24年度以降入学者対象

年	月	スクーリング	科目修了試験・卒業試験・卒業研究・特講科目履修期限	『With』発行予定
26	3			3 / 20(木) 98号
	4	4 / 1(火)★■社福演習C(実習免除者等向け:分割型)・◆★精保実習事前・事後指導 申込締切 申込締切 3 / 13(木) 納入期限 3 / 27(木) → 4 / 5(土)～20(日) 春期スクーリングII	4 / 5(土) 卒業研究申込締切	『With』の最新の発行予定は前号の『With』の目次未参照
		4 / 30(水) ■精保演習A・■精保演習B-1 実指A-1 申込締切	4 / 23(水) 第1回試験申込締切 ↓	
	5	申込締切 4 / 3(木) 納入期限 4 / 17(木) → 4 / 25(金)～5 / 11(日) 春期スクーリングIII 申込締切 4 / 24(木) 納入期限 5 / 8(木) → 5 / 16(金)～6 / 1(日) 春期スクーリングIV 5 / 31(土) ★■社福演習A・◆社福演習I 申込締切	5 / 10(土) or 11(日) 第1回試験 5 / 15(木)締切→5 / 27(火) 在宅web試験 5 / 31(土) 特講・心理16履修期限 5 / 28(水) 第2回試験申込締切 ↓	5 / 1(木) 99号
	6	申込締切 5 / 15(木) 納入期限 5 / 29(木) → 6 / 6(金)～6 / 15(日) 夏期スクーリングI 申込締切 5 / 29(木) 納入期限 6 / 12(木) → 6 / 21(土)～7 / 13(日) 夏期スクーリングII 6 / 10(火) 介護実習事前指導 (7 / 19～21) 申込締切 6 / 20(金) ★■社福演習C(実習免除者等向け:2日間連続型・7月) 申込締切 6 / 30(月) 幼保特例科目 相談支援・乳児保育スクーリング 申込締切	6 / 14(土) or 15(日) 第2回試験 6 / 24(火)締切→7 / 6(日) 在宅web試験 6 / 26(木) 特講・心理5履修期限	6 / 5(木) 100号 =追加履修・別レポート申込・9月卒業掲載予定
	7	7 / 10(木) 障害者教育実習の事前指導 (8 / 2・3) 申込締切 申込締切 6 / 26(木) 納入期限 7 / 10(木) → 7 / 19(土)～7 / 28(月) 夏期スクーリングIII	7 / 9(水) 第3回試験申込締切 ↓ 7 / 26(土) or 27(日) or 8 / 3(日) 第3回試験	
	8	申込締切 7 / 10(木) 納入期限 7 / 24(木) → 7 / 30(水)～8 / 13(水) 夏期スクーリングIV 申込締切 7 / 24(木) 納入期限 8 / 7(木) → 8 / 15(金)～9 / 7(日) 夏期スクーリングV 8 / 31(日) ◆社福現場実習 申込締切	8 / 8(金)締切→8 / 21(木) 在宅web試験 8 / 31(日) 特講・社福7履修期限 8 / 20(水) 第4回試験申込締切 ↓	8 / 1(金) 101号 =10月生進級案内掲載
	9	申込締切 8 / 21(木) 納入期限 9 / 4(木) → 9 / 13(土)～10 / 5(日) 夏期スクーリングVI	9 / 6(土) or 7(日) 第4回試験	

年	月	スクーリング	科目修了試験・卒業試験・卒業研究・特講科目履修期限	『With』発行予定
26	9	9/15(月) ★■社福演習B・◆社福演習II・◆★精保演習 申込締切	9/16(火)締切→9/27(土) 在宅web試験	9/20(土) 102号
		9/15(月) 社福実習・◆★精保実習・■精保実習B (次年度実習希望者) 申込締切	9/27(土) 9月卒業生卒業日 9/30(火) 特講・社福15・16 履修期限	
	10	申込締切9/18(木) → 10/11(土)~10/26(日) 納入期限10/2(木) 秋期スクーリングI	10/5(日) 卒業研究申込締切 10/8(水) 第5回試験申込締切	10/25(土) or 26(日) 第5回試験
		10/31(金)■精保演習B-2 実指A-2・■精保演習C-2 実指B-2 申込締切	↓	
	11	申込締切10/9(木) → 11/1(土)~16(日) 納入期限10/23(木) 秋期スクーリングII	10/28(火)締切→11/9(日) 在宅web試験	11/1(土) 103号 =追加履修・別レポート申込・3月卒業掲載予定
		申込締切10/30(木) → 11/22(土)~12/7(日) 納入期限11/13(木) 秋期スクーリングIII		
		11/30(日) ■精保実習A (次年度実習希望者) 申込締切		
		11/30(日) ★■社福演習A・◆社福演習I・■精保演習A・■精保演習B (実習免除者用) 申込締切	11/19(水) 第6回試験申込締切	
	12	申込締切11/20(木) → 12/13(土)~12/28(日) 納入期限12/4(木) 冬期スクーリングI	12/6(土) or 7(日) 第6回試験	12/5(金) 104号
		12/10(水) 介護実習事前指導 (1/10~12) 申込締切	12/9(火)締切→12/18(木) 在宅web試験	
12/20(土) ★■社福演習C (実習免除者等向け: 2日間連続型・2月) 申込締切		12/24(水) 特講・心理4・社福17履修期限 12/19(金) 第7回試験申込締切		
27	1	申込締切12/18(木) → 1/10(土)~1/25(日) 納入期限12/31(水) 冬期スクーリングII	1/10(土) or 11(日) or 12(月) 第7回試験	1/25(日) 105号 =4月生進級案内・10月生追加履修掲載
		1/13(火)締切→1/24(土) 在宅web試験		
	2	申込締切1/15(木) → 2/7(土)~3/1(日) 納入期限1/29(木) 冬期スクーリングIII	2/10(火) 第8回試験申込締切	2/28(土) or 3/1(日) 第8回試験
		2/26(木) 障害者教育実習の事前指導 (3/28・29) 申込締切		
		2/28(土) ■精保演習C-1 実指B-1・■精保演習C (実習免除者用) 申込締切		
	3	申込締切2/12(木) → 3/7(土)~3/15(日) 納入期限2/26(木) 冬期スクーリングIV		3/20(金) 3月卒業生卒業日
		3/15(日) ★■社福演習B・◆社福演習II・◆★精保演習 申込締切		
	4	申込締切2/26(木) → 3/21(土)~29(日) 納入期限3/12(木) 2015年春季スクーリングI	3/20(金) 3月卒業生卒業日	3/20(金) 106号
			4/4(土) 卒業研究申込締切	

平成26年度 通信教育部カレンダー

2014年 4月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	火	
2	水	[障害者] 教育実習の事前指導実習事前 [課題] レポート提出期限 (3月受講済で5月実習開始者)
3	木	春期スクーリングⅢ申込締切
4	金	
5	土	↑ 公的扶助論 VTR (盛岡) ↑ 社会福祉援助技術実習指導A (科目等履修生用) (仙台) 卒業研究申込締切 (3月卒業希望者) 産業能率大学スクーリング (前期) 資料請求申込締切
6	日	↓
7	月	オンデマンド1 (保健医療サービス論・ボランティア論・社福援技総論・統計情報を見る眼) 申込締切
8	火	
9	水	
10	木	科目等履修生 (4月生) 継続申込締切
11	金	[障害者] 教育実習の事前指導実習事前 [課題] レポート提出期限 (3月受講済者)
12	土	↑ 福祉行財政と福祉計画 (=◆福祉計画法) VTR (札幌) ↑ 社会福祉援助技術実習指導B (B-1)+演習C(C-1) (仙台) ↑ 社会福祉援助技術演習A (=◆演習I) (仙台)
13	日	↓
14	月	
15	火	産業能率大学スクーリング (前期) 出願締切
16	水	
17	木	
18	金	4月生履修状況票発送 (進級者のみ) 予定
19	土	↑ 社会福祉援助技術実習指導B (B-1)+演習C(C-1) (仙台)
20	日	↓ 科目等履修生 (4月生) 学費納入期限
21	月	オンデマンド2 (老年心理学・■精保の制度・★◆精保論Ⅲ・社会保障論・福祉心理学) 申込締切
22	火	
23	水	第1回 (5月) 科目修了試験申込締切
24	木	春期スクーリングⅣ申込締切
25	金	
26	土	↑ ★■高齢者福祉論 (仙台) ↑ ◆高齢者福祉論 (仙台) 一部VTR (+6/7・8) ↑ 公的扶助論 (仙台) ↑ 社会福祉援助技術総論 VTR (盛岡・川口) ↑ 老年心理学 (仙台) ↑ 生涯発達心理学 VTR (新潟)
27	日	↓
28	月	
29	火	
30	水	

スクーリングや科目修了試験の実施予定や申込締切をカレンダー形式にしたものです。

◆=平成20年度以前入学者対象 ★=平成21～23年度入学者対象 ■=平成24年度以降入学者対象

ただし、◆★■は間違いやすいもののみ付しています。また、スペースの関係で★■社福実習指導B+演習Cの1日めに開講される「◆社福現場実習指(事前)」「(事後)」は割愛しています。

4月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	火	★■社福実習指導B-1+★■演習C-1★■社福実習指導B-2◆社福現場実習指導(事前)スク申込締切(4~6月受講希望者) ★■社福演習C(分割型)スク申込締切/1・2単位目レポート提出締切(実習免除者・科目等履修生での実習希望者) ◆★精保実習指導(事前)スク申込締切(5・6月受講希望者) ◆★精保実習指導(事後)スク申込締切(9・2月受講希望者)		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			学習ガイダンス(仙台・東京)
6	日			事務室休業日
7	月			
8	火	★■社福演習C-1スク 1単位目レポート提出締切(4~5月受講希望者)		レポート受付日
9	水			
10	木	社福(現場)実習費請求予定	精保実習費請求予定	
11	金			
12	土			
13	日			学習ガイダンス(仙台)
14	月			
15	火	★■社福実習指導B-1課題1・ ◆社福現場実習指導(事前)課題1-① 提出締切(5月受講希望者)	◆★精保演習1単位目 レポート提出締切 (6・7月受講者)	
16	水			レポート受付日
17	木			
18	金			
19	土		■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・ ◆★精神保健福祉援助技術総論(+8/2・3)(仙台)	
20	日			
21	月		■精保実習指導B課題[実習計画(案)]初回提出締切(5/17・18受講者) ◆★精保実習指導(事前)課題[実習計画(案)]初回提出締切(5/18受講者)	
22	火			
23	水			
24	木			レポート受付日
25	金			
26	土		■精神保健福祉の理論・ ◆★精神保健福祉論Ⅰ(仙台)	学習ガイダンス (仙台)
27	日			
28	月			
29	火			
30	水		■精保演習C 1単位目レポート提出締切(5・6月受講者) ■精保演習C(実習免除者用) 1単位目レポート提出締切(5/17・18受講者) ■精保演習Aスク(6・7月受講希望者)・■精保演習B-1+実習指導A-1スク申込締切	

2014年 5月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	木	
2	金	
3	土	↑社会福祉援助技術総論(仙台) ↑生涯発達心理学(仙台) ↑認知心理学VTR(新潟)
4	日	
5	月	↓オンデマンド3(社福援技論A・■精保のサービス・★◆精保論Ⅱ・認知心理学) 申込締切
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	オンデマンド1(保健医療サービス論) スクーリング試験提出締切
10	土	↑第1回科目修了試験 ↑社会福祉援助技術実習指導B(B-1)+演習C(C-1)(仙台)
11	日	↓
12	月	
13	火	特講社福5・6履修期限
14	水	
15	木	夏期スクーリングⅠ申込締切・5月在宅web試験申込締切
16	金	↑福祉と経済(仙台) オンデマンド1(ボランティア論・社福援技総論・統計情報を見る眼) スクーリング試験提出締切
17	土	↑社会福祉援助技術総論VTR(札幌) ↑社会福祉援助技術演習B(=◆演習Ⅱ)(仙台) ↑社会福祉援助技術実習指導B(B-1)+演習C(C-1)(仙台,札幌,新潟,東京)
18	日	↓
19	月	↓オンデマンド4(福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法・人格心理学・社会福祉原論) 申込締切
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	↑社会福祉援助技術総論VTR(長岡) ↑福祉社会学VTR(新潟)
24	土	↑社会心理学(仙台)
25	日	↓障害者教育実習の事前指導スク受講免除届提出期限(8/2・3免除希望者)
26	月	
27	火	在宅web試験
28	水	第2回(6月)科目修了試験申込締切
29	木	夏期スクーリングⅡ申込締切
30	金	↑オンデマンド2(老年心理学・■精保の制度・◆★精保論Ⅲ) スクーリング試験提出締切 ↑福祉行財政と福祉計画(=◆福祉計画法)VTR(新潟)
31	土	↑福祉行財政と福祉計画(=◆福祉計画法)(仙台) ↑特別支援教育支援員概論(仙台) ↑福祉心理学VTR(東京) ↓福祉経営論(=◆福祉施設管理論)VTR(新潟) ↑心理学研究法ⅠVTR(新潟) 特講・心理16履修期限

5月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	木		With99号発送予定 (5/7までに届かなければ至急ご連絡ください)	
2	金			
3	土			学習ガイダンス (仙台)
4	日			
5	月			
6	火			事務室休業日
7	水			電話対応休止日
8	木			With99号未着申立期間 レポート受付日
9	金			
10	土	社福(現場)実習費・ 精保実習費 納入期限	■精保実習指導B課題[実習計画(案)]初回提出 締切(6/7・8受講者)◆★精保実習指導(事前) 課題[実習計画(案)]初回提出締切(6/8受講者)	学習ガイダンス (盛岡・福島)
11	日			学習ガイダンス (青森・秋田・東京・新潟)
12	月			
13	火			
14	水			電話対応休止日
15	木			
16	金			
17	土		▲精神保健福祉援助演習C-1+実習指導 B-1・■精神保健福祉援助演習C(実習免 除者用)(仙台)	学習ガイダンス (仙台・札幌)
18	日		▲◆★精神保健福祉援助実習指導 (事前)(仙台)	
19	月			
20	火			レポート受付日
21	水			電話対応休止日
22	木			
23	金			
24	土		▲精神保健福祉援助技術各論(仙台)	
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			電話対応休止日
29	木			レポート受付日
30	金			
31	土	★■社福演習A・◆演習Iスク申込締切/1単 位めレポート提出締切(6~7月受講希望者)	■精保演習A 1単位めレポート提出締切 (6・7月受講者)	

2014年 6 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	日	↓ ↓ ↓ ↓ ↓
2	月	オンデマンド5 (福祉経営論・◆福祉施設管理論・社福援技論B・障害者教育総論・社福援技総論・心理学概論・特講福祉心理学11) 申込締切
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	↑法の基礎(日本国憲法を含む)(仙台) ↑オンデマンド2(社会保障論・福祉心理学) スクーリング試験提出締切
7	土	↑★介護概論 VTR(仙台) ↑障害者教育総論(仙台) ↑社会福祉援助技術実習指導B(B-2)(仙台) ↑福祉心理学 VTR(札幌) ↑公的扶助論(東京)
8	日	↓ ◆高齢者福祉論一部VTR(+4/26・27)(仙台) ↓
9	月	
10	火	介護実習事前指導スクーリング申込締切(7/19~21受講希望者)
11	水	
12	木	
13	金	オンデマンド3(社福援技論A・■精保のサービス・★◆精保論II) スクーリング試験提出締切
14	土	↑第2回科目修了試験 ↑基礎演習(仙台) ↑社会福祉援助技術実習指導B(B-2)(仙台, 札幌, 青森, 秋田, 郡山)
15	日	↓ ↓社会福祉原論(職業指導を含む)VTR(青森)(+7/5・6) ↓社会福祉援助技術実習指導B(B-2)(盛岡, 山形, 東京, 新潟)
16	月	オンデマンド6(社会調査の基礎・◆社福援技論II・生涯発達心理学・知的障害者の心理・障害者福祉論) 申込締切
17	火	
18	水	卒業研究提出締切(社会福祉学科・社会教育学科)
19	木	障害者教育実習の事前指導スク受講免除申請書類提出期限(8/2・3免除希望者)
20	金	介護実習事前指導スク事前レポート提出締切 追加履修夏期分申込締切
21	土	↑福祉心理学(仙台) ↑社会福祉援助技術演習A(=◆演習I)(札幌・盛岡) ↑社会福祉援助技術演習B(=◆演習II)(長岡)
22	日	↓ ↓ ↓
23	月	
24	火	7月在宅web試験申込締切
25	水	
26	木	夏期スクーリングⅢ申込締切 特講・心理5履修期限
27	金	オンデマンド3・4(認知心理学・福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法) スクーリング試験提出締切
28	土	↑社会福祉援助技術演習A(=◆演習I)(仙台) ↑福祉心理学VTR(新潟)
29	日	↓ ↓
30	月	オンデマンド7(知的障害教育・社会心理学・就労支援サービス) 申込締切

6月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	日			
2	月			
3	火			
4	水			電話対応休止日
5	木			With100号発送予定 (6/9までに届かなければ至急ご連絡ください)
6	金			
7	土		▲■精神保健福祉援助演習C-1 +実習指導B-1 (仙台)	
8	日		▲◆★精神保健福祉援助実習指導 (事前) (仙台)	
9	月			
10	火			With100号未着申立期間 レポート受付日
11	水			電話対応休止日
12	木			
13	金			
14	土			
15	日			学習ガイダンス (仙台)
16	月			
17	火			
18	水			電話対応休止日
19	木			
20	金	★■社福演習C (2日間連続型：7月) スク 申込締切/1・2単位めレポート提出締切 (実習免除者・科目等履修生での実習希望者)	■精保演習C (実習免除者用) 2単位めレポート提出締切 (5/17・18受講者)	
21	土			
22	日			
23	月			
24	火			レポート受付日
25	水			電話対応休止日
26	木			
27	金			
28	土		▲■精神保健福祉援助演習A (仙台)・ ◆★精神保健福祉援助演習 (仙台)	
29	日			
30	月			■精保演習B 1単位めレポート提出締切 (9月受講者)

2014年 7月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	火	卒業研究（福祉心理学科のみ）2回目ガイダンス申込締切
2	水	
3	木	
4	金	オンデマンド4（人格心理学・社会福祉原論）スクーリング試験提出締切
5	土	↑ 特講・福祉心理学16（被災者の心理と支援Ⅱ） ↓（仙台）
6	日	↑ 社会福祉援助技術演習A（＝◆演習Ⅰ） ↓（仙台・新潟・東京）
		↑ 社会福祉原論（職業指導を含む） ↓ VTR(青森) (+6/15) 在宅web試験
7	月	オンデマンド8（障害児の心理・福祉法学・更生保護制度・◆福祉法学）申込締切
8	火	
9	水	第3回（7月）科目修了試験申込締切
10	木	夏期スクーリングⅣ申込締切・障害者教育実習の事前指導スクーリング申込締切（8/2・3受講希望者）
11	金	オンデマンド5（福祉経営論・◆福祉施設管理論・社福援技論B・障害者教育総論）スクーリング試験提出締切
12	土	↑ 知的障害者福祉論（仙台）
13	日	↑ カウンセリングⅠ（仙台）
		↑ 社会福祉援助技術演習A（＝◆演習Ⅰ）（盛岡・東京）
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	オンデマンド5（社福援技総論・心理学概論）スクーリング試験提出締切
19	土	↑ 心理療法（仙台）
		↑ 介護実習事前（・事後）指導（仙台）
		↑ 福祉経営論（＝◆福祉施設管理論）（仙台）
		↑ 社会福祉援助技術演習A（＝◆演習Ⅰ）（仙台）
		↑ ★■高齢者福祉論（盛岡）
		↑ ◆高齢者福祉論（盛岡）（+7/26・27）
		↑ 福祉社会学（札幌）
		↑ 障害者福祉論（新潟）
		↑ 心理学概論（東京）
20	日	↓ 9月卒業希望者初回レポート提出期限 10月生転学科希望届提出締切
21	月	↑ 介護技術（仙台）
		↓ VTR(盛岡)
		↓ オンデマンド9(公的扶助論・心理学研究法Ⅰ・介護概論・■精保の理論・◆★精保論Ⅰ・社福援技総論) 申込締切
22	火	10月生学費納入依頼書発送予定
23	水	
24	木	夏期スクーリングⅤ申込締切
25	金	オンデマンド6（社会調査の基礎・◆社福援技論Ⅱ・生涯発達心理学・知的障害者の心理）スクーリング試験提出締切
26	土	↑ 第3回科目修了試験
		↑ 人間と教育（仙台）
		↑ ★■社会福祉援助技術演習C（実習免除者用）（仙台）
		↑ ★■介護概論（盛岡）
		↑ ◆高齢者福祉論（+7/19・20）（盛岡）
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	↑ 知的障害者の心理VTR（仙台） 卒業研究提出締切（福祉心理学科）
31	木	↑ 発達障害者の心理（仙台）

7月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	火			
2	水			電話対応休止日
3	木			
4	金			レポート受付日
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水			電話対応休止日
10	木			
11	金			
12	土			▲精神保健福祉援助演習A(仙台)・ ◆★精神保健福祉援助演習(仙台)
13	日			
14	月			
15	火	★■社福実習指導B-3+★■演習C-2・ ◆社福実習指導(事後)スク申込締切 (8~10月受講者)		
16	水			電話対応休止日
17	木			
18	金			レポート受付日
19	土			
20	日			
21	月			通学課程講義日
22	火			
23	水			電話対応休止日
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			レポート受付日
30	水			電話対応休止日
31	木			■精保演習A 2単位めレポート提出締切(6・7月受講者) ◆★精保演習 2単位めレポート提出締切(6/28・29受講者)

2014年 8月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか			
1	金	↓			
2	土	↑ 社会福祉援助技術論A (仙台)	↑ 障害者教育実習の事前・(事後)指導 (仙台)	↑ 特講・福祉心理学5 (自分さがしの心理学) (仙台)	↑ 公的扶助論 (札幌)
3	日	↓ 社会福祉援助技術論B (仙台)	↓ 重複障害教育総論 (仙台)	↓ オンデマンド10 (法の基礎・心理アセスメント・地域福祉論) 申込締切	↓ 第3回科目修了試験 (実習事前指導受講者のみ)
4	月			↑ 老年心理学VTR (新潟)	
5	火				
6	水	↑ 知的障害教育VTR (仙台)			
7	木			↑ 相談支援 (仙台)	↑ 障害者教育実習の事前指導実習事前課題提出期限 (8/2・3受講済で10月実習開始者)
8	金		↑ 心理学実験Ⅱ (仙台)	↑ 生命の科学 (仙台)	↑ 在宅web試験申込締切 ↑ オンデマンド5・6・7(特講福祉心理学11・障害者福祉論・社会心理学・知的障害教育)スクーリング試験提出締切
9	土	↑ 社会福祉原論 (職業指導を含む) (仙台)	↑ 心理アセスメントVTR (仙台)	↑ 乳児保育 (仙台)	
10	日				
11	月				↑ 産業能率大学スクーリング(後期)資料請求申込締切
12	火	↑ 心理学研究法Ⅱ (仙台)	↑ 卒業研究 (福祉心理学科) 1回目ガイダンス (仙台)		
13	水				
14	木				
15	金		↑ 臨床心理学 (札幌)		↑ 障害者教育実習の事前指導実習事前課題提出締切 (8/2・3受講済者)
16	土	↑ 心理学実験Ⅰ (仙台)		↑ 福祉行財政と福祉計画 (=◆福祉計画法) (東京)	
17	日				
18	月				↑ 乳児保育 (仙台)
19	火	↓ オンデマンド7・8 (就労支援サービス・障害児の心理・★■福祉法学) スクーリング試験提出締切			
20	水	↑ 人格心理学 (仙台)	↑ 第4回 (9月) 科目修了試験申込締切 ↑ 9月卒業希望者再提出レポート提出期限・スクーリング受講期限		
21	木	↑ 在宅web試験 ↑ 夏期スクーリングⅥ 申込締切			
22	金	↑ 教職実践演習(高) (仙台)	↑ 社会福祉原論 (職業指導を含む) VTR (新潟)	↑ 心理学研究法Ⅱ 1単位め課題2レポート提出期限 (8月受講済者) ↑ 心理学実験Ⅱ 実験レポート提出期限 (仙台会場受講済者) ↑ 産業能率大学スクーリング (後期) 出願締切	
23	土	↑ 障害者福祉論(仙台)		↑ ★■福祉法学VTR (札幌)	
24	日				
25	月				
26	火	↑ ■情報処理Ⅰ (仙台)			
27	水				
28	木				
29	金	↑ オンデマンド8・9 (更生保護制度論・◆福祉法学・公的扶助論・心理学研究法Ⅰ) スクーリング試験提出締切			↑ 心理学実験Ⅱ (新潟)
30	土	↑ 社会福祉援助技術実習指導B(B-3) + 演習C(C-2) (仙台)	↑ ★■高齢者福祉論 (東京)	↑ ◆高齢者福祉論 (東京) (+12/20・21)	
31	日				↑ 特講・社福7履修期限

8月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	金			With101号発送予定 (8/6までに届かなければ至急ご連絡ください)
2	土		■精神保健福祉援助技術総論Ⅱ・◆★精神 保健福祉援助技術総論(+4/19・20)(仙台)	学生交流会 (仙台)
3	日		■精神保健福祉のサービス (◆★精神保健福祉論Ⅱ)(仙台)	
4	月			
5	火			
6	水			電話対応休止日
7	木			With101号未着申立期間 レポート受付日
8	金	★■社福実習指導B-3課題3・4・5・ ◆社福実習指導(事後)課題3-① レポート提出締切(8/30受講希望者)		
9	土			
10	日			
11	月		■精保実習指導A課題[実習計画(案)]初回 提出締切(9/6・7受講者)・◆★精保実習 事後レポート提出締切(9/6・7受講者)	
12	火			
13	水			電話対応休止日
14	木			事務室休業日
15	金	★■社福演習C-2スク3単位め レポート提出締切(8/31受講希望者)		
16	土			
17	日			
18	月			
19	火			
20	水		■精保実習指導A課題[実習計画(案)]初回提出締切(9/20・21受講者) ◆★精保演習 2単位めレポート提出締切(7/12・13受講者)	電話対応 休止日
21	木			レポート受付日
22	金			
23	土			学習ガイダンス(青森)
24	日			学習ガイダンス(仙台・盛岡)
25	月			
26	火			
27	水			電話対応休止日
28	木			
29	金	★■社福実習指導B-3課題3・4・5・ ◆社福実習指導(事後)課題3-① レポート提出締切(9/20受講希望者)	精神医学 (仙台)	
30	土	★■社福演習C(2日間連続型:7月) 3単位めレポート提出締切 (実習免除者・科目等履修生での実習希望者)		学習ガイダンス (札幌)
31	日	◆社福現場実習申込締切・ 実習指導(事前)スク申込締切		

2014年 9 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	月	心理学実験Ⅰ実験レポート提出期限（仙台会場受講済者）
2	火	
3	水	
4	木	心理学実験Ⅱ実験レポート提出期限（新潟会場受講済9月卒業・10月生科目等履修生特例）
5	金	オンデマンド9（介護概論・■精保の理論・◆精保論Ⅰ・社福援技総論） スクーリング試験提出締切
6	土	↑第4回科目修了試験
7	日	↑社会調査の基礎（=◆社会福祉援助技術論Ⅱ）（仙台）
8	月	↑産業カウンセリングⅠ（仙台）
9	火	↑★■保健医療サービス論VTR（青森）
10	水	↑スポーツ（バレーボール）（仙台）
11	木	
12	金	
13	土	↑認知心理学（仙台）
14	日	↑★■福祉法学（仙台）
15	月	↑◆福祉法学（仙台）
16	火	↑社会福祉援助技術論A（札幌）
17	水	↑地域福祉論（東京）
18	木	↑児童（・家庭）福祉論（新潟）
19	金	↑★■更生保護制度論（仙台）
20	土	↑社会福祉援助技術論B（札幌）
21	日	9月在宅web試験申込締切
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	秋期スクーリングⅠ申込締切
26	金	オンデマンド10（法の基礎・心理アセスメント・地域福祉論）スクーリング試験提出締切
27	土	↑社会福祉援助技術論A（札幌）
28	日	↑◆福祉法学VTR（新潟）
29	月	↑★■福祉法学VTR（新潟）
30	火	↑教育心理学（仙台）
1	水	↑社会福祉援助技術実習指導B（B-3）+演習C（C-2）（仙台）
2	木	↑臨床心理学（仙台）
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	学園創立記念日
10	金	
11	土	↑社会福祉援助技術論A VTR（新潟）
12	日	↑福祉経営論（=◆福祉施設管理論）VTR（盛岡）
13	月	↑社会福祉援助技術論B VTR（新潟）
14	火	↑心理アセスメント VTR（新潟）
15	水	↑9月卒業生卒業日 在宅web試験
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	正科生（10月生）学費納入期限・休退復学届出期限 特講・社福15・16履修登録締切

9月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	月			
2	火			レポート受付日
3	水			電話対応休止日
4	木			
5	金			
6	土		■精神保健福祉援助演習B-1+実習指導A-1・◆★精神保健福祉援助実習指導(事後)(仙台)	学習ガイダンス(福島)
7	日			学習ガイダンス(秋田・東京・新潟)
8	月			
9	火			
10	水			電話対応休止日
11	木			
12	金			
13	土			学習ガイダンス(仙台) 10月生進級者新年度履修によるスクーリング受講開始可能日
14	日			
15	月	★■社福演習B・◆演習Ⅱスク申込締切/1単位めレポート提出締切(9~11月受講希望者)・★■社福演習A・◆演習Ⅰ事後レポート提出締切(9~11月★■演習B・◆演習Ⅱ受講希望者)・◆★■社福(現場)実習申込締切・★■実習指導Aスク申込締切	■精保実習B申込締切 ◆★精保実習申込締切 ◆★精保演習スク申込締切(11月受講希望者)	通学課程講義日
16	火			
17	水			電話対応休止日
18	木			レポート受付日
19	金			
20	土		■精神保健福祉援助演習B-1+実習指導A-1(仙台)	With102号発送予定(9/25までに届かなければ至急ご連絡ください)
21	日			
22	月			通学課程講義日
23	火			
24	水			電話対応休止日
25	木			事務室休業日
26	金	★■社福実習指導B-3課題3・4・5・◆社福実習指導(事後)課題3-①レポート提出締切(10/18受講希望者)		With102号未着申立期限
27	土			通学課程講義日
28	日			
29	月			
30	火	★■社福実習指導B-3+★■演習C-2・◆社福実習指導(事後)スク申込締切(11~12月受講者)		レポート受付日

2014年10月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	水	オンデマンド11 (公的扶助論・人間関係論・介護概論) 申込締切
2	木	
3	金	
4	土	↑ 学習心理学 (仙台) ↑ 社会福祉援助技術演習B (=◆演習II) (仙台) ↑ ★■保健医療サービス論 (札幌)
5	日	卒業研究申込締切 (9月卒業希望者)
6	月	オンデマンド12 (■精保の理論・◆★精保論I・ボランティア論・社福援技総論・心理学概論・発達障害者の地域支援) 申込締切
7	火	
8	水	第5回 (10月) 科目修了試験申込締切
9	木	秋期スクーリングII 申込締切
10	金	科目等履修生 (10月生) 継続申込締切
11	土	↑ 心理学概論 (仙台) ↑ ★■保健医療サービス論 (仙台) ↑ 福祉リスクマネジメント (仙台) ↑ 心理療法 (東京) ↑ 障害者福祉論 (札幌) ↑ 地域福祉論 (盛岡)
12	日	◆ 医学一般 (仙台)
13	月	★■ 医学一般 (仙台)
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	↑ ★■高齢者福祉論 VTR (新潟) 10月生履修状況票発送 (進級生のみ) 予定
18	土	↑ 統計情報を見る眼 (仙台) ↑ 卒業研究 (福祉心理学科) 1回目ガイダンス ↑ 社福実習指導B (B-3)+ ↑ ◆高齢者福祉論 VTR (新潟) ↑ 社会福祉援助技術演習B (=◆演習II) (盛岡・東京)
19	日	↓ 演習C (C-2) (仙台) ↓ ★■介護概論 VTR (新潟)
20	月	オンデマンド13 (社福援技論A・障害児の心理・■精保の制度・◆★精保論III・福祉経営論・◆福祉施設管理論) 申込締切 科目等履修生 (10月生) 学費納入期限
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	↑ 第5回科目修了試験 ↑ 社会福祉援助技術演習B (=◆演習II) (仙台) ↑ 特講・社会福祉学15 (認知症介護論) (仙台) ↑ 産業カウンセリングII (仙台) ↑ 社会調査の基礎 (=◆社会福祉援助技術論II) (東京)
26	日	
27	月	
28	火	11月在宅web試験申込締切
29	水	
30	木	秋期スクーリングIII 申込締切
31	金	

10月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	水			電話対応休止日
2	木			
3	金			
4	土		↑ 特講・社会福祉学7 (精保対策講義B) (仙台)	
5	日		↓	学習ガイダンス (仙台)
6	月			
7	火			
8	水			電話対応休止日
9	木			レポート受付日
10	金			
11	土			
12	日			
13	月			
14	火			
15	水		◆★精保演習 1単位めレポート提出締切 (11/15・16受講者)	電話対応休止日
16	木			
17	金			
18	土			学習ガイダンス (仙台)
19	日			
20	月			
21	火			レポート受付日
22	水			電話対応休止日
23	木			
24	金	★■社福実習指導B-3課題3・4・5・◆社福実習指導 (事後) 課題3-① レポート提出締切 (11/15受講希望者)		
25	土			大学祭 学習ガイダンス (秋田)
26	日			大学祭 学習ガイダンス (盛岡)
27	月			
28	火			
29	水			電話対応休止日
30	木			
31	金	★■社福実習指導B-3課題3・4・5・ ◆社福実習指導 (事後) 課題3-①レポート 提出締切 (11/22受講希望者) ★■社福実習指導A 課題1・3レポート 提出締切 (9月実習申込済者)	■精保演習B-2+実習指導A-2スク+ 帰校指導・■精保演習C-2+実習指導 B-2+帰校指導スク申込締切	レポート受付日

2014年11月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;">↑福祉社会学 (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑障害児の心理 VTR (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑児童(・家庭) 福祉論(盛岡)</div> <div style="width: 15%;">↑社会調査の基礎 (=◆社会福祉援助技術 論Ⅱ)VTR(新潟)</div> <div style="width: 15%;">↑心理学実験Ⅰ (札幌)</div> <div style="width: 15%;">↑児童青年心 理学(新潟)</div> </div>
2	日	
3	月	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;">↓</div> </div> <p>オンデマンド14 (福祉行政と福祉計画・◆福祉計画法・就労支援サービス論・福祉心理学・家族法・統計情報を見る眼・知的障害者の心理) 申込締切</p>
4	火	卒業研究 (福祉心理学科のみ) 2回めガイダンス申込締切
5	水	
6	木	
7	金	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;">↑科学的な見方・ 考え方 (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑人間関係論 (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑福祉行政と福祉計画 (=◆福祉計画法)(盛岡)</div> <div style="width: 15%;">↑社会福祉援助技術演習B (=◆演習Ⅱ) (仙台・札幌・東京・新潟)</div> <div style="width: 15%;">↑オンデマンド11 (公的扶助論・人間関係 論) スクーリング試験提出締切</div> </div>
8	土	
9	日	在宅web試験
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	<p>オンデマンド11・12 (介護概論・■精保の理論・◆★精保論Ⅰ) スクーリング試験提出締切</p> <p>心理学実験Ⅰ 実験レポート提出期限 (札幌受講済者)</p>
15	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;">↑福祉心理学VTR (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑特講・社会福祉学16 (災害福祉論Ⅱ)(仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑社会福祉援助技術実習指導B (B-3)+演習C(C-2)(盛岡)</div> <div style="width: 15%;">↑社会福祉援助技術演習A (=◆演習Ⅰ)(新潟)</div> </div>
16	日	
17	月	オンデマンド15 (障害者福祉論・人格心理学) 申込締切
18	火	
19	水	第6回 (12月) 科目修了試験申込締切
20	木	冬期スクーリングⅠ申込締切 追加履修冬期分申込締切
21	金	オンデマンド12 (ボランティア論・社福援技総論・心理学概論) スクーリング試験提出締切
22	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;">↑社会福祉援助技術総論 VTR (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑心理学研究法Ⅰ VTR(仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑社会福祉原論 (職業 指導を含む)(東京)</div> <div style="width: 15%;">↑児童(・家庭) 福祉論(札幌)</div> <div style="width: 15%;">↑社会福祉援助技術 実習指導B (B-3) +演習C (C-2) (札幌・新潟)</div> </div>
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	<p>オンデマンド12・13 (発達障害者の地域支援・社福援技論A・障害児の心理・■精保の制度・◆★精保論Ⅲ) スクーリング試験提出締切</p>
29	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;">↑NPO論 (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑カウンセリング 演習Ⅰ (仙台)</div> <div style="width: 15%;">↑人間関係論 (東京)</div> <div style="width: 15%;">↑福祉経営論 (=◆福祉施設管理論)(札幌)</div> </div>
30	日	

11月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	土			With103号発送予定 (11/5までに届かなければ至急ご連絡ください)
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			電話対応休止日
6	木			With103号未着申立期間 ↑
7	金			
8	土		■精神保健福祉の制度・ ◆★精神保健福祉論Ⅲ (仙台)	学習ガイダンス (仙台)
9	日			
10	月		■精保実習B事後レポート提出締切 (11/29・30受講者)	
11	火			レポート受付日 ↓
12	水			電話対応休止日
13	木			
14	金			
15	土		◆★精神保健福祉援助演習 (仙台)	
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			電話対応休止日
20	木			レポート受付日
21	金	★■社福実習指導B-3課題3・4・5・◆社福実習指導(事後)課題3-① レポート提出締切(12/13受講希望者) ★■社福演習C-2スク3単位めレポート提出締切(9~10月受講済者)		
22	土			入試のための国見C入校禁止 ↑
23	日			
24	月			
25	火			
26	水			電話対応休止日
27	木			
28	金	◆社福実習指導(事前)課題1-① 提出締切(12/20受講希望者)		
29	土		■精神保健福祉援助演習C-2+ 実習指導B-2+帰校指導(仙台)	通信制大学院入試 (1期)
30	日	★■社福演習A・◆演習Iスク 申込締切/1単位めレポート提出締切 (1月受講希望者) ★■社福演習B・◆演習II 事後レポート提出締切 (9月実習申込者)	■精保実習A申込締切・■精保演習Aスク (12・1月受講希望者)・■精保演習B(実 習免除者用)スク(1月受講希望者)申込締 切・■精保演習A 1単位めレポート提出 締切(12・1月受講希望者)・■精保演習B (実習免除者用)1単位めレポート提出締切	

2014年12月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	月	オンデマンド16 (■精保サービス・◆★精保論Ⅱ・社会福祉原論・生涯発達心理学・特講福祉心理学9) 申込締切
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	↑ 社会保障論 (東京) オンデマンド13 (福祉経営論・◆福祉施設管理論) スクーリング試験提出締切
6	土	↑ 第6回科目 修了試験 ↑ 基礎演習 (仙台) ↑ 家族心理学 (仙台)
7	日	
8	月	
9	火	12月在宅web試験申込締切
10	水	介護実習事前指導スクーリング申込締切 (1/12~14受講希望者)
11	木	
12	金	オンデマンド14 (福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法・就労支援サービス論) スクーリング試験提出締切
13	土	↑ ★■介護概論 (仙台) ↑ ◆高齢者福祉論 (仙台) (+H27 3/21・22) ↑ 就労支援サービス論 (仙台) ↑ 社会福祉援助技術実習指導B (B-3) + 演習C (C-2) (仙台・東京)
14	日	
15	月	オンデマンド17 (心理学研究法Ⅰ・社福援技論B・障害者教育総論) 申込締切 障害者教育実習の事前指導スク受講免除申請書類提出期限 (3/28・29免除希望者)
16	火	
17	水	
18	木	在宅web試験 冬期スクーリングⅡ申込締切・卒業研究提出締切 (社会福祉学科・社会教育学科)
19	金	↑ 第7回 (1月) 科目 修了試験申込締切 ↑ オンデマンド14 (福祉心理学・家族法・統計情報を見る眼・知的障害者の心理) スクーリング試験提出締切 ↑ 福祉用具と生活支援 (仙台)
20	土	↑ 児童(・家庭) 福祉論 (仙台) ↑ 心理アセスメント (仙台) ↑ ★■介護概論 (東京) ↑ ◆高齢者福祉論 (東京) (+8/30・31) ↑ ◆社福援助技術 現場実習指導 (事前) (仙台) ↑ 介護実習事前指導スク事前レポート提出締切
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	特講・心理4/社福17履修登録締切 心理学実験Ⅰ・Ⅱ単位認定レポート提出期限
25	木	↑ 発達障害教育総論 (仙台)
26	金	
27	土	↑ 聴覚障害教育 (仙台)
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

12月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	月			
2	火			レポート受付日
3	水			電話対応休止日
4	木			
5	金			With104号発送予定 (12/8までに届かなければ至急ご連絡ください)
6	土			卒業研究(福祉心理学科) 1回目ガイダンス(仙台)
7	日			学習ガイダンス(仙台)
8	月			
9	火			With104号未着申立期間 ↑
10	水			電話対応休止日
11	木			レポート受付日
12	金			
13	土		■精神保健福祉援助演習A(仙台)	
14	日			
15	月			
16	火			
17	水			電話対応休止日
18	木			
19	金			レポート受付日
20	土	★■社福演習C(2日間連続型:2月)スク 申込締切/1・2単位めレポート提出締切(実 習免除者・科目等履修生での実習希望者)	■精保演習C 2単位めレポート提出締切 (11/29・30受講者) ◆★精保演習 2単位めレポート提出締切 (11/15・16受講者) ■精保実習A事後レポート提出締切 (1/24・25受講者)	
21	日			
22	月			通学課程講義日
23	火			事務室休業日
24	水			電話対応休止日
25	木			レポート受付日
26	金			仕事納
27	土			事務室休業 (スクーリ
28	日			ングのみ 対応)
29	月			事務室休業日(～1/4) ↑
30	火			
31	水			

2015年 1月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	オンデマンド15・16 (障害者福祉論・人格心理学・■精保のサービス・◆★精保論Ⅱ) スクーリング試験提出締切
10	土	↑第7回 科目修了試験 ↑介護実習事前(・事後)指導(仙台) ↑地域福祉論(仙台) ↑コミュニケーション英語(仙台) ↑児童(・家庭)福祉論(東京) ↑社会保障論VTR(盛岡) ↑社会福祉原論(職業指導を含む)(札幌)
11	日	↑介護技術(仙台)
12	月	↓オンデマンド18 (認知心理学・社会保障論・福祉法学・更生保護制度・◆福祉法学) 申込締切
13	火	1月在宅web試験申込締切
14	水	
15	木	冬期スクーリングⅢ申込締切
16	金	オンデマンド16 (社会福祉原論・生涯発達心理学) スクーリング試験提出締切
17	土	↑★■社会福祉援助技術論B VTR (盛岡)
18	日	↓
19	月	オンデマンド19 (社会心理学・社会調査の基礎・◆社福援技論Ⅱ・社福援技総論・老年心理学) 申込締切
20	火	10月生転学科希望届提出締切
21	水	
22	木	
23	金	オンデマンド16・17 (特講福祉心理学9・心理学研究法Ⅰ・社福援技論B・障害者教育総論) スクーリング試験提出締切
24	土	↑社会福祉援助技術演習A (=◆演習Ⅰ)(仙台) ↑人的資源論(仙台) ↑カウンセリングⅠ(札幌) 在宅web試験
25	日	↓
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	卒業研究提出締切 (福祉心理学科)
31	土	

1月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	木			事務室休業日（～1/4）
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			仕事始
6	火			
7	水			
8	木			レポート受付日
9	金	★■社福演習C-2スク3単位めレポート提出締切（11～12月受講済者） ★■社福演習C（2日間連続型:2月）3単位めレポート提出締切（実習免除者・科目等履修生での実習希望者）		
10	土		■精保演習A 2単位めレポート提出締切（12/13・14受講者） ◆★精保実習事後レポート提出締切（2/14・15受講者） ■精保実習B事後レポート提出締切（2/14・15受講者）	
11	日			
12	月			
13	火			
14	水			
15	木			レポート受付日
16	金			入試のため入校禁止 ↑
17	土			事務室休業日 ↑ ↓
18	日			
19	月			
20	火	◆社福実習指導（事後）課題3-① 提出締切（2/11受講希望者）		
21	水			
22	木			
23	金			With105号発送予定 （1/28までに届かなければ至急ご連絡ください）
24	土		■精神保健福祉援助演習B（実習免除者用）（仙台） ■精神保健福祉援助演習B-2+精保実習指導 A-2+帰校指導（仙台） ■精神保健福祉演習A（仙台）	
25	日			
26	月			
27	火			レポート受付日
28	水			入試のため入校禁止 ↑
29	木			With105号未着申立期間 ↑
30	金			
31	土	社福実習最終受理判定日		入試のため国見C入校禁止 ↑

2015年 2月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	日	
2	月	オンデマンド20（保健医療サービス論・地域福祉論・心理アセスメント）申込締切 卒業研究（福祉心理学科のみ）2回目ガイダンス申込締切
3	火	4月生学費納入依頼書発送予定
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> ↑★■社会福祉 援助技術演習C (実習免除者用)(仙台) </div> <div style="width: 30%;"> ↑特講・福祉心理学4 (スクール・カウン セリング)(仙台) </div> <div style="width: 30%;"> ↑社会調査の基礎 (=◆社会福祉援助 技術論Ⅱ)VTR(盛岡) </div> </div>
8	日	↓ ↓ ↓
9	月	
10	火	第8回（2月）科目修了試験申込締切
11	水	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ↑★■社会福祉援助技術 ↓実習指導A（仙台） </div> <div style="width: 45%;"> ↑◆社会福祉援助技術現場 ↓実習指導(事後)(仙台) </div> </div>
12	木	冬期スクーリングⅣ申込締切
13	金	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ↑障害者福祉論（仙台） </div> <div style="width: 45%;"> 障害者教育実習の事前指導スク受講免除申請書類提出期限 (3/28・29免除希望者) </div> </div>
14	土	
15	日	↓ ↑★■社会福祉援助技術 ↓実習指導A（新潟）
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	3月卒業希望者再提出レポート提出期限・スクーリング受講期限 オンデマンド18・19（認知心理学・社会保障論・福祉法学・社会心理学）スクーリング試験提出締切
21	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ↑★■社会福祉援助技術 ↓実習指導A（盛岡） </div> <div style="width: 45%;"> ↓ </div> </div>
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	10月生追加履修申込締切
26	木	2015春期スクーリングⅠ申込締切 [障害者]教育実習の事前指導スクーリング 申込締切（3/28・29受講希望者）
27	金	オンデマンド18・19（更生保護制度論・◆福祉法学・社会調査の基礎・◆社福援技論Ⅱ・社福援技総論・老年心理学）スクーリング試験提出締切
28	土	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> ↑第8回科目修了試験 </div> <div style="width: 20%;"> ↑★■社会福祉援助技術 ↓実習指導A（仙台） </div> <div style="width: 20%;"> ↑医療・福祉経済論 （仙台） </div> <div style="width: 20%;"> ↑ボランティア論 （仙台） </div> </div>

2月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	日			↓
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			レポート受付日 ↓
6	金			
7	土		↑ 特講・社会福祉学17 (地域精神保健医療の現場から：ACTの取り組み) (仙台)	
8	日		↓	
9	月			
10	火			
11	水			
12	木			
13	金			
14	土		↑ ■精神保健福祉援助演習C-2+実習指導B-2+帰校指導・ ◆★精神保健福祉援助実習指導 (事後) (仙台)	
15	日		↓	
16	月			
17	火			レポート受付日
18	水			
19	木			
20	金		■精保演習A 2単位めレポート提出締切 (1/24・25受講者) ■精保演習B 2単位めレポート提出締切 (1/24・25受講者) ■精保演習B (実習免除者用) 2単位めレポート提出締切 (1/24・25受講者) ■精保実習A 事後レポート提出締切 (3/7・8受講者)	入試のため 国見C 入校禁止
21	土			↓
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			
26	木			レポート受付日
27	金			
28	土		■精保演習C-1+実習指導B-1・■精保演習C (実習免除者用) 申込締切・■精保演習C 2単位めレポート提出締切 (2/14・15受講者)	通信制大学院 入試 (2期)

2015年 3月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	日	↓ 第8回科目修了試験
2	月	3/20付卒業生判定日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	オンデマンド20 (保健医療サービス論) スクーリング試験提出締切
7	土	↑ 発達障害者の地域支援 (仙台) ↑ 心理学研究法Ⅱ (仙台) 卒業研究 (福祉心理学科) 1回目ガイダンス (仙台)
8	日	↓
9	月	
10	火	心理学研究法Ⅱ 1単位め課題2 レポート提出期限 (3月卒業希望者)
11	水	
12	木	
13	金	↑ ★■ 福祉法学 (仙台) ↑ ◆ 福祉法学 (仙台) オンデマンド20 (地域福祉論・心理アセスメント) スクーリング試験提出締切
14	土	↑ カウンセリング演習Ⅱ (仙台) ↓ ★■ 更生保護制度論 (仙台)
15	日	↓
16	月	
17	火	心理学研究法Ⅱ 1単位め課題2 レポート提出期限 (3月受講済者)
18	水	
19	木	
20	金	3月卒業生学位記・卒業証書授与式
21	土	↑ カウンセリングⅡ (仙台) ↑ ★■ 高齢者福祉論 (仙台) ↑ ◆ 高齢者福祉論 (仙台) (+12/13・14)
22	日	↓
23	月	
24	火	3/31付卒業生判定日
25	水	
26	木	↑ 肢体不自由教育 (仙台)
27	金	↑ 社会保障論 VTR (仙台)
28	土	↑ 教育実習の事前 (・事後) 指導 (仙台) ↑ 障害者教育実習の事前 (・事後) 指導 (仙台)
29	日	↓
30	月	
31	火	正科生 (4月生) 学費納入期限・休退復学届出期限

3月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	日			
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土		■精神保健福祉援助演習B-2+ 実習指導A-2+帰校指導(仙台)	
8	日			
9	月			入試のため入校禁止
10	火			レポート受付日
11	水			
12	木			
13	金			
14	土			
15	日	★■社福演習B・◆演習Ⅱスク申込締切/1単位めレポート提出締切(5~6月受講希望者)・★■社福演習A・◆演習Ⅰ事後レポート提出締切(5~6月★■演習B・◆演習Ⅱ受講希望者)	◆★精保演習スク申込締切(6・7月開講予定受講希望者)	
16	月			
17	火			レポート受付日
18	水			
19	木			
20	金			With106号発送予定(3/25までに届かなければ至急ご連絡ください)4月生進級者新年度履修によるスクーリング受講開始可能日
21	土		↑精神科リハビリテーション学(仙台)	
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			
26	木			With106号未着申立期間
27	金			
28	土			
29	日			
30	月			
31	火		■精保演習B 2単位めレポート提出(3/7・8受講者)	レポート受付日

平成26年度 学習ガイダンス

学習ガイダンスでは、『学習の手引き』をもとに通信教育部で学習を始めるにあたって是非知っておいてほしいこと（学習の進め方や諸手続きなど）を解説します。

■ 3～6月に行われるもの

開催日	時間	開催地	会場	Map
3/29(土)	10:00～12:00	仙台	東北福祉大学（国見キャンパス） 1号館2階122教室	p. 198
4/5(土)	10:00～12:00			
4/13(日)	14:00～16:00			
4/26(土)	17:45～19:00			
5/3(土)	17:45～19:00			
5/17(土)	10:00～12:00			
6/15(日)	14:45～16:45	仙台	東北福祉大学（国見キャンパス） 3号館2階321教室	p. 198
5/17(土)	9:20～10:50	札幌	かでの2・7 10階1050会議室	
5/11(日)	13:15～14:45	青森	アウガ 5階研修室	p. 201
3/29(土)	13:15～14:45	盛岡	アイーナ 8階会議室802	p. 202
5/10(土)	10:00～11:30		アイーナ 8階会議室803	
3/30(日)	11:15～12:45	秋田	秋田県生涯学習センター 5階第3研修室	p. 203
5/11(日)	13:15～14:45	山形	遊学館3階第2研修室（山形市緑町1-2-36 県立図書館）	
3/29(土)	13:15～14:45	福島	福島テルサ 3階中会議室（あづま）	p. 205
5/10(土)	10:00～11:30	東京	中央大学 駿河台記念館 3階350号室	p. 208
4/5(土)	10:00～11:30	東京	東北福祉大学 東京サテライト（四ツ谷）（予定）	p. 208
5/11(日)	13:15～14:45	新潟	新潟医療福祉カレッジ 2号館	p. 209

■ 8～11月に行われるもの = 追加などは8月発行の『With』101号でご案内

開催日	時間	開催地	会場	Map
8/24(日)	14:00～16:00	仙台	東北福祉大学（国見キャンパス） 1号館2階122教室	p. 198
9/13(土)	10:00～12:00			
10/5(日)	14:00～16:00			
10/18(土)	14:00～16:00			
11/8(土)	14:00～16:00			
12/7(日)	14:45～16:45			
8/30(土)	15:30～17:00	札幌	かでの2・7 7階750研修室	p. 199
8/23(土)	13:15～14:45	青森	アウガ 5階研修室	p. 201
8/24(日)	13:15～14:45	盛岡	アイーナ 8階研修室810	p. 202
10/26(日)	13:15～14:45		アイーナ 8階研修室812	
9/7(日)	15:15～16:45	秋田	秋田県生涯学習センター 5階第3研修室	p. 203
10/25(土)	10:00～11:30	福島	福島テルサ 3階中会議室（あづま）	p. 205
9/6(土)	11:15～12:45	東京	東北福祉大学 東京サテライト（四ツ谷）（予定）	p. 208
9/7(日)	15:15～16:45	新潟	新潟医療福祉カレッジ 2号館	p. 209

平成26年度からの変更点

平成26年度からの変更点で主なものは下記のとおりです。とくに平成25年度以前入学者は、所持している『学習の手引き』の該当箇所の修正をお願いいたします。26年度入学者はこれらの変更点は『学習の手引き 2014』『レポート課題集2014（社会福祉編）』『(心理・教職編)』に掲載されていますので、とくに意識していただく必要はありません。

参照ページ欄 学＝『学習の手引き』（◆＝2002-2008◆版，★＝2009-2011★版，2013＝2013年版）
社福＝『レポート課題集2014（社会福祉編）』
心教＝『レポート課題集2014（心理・教職編）』 の該当ページ

1 履修・カリキュラム・資格取得・学費などについての変更

参照ページ	変更事項	変更内容
学◆・★ p. 15, 2013 p. 17	大規模災害・特別警報 発令時の特別対応	原則は「警報」などが発令されてもスクーリング・科目修了試験は中止とはなりません。しかし、東日本大震災級の 大規模災害時、数十年に一度の基準で発令される「特別警報」が開講日の午前7時時点で実施都市（都道府県）に発令された場合はスクーリング・科目修了試験は原則中止となります。
学◆・★ p. 6, 2013 p. 8	スクーリング受講者専用別レポート（郵送用）の有料化	web上で解答可能な一部科目について、郵送用の別レポート配付を希望する場合は1科目500円を予定していましたが、平成26年度は有料化は実施しません。ただし、できるだけ「TFUオンデマンド」上で解答してください。
学◆・★ p. 7, 2013 p. 9	別レポート実施予定科目一覧	『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 18に変更。
学1章Ⅰ	年度内履修登録単位数 の上限設定	1年間の最大履修登録単位数は超過履修費を納入しても60単位以内。また、年度の初回履修登録は超過履修費が必要になる場合は40単位以内。
学1章Ⅱ	福祉と生活	『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 57のとおり平成26年度までの開講。平成27年4月以降はレポート提出や科目修了試験受験はできなくなります。また、平成26年度はR科目となり、スクーリングの開講はなし。
学1章Ⅱ	情報処理Ⅰ	平成24年度以降入学者は共通基礎科目に変更（履修方法R or SRに変更）。スクーリング受講条件あり（本冊子 p. 106）。
学1章Ⅱ	医療・福祉経済論	全学生に対し新設（2単位 R or SR）。「社会福祉学科 専門選択科目」、「福祉心理学科 専門選択科目B群」に算入。
学1章Ⅱ	特講・福祉心理学	平成26年度開講分は社会福祉学科の方はすべて「専門選択科目」に算入。福祉心理学科の方は変わらず「専門選択科目A群」に算入。
学1章Ⅲ	単位互換協定にもとづく認定単位	本冊子 p. 46参照。

参照ページ	変更事項	変更内容
学3章II 心教 p. 135	高等学校教諭一種免許状(福祉)	平成29年度までに教育実習や教職実践演習の受講を終える必要があります(予定, 本冊子 p. 42参照)。
学3章III 心教 p. 193	特別支援学校教諭一種免許状	平成29年度までに障害者教育実習を終える必要があります(予定, 本冊子 p. 42参照)。
学3章IV・V	社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験対策講義の受講方法の変更	履修方法Rに変更。履修登録なしでも受講可能に変更。本冊子 p. 159~160参照。
学3章IV	社会福祉士実習関連科目の26年度締切	本冊子 p. 34~36参照。
学3章V	■精保演習A・B・C・実習指導A・B・実習A・B科目の受講条件の変更	平成24年度以降入学者の「■精保演習A・B・C・実習指導A・B・実習A・B科目」の受講条件の変更。『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.231~236参照。26年度の締切は本冊子 p. 37~41参照。
学3章VI	社会福祉主事任用資格	福祉心理学科の方の取得希望者は「社会福祉主事・指定科目」の1~19の枠の中から3つの枠を選んで3科目以上単位修得必要。1・2年次入学者でも「社会福祉主事任用資格」が取得できない場合あり。
学3章追加	認定こども園法にともなう幼稚園教諭免許状・保育士取得特例の講座の科目追加	保育士資格、幼稚園教諭免許状のいずれか一方を所持、平成31年度末までに実務経験3年など特例講座受講資格を有することが必要。 25年度までの在学者、26年度の正科生で受講希望の方は、履修登録用紙に希望科目を手書きで記載し、①保育士資格または幼稚園教諭免許状のコピーを同封、②学籍番号・氏名、および実務経験3年の勤務(予定)幼稚園・保育園などを記載した別紙を同封。
学3章追加 心教 p. 283~284	履修証明プログラム「カウンセリングの基礎を学ぶ」コース	指定科目の中からスクーリングを90コマ以上受講し、スクーリング試験に合格すれば、履修証明書の発行が可能となります。詳細は『レポート課題集2014(心理・教職編)』p. 283~284参照。
学5章	学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)	本冊子 p. 43参照。卒業時に身につけているように意識して学んでいただきたい項目です。
学5章	GPAについて	本冊子 p. 45参照。留学をする方以外はあまり気にされる必要はありません。
学6章VII	郵便料金	消費税増税により、ハガキ52円 封書82円などに変更。定形外も大半が料金変更。さまざまな箇所の「50円 80円切手貼付」などの記載は4月1日以降すべて「52円 82円」に読み替えてください。第4種郵便は15円に変更なし。
学7章	在宅web科目修了試験	「TFUオンデマンド」の同時アクセス数に制限があるため、受験者多数の場合、科目または学籍番号によりグループ分けし、グループにより当日の別時間または翌日の同時時間に変更させていただく場合があります。詳細は『With』または受験者にお知らせします。
学11章	社会福祉士・体験学習費の有料化	平成25年度以前に入学された方は、平成26年4月~29年3月体験学習実施の場合は、有料(3日間5,000円)となります。平成26年度以降入学者は無料。
学11章IV	社会福祉援助技術実習費の変更	平成25年度以前に入学された方は、現在80,000円のところ平成31年度以降の実習受講については110,000円になります。また、再入学し、科目等履修生として実習を受講する方も、改定後の110,000円となります。
学11章IX	レポート用紙追加購入価格	郵送の場合、10冊1セット300円以外に3冊1セット100円で販売いたします。

参照ページ	変更事項	変更内容
学11章XI	学生用掲示板	「TFUオンデマンド」上に学生同士の情報交換を相互に共有できる「学生用掲示板」を設置。「TFUオンデマンド」ログイン方法は学習の手引き10章参照。
各科目	平成26年度からの教科書変更科目 ＝本冊子 巻末申込書参照	福祉法学，保健医療サービス論，福祉行財政と福祉計画・福祉計画法，福祉社会学，社会福祉原論（職業指導を含む），社会福祉援助技術実習指導A・B（社会福祉援助技術現場実習指導），社会福祉援助技術（現場）実習 社会福祉法制，福祉用具と生活支援，リハビリテーション論， 精神保健福祉論Ⅰ・精神保健福祉の理論，精神保健福祉援助技術各論，精神保健福祉論Ⅱ・精神保健福祉のサービス，精神保健福祉論Ⅲ・精神保健福祉の制度，精神障害者の生活支援システム，精神保健学，精神保健福祉援助技術総論，精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ，精神科リハビリテーション学，精神医学，精神保健福祉援助演習，精神保健福祉援助演習A・B・C，精神保健福祉援助実習，精神保健福祉援助実習指導A・B・実習A・B， 生活行動と人体，人格心理学，肢体不自由教育，病弱教育，コミュニケーション障害教育，教育実践演習（高） 変更後の教科書は本冊子巻末申込書参照。

2 科目の担当教員などの追加・変更

26年度よりスクーリングを増やすために、会場により講義をおこなう担当教員が異なる場合が増えます。ここにあげた内容は『レポート課題集2014（社会福祉編）（心理・教職編）』にも大半が記載されています。

参照ページ	変更事項	変更内容
社福 p. 57	福祉と生活	履修方法Rに変更。平成26年度で閉講。
社福 p. 59	情報処理Ⅰ	履修方法 R → R or SRに変更。スクーリング受講条件を設定（本冊子 p. 106）。
社福 p. 77 社福 p. 167	高齢者福祉論	担当教員 石附 敬を追加（仙台スクーリング）
社福 p. 79 社福 p. 170	介護概論	担当教員 城戸裕子を追加（東京スクーリング）
社福 p. 86	障害者福祉論	担当教員 関川伸哉を追加（仙台スクーリング）
社福 p. 101	公的扶助論	担当教員 下村幸仁を追加（東京スクーリング）
社福 p. 104	医学一般	担当教員 井手貴治を追加（スクーリング担当）
社福 p. 122 社福 p. 181	社会調査の基礎 社会福祉援助技術論Ⅱ	担当教員 石附 敬（レポート添削指導担当），熊本博之（東京スクーリング）を追加
社福 p. 131 社福 p. 174	福祉行財政と福祉計画 福祉計画法	担当教員 小佐々典靖を追加（東京スクーリング）
社福 p. 151	社会福祉援助技術実習 指導B	担当教員 関屋光泰（東京スクーリング），悪七尚広（札幌スクーリング）を追加
社福 p. 225	精神医学	担当教員 浅野弘毅，滝井康孝，高野毅久を追加（仙台スクーリング） 履修方法 R → R or SRに変更。
社福 p. 237・ 241・246	精神保健福祉援助演習 A・B・C等	担当教員 狩野俊介・山本操里・小野芳秀を追加

参照ページ	変更事項	変更内容
社福 p. 284	NPO論	担当教員 金政信に変更
社福 p. 301	福祉機器論	科目名変更 → 福祉用具と生活支援
社福 p. 305	リハビリテーション論	担当教員 稲垣成昭に変更
社福 p. 314	医療・福祉経済論	新規開講追加 履修方法 R or SR 2単位
心教 p. 21	臨床心理学	担当教員 小坂守孝を追加（札幌スクーリング）
心教 p. 25・241	社会心理学・発達障害者の心理	「TFUオンデマンド」上の『レポート課題集』記載の「論述式レポート」提出は中止。
心教 p. 77	児童青年心理学	担当教員 益谷 真を追加（新潟スクーリング）
心教 p. 92	心理療法	担当教員 萩原豪人を追加（東京スクーリング）
心教 p. 98	心理療法 スクーリング受講条件の設定	受講条件 受講申込締切日までに、「心理学概論」、「人格心理学」、「臨床心理学」、「心理アセスメント」、「カウンセリングⅠ・Ⅱ」、「カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱ」のなかから4科目程度以上学習を終えていること
心教 p. 114	人間関係論	担当教員 熊谷智博を追加（東京スクーリング）
心教 p. 216	聴覚障害者の生理・病理	担当教員 沖津卓二に変更
心教 p. 247	コミュニケーション障害教育 科目名と領域の変更	平成27年4月以降、科目名のみ「言語障害教育」に変更、主たる領域→重複・LD等（重複・言語・情緒・LD・ADHD）・含まれる領域→聴覚障害者は変更なし。p. 247の領域変更に記載の変更はしない予定。科目名のみ変更。

社会福祉士 演習・実習科目関連

平成26年度「★社会福祉援助技術実習B」「★社会福祉援助技術演習C」「◆社会福祉援助技術実習指導」 各課題提出締切等

実習受講者用

【新カリキュラム受講者対象】

★社会福祉援助技術実習指導B-1 + 演習C-1

開講日	開講地	実習指導B 課題1	演習C 1単位めレポート	演習C 2単位めレポート
4/12・13	仙台	3/15	4/8	スクーリング 当日まで
4/19・20	仙台			
5/10・11	仙台	4/15		
5/17・18	仙台・札幌・東京・新潟			

★■社会福祉援助技術実習指導B-2

開講日	開講地
6 / 7	仙台
6 / 14	仙台・札幌・青森・秋田・郡山
6 / 15	盛岡・山形・東京・新潟

★■社会福祉援助技術実習指導B-3 + 演習C-2

開講日	開講地	実習指導B 課題3・4・5	演習C 3単位めレポート
8 / 30・31	仙台	8 / 8	8 / 15
9 / 20・21	仙台	8 / 29	11 / 21
10 / 18・19	仙台	9 / 26	
11 / 15・16	盛岡	10 / 24	H27 1 / 9
11 / 22・23	札幌・新潟	10 / 31	
12 / 13・14	仙台・東京	11 / 21	

【旧カリキュラム受講者対象】

◆社会福祉援助技術現場実習指導（事前）

開講日	開講地	実習指導 課題1-①	実習指導 課題1-②
4 / 12	仙台	3 / 20 ※終了	スクーリング 当日まで
4 / 19	仙台		
5 / 10	仙台	4 / 15	
5 / 17	仙台・札幌・東京・新潟		
12 / 20 (8月末実習申込者用)	仙台	11 / 28	

◆社会福祉援助技術現場実習指導（事後）

開講日	開講地	実習指導 課題3-①	実習指導 課題3-②
8 / 30	仙台	8 / 8	スクーリング 当日持参
9 / 20	仙台	8 / 29	
10 / 18	仙台	9 / 26	
11 / 15	盛岡	10 / 24	
11 / 22	札幌・新潟	10 / 31	
12 / 13	仙台・東京	11 / 21	
H27 2 / 11	仙台	H27 1 / 20	

実習免除者用

【2日間連続型】

★社会福祉援助技術演習C-1 + C-2

26年度開講日	開講地	演習C 1・2単位めレポート	演習C 3単位めレポート
7 / 26・27	仙台	6 / 20	8 / 30
H27 2 / 7・8	仙台	12 / 20	H27 1 / 9

【分割型】

★社会福祉援助技術演習C-1

開講日	開講地	演習C 1・2単位めレポート
4 / 13	仙台	4 / 8
4 / 20	仙台	
5 / 11	仙台	
5 / 18	仙台・札幌・ 東京・新潟	

★社会福祉援助技術演習C-2

開講日	開講地	演習C 3単位めレポート
8 / 31	仙台	8 / 15
9 / 21	仙台	11 / 21
10 / 19	仙台	
11 / 16	盛岡	H27 1 / 9
11 / 23	札幌・新潟	
12 / 14	仙台・東京	

『学習の手引き』（2013年版・2009－2011★版・2002－2008◆版）訂正箇所

参照ページ	変更事項	変更内容
p. 108 (2013年版) p. 88 (2009－2011★版)	履修上の特例 2) 社会福祉士・指定科目の個別単位認定を受けた方	(誤) 演習Bの6科目 → (正) 演習Bの4科目
p. 74 (2002－2008◆版)	履修上の特例 2) 社会福祉士・指定科目の個別単位認定を受けた方	(誤) 演習Ⅱの6科目 → (正) 演習Ⅱの4科目
p. 112 (2013年版) p. 92 (2009－2011★版)	※実習申込受理条件の記述 1) レポート	(誤) なお、11月末に判定を受ける場合の「演習B」のレポート提出は特例で11月20日までとします → (正) 「演習B」のレポート提出は11月30日までとします
p. 78 (2002－2008◆版)	※実習申込受理条件の記述 1) レポート	(誤) なお、11月末に判定を受ける場合の「演習Ⅱ」のレポート提出は特例で11月20日までとします → (正) 「演習Ⅱ」のレポート提出は11月30日までとします
p. 149 (2013年版) p. 133 (2009－2011★版)	科目等履修生への再入学⑥	(誤) 10月生の場合10月20日 → (正) 10月生の場合9月上旬

参照ページ	変更事項	変更内容
p. 93 (2013年版) p. 71 (2009-2011★版)	履修不可科目の追加	「社会福祉援助技術演習A・B・C」
p. 58 (2002-2008◆版)	履修不可科目の追加	「社会福祉援助技術演習I・II」

『レポート課題集2014（社会福祉編）』訂正箇所（社会福祉援助技術実習指導B）

参照ページ	変更事項	変更内容
p. 153	スクーリング申込方法 (実習指導B-1)	(誤) 「実習指導B-1」申込締切：4/1 → (正) 「実習指導B-1」申込締切：4/1 (4月受講希望者3/15)
	スクーリング申込方法 (実習指導B-2)	(誤) 「実習指導B-2」申込締切：4/1 (4月受講希望者3/15) → (正) 「実習指導B-2」申込締切：4/1

精神保健福祉士 演習・実習科目関連

平成26年度 演習・実習指導 開講日程・各種課題等締切

旧カリキュラム（平成23年度以前入学者対象）

1) 050141 ◆★精神保健福祉援助演習

開講日	会場	申込締切日	1 単位め レポート提出締切	2 単位め レポート提出締切
6 / 28(土)・29(日)	仙台	締切済	4 / 15(火)	7 / 31(木)
7 / 12(土)・13(日)				8 / 20(水)
11 / 15(土)・16(日)				12 / 20(土)

2) 050902 ◆★精神保健福祉援助実習

事前指導

開講日	会場	申込締切日	実習計画(案) 初回提出締切	受講当日提出物
5 / 18(日)	仙台	4 / 1(火)	4 / 21(月)	①『実習課題ノート』(所定の部分まで完成) ※1 ②個人記録・誓約書・健康診断書・実習先への交通アクセス ※2
6 / 8(日)			5 / 10(土)	

※1：『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.272「課題①・②」参照

※2：「精保演習」受講時に配付の様式

3) 事後指導

開講日	会場	申込締切日	精保実習事後レポート 提出締切 ※1	受講当日提出物
9 / 6(土)・7(日)	仙台	4 / 1(火)	8 / 11(月)	『実習課題ノート』 (すべて完成) ※2
平成27年 2 / 14(土)・15(日)			平成27年 1 / 10(土)	

※1・2：『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.273「課題③」参照

新カリキュラム(平成24年度以降入学者対象)

●実習履修者・免除者共通

050157 ■精神保健福祉援助演習A・精保実習A選考試験

開講日	会場	申込締切日	1単位め レポート提出締切	2単位め レポート提出締切
6 / 28(土)・29(日)	仙台	4 / 30(水)	5 / 31(土)	7 / 31(木)
7 / 12(土)・13(日)				
12 / 13(土)・14(日)		11 / 30(日)	11 / 30(日)	平成27年 1 / 10(土)
平成27年 1 / 24(土)・25(日)				平成27年 2 / 20(金)

●旧カリキュラム「体験学習」の有料化について

『試験・スクーリング情報ブック2013』 p. 36 「050141 精神保健福祉援助演習」の「変更事項」で「平成26年度以降の体験学習実施は有料になる可能性があります」との記載について、26年度の有料化はいたしません。

●実習履修者

1) 050158 ■精神保健福祉援助演習B・050188 ■精神保健福祉援助実習指導A

精保実習A事前指導（精神保健福祉援助演習B-1・実習指導A-1・現場体験学習）

開講日	会場	申込締切日	演習B1単位め提出締切 ※1	実習計画(案)初回提出締切 ※2	受講当日提出物
9 / 6(土)・7(日)	仙台	4 / 30(水)	6 / 30(月)	8 / 11(月)	①『実習A課題ノート』（所定の部分まで完成）※3 ②個人記録・誓約書・健康診断書・実習先への交通アクセス※4
9 / 20(土)・21(日)				8 / 20(水)	

※1：『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 242 「レポート課題 1単位め」参照

※2・3：『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 251 「課題①・②」参照

※4：「精保演習A」受講時に配付の様式

精保実習A事後指導（精神保健福祉援助演習B-2・実習指導A-2・帰校指導・精保実習B選考試験）

開講日	会場	申込締切日	演習B2単位め提出締切 ※1	精保実習A事後レポート提出締切 ※2	受講当日提出物
平成27年 1 / 24(土)・25(日)	仙台	10 / 31(金)	平成27年 2 / 20(金)	12 / 20(土)	『実習A課題ノート』（すべて完成）※3
平成27年 3 / 7(土)・8(日)			平成27年 3 / 31(火)	平成27年 2 / 20(金)	

※1：『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 242 「レポート課題 2単位め」参照

※2・3：『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 252 「課題③」参照

2) 050159 ■精神保健福祉援助演習C・050189 ■精神保健福祉援助実習指導B

精保実習B事前指導（精神保健福祉援助演習C-1・実習指導B-1）

開講日	会場	申込締切日	演習C1単位め提出締切 ※1	実習計画(案)初回提出締切 ※2	受講当日提出物
5/17(土)・18(日)	仙台	締切済	4/30(水)	4/21(月)	①『実習B課題ノート』（所定の部分まで完成）※3 ②個人記録・誓約書・健康診断書・実習先への交通アクセス ※4
6/7(土)・8(日)				5/10(土)	

※1：『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.247「レポート課題 1単位め」参照

※2・3：『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.255「課題①・②」参照

※4：「精保演習A」受講時に配付の様式

精保実習B事後指導（精神保健福祉援助演習C-2・実習指導B-2・帰校指導）

開講日	会場	申込締切日	演習C2単位め提出締切 ※1	精保実習B事後レポート提出締切 ※2	受講当日提出物
11/29(土)・30(日)	仙台	10/31(金)	12/20(土)	11/10(月)	『実習B課題ノート』（すべて完成）※3
平成27年 2/14(土)・15(日)			平成27年 2/28(土)	平成27年 1/10(土)	

※1：『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.247「レポート課題 2単位め」参照

※2・3：『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.256「課題③」参照

●実習免除者

1) 050158 ■精神保健福祉援助演習B（実習免除者）

開講日	会場	申込締切日	演習B1単位め提出締切 ※1	演習B2単位め提出締切 ※2	受講当日提出物
平成27年 1/24(土)・25(日)	仙台	11/30(日)	11/30(日)	平成27年 2/20(金)	『実習B課題ノート』（所定の部分まで完成）※3

※1・2：『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.242「レポート課題」参照

※3：「精保演習B」申込者に配付

2) 050159 ■精神保健福祉援助演習C（実習免除者）

開講日	会場	申込締切日	演習C1単位め提出締切 ※1	演習C2単位め提出締切 ※2	受講当日提出物
5 / 17(土)・18(日)	仙台	締切済	4 / 30(水)	6 / 20(金)	『実習B課題ノート』 (所定の部分まで完成) ※3

※1・2：『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.247「レポート課題」参照

※3：「精保演習C」申込者に配付

●『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.233「■演習・実習指導・実習受講条件」の適用について

平成24年度以降入学者（新カリキュラム対象）の実習履修者で平成26年度に「精保実習B」、および実習免除者で「精保演習C（実習免除者用）」を受講する方は『学習の手引き』2013年版（平成24年度以降入学者適用）のp.119～122の「受講パターン」の各条件が適用されます。これら以外は全て平成26年4月1日より『レポート課題集2014（社会福祉編）』p.231～236の各条件等が適用されます。

5 『レポート課題集2014（社会福祉編）』修正点・誤植訂正など

ページ数	変更事項	変更内容
巻末様式	精神保健福祉援助実習A希望届の提出締切	(誤) 実習受講前年の9月15日 → (正) 実習受講前年の11月30日

6 『学習の手引き』2014年版（平成26年度入学者用）修正点・誤植訂正など

ページ数	変更事項	変更内容
2014p.76	社会福祉学科（精神保健福祉士受験資格取得）履修基本モデルの表下の説明	(誤) ～卒業もでき、社会福祉士の受験資格取得も～ → (正) ～卒業もでき、精神保健福祉士の受験資格取得も～
2014p.131	■受講の流れー最短で精神保健福祉士受験資格を得るためのモデルプランの表中「10月生」「精神保健福祉援助実習A申込」の※1	(誤) ※1 → (正) ※2

教職免許状取得希望の方への重要なご案内

すでに『With』や2014年版募集要項でお知らせのとおり、本学では、平成27年度に学部改組が予定されています。教職免許状を出す課程は文部科学省からさまざまな制約を受けているため、学部改組が行われた場合、今年4月の1年次入学者が4年生になる平成29年度までに高等学校教諭一種免許状（福祉）・特別支援学校教諭一種免許状の教育実習（福祉科取得希望者は「教職実践演習」も）を終えていただく必要性が高くなりました。

本件はまだ決定ではありませんが、皆さんの学習計画に大変重要な情報のため、予定情報としてお知らせいたします。

●高等学校教諭一種免許状（福祉）取得希望の方のスケジュール（予定）

平成28年7月まで	介護実習事前指導スクーリング受講 （※26年度まで7月・1月に開講 27・28年度7月のみ）
平成29年2月まで	介護実習実施
平成29年3月まで	教育実習事前指導スクーリング受講 （※毎年3月のみ開講）
平成29年7月まで	教育実習実施
平成29年8月まで	教職実践演習（高）スクーリング受講 （※毎年8月のみ開講）

●特別支援学校教諭一種免許状取得希望の方のスケジュール（予定）

平成29年8月まで	障害者教育実習事前指導スクーリング受講 （※毎年3月・8月〔または7月下旬〕のみ開講）
平成30年2月まで	障害者教育実習実施

●『レポート課題集2014（心理・教職編）』『障害者教育実習の事前事後指導』誤植訂正

ページ数	変更事項	変更内容
p. 254	障害者教育実習の事前・事後指導 事前課題	（誤）8月受講者＝第33版 p. 227～230、3月受講者＝第33版 p. 231～234 の作成資料に基づき、指導案を作成しなさい。→ （正）第33版 p. 231～234 の作成資料に基づき、指導案を作成しなさい（ただし本年3月受講希望者は第31版 p. 226～229）
p. 255	障害者教育実習の事前・事後指導 アドバイス 事前 課題解説	（誤）8月受講者＝第33版 p. 227～230（学習指導案作成問題資料2・単元・七夕集会をしよう）、3月受講者＝第33版 p. 231～234（学習指導案作成問題資料1・単元・お金の使い方）について → （正）第33版 p. 231～234（学習指導案作成問題資料2・単元・七夕集会をしよう）について（ただし本年3月受講希望者は第31版 p. 226～229）

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本学通信教育部の「卒業資格＝学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」は下記のとおりです。卒業時に下記のような力が身につけているように在学中の学修を積み重ねてください。

総合福祉学部 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

学士としての「質保証」のため「単位の厳格化」と「高い公共性と倫理性」をポリシーにしています。

学士力としては、「知識・理解」、「汎用的技能」、「態度・志向性」、「総合的な学習経験と創造的思考力」を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に学位を授与します。

社会福祉学科 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

社会福祉学科では、以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に卒業を認定します。

(1)知識・理解

1. 基礎的知識：幅広い視野と豊かな人間性に加え、社会福祉の意義と機能を理解できる。
2. 専門的知識：人と社会環境の視点から、現代の社会生活に関わる諸問題が理解できる。
3. 応用的知識：理論と実践の融合的な学びを通じて、主体的に問題を解決できる。

(2)汎用的技能

4. コミュニケーション力：多様な価値観を理解し、自己とは異なる意見や考え方をもつ様々な人々とコミュニケーションをとる（相互理解をはかる）ことができる。
5. レポート作成力：課題の趣旨を理解した後、必要な情報（資料）を収集整理し、図表を活用しながら論理的に自分の考えを相手（読者）にわかりやすく伝えることができる。
6. 情報コミュニケーション技術（ICT）活用力：ICTを用いて情報収集・分析・プレゼンテーションを行うことができる。
7. 論理的思考力：人間社会における複雑な生活問題に対して、根拠から結論を導き、簡単にわかり易く構造化しながら表現できる。
8. 問題解決力：人間社会における様々な生活問題を明確にすると共に、問題解決方法について多角的な視点から情報の収集・分析・整理を行い、解決・調整できる。

(3)態度・志向性

9. 自己管理能力：自らを律して、人間の尊厳と基本的人権を尊重する価値に基づいて行動できる。
10. 協調性・主体性：他者に配慮しながら、目標と問題を共有し、協調・協同して行動できる。
11. 倫理観：自らの良心と社会の規範やルールにしたがって行動できる。
12. 市民としての社会的責任：人びとの幸せや地域・社会の発展のために積極的に社会に関与できる。

(4)統合的な学習経験と創造的思考力

13. 創造的思考力：社会福祉の学びを統合的に活用し、自ら課題を設定し、理論と実践の融合を通して独自の解決法・解決案を導くことができる。

福祉心理学科 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

福祉心理学科では、以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に卒業を認定します。

人間理解力

1. 基礎的知識：心理学の基礎的知識を用いて、人の思考・感情・行動の原理や法則、理論について説明できる。
2. 専門的知識：心理学の専門的知識を用いて、自己を含むさまざまな人の思考・感情・行動について、その意味とその理由、自分や社会、生活との関連について説明できる。
3. 応用的知識：心理学の応用的知識を用いて、さまざまな人が抱えている心理的・社会的問題とその支援や援助について説明できる。

自己尊重のコミュニケーション力

4. コミュニケーション力：コミュニケーション・感情・人間関係・社会的スキルに関する心理学の知識と技能を活用して、他人の話をよく聞き、共感的に傾聴し、自分とは異なる意見を持つ人とも互いに尊重しながらコミュニケーションをとることができる。

他者配慮表現力

5. レポート作成力：表やグラフを活用して心と行動に関するレポートを他者にわかるように作成することができる。
6. ICT活用力：情報コミュニケーション技術（ICT）を用いて心と行動に関する情報収集・分析・プレゼンテーションを適切に行うことができる。

問題解決力

7. 論理的思考力、クリティカルシンキング力：認知・学習・思考に関する心理学の知識と技能を活用して、多角的な視点から論理的に分析できる。
8. 問題解決力：個人・個人間の関係・集団における問題を発見し、その問題の解決・調整に必要な情報の収集・分析・整理し、その問題を解決・調整できる。

自己コントロール力

9. 自己管理能力：自己理解・セルフコントロールに関する心理学の知識と技能を踏まえて自らを律して行動できる。

対人調整力

10. チームワーク、リーダーシップ：チームワーク・リーダーシップに関する心理学の知識と技能を踏まえて、他者に配慮しながら、目標と問題を共有し、協調・協同して行動できる。

社会貢献力

11. 倫理観：倫理・道徳に関する心理学の知識と技能を踏まえて、自らの良心と社会の規範やルールにしたがって行動できる。
12. 市民としての社会的責任：社会化・向社会的行動・社会貢献に関する心理学の知識と技

能を踏まえて、人びとの幸せや地域・社会の発展のために積極的に社会に関与できる。

13. 創造的思考力：心理学の知識・技能・態度を統合的に活用し、自ら課題を設定し、実験・調査などを行い、分析・整理して独自の解決法・解決案を導き、社会に貢献できる。

学士力では、①～③が知識・理解、④～⑧が汎用的技能、⑨～⑫が態度・志向性、⑬が統合的な学習経験と創造的思考力にあたります。

「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」「履修系統図」などは、通信教育部ホームページから閲覧ください。

GPAについて

グローバル化の流れを受けて、本学通信教育部では、2014年度より国際的な成績評価基準であるGPA制度を導入いたします。1年間の学修を終えて履修状況票を発送する際にGPA（0点～4点の得点表示）を通信教育部で計算して連絡する予定です。

1 GPAとは

GPA (Grade Point Average) は世界的に用いられている成績評価です。

グレートポイント (GP) は、100～90点を4.0、89～80点を3.0、79～70点を2.0、69～60点を1.0、59点以下を0として換算します。そして、GPAの計算式は下記のとおりです。

$$\text{GPA} = \frac{\text{「秀」の単位数} \times 4 + \text{「優」の単位数} \times 3 + \text{「良」の単位数} \times 2 + \text{「可」の単位数} \times 1 + \text{「不可」の単位数} \times 0}{\text{履修登録した科目の単位数合計（「不可」「履修放棄」を含む）}}$$

小数点以下第二位まで求めます（小数点以下第三位を四捨五入）。

表1 評定、点数、評価基準、GPの関係

評定	点数 (100点満点)	評価基準			GP (科目の評点)
		到達目標	成績	判定	
秀	90点～100点	ほぼ完全に達成	きわめて優秀	合格	4
優	80点～89点	十分に達成	優秀		3
良	70点～79点	概ね達成	良好		2
可	60点～69点	最低限達成	最低の合格可		1
不可	59点以下	達成していない	合格不可	不合格	0

※なお、100点満点の点数は学内計算用であり、学生に開示するものとしては数値を算出しておりません。

2 通信教育部におけるGPAについて

GPAは、自らの学修状況（学修の到達目標の達成レベルやその推移等）をふり返り、自己管理して学んでいくために活用してください。

海外の大学・大学院へ進学される場合は、卒業時の「通算GPA」の得点を良くしておくことを推奨いたします。また、今後、国内の大学・大学院に進学する場合などにも、GPAの得点が判断材料になる可能性もあります。

進学をお考えではない方も、目安として卒業時の「通算GPA」が2.0以上になることをめざしていただければと存じます（最低限1.5以上ないと卒業が難しくなります）。安易な履修放棄を避け、自ら積極的に学習し、学習目標の達成と向上をめざすことが望まれます。

通学課程の講義の受講による単位修得

本学通学課程の毎週の講義を受講することによって、当該科目の単位を修得する「学内単位互換制度」が平成26年度より再開します。

【スクーリング受講料・制度利用上の留意点】

- ・ 1単位あたり15,000円のスクーリング受講料が必要となります（例：2単位科目30,000円）。また、その他に諸費用が必要な科目があります。
- ・ 通学課程の「科目等履修生」に準じる扱いとなり、通学課程の講義の受講にあたっては、選考があります。
- ・ この制度を利用できるのは、通信教育部の「正科生」のみで、通信教育部の「科目等履修生」は受講できません。
- ・ この制度の利用を希望する方は、毎年3月末、8月末までに通信教育部あてに詳細をお問い合わせください。

【申込みができる科目や通学課程の単位修得について】

- ・ 演習・実習・実習指導・実験・研究法などの科目は受講できません。また、通信教育部で在籍している学科の専門科目および総合基礎科目のみが受講できる科目となります。
- ・ パソコンの所持が必要な科目が大半です。通学課程の毎週の講義の休講の情報などもパソコン上で連絡されます。
- ・ その他、単位修得のルールは、通学課程の「学則」によります（ガイダンスを受講していただきます）。
- ・ 1年間にこの単位互換で履修登録できる単位数は10単位までとなり、規定に従い、共通基礎科目10単位以内、専門選択科目20単位以内で所属している学科の卒業要件単位となります。

2部

科目修了試験

【この部に掲載の内容】

平成26年度 科目修了試験実施予定	p. 48~50
平成26年度 科目修了試験会場	p. 51~53
在宅web科目修了試験	p. 54

p. 48~49に掲載の「レポート提出期限・申込締切日」は、履修方法：R（レポート+科目修了試験）で単位を修得しようと思う科目については、非常に大切な日になります。当日までに大学必着でレポートと『With』各号の申込みハガキを送付していただく必要があります。

会場・科目修了試験を申込んだ方には締切日の週の土曜日までに「受験許可証」を発送いたします。「受験許可証」が締切日の翌週水曜日までに届かなければ木曜日午前中に至急ご連絡ください。

平成26年度 科目修了試験実施予定

会場（p. 51～53参照）確保の都合上、日程や開催地が変更される場合がございます。
変更や決定は今後の『With』でご案内します。ご了承ください。

回	レポート提出期限 申込締切日	試験実施日 (集合は開始の15分前)	開催地 (予定=変更される場合があります)
第1回	4/23(水)必着 または 4/19(土)消印有効	5/10(土)13:30～	帯広・盛岡・山形・福島・川口・大阪
		→ 5/11(日)9:45～	仙台・札幌・青森・秋田・東京・新潟
		5/11(日)15:45～	仙台(当日のスクーリング受講者のみ受験可)
在1	5/15(木)正午必着	5/27(火)19:30～20:15	第1回在宅web科目修了試験
第2回	5/28(水)必着 または 5/24(土)消印有効	6/14(土)13:30～	仙台・札幌・青森・宮古・秋田・郡山・ 水戸・長岡・大阪・広島・那覇
		→ 6/15(日)9:45～	釧路・旭川・盛岡・山形・宇都宮・東京・ 新潟・福岡
		6/15(日)14:45～	仙台(※当日のスクーリング受講者のみ受験可)
在2	6/24(火)正午必着	7/6(日)9:30～10:15	第2回在宅web科目修了試験
第3回	7/9(水)必着 または 7/5(土)消印有効	7/26(土)9:30～	仙台・盛岡
		→ 7/26(土)13:30～	札幌・酒田・いわき・横浜・長岡・名古屋
		7/27(日)9:45～	東京・函館
		8/3(日)15:45～	仙台(※当日の障害者教育実習事前指導スクーリング受講者のみ受験可)
在3	8/8(金)正午必着	8/21(木)19:30～20:15	第3回在宅web科目修了試験
第4回	8/20(水)必着 または 8/16(土)消印有効	9/6(土)13:30～	釧路・盛岡・福島・横浜・長野・広島・那覇
		→ 9/7(日)9:45～	札幌・秋田・山形・宇都宮・東京・新潟・ 大阪
		9/7(日)13:30～	仙台・青森
		9/7(日)16:15～	仙台(当日のスクーリング受講者のみ受験可)
在4	9/16(火)正午必着	9/27(土)9:30～10:15	第4回在宅web科目修了試験
第5回	10/8(水)必着 または 10/4(土)消印有効	10/25(土)13:30～	旭川・八戸・秋田・山形・郡山・横浜・ 長岡・名古屋・福岡
		→ 10/26(日)9:45～	札幌・盛岡・水戸・新潟・大阪
		10/26(日)13:30～	帯広・東京・静岡・富山
		10/26(日)16:15～	仙台

回	レポート提出期限 申込締切日	試験実施日 (集合は開始の15分前)	開催地 (予定=変更される場合があります)
在5	10/28(火)正午必着	11/9(日)9:30~10:15	第5回在宅web科目修了試験
第6回	11/19(水)必着 または 11/15(土)消印有効	12/6(土)13:30~	札幌・盛岡・酒田・長岡・小山・横浜・岡山・那覇
		12/7(日)9:45~	青森・宮古・郡山・新潟
		12/7(日)14:45~	仙台・東京
在6	12/9(火)正午必着	12/18(木)19:30~20:15	第6回在宅web科目修了試験
第7回	12/19(金)必着 または 12/16(火)消印有効	1/10(土)9:30~	盛岡
		1/10(土)13:30~	旭川・函館・福島・水戸・横浜・長野・大阪
		1/11(日)9:45~	釧路・青森・山形・宇都宮・新潟・福岡
		1/12(祝)13:30~	秋田・いわき・浜松
		1/12(祝)14:45~	仙台・札幌・東京
在7	1/13(火)正午必着	1/24(土)9:30~10:15	第7回在宅web科目修了試験
第8回	2/10(火)必着 または 2/6(金)消印有効	2/28(土)13:30~	旭川・盛岡・山形・郡山・広島
		3/1(日)9:45~	札幌・青森・秋田・水戸・東京・新潟・大阪
		3/1(日)13:30~	仙台

【ご注意ください点】

- 1) 東京会場において申込者が多数になる場合、1・2科目受験者等の試験時間を変更させていただく場合があります。
- 2) 在宅web科目修了試験について、受験者が50名を超えた場合、予定日の翌日、または当日の別時間などに変更をいただく場合があります。その他、在宅web科目修了試験については、p.54をご覧ください。
- 3) 申込方法と会場案内は、実施1~2カ月前の機関誌『With』でご案内します。申込締切日必着で、申込む科目のレポートと『With』巻末の科目修了試験申込ハガキが通信教育部に到着していることが必要です。
- 4) 試験結果の発表は、各科目修了試験の最終日から1カ月後を予定しています。次の試験の申込締切日が試験結果発表日より前の場合は、申し込んでおかないと受験で

きないため、前回の結果不明科目を含めて申込むことをお奨めします。5科目以上受験申込みを行った場合は、ハガキの①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧欄に書かれた順に4科目以内で受験許可科目を判定いたします。

5) 科目修了試験を受験して単位を修得する場合の受験期限は下記のとおりです。

- ① 3月卒業希望者・3月末までに単位修得証明書の発行を希望する方→1月の試験までを受験し合格することが必要です（3月卒業希望者→1月の不合格科目に限り、2～3月の試験を受験可）。
- ② 9月卒業希望者・9月末までに単位修得証明書の発行を希望する方→7～8月の試験までを受験し合格することが必要です（9月卒業希望者→7～8月の不合格科目に限り、9月の試験を受験可）。
- ③ 社会福祉援助技術実習・精神保健福祉援助実習申込受理判定を11月末に希望する方→10月の試験までを受験し合格する必要があります。申込受理判定を1月末に希望する方→1月の試験までを受験し合格する必要があります。

6) 情報処理Ⅰの科目修了試験（在宅）は『学習の手引き』7章記載の方法で実施しています。また、社会教育学科学生が社会教育学科のみで卒業単位になる科目の科目修了試験を受験する場合、在宅試験が可能です。

7) 大規模災害がおこり試験が実施できない場合、何らかの代替方法で試験を実施いたします。

8) 科目修了試験については『学習の手引き』7章をご一読の上お申込みや受験をお願いいたします。

平成26年度 科目修了試験会場

日程の入っている会場はほぼ決定している試験会場ですが、本学または会場の都合により変更される場合もあります。ご了承ください。

開催地		試験予定日	会場名	所在地	Map
都道府県	都市名				
宮城	仙台	5/11, 6/14, 6/15(特別), 7/26, 8/3(特別), 9/7(通常), 12/7, 1/12, 3/1	東北福祉大学 国見キャンパス	仙台市青葉区国見1-8-1	p. 198
		9/7 (特別), 10/26	東北福祉大学 ステーションキャンパス館	仙台市青葉区国見1-19-	p. 199
北海道	札幌	5/11, 6/14, 7/26, 9/7, 10/26, 12/6, 1/12, 3/1	北海道立道民活動センタービル (かでの2・7)	札幌市中央区北2条西7丁目1	p. 199
	釧路	6/15	釧路市生涯学習センター	釧路市幣舞町4-28	p. 199
		9/6, 1/11	未定 (上記を予定)		
	帯広	5/10	とかちプラザ	帯広市西4条南13丁目1	p. 200
		10/26	未定 (とかちプラザを予定)		
	旭川	6/15, 10/25, 1/10, 2/28	旭川市ときわ市民ホール	旭川市5条通4丁目	p. 200
函館	7/27, 1/10	函館大妻高等学校 大妻会館	函館市柳町14-23	p. 200	
青森	青森	5/11, 6/14, 9/7, 1/11	アウガ (青森市男女共同参画プラザ カダール)	青森市新町1-3-7 アウガビル5階	p. 201
		12/7, 3/1	アスパム	青森市安方1-1-40	p. 201
	八戸	10/25	ユートリー (八戸地域地場産業振興センター)	八戸市一番町1-9-22	p. 201
	弘前		弘前商工会議所	弘前市上鞆師町18-1	
岩手	盛岡	5/10, 6/15, 7/26, 9/6, 10/26, 12/6, 1/10, 2/28	アイーナ (いわて県民情報交流センター)	盛岡市盛岡駅西通1-7-1	p. 202
			岩手教育会館	盛岡市大通1-1-16	p. 202
			岩手県自治会館	盛岡市山王町4-1	p. 202
			アピオ (岩手産業文化センター)	滝沢市砂込389-20	p. 203
	宮古	6/14, 12/7	宮古市民総合体育館 (シアリーナ)	宮古市小山田2-1-1	p. 203

開催地		試験予定日	会場名	所在地	Map
都道府県	都市名				
秋田	秋田	5/11, 6/14, 9/7, 10/25, 1/12, 3/1	秋田県生涯学習センター	秋田市山王中島町1-1	p. 203
			日本赤十字秋田看護大学・短期大学	秋田市上北手猿田字苗代沢17-3	p. 204
山形	山形	5/10, 10/25, 2/28	山形医療技術専門学校	山形市大字前明石字水 下367	p. 204
		6/15, 9/7, 1/11	学校法人 明德学園	山形市旅籠町3-2-14	p. 204
			特別養護老人ホーム な がまち荘	山形市長町751	p. 53
	酒田	7/26	酒田市中央公民館（総合 文化センター）	酒田市中央西町2-59	p. 205
		12/6	未定（上記を利用予定）		
福島	福島	5/10, 9/6, 1/10	福島テルサ	福島市上町4-25	p. 205
	郡山	6/14, 10/25, 12/7, 2/28	郡山女子大学	郡山市開成3-25-2	p. 205
			郡山市労働福祉会館	郡山市虎丸町7-7	p. 206
			貸会議室ギャラリー虎丸 町	郡山市虎丸町15-4	p. 206
いわき	7/26, 1/12	LATOV（いわき産業創 造館）	いわき市平字田町120	p. 206	
茨城	水戸	6/14, 10/26, 1/10, 3/1	茨城県立青少年会館	水戸市緑町1-1-18	p. 207
栃木	宇都宮	6/15, 9/7, 1/11	栃木県総合文化センター	宇都宮市本町1-8	p. 207
	小山	12/6	白鷗大学 東キャンパス （予定）	小山市駅東通り2-2-2	
埼玉	川口	5/10	リリア（川口総合文化セ ンター）	川口市川口3-1-1	p. 207
東京	東京	5/11, 6/15, 7/27, 9/7, 10/26, 12/7, 1/12, 3/1	東北福祉大学 東京サテ ライト（四ツ谷）（予定）	新宿区四谷1-8-8佐伯千 成ビル7階	p. 208
			中央大学 駿河台記念館	千代田区神田駿河台 3-11-5	p. 208
神奈川	横浜	7/26, 9/6, 10/25, 12/6, 1/10	横浜市教育会館	横浜市西区紅葉ヶ丘53	p. 209
新潟	新潟	5/11, 6/15, 9/7, 10/26, 12/7, 1/11, 3/1	新潟医療福祉カレッジ 2号館	新潟市中央区笹口2-5-1	p. 209
	長岡	6/14, 7/26, 10/25, 12/6	長岡こども福祉カレッジ 1号館	長岡市殿町1-1-32	p. 209
富山	富山	10/26	富山県民小劇場ORBIS 6階会議室	富山市桜町1-1-61マリ エとまや6階	p. 210
長野	長野	9/6, 1/10	長野県教育会館	長野市旭町1098	p. 210

開催地		試験予定日	会場名	所在地	Map
都道府県	都市名				
静岡	静岡	10/26	もくせい会館	静岡市葵区鷹匠3丁目6-1	p. 210
	浜松	1/12	未定		
愛知	名古屋	7/26, 10/25	愛知学院大学 楠元学舎 短期大学部	名古屋市千種区楠元町1-100	p. 211
大阪	大阪	5/10, 6/14, 9/7, 10/26, 1/10, 3/1	関西大学 天六学舎	大阪市北区長柄西1-3-22	p. 211
岡山	岡山	12/6	岡山国際交流センター	岡山市北区奉還町2丁目2番1号	p. 211
広島	広島	6/14, 9/6, 2/28	RCC文化センター	広島市中区橋本町5-11	p. 212
福岡	福岡	6/15	ももちパレス (福岡県立福岡勤労青少年文化センター)	福岡市早良区百道2-3-15	p. 212
		10/25, 1/11	未定 (上記を利用予定)		
沖縄	那覇	6/14, 9/6, 12/6	沖縄県青年会館	那覇市久米2-15-23	p. 212

山形

会場名▶ 特別養護老人ホーム **ながまち荘**

住 所▶ 〒990-0811 山形市長町751番地

電 話▶ 023-684-2391

交通アクセス▶ 山交バス：JR奥羽本線、仙山線千歳駅前下車徒歩10分

※山交バス路線：山形～楯岡線、山形～漆山～天童線、山形～漆山住宅前、山形～寺津

JR：羽前千歳駅下車徒歩15分

駐車場▶ あり



在宅web科目修了試験

試験的に、一部の科目について、「TFUオンデマンド」（『学習の手引き』10章）を利用した在宅でのweb科目修了試験を実施いたします。

●実施科目 「★■社会福祉援助技術総論」「医学一般」「高齢者福祉論」「介護概論」「★■保健医療サービス論」「★■福祉経営論」「◆福祉施設管理論」「社会保障論」「ケアマネジメント論」「心理学概論」「臨床心理学」「人格心理学」「社会心理学」「認知心理学」「統計情報を見る眼」「知的障害者の心理」「聴覚障害者の生理・病理」「聴覚障害教育」「コミュニケーション障害教育」「発達障害教育総論」「発達障害者の心理」「ボランティア論」「生命の科学」「人間と教育」「初等教育課程の意義と編成」「幼児理解と保育相談」などの科目を予定（1回につき1科目のみ申込可）。

●申込・受験上の留意点・お断り

- (1) 『学習の手引き』10章記載の内容は熟読したうえでお申込みください。また、『学習の手引き』10章記載の「申込前に行うこと」を行ってから、申込みをしてください。
- (2) 在宅web科目修了試験と会場で行う科目修了試験の申込時期が重なる場合、双方に同じ科目を申込むことも可能です。結果不明のまま2つ以上の試験を受験した場合、合格の評価が先についた試験の成績が登録されます。
- (3) 在宅web科目修了試験の実施日と希望するスクーリングの開講日が重なっていても配慮はできません。どちらを優先して受講（または受験）するかはご自身の判断でお願いいたします。また、スクーリング当日、自分のパソコンを持って来ても大学構内で受験することはできません。
- (4) 在宅web科目修了試験の実施日について、受験希望者が50名を超えた場合、予定日の翌日または当日の別時間に変更をいただく場合があります。ご了承ください。

●試験採点基準 持込可となるため、通常の科目修了試験より厳しくなります。

※在宅試験では、教科書やホームページの文章を丸写しして答案とすることはできません。

●試験申込・実施方法 「TFUオンデマンド」上で行っています。各回の申込・実施方法は『With』でご案内いたします。

3部

オンデマンド・スクーリング

【オンデマンド・スクーリング アクセス先】

- ・「TFUオンデマンド」<http://www3.netrecorder.jp/tfu/login>（通信教育部ホームページ 右下「TFUオンデマンド」からもアクセス可）。
- ・『学習の手引き』10章を必ずご確認のうえお申込みください。インターネット回線につながったパソコンと、ワードの添付ファイルがやりとりできるメール環境が必須です。

【オンデマンド・スクーリング 受講上の留意点】

- ・オンデマンド・スクーリングの受講上の留意点、単位修得方法は『学習の手引き』10章および各科目の「試験要領」で必ずご確認ください。

- 申込方法・単位修得方法** 各科目一定の期間内（受講開始日～スクーリング試験提出締切日）に全コマ視聴し、コマごとの確認テストを行ったうえで、スクーリング試験提出締切日までに試験を提出することが必要です。その他、『学習の手引き』10章を必ずお読みいただき、オンデマンド・スクーリングのルールや「TFUオンデマンド」の使用方法をご理解いただいたうえでお申込みをお願いします。

平成26年度オンデマンド・スクーリング開講予定

自宅のパソコンとインターネット回線を通じて講義を受講するオンデマンド・スクーリングの平成26年度実施予定科目とスケジュールは p. 57～59のとおりです。

● p. 57～59表の見方

- ・ **申込締切** 当日正午までに「TFUオンデマンド」上での申込みが必要です。申込みをしても履修登録のない科目などは受講できません。受講許可者には、申込締切日以降受講開始日までに①スクーリング資料および②試験要領（ただしダウンロードの場合あり）、③受講料納入依頼書をお送りさせていただきます。
- ・ **受講開始日** 「TFUオンデマンド」上で講義動画や確認テスト、スクーリング受講者専用別レポートが視聴・解答できるようになります。
- ・ **受講料納入締切** 視聴ができることを確認の上受講料を納入してください。受講料納入後の返金は一切いたしません。
- ・ **スクーリング試験締切** スクーリング試験は締切日正午必着で、ワードファイルをメールに添付して送信いただく科目がほとんどです。詳細は「試験要領」で必ずご確認ください。また、締切日をもって講義動画や確認テストはいったん視聴できなくなります（再視聴は p. 57 注8 参照）。
- ・ **別レポート締切** スクーリング受講者専用別レポートのある科目はこの日までに「TFUオンデマンド」上で解答・合格が必要です。

(注1)平成25(2013)年度配本の教科書を使用している科目。必要に応じて資料配布します。

(注2)平成24(2012)年度以降に配本された教科書が必要な科目。

(注3)26年度講義録画予定科目。録画がうまくいかなかった場合は、平成25年度以前に録画したものを配信いたします。

(注4)締切日の正午必着。締切日後1～3日間は必ずメールをチェックしてください（不備の場合連絡します）。

(注5)9月卒業希望者はスクーリング試験・別レポート（再提出の方のみ）とも8月20日正午必着となります。

(注6)3月卒業希望者はスクーリング試験・別レポート（再提出の方のみ）とも2月20日正午必着となります。

※(注5)(注6)に関しまして、初回レポートの提出期限は9月卒業希望者は7月20日、3月卒業希望者は1月10日となっておりますので、オンデマンド・スクーリングを受講する場合でも、初回レポート期限までに通常課題にてレポートを提出してください。

(注7)◆＝平成14～20年度入学者 ★＝平成21～23年度入学者

■＝平成24年度以降入学者向け科目

(注8) 講義動画などはスクーリング試験締切日に視聴できなくなりますが、スクーリング試験合格者に対し、試験結果発送後2カ月間は講義の再配信を行います(たとえば6月末結果発送後8月末まで再配信)。

【4月～9月開講分】

With掲載	期	(注7)			科目名	申込締切(注4)	受講開始日	受講料納入締切	スクーリング試験提出締切(注4)	別レポート締切	試験結果発送予定		
		～20	21～23	24～									
98号	オンデマンド1		★	■	保健医療サービス論(注1)	4月7日	4月17日	4月27日	5月9日	5月19日	6月末		
		共通基礎							ボランティア論	5月16日		5月26日	
			★	■	社会福祉援助技術総論								
				心理系	統計情報を見る眼								
				心理系	老年心理学								
				■	精神保健福祉の制度(注1)	4月21日	5月1日	5月11日	5月30日	6月9日			
	◆	★		精神保健福祉論Ⅲ(注1)	6月6日				6月16日				
	◆	★	■	社会保障論									
			◆	★	■	心理	福祉心理学						
	オンデマンド3			★	■	社会福祉援助技術論A	5月5日	5月15日	5月25日	6月13日	6月23日	7月末	
					■	精神保健福祉のサービス(注2)				6月6日	6月16日		
		◆	★		精神保健福祉論Ⅱ(注2)								
				心理系	認知心理学(注2)				郵送				
オンデマンド4			★	■	福祉行財政と福祉計画	5月19日	5月29日	6月8日	6月27日	7月7日	8月末		
	◆				福祉計画法				7月4日	7月14日			
				心理系	人格心理学(注1)								
	◆	★	■	社会福祉原論(職業指導を含む)(注1)									
99号	オンデマンド5		★	■	福祉経営論	6月2日	6月12日	6月22日	7月11日	7月21日	8月末		
		◆							福祉施設管理論	7月18日		7月28日	
			★	■	社会福祉援助技術論B								
					特別支援				障害者教育総論				
			★	■	社会福祉援助技術総論								
					心理系				心理学概論				
					心理系				特講・福祉心理学Ⅱ(受容と排斥の心理学)				
オンデマンド6			★	■	社会調査の基礎	6月16日	6月26日	7月6日	7月25日	8月4日	9月末		
	◆				社会福祉援助技術論Ⅱ				8月8日	8月18日			
				心理系	生涯発達心理学								
				特別支援	知的障害者の心理								
◆	★	■	障害者福祉論										
100号	オンデマンド7				特別支援	6月30日	7月10日	7月20日	8月8日	会場試験	9月末		
					心理系				社会心理学	8月8日		8月18日	
		◆	★	■	就労支援サービス論								
	オンデマンド8				心理系	障害児の心理	7月7日	7月17日	7月27日	8月19日	8月29日(注5)		
				★	■	福祉法学(注1)				8月29日(注5)	9月8日(注5)		
			★	■	更生保護制度論								
◆					福祉法学								

With掲載	期	(注7)			科目名	申込締切 (注4)	受講開始日	受講料納入締切	スクーリング試験提出締切 (注4)	別レポート締切	試験結果 発送予定	
		～20	21～23	24～								
100号	オンデマンド9	◆	★	■	公的扶助論(注3)	7月21日	7月31日	8月10日	8月29日 (注5)	9月8日 (注5)	9月末	
		心理系		心理学研究法Ⅰ(受講条件あり)								
			★	■	介護概論							
				■	精神保健福祉の理論(注2)							
		◆	★		精神保健福祉論Ⅰ(注2)							
	◆	★	■	社会福祉援助技術総論								
	オンデマンド10	共通基礎		法の基礎(日本国憲法を含む)			8月4日	8月14日	8月24日	9月19日 (注5)	9月29日 (注5)	10月末
		心理系		心理アセスメント								
		◆	★	■	地域福祉論							

【10月～3月開講分】

With掲載	期	(注7)			科目名	申込締切 (注4)	受講開始	受講料納入締切	スクーリング試験提出締切 (注4)	別レポート締切	試験結果 発送予定		
		～20	21～23	24～									
100号	オンデマンド11	◆	★	■	公的扶助論	10月1日	10月11日	10月21日	11月7日	11月17日			
		心理系		人間関係論									
			★	■	介護概論								
101号	オンデマンド12			■	精神保健福祉の理論(注3)	10月6日	10月16日	10月26日	11月14日	11月24日	12月末		
		◆	★		精神保健福祉論Ⅰ(注3)								
		共通基礎		ボランティア論									
	オンデマンド13		★	■	社会福祉援助技術総論			10月20日	10月30日	11月9日	11月28日	12月8日	
		心理系		心理学概論									
		◆	★	■	発達障害者の地域支援								
		★	■	社会福祉援助技術論A									
102号	オンデマンド14	心理系		障害児の心理			11月3日	11月13日	11月23日	12月12日	12月22日	1月末	
		◆		■	精神保健福祉の制度(注2)								
		◆		■	精神保健福祉論Ⅲ(注2)								
	オンデマンド15		★	■	福祉経営論(注3)			11月17日	11月27日	12月7日	12月5日	12月15日	
		◆		■	福祉施設管理論(注3)								
			★	■	福祉行財政と福祉計画(注3)								
		◆		■	福祉計画法(注3)								
オンデマンド16	◆	★	■	就労支援サービス論			12月1日	12月11日	12月21日	12月19日	1月9日	2月末	
	◆★■心理		福祉心理学(注3)										
	◆	★	■	家族法									
	心理系		統計情報を見る眼										
	特別支援		知的障害者の心理										
102号	オンデマンド15	◆	★	■	障害者福祉論	12月1日	12月11日	12月21日	1月9日	1月19日	2月末		
		心理系		人格心理学									
	◆	★	■	精神保健福祉のサービス(注3)									
◆	★	■	精神保健福祉論Ⅱ(注3)										
◆	★	■	社会福祉原論(職業指導を含む) (注3)										

With 掲載	期	(注7)			科目名	申込締切 (注4)	受講開始	受講料納 入締切	スクー リング試験 提出締切 (注4)	別レポ ート締切	試験結果 発送予定
		～20	21～23	24～							
102号	オンデマ ンド16	心理系			生涯発達心理学	12月1日	12月11日	12月21日	1月16日	1月26日	2月末
		心理系			特講・福祉心理学9（コミュニ ティ心理学）						
	オンデマ ンド17	心理系			心理学研究法Ⅰ（受講条件あり）	12月15日	12月25日	1月4日	1月23日	2月2日	
		★	■	社会福祉援助技術論B							
	特別支援			障害者教育総論							
103号	オンデマ ンド18	心理系			認知心理学	1月12日	1月22日	2月1日	2月20日	郵送	3月末
		◆	★	■	社会保障論（注3）					3月2日 （注6）	
			★	■	福祉法学（注3）					3月9日 （注6）	
			★	■	更生保護制度論（注3）					3月9日 （注6）	
		◆		福祉法学（注3）							
	オンデマ ンド19	心理系			社会心理学（注3）	1月19日	1月29日	2月8日	2月20日	3月2日 （注6）	3月9日 （注6）
			★	■	社会調査の基礎						
		◆			社会福祉援助技術論Ⅱ						
			★	■	社会福祉援助技術総論						
		心理系			老年心理学						
オンデマ ンド20	◆	★	■	保健医療サービス論（注3）	2月2日	2月12日	2月22日	3月6日 （注6）	3月16日 （注6）	4月末	
	◆	★	■	地域福祉論				3月13日 （注6）	3月23日 （注6）		
		心理系						心理アセスメント			

オンデマンド・スクーリング受講時に特に多いお問い合わせ

「TFUオンデマンド」がうまく動作しない時の対処方法は、『学習の手引き』10章VIIIなどに記載がありますが、とくにお問い合わせの多いものを下記に掲載いたします。

■学習ボタンをクリックしても視聴（受験）画面が表示されない。もしくは「2つの講義（試験）は同時に受講（視聴）できません」とメッセージが表示され画面が表示されない。

【対処1】 視聴（受験）画面を同一PCまたは別々のPCで同時に2つ以上表示させようとしている可能性があります。すべてのブラウザもしくはすべてのPCで「TFUオンデマンド」からログアウトした後、ブラウザをすべて終了してください。その後1つのPCおよび1つのブラウザのみで受講してください。

【対処2】 画面表示準備中（カーソルが時計マークになっているとき）に次の操作をしている可能性があります。「TFUオンデマンド」から一度ログアウトし再度ログインして受講してください。「TFUオンデマンド」は1つの操作で30秒ほど時間がかかる場合があります。操作する際には画面表示が完了して（カーソルが時計マークから矢印マーク

に変わって) から次の操作をおこなうようにしてください。

- 【対処3】 シングルクリックでよいところをダブルクリックしている可能性があります。「TFU オンデマンド」から一度ログアウトし、再度ログインして受講してください。「TFU オンデマンド」のコンテンツのアイコンや学習ボタンはシングルクリックでの操作となりますのでダブルクリックしないようにしてください。
- 【対処4】 視聴（試験）画面が別のタブで表示されていることに気がつかず、再度画面を表示しようとしている可能性があります。ほかのタブで視聴（受験）画面が表示されていないか確認してください。また、ブラウザのタブ設定でポップアップ発生時の設定を新しいウィンドウで開く設定に変更して受講するようにしてください。
- 【対処5】 視聴（受験）画面がポップアップブロック機能で表示できず、そのまま再度画面を表示しようとしている可能性があります。ブラウザのプライバシー設定でポップアップブロックを有効にするチェックを外してください。もしくはプライバシー設定画面で「許可されたサイト」に「*.netrecorder.jp」を追加してください。

一部科目のオンデマンド・スクーリング受講方法の変更（初回巻き戻し設定）

『学習の手引き』10章の説明では、オンデマンド・スクーリングでは初回は巻き戻しができないように記載されています。

ただし、板書が多い科目や一部に聞き取りにくい部分のある一部の科目について、最初から巻き戻し機能をおくことといたしました。この設定がされた科目は、初回視聴時より聞き逃した部分などを巻き戻して再確認することが可能となります。

この設定の場合でも必ず1コマめから順番に視聴をし、すべてのコマにⓈマークが付くように最後まで視聴することに特にご注意ください。学習の順序がおかしい、視聴時間の合計が講義動画の合計時間に不足している場合は再度視聴していただく場合や、受講を無効とさせていただく場合、スクーリング試験で減点されその結果不合格になる場合もあります。また、すべての動作確認が終了していない場合は、スクーリング試験を提出されても、「欠席」扱いとなりますので、ご注意ください。

あくまでも一部科目のみの実施となります。なお、巻き戻しは下記のように画面下部に設置いたしましたシークバーを利用して行っていただきます。



初回視聴時も利用できるよう試験的に設置したシークバーとなります。

4部

スクーリング

【この部に掲載の内容】

スクーリング開講予定を閲覧になるにあたって	……	p. 62～63
スクーリング開講予定（開講地域別 開講日程順）	……	p. 64～76
スクーリング開講予定（科目順）	……	p. 77～90
特講科目の履修登録期限	……	p. 91

スクーリング開講予定をご覧になるにあたって

- ・開講地域別・開講日程順 一覧 → p. 64～76
 - 札幌 p. 64～65 盛岡・青森など p. 65～66 関東 p. 66～67 新潟 p. 67～68
 - 仙台共通・福祉系科目 p. 69～74 心理系科目 p. 74～75 教職系科目 p. 75～76
- ・科目順一覧 → p. 77～91
 - 共通系 p. 77 福祉系 p. 77～86 心理系 p. 86～89 教職系 p. 89～90 特講 p. 91
- ・オンデマンド・スクーリング開講予定 → 3部
- ・スクーリング講義概要 → 5部

- 1) 2014年3月8日現在のスクーリング開講予定です。これまでにご案内した『With』96・97号や募集要項から変更・追加になっている科目があります。ここに掲載の情報が最新です。今後の変更は『With』99号以降でご案内します。
- 2) やむをえない事情により、ここに掲載したスクーリング開講日時・開講場所を変更させていただくことがあります。変更が出た場合は、『With』99号以降やホームページで連絡をいたします。
- 3) 入学年度により受講不可能なスクーリングがありますので、ご注意ください。
 - ◆印がついている科目 平成20年度までの入学者（旧カリキュラム）が受講可能。
 - ★印がついている科目 平成21～23年度の入学者（新カリキュラム）が受講可能。
 - 印がついている科目 平成24年度以降の入学者（精保新カリキュラム）が受講可能。
- 4) 同じ科目で2度以上開講される場合は、どちらか一方の受講となります。
- 5) 時間が重なっていない科目は、同時に申込み受講できます。たとえば、同一日・同一会場でa・bのついている科目は、同時に申込み受講できます。
- 6) ビデオ・スクーリング 科目名に（VTR）とある科目はビデオ・スクーリングです。ビデオ・スクーリング受講は何科目でもできますが、修得した単位は、10単位までのみ卒業に必要なスクーリング単位として算入できます。
- 7) スクーリングの1コマは80分授業です。一般的な時間割は下記のとおりです。

1 時限	9 時20分～10時40分
2 時限 (昼休み)	10時50分～12時10分
3 時限	13時10分～14時30分
4 時限	14時40分～16時00分
5 時限	16時10分～17時30分

ただし、講義の進行状況により、休憩時間が前後します。

また、左記を基本形として、たとえば12時40分開始の場合は、12時40分～14時 14時10分～15時30分 15時40分～17時のような時間割で行います。

各スクーリングの申込みは、2～3カ月前の『With』でご案内します（演習や実習事前事後指導科目も『With』でご案内します）。

8) スクーリングの受付・納入依頼書発行・成績発送などの事務処理は、「夏期Ⅰ」などに区分された受講期ごとにまとめて行います。期ごとの受講申込締切後1週間が経過しても納入依頼書が届かない場合は翌日に至急ご連絡をお願いいたします。

9) スクーリング受講上の注意については、『学習の手引き』8章などをお読みください。追加のご案内は下記のとおりです。

(1) 特講科目のスクーリングと履修登録の関係は、p. 91の注意をご覧ください。

(2) 進級の際、早めに学費の納入と履修登録を済ませると次年度履修科目も申込み・受講が可能になります。

①10月生（進級者） 8/21までに履修登録を完了すれば9/13以降の秋期スクーリングⅠの受講が可能です。

②4月生（進級者） 2/26までに履修登録を完了すれば3/21以降の春期スクーリングⅠの受講が可能です。

(3) 追加履修手続きを早めに完了すれば、下記のスクーリングの受講が可能です。

①6月追加履修 7/19以降の夏期スクーリングⅢ以降の受講が可能

②11月追加履修 12/13以降の冬期スクーリングⅠ以降の受講が可能

③2月追加履修（10年生のみ）3/21以降の春期スクーリングⅠの受講が可能

(4) 10月生科目等履修生は9/11以降のスクーリングは受講できません。4月生科目等履修生は3/11以降のスクーリングは受講できません。ただし、次年度履修登録を早めに行い、学費を上記(2)の履修登録期限までに納入した方は、上記(2)①②記載の時期のスクーリングの受講は科目等履修生・次年度履修科目扱いで可能となります。

(5) 3月卒業者が1/11以降のスクーリングを受講する場合、初回レポート提出期限は1/10となっておりますので、1/10までに通常の課題でレポートを提出してください（ただし、特例として1/10～18のスクーリング受講者のみ受講後の別レポートの初回提出利用を認めます）。

(6) 9月卒業者が7/21以降のスクーリングを受講する場合、初回レポート提出期限は7/20ですが、7/20までにスクーリングを申し込んだ場合、特例として8/25までのスクーリング受講者のみ受講後の別レポートの初回提出利用を認めます。ただし、別レポート以外のレポートはスクーリング受講予定科目も初回提出期限の7/20までに提出する必要があります。

平成26年度 スクーリング開講予定 (開講地域別 開講日程順)

科目名は「社会福祉」＝「社福」、「精神保健」＝「精保」と略記した場合があります。社会福祉士指定科目で平成20年度以前入学者のみが対象になる科目は◆を、精神保健福祉士指定科目で平成24年度以降入学者のみが対象になる科目には■を付した。予定会場の詳細は、p. 77～90を参照。

■札幌開講スクーリング (開講日順)

期	申込締切	14～	21～	24～	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地 (予定会場)	S単位
春Ⅱ	締切済	◆	★	■	3年～	福祉行財政と福祉計画 (福祉計画法) VTR	4 / 12・13	4 / 12 13:30～17:50 4 / 13 9:30～14:40	札幌 (かでの2・7)	1
春Ⅳ	4 / 24		★	■	2年～	社会福祉援助技術総論 VTR	5 / 17・24・25	5 / 17 11:30～18:10 5 / 24 9:30～17:40 5 / 25 9:30～14:40		2
社前	4 / 1		★	■	4年	社福援助技術実習指導 B-1 + 演習C-1	5 / 17・18	5 / 17 11:10～17:50 5 / 18 9:10～15:50		—
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導 (事前)	5 / 17	5 / 17 11:10～17:50		—
夏Ⅰ	5 / 15	◆	★	■	1年～	福祉心理学 VTR	6 / 7・8	6 / 7 13:30～17:50 6 / 8 9:30～14:40		1
社前	5 / 15		★	■	4年	社福援助技術実習指導 B-2	6 / 14	6 / 14 9:30～12:20		—
社演	5 / 31	◆	★	■	2年～	社福援助技術演習A・演習Ⅰ	6 / 21・22	6 / 21 11:10～17:50 6 / 22 9:10～15:50		1
夏Ⅲ	6 / 26	◆	★	■	1年～	福祉社会学	7 / 19～21	7 / 19 11:10～17:50 7 / 20 9:30～17:40 7 / 21 9:30～14:40		2
夏Ⅳ	7 / 10	◆	★	■	3年～	公的扶助論	8 / 2・3	8 / 2 13:30～17:50 8 / 3 9:30～14:40		1
夏Ⅴ	7 / 24	◆	★	■	2年～	臨床心理学	8 / 15～17	8 / 15 11:10～17:50 8 / 16 9:30～17:40 8 / 17 9:30～14:40		2
			★	■	2年～	福祉法学 VTR	8 / 23・24	8 / 23 13:30～17:50 8 / 24 9:30～14:40		1
夏Ⅵ	8 / 22		★	■	2年～	社会福祉援助技術論A	9 / 13・14a	9 / 13 11:10～17:50 9 / 14 9:30～12:20		1
			★	■	2年～	社会福祉援助技術論B	9 / 14b・15	9 / 14 13:20～17:40 9 / 15 9:30～14:40		1
			★	■	3年～	保健医療サービス論	10 / 4・5	10 / 4 13:30～17:50 10 / 5 9:30～14:40		1
秋Ⅰ	9 / 18	◆	★	■	1年～	障害者福祉論	10 / 11～13	10 / 11 11:10～17:50 10 / 12 9:30～17:40 10 / 13 9:30～14:40		2
秋Ⅱ	10 / 9	◆	★	■	1年～	心理学実験Ⅰ	11 / 1～3	11 / 1 12:40～17:50 11 / 2 9:30～19:10 11 / 3 9:30～14:40		1
社演	9 / 15	◆	★	■	3年～	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	11 / 8・9	11 / 8 11:10～17:50 11 / 9 9:10～15:50		1
社後	9 / 30		★	■	4年	社福援助技術実習指導 B-3 + 演習C-2	11 / 22・23	11 / 22 11:10～17:50 11 / 23 9:10～15:50		1
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導 (事後)	11 / 22	11 / 22 11:10～17:50		1
秋Ⅲ	10 / 30	◆	★	■	1年～	児童 (・家庭) 福祉論	11 / 22～24	11 / 22 11:10～17:50 11 / 23 9:30～17:40 11 / 24 9:30～14:40		2
		◆	★	■	3年～	福祉経営論 (福祉施設管理論)	11 / 29・30	11 / 29 13:30～17:50 11 / 30 9:30～14:40	1	

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
冬Ⅱ	12/18	◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む)	H27 1/10~12	1/10 11:10~17:50 1/11 9:30~17:40 1/12 9:30~14:40	札幌 (かでの2・7)	2
		◆	★	■	1年~	カウンセリングⅠ	H27 1/24・25	1/24 11:10~17:50 1/25 9:10~15:50		1
社前	9/15		★	■	2年~	社福援助技術実習指導A	H27 2月ごろ	11:10~17:50	未定	-

■盛岡・青森・秋田・山形・福島開講スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位	
春Ⅱ	締切済	◆	★	■	3年~	公的扶助論 VTR	4/5・6	4/5 12:20~16:40 4/6 9:30~14:40	盛岡(アイーナ)	1	
春Ⅲ	4/3		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	4/26・27・29	4/26 10:00~16:40 4/27 9:30~16:10 4/29 9:30~16:10		2	
社前	5/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導 B-2	6/14	6/14 9:30~12:20	青森(アウガ)	-	
		6/14 9:30~12:20	秋田(生涯学習センター)								
		6/14 9:30~12:20	郡山(郡山女子大)								
		6/15 13:30~16:20	盛岡(アイーナ)								
6/15 13:30~16:20	山形(明徳学園)										
夏Ⅰ + 夏Ⅱ	5/15	◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む) VTR	6/15・7/5・6	6/15・7/5・6 10:00~16:40	青森(アウガ)	2	
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習Ⅰ	6/21・22	6/21・22 10:00~16:40	盛岡(アピオ) 自家用車利用推奨	1	
							7/12・13	7/12 10:00~16:40 7/13 9:30~16:10	盛岡(アイーナ)	1	
夏Ⅲ	6/26		★	■	1年~	高齢者福祉論	7/19・20a	7/19 10:00~16:40 7/20 9:30~12:20		盛岡(アイーナ)	1
		◆		■	1年~	◆高齢者福祉論	7/19・20a + 7/26・27	7/19 10:00~16:40 7/20 9:30~12:20 7/26 13:30~16:20 7/27 9:30~16:10			2
		★	■	2年~	福祉法学 VTR	7/20b・21	7/20 13:20~16:10 7/21 9:30~16:10	1			
		★	■	1年~	介護概論	7/26・27	7/26 13:30~16:20 7/27 9:30~16:10	1			
未定	未定		★	■	2年~	社会福祉援助技術論A VTR	夏ごろ	10:50~16:00 9:30~14:40	秋田(日本赤十字秋田看護大学を予定)	1	
未定	未定	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	秋ごろ	10:50~16:00 9:30~14:40		1	
夏Ⅴ	7/24		★	■	3年~	保健医療サービス論 VTR	9/6・7	9/6 10:00~16:40 9/7 9:30~12:20	青森(アウガ)	1	
夏Ⅵ	8/21	◆	★	■	3年~	福祉経営論(福祉施設管理論) VTR	9/27・28	9/27・28 10:10~15:20	盛岡(アピオ) 自家用車利用推奨	1	
秋Ⅰ	9/18	◆	★	■	2年~	地域福祉論	10/11~13	時間未定	盛岡(未定)	2	
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	10/18・19	10/18 10:00~16:40 10/19 9:30~16:10	盛岡(アイーナ)	1	
秋Ⅱ	10/9	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	11/1~3	11/1 10:00~16:40 11/2 10:10~16:50 11/3 9:30~16:10	盛岡(岩手教育会館ほか)	2	
		◆	★	■	3年~	福祉行財政と福祉計画(福祉計画法)	11/8・9	11/8 12:20~16:40 11/9 9:30~14:40	盛岡(アイーナ)	1	

期	申込締切	14~	21~	24~	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S粒
社後	9/30	★	■		4年	社福援助技術実習指導 B-3 + 演習C-2	11/15・16	11/15 10:00~16:40 11/16 9:30~16:10	盛岡（アイーナ）	2+1
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導 （事後）	11/15	11/15 10:00~16:40		1
冬Ⅱ	12/18	◆	★	■	3年~	社会保障論 VTR	H27 1/10~12	1/10 13:20~17:40 1/11 9:30~17:40 1/12 9:30~16:10		2
		★	■		2年~	社会福祉援助技術論B VTR	H27 1/17・18	1/17 12:20~16:40 1/18 9:30~14:40		1
冬Ⅲ	1/15	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎（社会 福祉援助技術論Ⅱ） VTR	H27 2/7・8	2/7 12:20~16:40 2/8 9:30~14:40		1
社前	9/15		★	■	2年~	社福援助技術実習指導 A	H27 2/21	2/21 10:00~16:40		-

■東京・川口ほか関東地方開講スクーリング（開講日順）

期	申込締切	14~	21~	24~	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S粒
春Ⅲ	4/3		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	4/26・27・29	4/26・27・29 10:00~16:40	川口（リリア）	2
社前	4/1	★	■		4年	社福援助技術実習指導 B-1 + 演習C-1	5/17・18	5/17 10:00~16:40 5/18 9:30~16:10	本学 東京サテライト （四ツ谷）を予定	-
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導 （事前）	5/17	5/17 10:00~16:40		-
春Ⅳ	4/24	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	5/31・6/1	5/31 12:20~16:40 6/1 9:30~14:40		1
夏Ⅰ	5/15	◆	★	■	3年~	公的扶助論	6/7・8	6/7 12:20~16:40 6/8 9:30~14:40		1
社前	5/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導 B-2	6/15	6/15 13:30~16:20		-
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・ 演習Ⅰ	7/5・6	7/5 11:00~17:40 7/6 9:30~16:10		1
							7/12・13	7/12 11:00~17:40 7/13 9:30~16:10		1
夏Ⅲ	6/26	◆	★	■	1年~	心理学概論	7/19~21	7/19 11:00~17:40 7/20 10:00~16:40 7/21 9:30~16:10		2
夏Ⅴ	7/24	◆	★	■	3年~	福祉行財政と福祉計画 （福祉計画法）	8/16・17	8/16 12:20~16:40 8/17 9:30~14:40		1
夏Ⅴ	7/24		★	■	1年~	高齢者福祉論	8/30・31	8/30 12:20~16:40 8/31 9:30~14:40		1
夏Ⅴ + 冬Ⅰ	7/24	◆			1年~	◆高齢者福祉論	8/30・31 +12/20・21	8/30 12:20~16:40 8/31 9:30~14:40 12/20 12:20~16:40 12/21 9:30~14:40	2	
夏Ⅵ	8/21	◆	★	■	2年~	地域福祉論	9/13~15	9/13 11:00~17:40 9/14 10:00~16:40 9/15 9:30~16:10	2	
秋Ⅰ	9/18	◆	★	■	2年~	心理療法	10/11~13	10/11 11:00~17:40 10/12 10:00~16:40 10/13 9:30~16:10	2	
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・ 演習Ⅱ	10/18・19	10/18 10:00~16:40 10/19 9:30~16:10	1	
秋Ⅰ	9/18	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎（社会 福祉援助技術論Ⅱ）	10/25・26	10/25 10:00~16:40 10/26 9:20~12:10	1	
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・ 演習Ⅱ	11/8・9	11/8 10:00~16:40 11/9 9:30~16:10	1	

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S粒	
秋Ⅲ	10/30	◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む)	11/22~24	11/22 11:00~17:40 11/23 9:30~17:40 11/24 9:30~14:40	本学 東京サテライト(四ツ谷)を予定	2	
		◆	★	■	1年~	人間関係論	11/29・30	11/29 10:00~16:40 11/30 9:30~16:10		1	
		◆	★	■	3年~	社会保障論	12/5~7	12/5 11:00~17:40 12/6 9:30~17:40 12/7 9:10~14:20		2	
社後	9/30		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-3+演習C-2	12/13・14	12/13 10:00~16:40 12/14 9:30~16:10		2+1	
		◆			4年	◆社福援助現場実習指導(事後)	12/13	12/13 10:00~16:40		1	
冬Ⅰ	11/20		★	■	1年~	介護概論	12/20・21	12/20 12:20~16:40 12/21 9:30~14:40			1
冬Ⅱ	12/18	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	H27 1/10~12	1/10 9:30~17:40 1/11 9:30~17:40 1/12 9:30~12:20			2
社前	9/15		★	■	2年~	社福援助技術実習指導A	H27 2月ごろ	10:00~16:40			-
互換	4/15 or 8/23	◆	★	■	1年~	産能大学との単位互換協定にもとづく科目	6~8月ごろ/ 11~12月ごろ	金・土・日3日間		産能大学	2

■新潟・長岡開講スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S粒	
春Ⅲ	4/3	◆	★	■	1年~	生涯発達心理学 VTR	4/25~27	4/25 10:00~16:40 4/26 9:30~17:40 4/27 9:30~14:40	新潟医療福祉カレッジ 2号館	2	
		◆	★	■	2年~	認知心理学 VTR	5/3~5	5/3 10:00~16:40 5/4・5 9:30~16:10		2	
社前	4/1		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-1+演習C-1	5/17・18	5/17 10:00~16:40 5/18 9:30~16:10		-	
		◆			4年	◆社福援助現場実習指導(事前)	5/17	5/17 10:00~16:40		-	
春Ⅳ	4/24	◆	★	■	1年~	福祉社会学 VTR	5/23~25	5/23・24 10:00~16:40 5/25 9:30~16:10		2	
			★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	5/23~25	5/23 10:00~16:40 5/24 9:30~17:40 5/25 9:30~14:40		長岡子ども福祉カレッジ 1号館	2
		◆	★	■	3年~	福祉行財政と福祉計画(福祉計画法) VTR	5/30・31a	5/30 10:00~16:40 5/31 10:00~12:50		1	
		◆	★	■	3年~	福祉経営論(福祉施設管理論) VTR	5/31b・6/1	5/31 13:50~16:40 6/1 9:30~16:10		新潟医療福祉カレッジ 2号館	1
		◆	★	■	2年~	心理学研究法Ⅰ VTR	5/31・6/1	5/31 12:20~17:20 6/1 9:30~16:40		1	
社前	5/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-2	6/15	6/15 13:30~16:20		-	
社演	締切済	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	6/21・22	6/21 10:00~16:40 6/22 9:30~16:10	長岡子ども福祉カレッジ 1号館	1	
夏Ⅱ	5/30	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	6/28・29	6/28 12:30~16:50 6/29 9:30~14:40	新潟医療福祉カレッジ 2号館	1	
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習Ⅰ	7/5・6	7/5 10:00~16:40 7/6 9:30~16:10	1		

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S粒
夏Ⅲ	6/26	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	7/19~21	7/19 10:00~16:40 7/20 9:30~16:10 7/21 9:30~16:10	新潟医療福祉カレッジ 2号館	2
夏Ⅳ	7/10	◆	★	■	1年~	老年心理学 VTR	8/5~7	8/5 10:00~16:40 8/6 10:00~16:40 8/7 9:30~16:10		2
夏Ⅴ	7/24	◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む) VTR	8/22~24	8/22 10:00~16:40 8/23 9:30~17:40 8/24 9:30~14:40		2
		◆	★	■	1年~	心理学実験Ⅱ	8/29~31	8/29 12:40~17:50 8/30 9:30~19:10 8/31 9:30~14:40	新潟医療福祉カレッジ 1号館	1
夏Ⅵ	8/22	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	9/13~15	9/13 10:00~16:40 9/14 10:00~16:40 9/15 9:30~16:10	新潟医療福祉カレッジ 2号館	2
		★	■	2年~	福祉法学 VTR	9/19・20a	9/19 10:00~16:40 9/20 9:30~12:20	1		
		★	■	2年~	更生保護制度論 VTR	9/20b・21	9/20 13:20~17:40 9/21 9:30~14:40	1		
		◆			1年~	◆福祉法学 VTR	9/19~21	9/19 10:00~16:40 9/20 9:30~17:40 9/21 9:30~14:40	2	
		◆	★	■	3年~	社会保障論 VTR	9/19~21	9/19 10:00~16:40 9/20 9:30~17:40 9/21 9:30~14:40	長岡こども福祉カレッジ 1号館	2
		◆	★	■	2年~	心理アセスメント VTR	9/27・28	9/27 12:30~16:50 9/28 9:30~14:40	1	
		★	■	2年~	社会福祉援助技術論A VTR	9/26・27a	9/26 10:00~16:40 9/27 9:30~12:20	1		
		★	■	2年~	社会福祉援助技術論B VTR	9/27b・28	9/27 13:20~16:10 9/28 9:30~16:10	1		
秋Ⅰ	9/18	★	■	1年~	高齢者福祉論 VTR	10/17・18a	10/17 10:00~16:40 10/18 9:30~12:20	1		
		★	■	1年~	介護概論 VTR	10/18b・19	10/18 13:20~16:10 10/19 9:30~16:10	1		
		◆			1年~	◆高齢者福祉論 VTR	10/17~19	10/17 10:00~16:40 10/18・19 9:30~16:10	2	
秋Ⅱ	10/9	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎(社会福祉援助技術論Ⅱ) VTR	11/1・2	11/1 12:30~16:50 11/2 9:30~14:40	新潟医療福祉カレッジ 2号館	1
		◆	★	■	1年~	児童青年心理学	11/1~3	11/1 10:00~16:40 11/2 9:30~16:10 11/3 9:30~16:10	2	
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	11/8・9	11/8 10:00~16:40 11/9 9:30~16:10	1	
社演	10/31	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習Ⅰ	11/15・16	11/15 10:00~16:40 11/16 9:30~16:10	1	
社後	9/30	★	■		4年	社福援助技術実習指導B-3+演習C-2	11/22・23	11/22 10:00~16:40 11/23 9:30~16:10	2+1	
		◆			4年	◆社福援助現場実習指導(事後)	11/22	11/22 10:00~16:40	1	
社前	1/15		★	■	2年~	社福援助技術実習指導A	H27 2/15	2/15 10:00~16:40	-	

■仙台開講・共通基礎科目・社会福祉選択科目スクーリング（開講日順）

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S単位	
春Ⅳ	4/24	◆	★	■	1年~	福祉と経済	5/16~18	5/16 12:40~17:00 5/17 9:20~17:30 5/18 9:20~16:00	仙台（本学）	2	
夏Ⅰ	5/15	◆	★	■	1年~	法の基礎（日本国憲法を含む）	6/6~8	6/6 12:40~17:00 6/7 9:20~17:30 6/8 9:20~16:00		2	
		◆	★	■	1年~	基礎演習	6/14・15	6/14 10:30~17:50 6/15 9:20~14:30		1	
夏Ⅱ	5/30	◆	★	■	2年~	知的障害者福祉論	7/12・13	7/12 12:40~17:00 7/13 10:00~15:10		1	
夏Ⅲ	6/26		★	■	3年~	介護技術	7/20・21	7/20 13:10~17:30 7/21 9:00~14:10		1	
		◆	★	■	1年~	人間と教育	7/26~28	7/26 10:50~17:30 7/27 10:00~16:40 7/28 9:20~16:00		2	
夏Ⅳ	7/10	◆	★	■	1年~	生命の科学	8/8~10	8/8 10:50~17:30 8/9 10:00~16:40 8/10 9:20~16:00		2	
夏Ⅴ	7/24			■	1年~	情報処理Ⅰ	8/26~28	8/26 10:50~17:30 8/27 10:00~16:40 8/28 9:20~16:00		1	
		◆	★	■	1年~	スポーツ（バレーボール）	9/5~7	9/5 10:50~17:30 9/6 10:00~16:40 9/7 9:20~16:00		1	
秋Ⅰ	9/18	◆	★	■	2年~	福祉リスクマネジメント	10/11~13	10/11 11:20~18:00 10/12 9:20~17:30 10/13 9:20~14:30		2	
		◆	★	■	2年~	統計情報を見る眼	10/18・19	10/18 10:50~17:30 10/19 9:20~14:30		1	
特講	9/30	◆	★	■	1年~	特講・社会福祉学15（認知症介護論）	10/25・26	10/25 11:10~17:50 10/26 9:20~16:00		仙台（ステーション）	1
秋Ⅱ	10/9	◆	★	■	1年~	科学的な見方・考え方	11/7~9	11/7 12:40~17:00 11/8 9:20~17:30 11/9 9:20~16:00		2	
特講	9/30	◆	★	■	1年~	特講・社会福祉学16（災害福祉論Ⅱ）	11/15・16	11/15 10:50~17:30 11/16 9:20~16:00		1	
秋Ⅲ	10/30	◆	★	■	1年~	NPO論	11/29・30	11/29 12:40~17:00 11/30 9:30~14:40		1	
		◆	★	■	1年~	基礎演習	12/6・7	12/6 10:30~17:50 12/7 9:20~14:30	仙台（本学）	1	
冬Ⅰ	11/20	◆	★	■	2年~	福祉用具と生活支援	12/19~21	12/19 10:50~17:30 12/20 9:20~17:30 12/21 9:20~14:30	2		
冬Ⅱ	12/18	◆	★	■	1年~	コミュニケーション英語	H27 1/10~12	1/10 11:20~18:00 1/11 9:20~17:30 1/12 9:20~14:30	1		
			★	■	3年~	介護技術	H27 1/11・12	1/11 13:10~17:30 1/12 9:00~14:10	1		
特講	12/24	◆	★	■	1年~	特講・社会福祉学17（地域精神保健医療福祉の現場から：ACT）	H27 2/7・8	2/7 10:50~17:30 2/8 9:20~16:00	仙台（ステーション）	1	
冬Ⅲ	1/15	◆	★	■	1年~	ボランティア論	H27 2/28・3/1	2/28 10:50~17:30 3/1 9:30~12:20	仙台（本学）	1	
		◆	★	■	2年~	医療・福祉経済論	H27 2/28・3/1	2/28 10:50~17:30 3/1 9:30~12:20		1	
冬Ⅳ	2/12	◆	★	■	1年~	発達障害者の地域支援	H27 3/7・8	3/7 10:50~17:30 3/8 9:20~16:00	1		
未定	未定	◆	★	■	2年~	レクリエーション概論	未定	12:40~17:00 9:20~14:30	仙台（ステーション）	1	

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
未定	未定	◆	★	■	3年~	レクリエーション実技	未定	11:20~18:00 10:00~16:40 9:30~16:10	仙台(本学)	1

■仙台開講・社会福祉士指定科目(精神保健福祉士との共通科目含む)スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
社前	締切済		★	■	3年~	社福援助技術実習指導A(科目等履修生用)	4/5	4/5 10:00~16:40	仙台(本学)	-
社演	締切済	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習I	4/12・13	4/12 10:50~17:30 4/13 9:20~16:00		1
社前	4/1		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-1+演習C-1	4/12・13	4/12 10:50~17:30 4/13 9:20~16:00		-
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導(事前)	4/12	4/12 10:50~17:30		-
			★	■	4年	社福援助技術実習指導B-1+演習C-1	4/19・20	4/19 10:50~17:30 4/20 9:20~16:00		-
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導(事前)	4/19	4/19 10:50~17:30		-
		春Ⅲ	4/3		★	■	1年~	高齢者福祉論		4/26・27
春Ⅲ+夏Ⅰ	4/3	◆			1年~	◆高齢者福祉論(一部VTR)	4/26・27 +6/7・8	4/26 12:40~17:00 4/27 9:30~14:40 6/7 12:40~17:00 6/8 9:30~14:40		2
春Ⅲ	4/3	◆	★	■	3年~	公的扶助論	4/26・27	4/26 12:40~17:00 4/27 9:30~14:40		1
			★	■	2年~	社会福祉援助技術総論	5/3~5	5/3 10:50~17:30 5/4 9:20~17:30 5/5 9:20~14:30		2
社前	4/1		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-1+演習C-1	5/10・11	5/10 10:50~17:30 5/11 9:00~15:40		-
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導(事前)	5/10	5/10 10:50~17:30		-
			★	■	4年	社福援助技術実習指導B-1+演習C-1	5/17・18	5/17 10:50~17:30 5/18 9:20~16:00		-
		◆			4年	◆社福援技現場実習指導(事前)	5/17	5/17 10:50~17:30		-
社演	締切済	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習II	5/17・18	5/17 10:50~17:30 5/18 9:20~16:00		1
		◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習II【予備】	5/24・25	5/24 10:50~17:30 5/25 9:20~16:00		1
春Ⅳ	4/24	◆	★	■	3年~	福祉行財政と福祉計画(福祉計画法)	5/31・6/1	5/31 12:40~17:00 6/1 9:30~14:40		1
社前	4/1		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-2	6/7	6/7 13:20~16:10		-
夏Ⅰ	5/15		★	■	1年~	介護概論VTR	6/7・8	6/7 12:40~17:00 6/8 9:30~14:40		1
社前	5/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-2	6/14	6/14 9:30~12:20		-
夏Ⅱ	5/30	◆	★	■	1年~	福祉心理学	6/21・22	6/21 12:40~17:00 6/22 9:30~14:40	1	
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習I	6/28・29	6/28 10:50~17:30 6/29 9:20~16:00	1	
		◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習I	7/5・6	7/5 10:50~17:30 7/6 9:20~16:00	1	
夏Ⅲ	6/26	◆	★	■	3年~	福祉経営論(福祉施設管理論)	7/19・20	7/19 12:40~17:00 7/20 9:30~14:40	1	

期	申込締切	14~	21~	24~	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S粒
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・演習I	7/19・20	7/19 10:50~17:30 7/20 9:20~16:00	仙台(本学)	1
社演	6/20	◆	★	■	4年	社福援助技術演習C(実習免除者用)	7/26・27	7/26 12:40~18:30 7/27 9:00~15:40		1
夏Ⅳ	7/10		★	■	2年~	社会福祉援助技術論A	8/2・3a	8/2 10:50~17:30 8/3 9:20~12:10	仙台(ステーション)	1
			★	■	2年~	社会福祉援助技術論B	8/3b・4	8/3 13:10~17:30 8/4 9:20~14:30		1
		◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む)	8/9~11	8/9 10:50~17:30 8/10 9:20~17:30 8/11 9:20~14:30	2	
夏Ⅴ	7/24	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	8/23~25	8/23 10:50~17:30 8/24 9:20~17:30 8/25 9:20~14:30		2
社後	7/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-3+演習C-2	8/30・31	8/30 10:50~17:30 8/31 9:20~16:00		2+1
社後	7/15	◆			4年	◆社福援助技術実習指導(事後)	8/30	8/30 10:50~17:30		1
夏Ⅴ	7/24	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎(社会福祉援助技術論Ⅱ)	9/6・7	9/6 10:50~17:30 9/7 9:20~12:10		1
夏Ⅵ	8/21		★	■	2年~	福祉法学	9/13・14a	9/13 10:50~17:30 9/14 9:20~12:10	仙台(本学)	1
			★	■	2年~	更生保護制度論	9/14b・15	9/14 13:10~17:30 9/15 9:00~14:10		1
		◆			1年~	◆福祉法学	9/13~15	9/13 10:50~17:30 9/14 9:20~17:30 9/15 9:00~14:10	2	
		◆	★	■	3年~	社会保障論	9/19~21	9/19 10:50~17:30 9/20 9:20~17:30 9/21 9:20~14:30	2	
社後	7/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-3+演習C-2	9/20・21	9/20 10:50~17:30 9/21 9:20~16:00		2+1
		◆			4年	◆社福援助技術実習指導(事後)	9/20	9/20 10:50~17:30		1
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	9/27・28	9/27 10:50~17:30 9/28 9:20~16:00	仙台(ステーション)	1
		◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	10/4・5	10/4 10:50~17:30 10/5 9:20~16:00	仙台(本学)	1
秋Ⅰ	9/18		★	■	3年~	保健医療サービス論	10/11・12a	10/11 10:50~17:30 10/12 9:20~12:10		1
			★	■	2年~	医学一般	10/12b・13	10/12 13:10~17:30 10/13 9:20~14:30	仙台(ステーション)	1
		◆			2年~	◆医学一般	10/11~13	10/11 10:50~17:30 10/12 9:20~17:30 10/13 9:20~14:30		2
社後	7/15		★	■	4年	社福援助技術実習指導B-3+演習C-2	10/18・19	10/18 10:50~17:30 10/19 9:20~16:00	仙台(本学)	2+1
			★	■	4年	◆社福援助技術実習指導(事後)	10/18	10/18 10:50~17:30		1
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	10/25・26	10/25 10:50~17:30 10/26 9:20~16:00	仙台(ステーション)	1
秋Ⅱ	10/9	◆	★	■	1年~	福祉社会学	11/1~3	11/1 10:50~17:30 11/2 9:20~17:30 11/3 9:20~14:30		2
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福援助技術演習B・演習Ⅱ	11/8・9	11/8 10:50~17:30 11/9 9:20~16:00	仙台(本学)	1
秋Ⅱ	10/9	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	11/15・16	11/15 12:40~17:00 11/16 9:30~14:40		1
秋Ⅲ	10/30		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論VTR	11/22~24	11/22 10:50~17:30 11/23 9:20~17:30 11/24 9:20~14:30	仙台(ステーション)	2

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位	
冬Ⅰ	11/20		★	■	1年~	介護概論	12/13・14	12/13 12:40~17:00 12/14 9:30~14:40	仙台(本学)	1	
冬Ⅰ + 春Ⅰ	11/20	◆			1年~	◆高齢者福祉論	12/13・14 +H27 3/21・22	12/13 12:40~17:00 12/14 9:30~14:40 3/21 12:40~17:00 3/22 9:30~14:40		2	
冬Ⅰ	11/20	◆	★	■	3年~	就労支援サービス論	12/13・14	12/13 10:30~17:10 12/14 9:20~16:00		1	
社後	9/30		★	■	4年	社福援助技術実習指導 B-3+演習C-2	12/13・14	12/13 10:50~17:30 12/14 9:20~16:00		2+1	
		◆			4年	◆社福援助現場実習指導 (事後)	12/13	12/13 10:50~17:30		1	
社後	8/31	◆			4年	◆社福援助現場実習指導 (事前)	12/20	12/20 10:00~16:40		1	
冬Ⅰ	11/20	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	12/20~22	12/20 10:50~17:30 12/21 9:20~17:30 12/22 9:20~14:30		2	
冬Ⅱ	12/18	◆	★	■	2年~	地域福祉論	H27 1/10~12	1/10 10:50~17:30 1/11 9:20~17:30 1/12 9:20~14:30		2	
社演	11/30	◆	★	■	2年~	社福援助技術演習A・ 演習Ⅰ	H27 1/24・25	1/24 10:50~17:30 1/25 9:20~16:00		1	
社演	12/20		★	■	4年	社福援助技術演習C (実習免除者用)	H27 2/7・8	2/7 11:20~18:00 2/8 9:20~16:00		仙台(ステーション)	1
社後	9/30	◆			4年	◆社福援助現場実習指導 (事後)	H27 2/11	2/11 10:00~16:40		仙台(本学)	1
社前	9/15		★	■	2年~	社福援助技術実習指導 A	H27 2/11	2/11 10:00~16:40		仙台(本学)	-
冬Ⅲ	1/15	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	H27 2/13~15	2/13 10:50~17:30 2/14 9:20~17:30 2/15 9:20~14:30		仙台(ステーション)	2
社前	9/15		★	■	2年~	社福援助技術実習指導 A	H27 2/28	2/28 10:00~16:40		仙台(本学)	-
冬Ⅳ	2/12		★	■	2年~	福祉法学	H27 3/13・14a	3/13 10:50~17:30 3/14 9:20~12:10	1		
			★	■	2年~	更生保護制度論	H27 3/14b・15	3/14 13:10~17:30 3/15 9:20~14:30	1		
		◆			1年~	◆福祉法学	H27 3/13~15	3/13 10:50~17:30 3/14 9:20~17:30 3/15 9:20~14:30	2		
2015 春Ⅰ	2/26		★	■	1年~	高齢者福祉論	H27 3/21・22	3/21 12:40~17:00 3/22 9:30~14:40	1		
		◆	★	■	3年~	社会保障論 VTR	H27 3/27~29	3/27 10:20~17:00 3/28 9:20~17:30 3/29 9:20~14:30	2		
社前	9/15 2/20		★	■	2年~	社福援助技術実習指導 A(科目等履修生用)	H27 4/4	4/4 10:00~16:40	-		

■仙台開講・精神保健福祉士指定科目スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
春Ⅱ				■	2年~	■精神保健福祉援助技術 総論Ⅰ	4/19・20	4/19 12:40~17:00 4/20 9:30~14:40	仙台(本学)	1
春Ⅱ + 夏Ⅳ	締切済	◆	★		2年~	精神保健福祉援助技術 総論	4/19・20 +8/2・3a	4/19 12:40~17:00 4/20 9:30~14:40 8/2 12:40~17:00 8/3 9:30~14:40		2

期	申込締切	14~	21~	24~	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S粒
春Ⅲ	4/3	◆	★	■	2年~	■精神保健福祉の理論 (精神保健福祉論Ⅰ)	4/26・27	4/26 12:40~17:00 4/27 9:30~14:40	仙台(本学)	1
精演	締切済				4年	■精保援助演習C-1 +実習指導B-1	5/17・18	5/17 10:50~17:30 5/18 9:30~16:10		—
					4年	■精保援助演習C(実習 免除者用)	5/17・18	5/17 10:50~17:30 5/18 9:30~16:10		1
精前	4/1	◆	★		4年	精神保健福祉援助実習 (事前指導)	5/18	5/18 10:50~17:30		—
春Ⅳ	4/24	◆	★	■	2年~	■精神保健福祉援助技術 各論	5/24・25	5/24 12:40~17:00 5/25 9:30~14:40		1
精演	締切済				4年	■精保援助演習C-1 +実習指導B-1	6/7・8	6/7 10:50~17:30 6/8 9:30~16:10		—
					4年	精神保健福祉援助実習 (事前指導)	6/8	6/8 10:50~17:30		—
精演	締切済	◆	★		3年~	精神保健福祉援助演習	6/28・29	6/28 10:00~18:10 6/29 9:30~14:40		1
精演	4/30				2年~	■精保援助演習A	6/28・29	6/28 10:00~19:40 (18:20~19:40) 6/29 9:30~16:10 (14:50~16:10) ()内は選考試験時間		1
					3年~	精神保健福祉援助演習	7/12・13	7/12 10:00~18:10 7/13 9:30~14:40 (18:20~19:40) 7/13 9:30~16:10 (14:50~16:10) ()内は選考試験時間		1
精演	4/30				2年~	■精保援助演習A	7/12・13	7/12 10:00~19:40 (18:20~19:40) 7/13 9:30~16:10 (14:50~16:10) ()内は選考試験時間		1
					2年~	■精神保健福祉援助技術 総論Ⅱ	8/2・3a	8/2 12:40~17:00 8/3 9:30~14:40		1
夏Ⅳ	7/10	◆	★	■	2年~	■精神保健福祉のサー ビス(精神保健福祉論 Ⅱ)	8/3b・4	8/3 14:50~17:40 8/4 9:30~16:10		1
夏Ⅴ	7/24	◆	★	■	3年~	■精神医学	8/29~31	8/29 10:50~17:30 8/30 9:20~16:00 8/31 9:20~16:00		2
精前	4/30			■	3年~	■精保援助演習B-1 +実習指導A-1	9/6・7	9/6 10:50~17:30 9/7 9:30~16:10		—
精後	4/1	◆	★		4年	精神保健福祉援助実習 (事後指導)	9/6・7	9/6 12:40~17:00 9/7 9:30~12:20		1
精前	4/30			■	3年~	■精保援助演習B-1 +実習指導A-1	9/20・21	9/20 10:50~17:30 9/21 9:30~16:10		—
特講	8/31	◆	★	■	4年	■特講・社会福祉学7 (精神保健福祉士国家 試験対策講座B)	10/4・5	10/4 12:40~17:50 10/5 9:30~16:10		1
秋Ⅱ	10/9	◆	★	■	3年~	■精神保健福祉の制度 (精神保健福祉論Ⅲ)	11/8・9	11/8 13:10~17:30 11/9 9:30~14:40		1
精演	9/15	◆	★		3年~	精神保健福祉援助演習	11/15・16	11/15 10:00~18:10 11/16 9:30~14:40		1
精演	10/31				4年	■精保援助演習C-2 +実習指導B-2	11/29・30	11/29 10:50~19:00 (17:40~19:00帰校指導) 11/30 9:30~16:10 (14:50~16:10帰校指導)	2	
					2年~	■精保援助演習A	12/13・14	12/13 10:00~19:40 (18:20~19:40) 12/14 9:30~16:10 (14:50~16:10) ()内は選考試験時間	1	
精後	10/31			■	3年~	■精保援助演習B-2 +実習指導A-2+帰 校指導	H27 1/24・25	1/24 10:50~19:00 (17:40~19:00帰校指導) 1/25 9:30~17:40 (16:20~17:40帰校指導)	2	

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
精演	11/30			■	2年~	■精保援助演習A	H27 1/24・25	1/24 10:00~19:40 (18:20~19:40) 1/25 9:30~16:10 (14:50~16:10) ()内は選考試験時間	仙台(本学)	1
精演	11/30			■	3年~	■精保援助演習B(実習免除者用)	H27 1/24・25	1/24 10:50~17:30 1/25 9:30~14:40		1
精後	4/1	◆	★		4年	■精神保健福祉援助実習(事後指導)	H27 2/14・15	2/14 12:40~17:00 2/15 9:30~12:20		1
精演	10/31			■	4年	■精保援助演習C-2+実習指導B-2	H27 2/14・15	2/14 10:50~19:00 (17:40~19:00帰校指導) 2/15 9:30~16:10 (14:50~16:10帰校指導)		2
精後	10/31			■	3年~	■精保援助演習B-2+実習指導A-2+帰校指導	H27 3/7・8	3/7 10:50~19:00 (17:40~19:00帰校指導) 3/8 9:30~17:40 (16:20~17:40帰校指導)		2
2015春Ⅰ	2/26	◆	★	■	3年~	■精神科リハビリテーション学	H27 3/21~23	3/21 10:50~17:30 3/22 9:20~17:30 3/23 9:20~14:30		2

■仙台開講・心理系スクーリング(開講日順)

期	申込締切	社会福祉学科配当学年	福祉心理学科配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
春Ⅲ	4/3	3年~	1年~	老年心理学	4/25~27	4/25 13:00~17:20 4/26 9:20~17:30 4/27 9:20~16:00	仙台(本学)	2
		2年~	1年~	生涯発達心理学	5/3~5	5/3 10:50~17:30 5/4 9:20~17:30 5/5 9:20~14:30		2
春Ⅳ	4/24	1年~	1年~	社会心理学	5/24・25	5/24 12:40~17:00 5/25 9:30~14:40		1
特講	5/31	1年~	1年~	特講・福祉心理学16(被災者の心理と支援II)	7/5・6	7/5 10:50~17:30 7/6 9:20~16:00	仙台(ステーション)	1
夏Ⅱ	5/30	2年~	1年~	カウンセリングⅠ	7/12・13	7/12 10:50~17:30 7/13 9:20~16:00		1
夏Ⅲ	6/26	—	2年~	心理療法	7/19~21	7/19 11:20~18:00 7/20 9:20~17:30 7/21 9:00~14:10		2
夏Ⅳ	7/10	3年~	3年~	発達障害者の心理	7/31b・8/1	7/31 13:10~17:30 8/1 9:30~14:40	仙台(本学)	1
特講	6/26	1年~	1年~	特講・福祉心理学5(自分さがしの心理学)	8/2・3	8/2 10:50~17:30 8/3 9:20~16:00		1
夏Ⅳ	7/10	—	1年~	心理学実験Ⅱ	8/8~11a	8/8 12:40~17:50 8/9~11 9:30~14:40	仙台(本学)	1
		—	1年~	心理アセスメントVTR	8/9~11b	8/9~11 15:00~17:50		1
		—	2年~	心理学研究法Ⅱ	8/12・13	8/12 12:40~17:10 8/13 9:30~14:40		1
夏Ⅴ	7/24	—	1年~	心理学実験Ⅰ	8/16~19	8/16 12:40~18:00 8/17~19 9:30~14:40	仙台(ステーション)	1
		—	1年~	人格心理学	8/20~22	8/20 10:50~17:30 8/21 10:00~16:40 8/22 9:30~16:10		2
		2年~	2年~	産業カウンセリングⅠ	9/6・7	9/6 10:50~17:30 9/7 9:20~16:00		1

期	申込締切	社会福祉学 科配当学年	福祉心理学 科配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
夏Ⅵ	8/21	—	2年～	認知心理学	9/13～15	9/13 10:50～17:30 9/14 9:20～17:30 9/15 9:00～14:10	仙台(本学)	2
		2年～	1年～	教育心理学	9/20・21a	9/20 10:50～17:30 9/21 9:20～12:10		1
		2年～	2年～	臨床心理学	9/21b～23	9/21 13:10～17:30 9/22 9:20～17:30 9/23 9:20～16:00		2
		—	2年～	学習心理学	10/4・5	10/4 12:40～17:00 10/5 9:30～14:40		1
秋Ⅰ	9/18	1年～	1年～	心理学概論	10/11～13	10/11 10:50～17:30 10/12 10:00～16:40 10/13 9:20～16:00	仙台(ステーション)	2
		2年～	2年～	産業カウンセリングⅡ	10/25・26	10/25 10:50～17:30 10/26 9:20～16:00		1
秋Ⅱ	10/9	3年～	2年～	障害児の心理 VTR	11/1～3	11/1 10:50～17:30 11/2 9:20～17:30 11/3 9:20～14:30	仙台(本学)	2
		2年～	1年～	人間関係論	11/8・9	11/8 10:50～17:30 11/9 9:20～16:00		1
		1年～	1年～	福祉心理学 VTR	11/15・16	11/15 12:40～17:00 11/16 9:30～14:40		1
秋Ⅲ	10/30	—	2年～	心理学研究法Ⅰ VTR	11/22・23	11/22 12:40～17:40 11/23 9:30～16:40	仙台(ステーション)	1
		—	2年～	カウンセリング演習Ⅰ	11/29・30	11/29 10:50～17:30 11/30 9:20～16:00		1
		—	1年～	家族心理学	12/6・7	12/6 12:40～17:00 12/7 9:20～14:30		1
冬Ⅰ	11/20	—	1年～	心理アセスメント	12/20・21	12/20 10:50～17:30 12/21 9:30～12:20	仙台(本学)	1
冬Ⅱ	12/18	2年～	2年～	人的資源論	H27 1/24・25	1/24 10:50～17:30 1/25 9:20～16:00		1
特講	12/24	1年～	1年～	特講・福祉心理学4 (スクール・カウンセリング)	H27 2/7・8	2/7 10:00～16:40 2/8 9:20～16:00		1
冬Ⅳ	2/12	—	2年～	心理学研究法Ⅱ	H27 3/7・8	3/7 12:40～17:10 3/8 9:30～14:40	仙台(ステーション)	1
		—	2年～	カウンセリング演習Ⅱ	H27 3/14・15	3/14 10:50～17:30 3/15 9:20～16:00		1
2015 春Ⅰ	2/26	2年～	1年～	カウンセリングⅡ	H27 3/21・22	3/21 10:50～17:30 3/22 9:20～16:00	1	

■仙台開講・特別支援教育関連科目スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14～	21～	24～	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
春Ⅳ	4/24	◆	★	■	2年～	特別支援教育支援員概論	5/31・6/1	5/31 10:50～17:30 6/1 9:30～16:10	仙台(本学)	1
夏Ⅰ	5/15	◆	★	■	2年～	障害者教育総論	6/7・8	6/7 12:40～17:00 6/8 10:00～15:10		1
夏Ⅳ	7/10	◆	★	■	3年～	知的障害者の心理 VTR	7/30・31a	7/30 10:50～17:30 7/31 9:20～12:10	仙台(ステーション)	1
		◆	★	■	3年～	発達障害者の心理	7/31b・ 8/1	7/31 13:10～17:30 8/1 9:30～14:40		1
		◆	★	■	3年～	障害者教育実習の事前 (・事後)指導	8/2・3	8/2 11:00～18:20 8/3 9:00～15:40	仙台(本学)	1
		◆	★	■	3年～	重複障害教育総論	8/4・5	8/4 10:30～17:10 8/5 9:30～12:20		1

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
夏Ⅳ	7/10	◆	★	■	2年~	知的障害教育 VTR	8/6~8	8/6 12:30~17:25 8/7 9:20~17:20 8/8 10:00~16:00	仙台(ステーション)	2
冬Ⅰ	11/20	◆	★	■	3年~	発達障害教育総論	12/25・26a	12/25 11:20~18:00 12/26 9:20~12:10		1
		◆	★	■	2年~	聴覚障害教育	12/26b~28	12/26 13:10~17:30 12/27 9:20~17:30 12/28 9:20~16:00		2
2015春Ⅰ	2/26	◆	★	■	2年~	肢体不自由教育	H27 3/26・27	3/26 14:40~17:30 3/27 9:30~16:10	仙台(本学)	1
		◆	★	■	3年~	障害者教育実習の事前(・事後)指導	H27 3/28・29	3/28 11:00~18:20 3/29 9:00~15:40		1

■仙台開講・高等学校福祉科関連教職科目スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
夏Ⅲ	6/10		★	■	3年~	介護実習事前(・事後)指導・介護技術	7/19~21	7/19 11:20~18:00	仙台(本学)	1+1
		◆	★	■	3年~	介護実習事前(・事後)指導		7/20 9:20~17:30 7/21 9:00~14:10		1
夏Ⅴ	7/24	◆	★	■	4年	教職実践演習(高)	8/22~24	8/22 11:20~19:30 8/23・24 9:30~17:40		2
冬Ⅱ	12/10		★	■	3年~	介護実習事前(・事後)指導・介護技術	H27 1/10~12	1/10 11:20~18:00		1+1
		◆	★	■	3年~	介護実習事前(・事後)指導		1/11 9:20~17:30 1/12 9:00~14:10		1
2015春Ⅰ	2/26	◆	★	■	3年~	教育実習の事前(・事後)指導	H27 3/28・29	3/28 11:20~18:00 3/29 9:20~16:00	1	

■仙台開講・高等学校福祉科関連教職科目スクーリング(開講日順)

期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
幼保	6/30	幼保特例講座 受講者対象				相談支援	8/7・8	8/7 10:50~17:30 8/8 9:20~16:00	仙台(本学)	1
						乳児保育	8/9・10	8/9 10:50~19:00 8/10 9:20~16:00		1
							8/18・19	8/18 10:00~18:10 8/19 9:20~16:00		1

平成26年度 スクーリング開講予定 (科目順)

●共通基礎科目・基礎演習

コミュニケーション英語・情報処理Ⅰ 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料	
1年～	ボランティア論	仙台	H27 2/28・3/1	2/28 10:50~17:30 3/1 9:30~12:20	1号館3階130教室	6	5,000円	
	オンデマンド (3部参照)							
	福祉と経済	仙台	5/16~18	5/16 12:40~17:00 5/17 9:20~17:30 5/18 9:20~16:00	マルチメディア教室 (5/17・18は1号館3階130教室)	12	10,000円	
	生命の科学	仙台	8/8~10	8/8 10:50~17:30 8/9 10:00~16:40 8/10 9:20~16:00	1号館3階130教室	12	10,000円	
	法の基礎 (日本国憲法を含む)	仙台	6/6~8	6/6 12:40~17:00 6/7 9:20~17:30 6/8 9:20~16:00	マルチメディア教室	12	10,000円	
	オンデマンド (3部参照)							
	コミュニケーション英語	仙台	H27 1/10~12	1/10 11:20~18:00 1/11 9:20~17:30 1/12 9:20~14:30	1号館2階121教室・3号館1階311教室	12	10,000円	
	スポーツ (バレーボール)	仙台	9/5~7	9/5 10:50~17:30 9/6 10:00~16:40 9/7 9:20~16:00	2号館2階221教室 集合 (体育館・220教室も使用)	12	10,000円	
	人間と教育	仙台	7/26~28	7/26 10:50~17:30 7/27 10:00~16:40 7/28 9:20~16:00	1号館3階130教室	12	10,000円	
	科学的な見方・考え方	仙台	11/7~9	11/7 12:40~17:00 11/8 9:20~17:30 11/9 9:20~16:00	1号館3階130教室	12	10,000円	
	■情報処理Ⅰ (受講定員制)	仙台	8/26~28	8/26 10:50~17:30 8/27 10:00~16:40 8/28 9:20~16:00	2001館3階2131・2132教室	12	10,000円	
	基礎演習	仙台	6/14・15	6/14 10:30~17:50 6/15 9:20~14:30	1号館2階121・122教室・3階16演習室	7	5,000円	
仙台		12/6・7	12/6 10:30~17:50 12/7 9:20~14:30	1号館2階121・122教室				
産能大学との単位互換協定にもとづく科目	東京	6~8月ごろ/11~12月ごろ	金・土・日3日間	産能大学 (自由が丘)	15	10,000円		

●社会福祉士指定科目 (精神保健福祉士との共通科目)

演習・実習指導 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
1年～	福祉社会学	札幌	7/19~21	7/19 11:10~17:50 7/20 9:30~17:40 7/21 9:30~14:40	かでの2・7 7階730研修室	12	10,000円
		仙台	11/1~3	11/1 10:50~17:30 11/2 9:20~17:30 11/3 9:20~14:30	3号館2階321教室		
	福祉社会学 VTR	新潟	5/23~25	5/23・24 10:00~16:40 5/25 9:30~16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
1年～	福祉心理学	仙台	6/21・22	6/21 12:40~17:00 6/22 9:30~14:40	3号館2階321教室	6	5,000円
	福祉心理学 VTR	東京	5/31・6/1	5/31 12:20~16:40 6/1 9:30~14:40	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)		

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
1年～	福祉心理学 VTR	札幌	6 / 7・8	6 / 7 13:30～17:50 6 / 8 9:30～14:40	かでの2・7 7階 730研修室	6	5,000円
		新潟	6 / 28・29	6 / 28 12:30～16:50 6 / 29 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		仙台	11 / 15・16	11 / 15 12:40～17:00 11 / 16 9:30～14:40	マルチメディア教室		
		秋田	秋ころ	10:50～16:00 9:30～14:40	日本赤十字秋田看護大学		
2年～	社会福祉原論（職業指導を含む）	仙台	8 / 9～11	8 / 9 10:50～17:30 8 / 10 9:20～17:30 8 / 11 9:20～14:30	3号館2階321教室	12	10,000円
		東京	11 / 22～24	11 / 22 11:00～17:40 11 / 23 9:30～17:40 11 / 24 9:30～14:40	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）		
		札幌	H27 1 / 10～12	1 / 10 11:10～17:50 1 / 11 9:30～17:40 1 / 12 9:30～14:40	かでの2・7 7階 730研修室		
	オンデマンド（3部参照）						
	社会福祉原論（職業指導を含む）VTR	青森	6 / 15・7 / 5・6	6 / 15・7 / 5・6 10:00～16:40	アウガ5階研修室		
		新潟	8 / 22～24	8 / 22 10:00～16:40 8 / 23 9:30～17:40 8 / 24 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
2年～	地域福祉論	東京	9 / 13～15	9 / 13 11:00～17:40 9 / 14 10:00～16:40 9 / 15 9:30～16:10	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）	12	10,000円
		盛岡	10 / 11～13	時間未定	未定		
		仙台	H27 1 / 10～12	1 / 10 10:50～17:30 1 / 11 9:20～17:30 1 / 12 9:20～14:30	3号館2階321教室		
		オンデマンド（3部参照）					
3年～	社会保障論	仙台	9 / 19～21	9 / 19 10:50～17:30 9 / 20 9:20～17:30 9 / 21 9:20～14:30	マルチメディア教室	12	10,000円
		東京	12 / 5～7	12 / 5 11:00～17:40 12 / 6 9:30～17:40 12 / 7 9:10～14:20	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）		
	オンデマンド（3部参照）						
	社会保障論 VTR	長岡	9 / 19～21	9 / 19 10:00～16:40 9 / 20 9:30～17:40 9 / 21 9:30～14:40	長岡こども福祉カレッジ1号館		
		盛岡	H27 1 / 10～12	1 / 10 13:20～17:40 1 / 11 9:30～17:40 1 / 12 9:30～16:10	アイーナ8階会議室803		
		仙台	H27 3 / 27～29	3 / 27 10:20～17:00 3 / 28 9:20～17:30 3 / 29 9:20～14:30	マルチメディア教室		
3年～	公的扶助論	仙台	4 / 26・27	4 / 26 12:40～17:00 4 / 27 9:30～14:40	マルチメディア教室	6	5,000円
		東京	6 / 7・8	6 / 7 12:20～16:40 6 / 8 9:30～14:40	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）		
		札幌	8 / 2・3	8 / 2 13:30～17:50 8 / 3 9:30～14:40	かでの2・7 7階 710会議室		
	オンデマンド（3部参照）						
	公的扶助論 VTR	盛岡	4 / 5・6	4 / 5 12:20～16:40 4 / 6 9:30～14:40	4 / 5 アイーナ8階会議室803 4 / 6 アイーナ8階研修室812		
1年～	高齢者福祉論	仙台	4 / 26・27	4 / 26 12:40～17:00 4 / 27 9:30～14:40	3号館2階321教室	6	5,000円
		盛岡	7 / 19・20a	7 / 19 10:00～16:40 7 / 20 9:30～12:20	アイーナ8階研修室812		

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料	
1年～	★■高齢者福祉論	東京	8/30・31	8/30 12:20～16:40 8/31 9:30～14:40	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)	6	5,000円	
		仙台	H27 3/21・22	3/21 12:40～17:00 3/22 9:30～14:40	マルチメディア教室			
	★■高齢者福祉論 VTR	新潟	10/17・18a	10/17 10:00～16:40 10/18 9:30～12:20	日本赤十字秋田看護大学			
	◆高齢者福祉論	盛岡	7/19・20a +7/26・27	7/19 10:00～16:40 7/20 9:30～12:20 7/26 13:30～16:20 7/27 9:30～16:10	アイーナ8階研修室812	12	10,000円	
		東京	8/30・31 +12/20・21	8/30 12:20～16:40 8/31 9:30～14:40 12/20 12:20～16:40 12/21 9:30～14:40	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)			
		仙台	12/13・14 +H27 3/21・22	12/13 12:40～17:00 12/14 9:30～14:40 3/21 12:40～17:00 3/22 9:30～14:40	1号館3階130教室(3/21・22はマルチメディア教室)			
	◆高齢者福祉論 VTR	仙台	4/26・27 +6/7・8	4/26 12:40～17:00 4/27 9:30～14:40 6/7 12:40～17:00 6/8 9:30～14:40	3号館2階321教室(6/7・8は1号館3階130教室)			
		新潟	10/17～19	10/17 10:00～16:40 10/18・19 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館			
	1年～	★■介護概論	盛岡	7/26・27	7/26 13:30～16:20 7/27 9:30～16:10	アイーナ8階研修室812	6	5,000円
			仙台	12/13・14	12/13 12:40～17:00 12/14 9:30～14:40	1号館3階130教室		
東京			12/20・21	12/20 12:20～16:40 12/21 9:30～14:40	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)			
オンデマンド (3部参照)								
★■介護概論 VTR		仙台	6/7・8	6/7 12:40～17:00 6/8 9:30～14:40	1号館3階130教室			
	新潟	10/18b・19	10/18 13:20～16:10 10/19 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館				
1年～	児童(・家庭)福祉論	新潟	9/13～15	9/13 10:00～16:40 9/14 10:00～16:40 9/15 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館	12	10,000円	
		盛岡	11/1～3	11/1 10:00～16:40 11/2 10:10～16:50 11/3 9:30～16:10	岩手教育会館2階第1会議室(11/2のみ岩手県自治会館3階第2会議室)			
		札幌	11/22～24	11/22 11:10～17:50 11/23 9:30～17:40 11/24 9:30～14:40	かでの2・7 10階1030会議室			
		仙台	12/20～22	12/20 10:50～17:30 12/21 9:20～17:30 12/22 9:20～14:30	3号館2階321教室			
		東京	H27 1/10～12	1/10 9:30～17:40 1/11 9:30～17:40 1/12 9:30～12:20	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)			
1年～	障害者福祉論	新潟	7/19～21	7/19 10:00～16:40 7/20 9:30～16:10 7/21 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館	12	10,000円	
		仙台	8/23～25	8/23 10:50～17:30 8/24 9:20～17:30 8/25 9:20～14:30	マルチメディア教室			
		札幌	10/11～13	10/11 11:10～17:50 10/12 9:30～17:40 10/13 9:30～14:40	かでの2・7 7階710会議室			
		仙台	H27 2/13～15	2/13 10:50～17:30 2/14 9:20～17:30 2/15 9:20～14:30	ステーションキャンパス館5階S500教室			
		オンデマンド (3部参照)						

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	★■福祉法学	仙台	9/13・14a	9/13 10:50～17:30 9/14 9:20～12:10	マルチメディア教室 (予備3号館2階321教室)	6	5,000円
		仙台	H27 3/13・14a	3/13 10:50～17:30 3/14 9:20～12:10	マルチメディア教室		
	オンデマンド (3部参照)						
	★■福祉法学 VTR	盛岡	7/20b・21	7/20 13:20～16:10 7/21 9:30～16:10	アイーナ8階研修室 812		
		札幌	8/23・24	8/23 13:30～17:50 8/24 9:30～14:40	かでの2・7 7階 730研修室		
		新潟	9/19・20a	9/19 10:00～16:40 9/20 9:30～12:20	新潟医療福祉カレッジ2号館		
1年～	◆福祉法学	仙台	9/13～15	9/13 10:50～17:30 9/14 9:20～17:30 9/15 9:00～14:10	マルチメディア教室 (or3号館2階321教室9/15はステーションキャンパス予定)	12	10,000円
		仙台	H27 3/13～15	3/13 10:50～17:30 3/14 9:20～17:30 3/15 9:20～14:30	マルチメディア教室		
	オンデマンド (3部参照)						
	◆福祉法学 VTR	新潟	9/19～21	9/19 10:00～16:40 9/20 9:30～17:40 9/21 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
2年～	★■更生保護制度論	仙台	9/14b・15	9/14 13:10～17:30 9/15 9:00～14:10	マルチメディア教室 (or3号館2階321教室9/15はステーションキャンパス予定)	6	5,000円
		仙台	H27 3/14b・15	3/14 13:10～17:30 3/15 9:20～14:30	マルチメディア教室 (or3号館2階321教室)		
	オンデマンド (3部参照)						
	★■更生保護制度論 VTR	新潟	9/20b・21	9/20 13:20～17:40 9/21 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
2年～	社会福祉援助技術総論	仙台	5/3～5	5/3 10:50～17:30 5/4 9:20～17:30 5/5 9:20～14:30	マルチメディア教室	12	10,000円
	オンデマンド (3部参照)						
	社会福祉援助技術総論 VTR	盛岡	4/26・27・29	4/26 10:00～16:40 4/27 9:30～16:10 4/29 9:30～16:10	アイーナ8階研修室 812		
		川口	4/26・27・29	4/26・27・29 10:00～16:40	川口リリア11階大会 議室		
		札幌	5/17・24・25	5/17 11:30～18:10 5/24 9:30～17:40 5/25 9:30～14:40	かでの2・7 5/ 17・24 10階1050会 議室 5/25 5階 510会議室		
		長岡	5/23～25	5/23 10:00～16:40 5/24 9:30～17:40 5/25 9:30～14:40	長岡こども福祉カ レッジ1号館		
仙台		11/22～24	11/22 10:50～17:30 11/23 9:20～17:30 11/24 9:20～14:30	ステーションキャン パス館3階S300教 室			
2年～	社会福祉援助技術論A	仙台	8/2・3a	8/2 10:50～17:30 8/3 9:20～12:10	ステーションキャン パス館3階S300教 室	6	5,000円
		札幌	9/13・14a	9/13 11:10～17:50 9/14 9:30～12:20	かでの2・7 7階 730研修室		
	オンデマンド (3部参照)						
	社会福祉援助技術論A VTR	秋田	夏ころ	10:50～16:00 9:30～14:40	日本赤十字秋田看護 大学		
		新潟	9/26・27a	9/26 10:00～16:40 9/27 9:30～12:20	新潟医療福祉カレッジ2号館		

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	社会福祉援助技術論B	仙台	8/3b・4	8/3 13:10～17:30 8/4 9:20～14:30	ステーションキャンパス館3階S300教室	6	5,000円
		札幌	9/14b・15	9/14 13:20～17:40 9/15 9:30～14:40	かでの2・7 7階730研修室		
	オンデマンド(3部参照)						
	社会福祉援助技術論B VTR	新潟	9/27b・28	9/27 13:20～16:10 9/28 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
盛岡		H27 1/17・18	1/17 12:20～16:40 1/18 9:30～14:40	1/17アイーナ8階会議室803 1/18アイーナ8階研修室812			
3年～	社会調査の基礎(◆社会福祉援助技術論II)	仙台	9/6・7	9/6 10:50～17:30 9/7 9:20～12:10	マルチメディア教室	6	5,000円
		東京	10/25・26	10/25 10:00～16:40 10/26 9:20～12:10	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)		
	オンデマンド(3部参照)						
	社会調査の基礎(◆社会福祉援助技術論II) VTR	新潟	11/1・2	11/1 12:30～16:50 11/2 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
盛岡		H27 2/7・8	2/7 12:20～16:40 2/8 9:30～14:40	アイーナ8階会議室803			
3年～	福祉経営論(◆福祉施設管理論)	仙台	7/19・20	7/19 12:40～17:00 7/20 9:30～14:40	マルチメディア教室	6	5,000円
		札幌	11/29・30	11/29 13:30～17:50 11/30 9:30～14:40	かでの2・7 5階510会議室		
	オンデマンド(3部参照)						
	福祉経営論(◆福祉施設管理論) VTR	新潟	5/31b・6/1	5/31 13:50～16:40 6/1 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
盛岡		9/27・28	9/27・28 10:10～15:20	アピオ1階第2会議室			
3年～	就労支援サービス論	仙台	12/13・14	12/13 10:30～17:10 12/14 9:20～16:00	マルチメディア教室	8	7,000円
オンデマンド(3部参照)							
2年～	★医学一般	仙台	10/12b・13	10/12 13:10～17:30 10/13 9:20～14:30	マルチメディア教室	6	5,000円
2年～	◆医学一般	仙台	10/11～13	10/11 10:50～17:30 10/12 9:20～17:30 10/13 9:20～14:30	マルチメディア教室	12	10,000円
3年～	★保健医療サービス論	札幌	10/4・5	10/4 13:30～17:50 10/5 9:30～14:40	かでの2・7 9階920会議室	6	5,000円
		仙台	10/11・12a	10/11 10:50～17:30 10/12 9:20～12:10	マルチメディア教室		
	オンデマンド(3部参照)						
	★保健医療サービス論 VTR	青森	9/6・7	9/6 10:00～16:40 9/7 9:30～12:20	アウガ5階研修室		
3年～	福祉行財政と福祉計画(◆福祉計画法)	仙台	5/31・6/1	5/31 12:40～17:00 6/1 9:30～14:40	1号館3階130教室	6	5,000円
		東京	8/16・17	8/16 12:20～16:40 8/17 9:30～14:40	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)		
		盛岡	11/8・9	11/8 12:20～16:40 11/9 9:30～14:40	アイーナ8階研修室812		
	オンデマンド(3部参照)						
福祉行財政と福祉計画(◆福祉計画法) VTR	札幌	4/12・13	4/12 13:30～17:50 4/13 9:30～14:40	かでの2・7 7階730研修室			
	新潟	5/30・31a	5/30 10:00～16:40 5/31 10:00～12:50	新潟医療福祉カレッジ2号館			
2年～	社会福祉援助技術演習A(◆演習1)	仙台	4/12・13	4/12 10:50～17:30 4/13 9:20～16:00	2号館3階16演習室	8	10,000円
		札幌	6/21・22	6/21 11:10～17:50 6/22 9:10～15:50	かでの2・7 10階1020会議室		
		盛岡	6/21・22	6/21・22 10:00～16:40	アピオ1階第2会議室		

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	社会福祉援助技術演習A (◆演習Ⅰ)	仙台	6/28・29	6/28 10:50～17:30 6/29 9:20～16:00	2号館3階232教室・16・18・19演習室	8	10,000円
		仙台	7/5・6	7/5 10:50～17:30 7/6 9:20～16:00	2号館3階232教室・16演習室		
		東京	7/5・6	7/5 11:00～17:40 7/6 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)		
		新潟	7/5・6	7/5 10:00～16:40 7/6 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		盛岡	7/12・13	7/12 10:00～16:40 7/13 9:30～16:10	アイーナ7階会議室701		
		東京	7/12・13	7/12 11:00～17:40 7/13 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)		
		仙台	7/19・20	7/19 10:50～17:30 7/20 9:20～16:00	2号館3階16～18演習室・2号館3階232教室		
		新潟	11/15・16	11/15 10:00～16:40 11/16 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
仙台	H27 1/24・25	1/24 10:50～17:30 1/25 9:20～16:00	2号館3階231教室・16～19演習室				
3年～	社会福祉援助技術演習B (◆演習Ⅱ)	仙台	5/17・18	5/17 10:50～17:30 5/18 9:20～16:00	2号館3階16演習室	8	10,000円
		仙台	5/24・25【予備】	5/24 10:50～17:30 5/25 9:20～16:00	2号館3階16・18演習室		
		長岡	6/21・22	6/21 10:00～16:40 6/22 9:30～16:10	長岡こども福祉カレッジ1号館		
		仙台	9/27・28	9/27 10:50～17:30 9/28 9:20～16:00	ステーションキャンパス館3階S501・502教室(通学課程講義日変更の可能性あり)		
		仙台	10/4・5	10/4 10:50～17:30 10/5 9:20～16:00	2号館3階16・18演習室		
		盛岡	10/18・19	10/18 10:00～16:40 10/19 9:30～16:10	10/18アイーナ7階会議室702 10/19アイーナ8階研修室812		
		東京	10/18・19	10/18 10:00～16:40 10/19 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)		
		仙台	10/25・26	10/25 10:50～17:30 10/26 9:20～16:00	ステーションキャンパス館3階S501・502教室		
		仙台	11/8・9	11/8 10:50～17:30 11/9 9:20～16:00	2号館3階16・18演習室		
		札幌	11/8・9	11/8 11:10～17:50 11/9 9:10～15:50	かでの2・7 7階750研修室		
		東京	11/8・9	11/8 10:00～16:40 11/9 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)		
新潟	11/8・9	11/8 10:00～16:40 11/9 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館				
4年	社会福祉援助技術演習C (実習免除者用)	仙台	7/26・27	7/26 12:40～18:30 7/27 9:00～15:40	1号館2階121・122教室	8	10,000円
		仙台	H27 2/7・8	2/7 11:20～18:00 2/8 9:20～16:00	ステーションキャンパス館5階S501・502教室		
2年～	社会福祉援助技術実習指導A	仙台	H27 2/11	2/11 10:00～16:40	2号館3階16～18演習室	4	-
		新潟	H27 2/15	2/15 10:00～16:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		盛岡	H27 2/21	2/21 10:00～16:40	アイーナ8階研修室810		
		仙台	H27 2/28	2/28 10:00～16:40	2号館3階16～18演習室		
		札幌	H27 2月ごろ	11:10～17:50	未定		

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	社会福祉援助技術実習指導A	東京	H27 2月ごろ	10:00～16:40	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)	4	-
		仙台	4/5 H27 4/4	4/5 10:00～16:40 4/4 10:00～16:40	2号館3階16・17演習室		
4年	社会福祉援助技術実習指導B (B-1) + 演習C (C-1)	仙台	4/12・13	4/12 10:50～17:30 4/13 9:20～16:00	2号館3階17～20演習室・2号館3階232教室	8	20,000円
		仙台	4/19・20	4/19 10:50～17:30 4/20 9:20～16:00	2号館3階16～18演習室		
		仙台	5/10・11	5/10 10:50～17:30 5/11 9:00～15:40	2号館3階16・18演習室		
		仙台	5/17・18	5/17 10:50～17:30 5/18 9:20～16:00	2号館3階18・19演習室		
		札幌	5/17・18	5/17 11:10～17:50 5/18 9:10～15:50	かでの2・7 5/17 10階1070会議室 5/18 7階750研修室		
		東京	5/17・18	5/17 10:00～16:40 5/18 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)		
		新潟	5/17・18	5/17 10:00～16:40 5/18 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
4年	社会福祉援助技術実習指導B (B-2)	仙台	6/7	6/7 13:20～16:10	2号館3階16・18演習室	2	-
		仙台	6/14	6/14 9:30～12:20	2号館3階17～19演習室		
		札幌	6/14	6/14 9:30～12:20	かでの2・7 7階710会議室		
		青森	6/14	6/14 9:30～12:20	アウガ5階研修室		
		秋田	6/14	6/14 9:30～12:20	秋田県生涯学習センター5階第3研修室		
		郡山	6/14	6/14 9:30～12:20	郡山女子大学 62年館3階631教室		
		盛岡	6/15	6/15 13:30～16:20	アイーナ7階会議室703		
		山形	6/15	6/15 13:30～16:20	明德学園2階24		
		東京	6/15	6/15 13:30～16:20	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)		
		新潟	6/15	6/15 13:30～16:20	新潟医療福祉カレッジ2号館		
4年	社会福祉援助技術実習指導B (B-3) + 演習C (C-2)	仙台	8/30・31	8/30 10:50～17:30 8/31 9:20～16:00	2号館3階16～20演習室	8	10,000円
		仙台	9/20・21	9/20 10:50～17:30 9/21 9:20～16:00	2号館3階16～18演習室		
		仙台	10/18・19	10/18 10:50～17:30 10/19 9:20～16:00	2号館3階19・20演習室		
		盛岡	11/15・16	11/15 10:00～16:40 11/16 9:30～16:10	アイーナ8階研修室810		
		札幌	11/22・23	11/22 11:10～17:50 11/23 9:10～15:50	かでの2・7 11/22 1階110会議室 11/23 7階750研修室		
		新潟	11/22・23	11/22 10:00～16:40 11/23 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		仙台	12/13・14	12/13 10:50～17:30 12/14 9:20～16:00	2号館3階16～18演習室		
		東京	12/13・14	12/13 10:00～16:40 12/14 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)		
4年	◆社会福祉援助技術現場実習指導(事前)	仙台	4/12	4/12 10:50～17:30	2号館3階17～20演習室	4	10,000円
		仙台	4/19	4/19 10:50～17:30	2号館3階16・17演習室		

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
4年	◆社会福祉援助技術現場実習指導（事前）	仙台	5/10	5/10 10:50~17:30	2号館3階16・17演習室	4	10,000円
		仙台	5/17	5/17 10:50~17:30	2号館3階18・19演習室		
		札幌	5/17	5/17 11:10~17:50	かでの2・7 10階1070会議室		
		東京	5/17	5/17 10:00~16:40	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）		
		新潟	5/17	5/17 10:00~16:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		仙台	12/20	12/20 10:00~16:40	2号館3階16~18演習室		
4年	◆社会福祉援助技術現場実習指導（事後）	仙台	8/30	8/30 10:50~17:30	2号館3階16~20演習室	4	-
		仙台	9/20	9/20 10:50~17:30	2号館3階16~18演習室		
		仙台	10/18	10/18 10:50~17:30	2号館3階19・20演習室		
		盛岡	11/15	11/15 10:00~16:40	アイーナ8階研修室810		
		札幌	11/22	11/22 11:10~17:50	かでの2・7 1階110会議室		
		新潟	11/22	11/22 10:00~16:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		仙台	12/13	12/13 10:50~17:30	2号館3階16~18演習室		
		東京	12/13	12/13 10:00~16:40	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）		
仙台	H27 2/11	2/11 10:00~16:40	2号館3階16~18演習室				

●精神保健福祉士指定科目（社会福祉士との共通科目除く）

演習・実習指導 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	■精神保健福祉の理論 （◆★精神保健福祉論Ⅰ）	仙台	4/26・27	4/26 12:40~17:00	1号館3階130教室	6	5,000円
				4/27 9:30~14:40			
オンデマンド（3部参照）							
2年～	■精神保健福祉のサービス （◆★精神保健福祉論Ⅱ）	仙台	8/3b・4	8/3 14:50~17:40	マルチメディア教室	6	5,000円
				8/4 9:30~16:10			
オンデマンド（3部参照）							
3年～	■精神保健福祉の制度 （◆★精神保健福祉論Ⅲ）	仙台	11/8・9	11/8 13:10~17:30	マルチメディア教室	6	5,000円
				11/9 9:30~14:40			
オンデマンド（3部参照）							
2年～	精神保健福祉援助技術総論	仙台	4/19・20 + 8/2・3a	4/19 12:40~17:00 4/20 9:30~14:40 8/2 12:40~17:00 8/3 9:30~14:40	1号館3階130教室 +マルチメディア教室	12	10,000円
2年～	■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	仙台	4/19・20	4/19 12:40~17:00 4/20 9:30~14:40	1号館3階130教室	6	5,000円
2年～	■精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	仙台	8/2・3a	8/2 12:40~17:00 8/3 9:30~14:40	マルチメディア教室	6	5,000円
2年～	精神保健福祉援助技術各論	仙台	5/24・25	5/24 12:40~17:00 5/25 9:30~14:40	1号館3階130教室	6	5,000円
3年～	精神科リハビリテーション学	仙台	H27 3/21~23	3/21 10:50~17:30 3/22 9:20~17:30 3/23 9:20~14:30	1号館3階130教室	12	10,000円
3年～	精神医学	仙台	8/29~31	8/29 10:50~17:30 8/30 9:20~16:00 8/31 9:20~16:00	マルチメディア教室	12	10,000円

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
3年～	◆★精神保健福祉援助演習	仙台	6/28・29	6/28 10:00～18:10 6/29 9:30～14:40	1号館4階第1・2演習室	8	10,000円
		仙台	7/12・13	7/12 10:00～18:10 7/13 9:30～14:40	1号館4階第1・2演習室		
		仙台	11/15・16	11/15 10:00～18:10 11/16 9:30～14:40	1号館2階121・122教室		
4年	◆★精神保健福祉援助実習(事前指導)	仙台	5/18	5/18 10:50～17:30	1号館4階第3・4演習室	4	10,000円
		仙台	6/8	6/8 10:50～17:30	1号館4階第1・2演習室		
	◆★精神保健福祉援助実習(事後指導)	仙台	9/6・7	9/6 12:40～17:00 9/7 9:30～12:20	1号館4階第1・2演習室	6	-
		仙台	H27 2/14・15	2/14 12:40～17:00 2/15 9:30～12:20	1号館4階第1・2演習室		
2年～	■精神保健福祉援助演習A	仙台	6/28・29	6/28 10:00～19:40 (18:20～19:40) 6/29 9:30～16:10 (14:50～16:10) ()内は選考試験時間	1号館2階121・122教室	8	10,000円
		仙台	7/12・13	7/12 10:00～19:40 (18:20～19:40) 7/13 9:30～16:10 (14:50～16:10) ()内は選考試験時間	1号館2階121・122教室		
		仙台	12/13・14	12/13 10:00～19:40 (18:20～19:40) 12/14 9:30～16:10 (14:50～16:10) ()内は選考試験時間	1号館2階121・122教室		
		仙台	H27 1/24・25	1/24 10:00～19:40 (18:20～19:40) 1/25 9:30～16:10 (14:50～16:10) ()内は選考試験時間	1号館2階121・122教室		
3年～	■精神保健福祉援助演習B(実習免除者用)	仙台	H27 1/24・25	1/24 10:50～17:30 1/25 9:30～14:40	1号館4階第1・2演習室	7	10,000円
3年～	■精神保健福祉援助演習B(B-1) + 精保実習指導A(A-1)	仙台	9/6・7	9/6 10:50～17:30 9/7 9:30～16:10	1号館2階121・122教室	8	10,000円
		仙台	9/20・21	9/20 10:50～17:30 9/21 9:30～16:10	1号館2階121・122教室		
3年～	■精神保健福祉援助演習B(B-2) + 精保実習指導A(A-2) + 帰校指導	仙台	H27 1/24・25	1/24 10:50～19:00 (17:40～19:00帰校指導) 1/25 9:30～17:40 (16:20～17:40帰校指導)	1号館4階第3・4演習室	8	10,000円
		仙台	H27 3/7・8	3/7 10:50～19:00 (17:40～19:00帰校指導) 3/8 9:30～17:40 (16:20～17:40帰校指導)	1号館2階121・122教室		
4年	■精神保健福祉援助演習C(実習免除者用)	仙台	5/17・18	5/17 10:50～17:30 5/18 9:30～16:10	1号館4階第1・2演習室	8	10,000円
4年	■精神保健福祉援助演習C(C-1) + 精保実習指導B(B-1)	仙台	5/17・18	5/17 10:50～17:30 5/18 9:30～16:10	1号館2階121・122教室	7	10,000円
		仙台	6/7・8	6/7 10:50～17:30 6/8 9:30～16:10	1号館2階121・122教室		
4年	■精神保健福祉援助演習C(C-2) + 精保実習指導B(B-2) + 帰校指導	仙台	11/29・30	11/29 10:50～19:00 (17:40～19:00帰校指導) 11/30 9:30～16:10 (14:50～16:10帰校指導)	1号館2階121・122教室	7	10,000円
		仙台	H27 2/14・15	2/14 10:50～19:00 (17:40～19:00帰校指導) 2/15 9:30～16:10 (14:50～16:10帰校指導)	1号館2階121・122教室		

●社会福祉学科選択科目（指定科目・教職科目・心理系科目以外）

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料	
1年～	NPO論	仙台	11/29・30	11/29 12:40～17:00 11/30 9:30～14:40	マルチメディア教室	6	5,000円	
2年～	知的障害者福祉論	仙台	7/12・13	7/12 12:40～17:00 7/13 10:00～15:10	1号館3階130教室	6	5,000円	
2年～	福祉用具と生活支援	仙台	12/19～21	12/19 10:50～17:30 12/20 9:20～17:30 12/21 9:20～14:30	1号館3階130教室	12	10,000円	
2年～	福祉リスクマネジメント	仙台	10/11～13	10/11 11:20～18:00 10/12 9:20～17:30 10/13 9:20～14:30	2号館3階231教室	12	10,000円	
2年～	家族法	オンデマンド（3部参照）					12	10,000円
2年～	統計情報を見る眼	仙台	10/18・19	10/18 10:50～17:30 10/19 9:20～14:30	マルチメディア教室	7	5,000円	
2年～	医療・福祉経済論	仙台	H27 2/28・3/1	2/28 10:50～17:30 3/1 9:30～12:20	マルチメディア教室	6	5,000円	
3年～	23～ 介護技術	仙台	7/20・21	7/20 13:10～17:30 7/21 9:00～14:10	3号館3階332教室・介護実習室（7/21変更の可能性あり）	6	10,000円	
		仙台	H27 1/11・12	1/11 13:10～17:30 1/12 9:00～14:10	3号館3階332教室・介護実習室			
1年～	発達障害者の地域支援	仙台	H27 3/7・8	3/7 10:50～17:30 3/8 9:20～16:00	マルチメディア教室	8	7,000円	
		オンデマンド（3部参照）						
4年	特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講座B）	仙台	10/4・5	10/4 12:40～17:50 10/5 9:30～16:10	1号館3階130教室	8	7,000円	
1年～	特講・社会福祉学15（認知症介護論）	仙台	10/25・26	10/25 11:10～17:50 10/26 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S400教室	8	7,000円	
1年～	特講・社会福祉学16（災害福祉論II）	仙台	11/15・16	11/15 10:50～17:30 11/16 9:20～16:00	1号館3階130教室	8	7,000円	
1年～	特講・社会福祉学17（地域精神保健医療福祉の現場から：ACT）	仙台	H27 2/7・8	2/7 10:50～17:30 2/8 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S400教室	8	7,000円	
2年～	レクリエーション概論	仙台	未定	12:40～17:00 9:20～14:30	ステーションキャンパス館2階S200教室	6	5,000円	
3年～	レクリエーション実技	仙台	未定	11:20～18:00 10:00～16:40 9:30～16:10	リトミック室他	12	10,000円	
1年～	産能大学との単位互換協定にもとづく科目	東京	6～8月ごろ/11～12月ごろ	金・土・日3日間	産能大学（自由が丘）	15	10,000円	

●心理系専門科目

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
1年～	心理学概論	東京	7/19～21	7/19 11:00～17:40 7/20 10:00～16:40 7/21 9:30～16:10	本学東京サテライト（四ツ谷）（予定）		
		仙台	10/11～13	10/11 10:50～17:30 10/12 10:00～16:40 10/13 9:20～16:00	1号館3階130教室	12	10,000円
		オンデマンド（3部参照）					
1年～	福祉心理学	仙台	6/21・22	6/21 12:40～17:00 6/22 9:30～14:40	3号館2階321教室	6	5,000円
		オンデマンド（3部参照）					

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
1年～	福祉心理学 VTR	東京	5/31・6/1	5/31 12:20～16:40 6/1 9:30～14:40	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)	6	5,000円
		札幌	6/7・8	6/7 13:30～17:50 6/8 9:30～14:40	かでの2・7 7階730研修室		
		新潟	6/28・29	6/28 12:30～16:50 6/29 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
		仙台	11/15・16	11/15 12:40～17:00 11/16 9:30～14:40	マルチメディア教室		
		秋田	秋ころ	11:15～16:15 9:30～14:40	日本赤十字秋田看護大学		
1年～	生涯発達心理学	仙台	5/3～5	5/3 10:50～17:30 5/4 9:20～17:30 5/5 9:20～14:30	1号館3階130教室	12	10,000円
	オンデマンド(3部参照)						
2年～	生涯発達心理学 VTR	新潟	4/25～27	4/25 10:00～16:40 4/26 9:30～17:40 4/27 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館	12	10,000円
	臨床心理学	札幌	8/15～17	8/15 11:10～17:50 8/16 9:30～17:40 8/17 9:30～14:40	かでの2・7 10階1070会議室		
1年～	心理学実験Ⅰ	仙台	8/16～19	8/16 12:40～18:00 8/17～19 9:30～14:40	1号館3階130教室集合(2号館3階230・231・232教室も使用)	13	10,000円
		札幌	11/1～3	11/1 12:40～17:50 11/2 9:30～19:10 11/3 9:30～14:40	かでの2・7 7階730研修室		
1年～	心理学実験Ⅱ	仙台	8/8～11a	8/8 12:40～17:50 8/9～11 9:30～14:40	2号館3階230教室集合(2号館3階231・232教室・2001館2121・2122・2131・2132も使用)	13	10,000円
		新潟	8/29～31	8/29 12:40～17:50 8/30 9:30～19:10 8/31 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ1号館		
2年～	心理学研究法Ⅰ	オンデマンド(3部参照)				7	5,000円
	心理学研究法Ⅰ VTR	新潟	5/31・6/1	5/31 12:20～17:20 6/1 9:30～16:40	新潟医療福祉カレッジ2号館		
2年～	心理学研究法Ⅱ	仙台	8/12・13	8/12 12:40～17:10 8/13 9:30～14:40	1号館3階130教室(8/13は3号館1階311・312教室)	6	10,000円
	心理学研究法Ⅱ	仙台	H27 3/7・8	3/7 12:40～17:10 3/8 9:30～14:40	1号館3階130教室(3/2は3号館1階311・312教室)		
2年～	認知心理学	仙台	9/13～15	9/13 10:50～17:30 9/14 9:20～17:30 9/15 9:00～14:10	1号館3階130教室	12	10,000円
	オンデマンド(3部参照)						
1年～	認知心理学 VTR	新潟	5/3～5	5/3 10:00～16:40 5/4・5 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館	12	10,000円
	人格心理学	仙台	8/20～22	8/20 10:50～17:30 8/21 10:00～16:40 8/22 9:30～16:10	マルチメディア教室		
2年～	学習心理学	仙台	10/4・5	10/4 12:40～17:00 10/5 9:30～14:40	マルチメディア教室	6	5,000円
1年～	教育心理学	仙台	9/20・21a	9/20 10:50～17:30 9/21 9:20～12:10	1号館3階130教室	6	5,000円

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料	
1年～	社会心理学	仙台	5/24・25	5/24 12:40～17:00 5/25 9:30～14:40	マルチメディア教室	6	5,000円	
1年～	社会心理学	オンデマンド(3部参照)					6	5,000円
1年～	家族心理学	仙台	12/6・7	12/6 12:40～17:00 12/7 9:20～14:30	1号館3階130教室	6	5,000円	
1年～	児童青年心理学	新潟	11/1～3	11/1 10:00～16:40 11/2 9:30～16:10 11/3 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館	12	10,000円	
1年～	老年心理学	仙台	4/25～27	4/25 13:00～17:20 4/26 9:20～17:30 4/27 9:20～16:00	マルチメディア教室 (4/26・27は2号館3階230教室)	12	10,000円	
		オンデマンド(3部参照)						
	老年心理学 VTR	新潟	8/5～7	8/5 10:00～16:40 8/6 10:00～16:40 8/7 9:30～16:10	新潟医療福祉カレッジ2号館			
2年～	障害児の心理	オンデマンド(3部参照)					12	10,000円
	障害児の心理 VTR	仙台	11/1～3	11/1 10:50～17:30 11/2 9:20～17:30 11/3 9:20～14:30	マルチメディア教室			
1年～	心理アセスメント	仙台	12/20・21	12/20 10:50～17:30 12/21 9:30～12:20	マルチメディア教室	6	5,000円	
		オンデマンド(3部参照)						
	心理アセスメント VTR	仙台	8/9～11b	8/9～11 15:00～17:50	2号館3階230教室			
		新潟	9/27・28	9/27 12:30～16:50 9/28 9:30～14:40	新潟医療福祉カレッジ2号館			
2年～	心理療法	仙台	7/19～21	7/19 11:20～18:00 7/20 9:20～17:30 7/21 9:00～14:10	1号館3階130教室 (7/21はステーションキャンパス館3階研修室)	12	10,000円	
		東京	10/11～13	10/11 11:00～17:40 10/12 10:00～16:40 10/13 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷)(予定)			
1年～	特講・福祉心理学4(スクール・カウンセリング)	仙台	H27 2/7・8	2/7 10:00～16:40 2/8 9:20～16:00	ステーションキャンパス館3階S300教室	8	7,000円	
1年～	特講・福祉心理学5(自分さがしの心理学)	仙台	8/2・3	8/2 10:50～17:30 8/3 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S400・401教室	8	7,000円	
1年～	特講・福祉心理学9(コミュニティ心理学)	オンデマンド(3部参照)				8	7,000円	
1年～	特講・福祉心理学11(受容と排斥の心理学)	オンデマンド(3部参照)				8	7,000円	
1年～	特講・福祉心理学16(被災者の心理と支援II)	仙台	7/5・6	7/5 10:50～17:30 7/6 9:20～16:00	ステーションキャンパス館3階S300教室	8	7,000円	
2年～	産業カウンセリングI	仙台	9/6・7	9/6 10:50～17:30 9/7 9:20～16:00	ステーションキャンパス館5階S500教室	8	7,000円	
2年～	産業カウンセリングII	仙台	10/25・26	10/25 10:50～17:30 10/26 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S401教室	8	7,000円	
1年～	カウンセリングI	仙台	7/12・13	7/12 10:50～17:30 7/13 9:20～16:00	ステーションキャンパス館5階S500教室	8	7,000円	
		札幌	H27 1/24・25	1/24 11:10～17:50 1/25 9:10～15:50	かでの2・7 7階730研修室			
1年～	カウンセリングII	仙台	H27 3/21・22	3/21 10:50～17:30 3/22 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S400教室	8	7,000円	
2年～	カウンセリング演習I	仙台	11/29・30	11/29 10:50～17:30 11/30 9:20～16:00	ステーションキャンパス館5階S500教室	8	7,000円	

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	カウンセリング演習Ⅱ	仙台	H27 3/14・15	3/14 10:50～17:30 3/15 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S400・401教室	8	7,000円
1年～	人間関係論	東京	11/29・30	11/29 10:00～16:40 11/30 9:30～16:10	本学東京サテライト(四ツ谷) (予定)	8	7,000円
		仙台	11/8・9	11/8 10:50～17:30 11/9 9:20～16:00	ステーションキャンパス館3階S300教室		
		オンデマンド (3部参照)					
3年～	発達障害者の心理	仙台	7/31b・8/1	7/31 13:10～17:30 8/1 9:30～14:40	ステーションキャンパス館4階S400教室	6	5,000円
2年～	統計情報を見る眼	仙台	10/18・19	10/18 10:50～17:30 10/19 9:20～14:30	マルチメディア教室	7	5,000円
		オンデマンド (3部参照)					
2年～	人的資源論	仙台	H27 1/24・25	1/24 10:50～17:30 1/25 9:20～16:00	マルチメディア教室	8	7,000円

●高等学校福祉科教諭免許状関連科目

すべて受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
3年～	22 介護実習事前(・事後)指導	仙台	7/19～21	7/19 11:20～18:00 7/20 9:20～17:30 7/21 9:00～14:10	3号館3階332教室・介護実習室(7/21通学課程講義日変更の可能性あり)	12	10,000円
		仙台	H27 1/10～12	1/10 11:20～18:00 1/11 9:20～17:30 1/12 9:00～14:10	3号館3階332教室・介護実習室		
3年～	23 介護実習事前(・事後)指導+介護技術	仙台	7/19～21	7/19 11:20～18:00 7/20 9:20～17:30 7/21 9:00～14:10	3号館3階332教室・介護実習室(7/21通学課程講義日変更の可能性あり)	6+6	20,000円
		仙台	H27 1/10～12	1/10 11:20～18:00 1/11 9:20～17:30 1/12 9:00～14:10	3号館3階332教室・介護実習室		
3年～	教育実習の事前(・事後)指導	仙台	H27 3/28・29	3/28 11:20～18:00 3/29 9:20～16:00	1号館3階16演習室	8	10,000円
4年	教職実践演習(高)	仙台	8/22～24	8/22 11:20～19:30 8/23・24 9:30～17:40	2号館3階16演習室	15	10,000円

●特別支援学校教諭免許状関連科目

事前指導 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	障害者教育総論	仙台	6/7・8	6/7 12:40～17:00 6/8 10:00～15:10	2号館3階230教室	6	5,000円
		オンデマンド (3部参照)					
2年～	肢体不自由教育	仙台	H27 3/26・27	3/26 14:40～17:30 3/27 9:30～16:10	1号館2階122教室 +リトミック室	6	5,000円
3年～	知的障害者の心理 VTR	オンデマンド (3部参照)			ステーションキャンパス館4階S400教室	6	5,000円
		仙台	7/30・31a	7/30 10:50～17:30 7/31 9:20～12:10			
2年～	知的障害教育 VTR	オンデマンド (3部参照)			ステーションキャンパス館4階S400教室	12	10,000円
		仙台	8/6～8	8/6 12:30～17:25 8/7 9:20～17:20 8/8 10:00～16:00			

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
2年～	聴覚障害教育	仙台	12/26b～28	12/26 13:10～17:30 12/27 9:20～17:30 12/28 9:20～16:00	ステーションキャンパス館4階S400教室	12	10,000円
3年～	重複障害教育総論	仙台	8/4・5	8/4 10:30～17:10 8/5 9:30～12:20	1号館2階122教室 +リトミック室	6	5,000円
3年～	発達障害者の心理	仙台	7/31b・8/1	7/31 13:10～17:30 8/1 9:30～14:40	ステーションキャンパス館4階S400教室	6	5,000円
3年～	発達障害教育総論	仙台	12/25・26a	12/25 11:20～18:00 12/26 9:20～12:10	ステーションキャンパス館4階S400教室	6	5,000円
2年～	特別支援教育支援員概論	仙台	5/31・6/1	5/31 10:50～17:30 6/1 9:30～16:10	1号館2階122教室 +リトミック室	8	7,000円
3年～	障害者教育実習の事前（事後）指導	仙台	8/2・3	8/2 11:00～18:20 8/3 9:00～15:40	1号館2階122教室	8	10,000円
		仙台	H27 3/28・29	3/28 11:00～18:20 3/29 9:00～15:40	1号館3階130教室		

●幼保特例講座科目

配当学年	科目名	開講地	開講日	開講時間	予定会場	コマ数	受講料
幼保特例	相談支援	仙台	8/7・8	8/7 10:50～17:30 8/8 9:20～16:00	マルチメディア教室	8	5,000円
幼保特例	乳児保育	仙台	8/9・10	8/9 10:50～19:00 8/10 9:20～16:00	6号館4階641教室	9	10,000円
		仙台	8/18・19	8/18 10:00～18:10 8/19 9:20～16:00	6号館4階641教室	9	10,000円

特講科目の履修登録期限

「特講・社会福祉学5・6・7」以外の特講科目を25・26年度に履修登録した方は、スクーリングも申込んだこととみなします。受講を希望する特講科目の履修登録は、年度始めの履修登録、または6・11月の追加履修登録の方法で、下記に定める履修登録締切日までに必ず行ってください。

また、履修登録をした方でスクーリングに出席ができない方は、下記に定める履修登録締切日（2つある方は早い期日に限る）までに書面（メール・FAX可・様式任意）による履修取消の旨をご連絡いただければ、特例で履修取消をいたします。

科目名	開講日	履修登録・取消締切 ()内は追加履修による締切	受講料 納入期限
特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講座B）	10/4・5	8/31（7/3） （注2・3）	9/15
特講・社会福祉学15（認知症介護論）	10/25・26	9/30（7/3）	10/15
特講・社会福祉学16（災害福祉論Ⅱ）	11/15・16	9/30（7/3）	10/15
特講・社会福祉学17（地域精神保健医療福祉の現場から－ACTの取り組み）	H27 2/7・8	12/24（12/1）	1/15
特講・福祉心理学4（スクール・カウンセリング）	H27 2/7・8	12/24（12/1）	1/15
特講・福祉心理学5（自分さがしの心理学）	8/2・3	6/26	7/15
特講・福祉心理学9（コミュニティ心理学）	オンデマンド	12/1	1/4
特講・福祉心理学11（受容と排斥の心理学）	オンデマンド	6/2	7/6
特講・福祉心理学16（被災者の心理と支援Ⅱ）	7/5・6	5/31	6/15

（注1） 特講科目のスクーリング申込みを不要とするのは、開講年度とその前年度に履修登録した方のみです。それ以外の年度の履修登録者は『With』の案内に従い、書面で受講の希望を申し出る必要があります。

（注2） 「特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講座B）」は、国家試験受験年度に履修登録し受講してください。

（注3） 「特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講座B）」は、9月卒業予定者は履修登録せず、卒業後に実習係あて別途書面申込みでの受講をお奨めいたします。

（注4） 「特講・社会福祉学5・6（社福国試対策講座・精保国試対策講座A）」は、平成26年度からR科目となり、スクーリングは開講されません。また、単位修得を希望しない場合は、履修登録をしなくても、同等の内容（模擬小テストの解答・採点）の学修を2科目ともおこなうことができます（無料ですが、5/13までの申込みが必要です）。

●特講以外のS科目はスクーリング申込みが必要です

特講科目以外のS科目（「カウンセリングⅠ・Ⅱ」など）は、履修登録をしたうえでスクーリングの申込みが必要です。ご注意ください。

5部

スクーリング講義概要

【スクーリング 事前学習】

スクーリング受講前に、教科書を一読したり不明な用語を調べておいたり、あらかじめレポート課題について考察しておくことをお勧めします。また、受講中や受講後も、疑問点について調べたり社会や自分との関連について考えたりすることが望まれます。このような予習・復習により、学習が深まり、学習効果の向上が期待できます。

この冊子には、スクーリング講義内容とともに、事前学習の担当教員からの指示について記載されています。担当教員より指示がある科目は、その課題にも取り組んでください。

【スクーリング 遅刻・欠席の扱い】

スクーリングにおいて遅刻・欠席した場合、原則としてスクーリング試験は受けられなくなります（単位修得不可）。ただし、公共交通機関の延着により「延着証明書」を持参した場合は受講が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

【教科書変更科目】

教科書が変更された科目で、スクーリング時に新規教科書の所持が求められたり、事前学習において新規教科書が必要とされる場合、所持していない方は事前に購入などをしてください（通信教育部へ事前に申込み場合は、余裕をもって、本冊子巻末の教材購入申込書をご利用ください）。

オンデマンド・スクーリングおよびビデオ・スクーリングにおいて、録画が前年度である科目も多いため、今年度教科書変更の科目の場合は以前の教科書にもとづく講義の場合もあります。その際の対応は3部p.56のとおりです。また、講義内容もここに記載の内容と若干異なる場合がありますが、ご了承ください。

スクーリング講義概要・目次

共通基礎科目

050002	ボランティア論	98
050003	福祉と経済	99
050005	生命の科学	99
050007	法の基礎（日本国憲法を含む）	100
050011	コミュニケーション英語	101
050014	スポーツ（バレーボール）	102
050017	人間と教育	103
050020	科学的な見方・考え方	104
050332	情報処理Ⅰ	105

社会福祉学科関連専門科目

050063	★社会福祉法学	106
050064	★高齢者福祉論	107
050064	★高齢者福祉論（仙台3月開講分）	108
050064	★高齢者福祉論（東京開講分）	108
050065	★介護概論	109
050065	★介護概論（東京開講分）	110
050066	・116 児童（・家庭）福祉論	111
050066	・116 児童（・家庭）福祉論（札幌開講分）	111
050066	・116 児童（・家庭）福祉論（東京・新潟開講分）	112
050069	★更生保護制度論	113
050070	★社会福祉援助技術総論	114
050071	★社会福祉援助技術論A	116
050072	★社会福祉援助技術論B	117
050073	★社会調査の基礎	118
050073	★社会調査の基礎（東京開講分）	118
050127	◆社会福祉援助技術論Ⅱ	118
050074	★福祉経営論	119
050074	★福祉経営論（札幌開講分）	120
050125	◆福祉施設管理論	119～120
050075	★保健医療サービス論	121
050076	就労支援サービス論	121
050079	★医学一般	122
050080	★福祉行財政と福祉計画	123
050080	★福祉行財政と福祉計画（東京開講分）	123
050123	◆福祉計画法	123

050082-084	★社会福祉援助技術演習A・B・C	124～126
050130	・131 ◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ	124～125
050190	・191 ★社会福祉援助技術実習指導A・B	127
050132	◆社会福祉援助技術現場実習指導	128
050101	福祉社会学	129
050102	◆福祉法学	129
050103	福祉心理学	130
050104	社会福祉原論（職業指導を含む）	130
050104	社会福祉原論（職業指導を含む） （札幌・東京開講分）	131
050105	地域福祉論（仙台開講分）	132
050105	地域福祉論（盛岡・東京開講分）	132
050106	◆医学一般	133
050107	社会保障論	133
050108	公的扶助論	135
050108	公的扶助論（東京開講分）	137
050113	NPO論	137
050117	◆高齢者福祉論	138
050118	障害者福祉論	138
050118	障害者福祉論 （仙台2月・新潟開講分）	139
050118	障害者福祉論（札幌開講分）	140
050119	知的障害者福祉論	141
050121	福祉用具と生活支援 （旧科目名：福祉機器論）	142
050133	◆★精神保健福祉論Ⅰ	143
050155	■精神保健福祉の理論	143
050134	◆★精神保健福祉論Ⅱ	143
050150	■精神保健福祉のサービス	143
050135	◆★精神保健福祉論Ⅲ	144
050152	■精神保健福祉の制度	144
050137	◆★精神保健福祉援助技術総論	145
050153	・154 ■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ	145
050148	・156 精神保健福祉援助技術各論	146
050139	精神科リハビリテーション学	147
050140	精神医学	148

050143	福祉リスクマネジメント	149
050144	家族法	150
050145	基礎演習	151
050147	医療・福祉経済論	151
050157	■精神保健福祉援助演習A	152
050158	■精神保健福祉援助演習B	153
050159	■精神保健福祉援助演習C	154
050188	■精神保健福祉援助実習指導A	155
050189	■精神保健福祉援助実習指導B	156
050141	◆★精神保健福祉援助演習	157
050902	◆★精神保健福祉援助実習 (事前・事後指導)	157
050193	★■介護技術	158
050211	発達障害者の地域支援	161
050280	レクリエーション概論	163
050281	レクリエーション実技	163

福祉心理学関連専門科目

050103	福祉心理学	130
050145	基礎演習	151
050146	統計情報を見る眼	164
050501	心理学概論	165
050502	生涯発達心理学	166
050503	臨床心理学	166
050503	臨床心理学 (札幌開講分)	167
050505	心理学実験Ⅰ	168
050505	心理学実験Ⅰ (札幌開講分)	169
050506	心理学実験Ⅱ	170
050506	心理学実験Ⅱ (新潟開講分)	171
050508	心理学研究法Ⅰ	172
050509	心理学研究法Ⅱ	173
050510	認知心理学	174
050511	人格心理学	175
050512	学習心理学	175
050513	教育心理学	176
050514	社会心理学	177
050515	家族心理学	177
050516	児童青年心理学 (新潟開講分)	178
050517	老年心理学	178
050518	障害児の心理	179
050519	心理アセスメント	180
050520	心理療法	181
050520	心理療法 (東京開講分)	182
050680	産業カウンセリングⅠ	心・教
050681	産業カウンセリングⅡ	心・教
050682	カウンセリングⅠ	心・教
050683	カウンセリングⅡ	心・教
050685	カウンセリング演習Ⅰ	心・教
050686	カウンセリング演習Ⅱ	心・教
050690	人的資源論	心・教
050689	人間関係論	183
050689	人間関係論 (東京開講分)	184

高等学校教諭一種免許状(福祉)関連科目

050701	741 介護実習の事前(・事後)指導 185~186
050710	教育実習の事前(事後)指導 186

特別支援学校教諭免許状関連科目

050716	740 障害者(児)教育実習の事前(・事後)指導 187
050718	障害者教育総論 188
050719	肢体不自由教育 189
050721	知的障害者の心理 190
050727	知的障害教育 190
050730	聴覚障害教育 191
050732	重複障害教育総論 192
050733	発達障害者の心理 193
050734	発達障害教育総論 193
050771	特別支援教育支援員概論 194
050913	教職実践演習 (高) 195

特講科目

050205	特講・社会福祉学5 (社会福祉士国家試験対策講座) ... 159
050206	特講・社会福祉学6 (精神保健福祉士国家試験対策講座A) ... 159
050207	特講・社会福祉学7 (精神保健福祉士国家試験対策講座B) ... 160
050215	特講・社会福祉学15 (認知症介護論) 社福
050216	特講・社会福祉学16 (災害福祉論Ⅱ) 162
050217	特講・社会福祉学17 (地域精神保健医療福祉の現場から：ACTの 取り組み) 162
050604	特講・福祉心理学4 (スクール・カウンセリング) ... 心・教
050605	特講・福祉心理学5 (自分さがしの心理学) 心・教
050609	特講・福祉心理学9 (コミュニティ心理学) 184
050611	特講・福祉心理学11 (受容と排斥の心理学) 心・教
050614	特講・福祉心理学16 (被災者の心理と支援Ⅱ) 心・教

幼保特例講座科目

050802	相談支援 幼保ガイド
050804	乳児保育 幼保ガイド

スクーリング講義概要・科目別索引

★平成21～23年度入学者のみ履修可
 ◆平成20年度以前入学者のみ履修可
 ■平成24年度以降入学者のみ履修可
 心・教 レポート課題集2014(心理・教職編)参照
 社福 レポート課題集2014(社会福祉編)参照

ア行

050079	★■医学一般	122
050106	◆医学一般	133
050147	医療・福祉経済論	151
050113	NPO論	137

カ行

050065	★■介護概論	109～110
050193	★■介護技術	158
050701	(～22) 介護実習事前事後指導	186
050741	(23～) 介護実習事前事後指導	185
050682	カウンセリングⅠ	心・教
050683	カウンセリングⅡ	心・教
050685	カウンセリング演習Ⅰ	心・教
050686	カウンセリング演習Ⅱ	心・教
050020	科学的な見方・考え方	104
050512	学習心理学	175
050515	家族心理学	177
050144	家族法	150
050504	環境心理学	26年度開講せず
050018	観光と文化	26年度以降開講せず
050145	基礎演習	151
050710	教育実習の事前(事後)指導	186
050513	教育心理学	176
050913	教職実践演習(高)	195
050124	ケアマネジメント論	26年度開講せず
050069	★■更生保護制度論	113
050108	公的扶助論	135～137
050064	★■高齢者福祉論	107～108
050117	◆高齢者福祉論	138
050011	コミュニケーション英語	101

サ行

050680	産業カウンセリングⅠ	心・教
050681	産業カウンセリングⅡ	心・教
050719	肢体不自由教育	189
050066	★■児童(・家庭)福祉論	111～112
050516	児童青年心理学	178
050116	◆児童福祉論	111～112
050514	社会心理学	177
050073	★■社会調査の基礎	118
050130	◆社会福祉援助技術演習Ⅰ	124
050131	◆社会福祉援助技術演習Ⅱ	125
050082	★■社会福祉援助技術演習A	124
050083	★■社会福祉援助技術演習B	125
050084	★■社会福祉援助技術演習C	126
050132	◆社会福祉援助技術現場実習指導	128
050190	★■社会福祉援助技術実習指導A	127
050191	★■社会福祉援助技術実習指導B	127
050070	★■社会福祉援助技術総論	114
050127	◆社会福祉援助技術論Ⅱ	118
050071	★■社会福祉援助技術論A	116
050072	★■社会福祉援助技術論B	117
050104	社会福祉原論(職業指導を含む)	130～131
050111	社会福祉法制	26年度開講せず
050107	社会保障論	133
050076	就労支援サービス論	121
050716	障害児教育実習の事前(・事後)指導	187
050518	障害児の心理	179
050740	障害者教育実習の事前(・事後)指導	187
050718	障害者教育総論	188
050118	障害者福祉論	138～140
050502	生涯発達心理学	166

050332	情報処理 I	105
050511	人格心理学	175
050690	人的資源論	心・教
050519	心理アセスメント	180
050501	心理学概論	165
050508	心理学研究法 I	172
050509	心理学研究法 II	173
050505	心理学実験 I	168~169
050506	心理学実験 II	170~171
050520	心理療法	181~182
050015	スポーツ (バーンゴルフ)	26年度開講せず
050014	スポーツ (バレーボール)	102
050139	精神科リハビリテーション学	147
050140	精神医学	148
050141	★精神保健福祉援助演習	157
050157	■精神保健福祉援助演習 A	152
050158	■精神保健福祉援助演習 B	153
050159	■精神保健福祉援助演習 C	154
050188	■精神保健福祉援助実習指導 A	155
050189	■精神保健福祉援助実習指導 B	156
050902	◆★精神保健福祉援助実習 (事前・事後指導)	157
050148	・156 精神保健福祉援助技術各論	146
050137	◆★精神保健福祉援助技術総論	145
050153	・154 ■精神保健福祉援助技術総論 I・II	145
050150	■精神保健福祉のサービス	143
050152	■精神保健福祉の制度	144
050155	■精神保健福祉の理論	143
050133	◆★精神保健福祉論 I	143
050134	◆★精神保健福祉論 II	143
050135	◆★精神保健福祉論 III	144
050005	生命の科学	99
050802	相談支援	幼保ガイド

夕行

050105	地域福祉論	132
050727	知的障害教育	190
050721	知的障害者の心理	190
050119	知的障害者福祉論	141
050730	聴覚障害教育	191
050732	重複障害教育総論	192
050146	統計情報を見る眼	164

050771	特別支援教育支援員概論	194
050205	～ 特講・社会福祉学 5～7	159~160
050215	特講・社会福祉学 15 (認知症介護論)	社福
050216	～ 特講・社会福祉学 16~17	162
050604	～ 特講・福祉心理学 4・5・11・16	心・教
050609	特講・福祉心理学 9	184

ナ行

050804	乳児保育	幼保ガイド
050689	人間関係論	183~184
050017	人間と教育	103
050510	認知心理学	174

ハ行

050734	発達障害教育総論	193
050733	発達障害者の心理	193
050211	発達障害者の地域支援	161
050121	福祉機器論	→福祉用具と生活支援
050080	★■福祉行財政と福祉計画	123
050074	★■福祉経営論	119~120
050123	◆福祉計画法	123
050125	◆福祉施設管理論	119~120
050101	福祉社会学	129
050103	福祉心理学	130
050003	福祉と経済	99
050021	福祉と生活	26年度以降開講せず
050063	★■福祉法学	106
050102	◆福祉法学	129
050121	福祉用具と生活支援	142
050143	福祉リスクマネジメント	149
050007	法の基礎 (日本国憲法を含む)	100
050075	★■保健医療サービス論	121
050002	ボランティア論	98

ラ行

050503	臨床心理学	166~167
050280	レクリエーション概論	163
050281	レクリエーション実技	163
050009	歴史を見る眼	26年度以降開講せず
050517	老年心理学	178

スクーリング講義概要

ボランティア論 小野 芳秀

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国の少子高齢化が年々進行していくなか、福祉施策による公的サービスには財政的あるいは人員不足等の限界が生じています。福祉サービスをより充実したものとするためには、地域住民同士が自身の問題として捉え、相互に協力して支援を必要とする方々を支える仕組みづくりが不可欠です。

ボランティア活動は、まさに地域社会の中で、福祉サービスを担う一つのシステムとして機能することが期待されています。

地域社会における福祉コミュニティの構築に、ボランティア活動が果たす役割とその可能性について共に考えましょう。

■スクーリング講義内容

※時事的な話題等も反映させるため、実際のスクーリングは下記内容と構成が異なる場合があります。予めご了承ください。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1) ボランティアの定義・性格
ボランティア思想の歴史の変遷 | 4) ボランティアコーディネートの実際
ボランティアを推進・支援する仕組み |
| 2) ボランティア活動の実際
ボランティアマネジメント | 5) 地域福祉の推進とボランティア
これからのボランティア活動の展望と課題 |
| 3) 災害とボランティア
NPOとボランティア | 6) 講義の補足・スクーリング試験 (60分) |

■到達目標

- 1) ボランティア活動の定義について説明できる。
- 2) ボランティア活動の意義と社会的役割について説明できる。
- 3) 地域社会におけるボランティア活動の実践者あるいは推進者として行動するための知識を有している。
- 4) ボランティア活動に関わる制度およびその活用法について理解している。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、教科書は使用しませんが下記のレポート学習用テキストを参考図書として持参されることを推奨します。

柴田謙治・原田正樹・名賀亨編『ボランティア論―「広がり」から深まりへ』みらい、2010年
※平成22年7月以前に履修登録された方は、小谷直道著『市民活動時代のボランティア』中央法規出版、1999年

福祉と経済 小松 洋吉

■スクーリングで学んでほしいこと

現代の福祉は経済システムの重要な役割を担っている。そこでまず、①わが国の経済社会をどのような眼で見たらよいのか。②福祉と経済がどのように関わっているのか。③昨今の社会保障、税、行政、政治の一体改革はわが国の経済状態とどのように関わっているのか。④国民の生活そのものである国民所得はどのようなプロセスで決定されるのか。また、望ましい姿をめざしてどのような政策がとられているのか、等である。

■スクーリング講義内容

- 1) 現代の経済社会をどのような眼でみたらよいのか
- 2) わが国の経済社会における福祉の位置づけをどう考えるか
- 3) 戦後、わが国の福祉はどのような軌跡をたどったのか、それが経済社会の動きとどのように関わっていたのか
- 4) 「措置の福祉」と「契約・利用の福祉」は、そのカルチャー、システム、スタイルにおいてどのようにちがうのか
- 5) 福祉改革の現代的意義、方向性とは何か
- 6) 利用者本位の実現に向かって何が必要か
- 7) 社会保障が行なわれる経済学的根拠とは何か
- 8) 国民経済はどのように循環しているのか
- 9) 国民所得はどのようなプロセスで決定されるのか
- 10) 望ましい国民所得水準をめざしてどのような政策がとられるのか
- 11) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋試験（何を参照してもよい）

試験問題は事前に提示します。

■スクーリング時の教科書

指定テキストを持参ください。

■スクーリング事前学習

レポート課題を一読のうえ参加ください。

■その他

スクーリング参加者は履修課題としてすでに提示しているものとは別に、スクーリング時に課題を提示します。レポートの作成はどちらの課題についてもかまいません。できるだけスクーリングに参加し、レポートを効率よくまとめよう。

生命の科学 阿部 一彦

■スクーリングで学んでほしいこと

科学の著しい進歩に伴い、生命現象についても大きく理解が進み、「生命」に関する話題は、マスコミその他、社会の種々の場面においても取り上げられるようになってきました。そこで、この講義では、社会生活における話題性などにも意識して、生命の本質について、さまざまな視

点から理解を深めます。すなわち、そのときどきのトピックスに考慮した話題にも講義においてふれるようにつとめます。そして、いかなる機械やコンピュータよりも精巧で緻密な生物（生命体）について、さらに考察を深めます。

また、これらの講義をもとに、自らの健康の維持、家族の健康の維持、そして社会福祉サービスを利用する人々の健康の維持と課題について考える基盤を構築することを合わせて目的とします。

■スクーリング講義内容

- 1) 生命とは、生物とは 生命全体に共通な性質についての理解を進めるとともに、生命の多様性について考えます。
- 2) ヒトの誕生と生長 ヒトの誕生の素晴らしさと誕生時の身体の大きな変化について学びます。
- 3) ヒトの生命を支える分業システム 生命現象を支える分業システムについての理解を深め、総合的に考える姿勢を身につけます。
- 4) 脳・神経系 複雑と考えられる脳・神経系について、基本的な理解を積み重ね、全体的な理解を進めます。
- 5) 豊かな食生活を目指して この章ではとくに口腔ケアと誤嚥性肺炎について学びます。
- 6) こころの健康・からだの健康 ストレス性疾患や生活習慣病の発症のメカニズムについて学びを深めます。
- 7) 遺伝情報の発現と遺伝子操作 遺伝情報発現の基本的仕組みの理解とともに、遺伝子診断・遺伝子操作等について学びます。
- 8) 生体防御機構と感性症対策 複雑と考えられる生体防御機構の基本的理解を深め、感染症予防についての理解を進めます。
- 9) 豊かな人生を目指して 老化の仕組みとともに、豊かな生活を目指すさまざまな活動について学びます。
- 10) 生命科学に関する最近のトピックス 適宜、生命科学に関する最近のトピックスについて理解に努めます。
- 11) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込みすべて不可）。試験では、とくにスクーリング講義をもとに考える健康維持についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『生命の科学』は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

あらかじめ、教科書の3章、4章、6章、7章、8章は読んできてください。

法の基礎（日本国憲法を含む） 渡辺 信英・菅原 好秀

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉の現場では発生する多様な価値観の衝突に対して、迅速かつ的確な判断能力が必要です。

その的確な判断能力を身につけるためには、社会福祉専門職としての法学的知識がどのような場面で、どの程度の活用ができるかという素養が必要となります。

講義では社会福祉の対象となる市民に対しての単なる法学的知識を習得するにとどまらず、社会福祉サービスの対象の属性別（児童、高齢者、障害者など）にそれぞれの領域で専門職としてふさわしい法的思考能力を修得するために、日本国憲法の中核である「個人の尊重」の視点から判例の事例を踏まえて具体的に学んでいきます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|---------------|----------------|
| 1) 日本国憲法の基本原理 | 7) 物権・債権 |
| 2) 基本的人権 | 8) 成年後見制度の概要 |
| 3) 統治機構 | 9) 成年後見制の現状と課題 |
| 4) 地方自治 | 10) 更生保護制度の概要 |
| 5) 民法の基本原則 | 11) 医療観察制度 |
| 6) 総則 | 12) 試験 |

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

志田民吉編著『改訂 法学』建帛社、2007年。ただし、以前の教科書『法の基礎』を所持でも平成26年度のスクーリングの受講の際は可能とします。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』、南窓社などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいて下さい。

コミュニケーション英語 シュミット・ケネス

■スクーリングで学んでほしいこと

スクーリングでは、多様なテーマ（日本の文化と外国の文化など）について、オーラルコミュニケーションを中心に学習していきます。ペアワーク、グループワークをおこない、リスニング、スピーキング、リーディング、ボキャブラリーを強化することをねらいとしています。上記のほかにはパズルやクイズ、会話練習も行います。また、「多読」という英語能力を楽しくレベルアップする学習も行います。

自主学習した内容をぜひスクーリングの場で楽しく発揮してみてください。

■スクーリング講義内容

- ①コマめ オリエンテーション、およびお互いの自己紹介など
- ②コマめ ボディーランゲージ：身体各部
- ③コマめ ボディーランゲージ：日本と海外
- ④コマめ 多読：オリエンテーションと本の選択
- ⑤コマめ ボディーランゲージ：説明と実行
- ⑥コマめ コミュニケーション活動：お互いについて知る
- ⑦コマめ 世界の食べ物：料理について

- ⑧コマめ 世界の食べ物：共通の食べ物体験，好き嫌い，お薦めなど
- ⑨コマめ 世界の食べ物：ゲームやクイズ
- ⑩コマめ 多読：本について話す
- ⑪コマめ 世界の食べ物：飢餓と世界食糧デー
- ⑫コマめ 英語のオンライン学習

■到達目標

自宅でのレポート学習をもとに，スクーリング講義でほかの学生と一緒に学ぶことにより，実際に役立つコミュニケーション力を身につける。

■スクーリング評価の基準

オーラルコミュニケーションなどへの積極的参加＋スクーリング中に配付するワークシートの提出

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

※スクーリング当日は、英和辞典、ノート、A4バインダーかファイルを持参してください。

スポーツ（バレーボール） 佐藤伊知子

■スクーリングで学んでほしいこと

スポーツは私たちの健康や体力作りはもとより，生きがいや仲間作りにも大きな役割を果たすものです。スクーリングでは健康のためのストレッチ体操やバレーボールの基本技術やルールについて学びます。また，チームスポーツですので協力することや他者への配慮は欠かせません。「スポーツ」という言葉の語源には「気晴らし」という意味もあります。受講者が楽しみながらコミュニケーションを深めてくれればスポーツの持つ力を実感することができるでしょう。バレーボールの実践を通じ，スポーツの持つ可能性について考えて下さい。

■スクーリングの講義内容

- 1) ガイダンス
- 2) バレーボールのルールの比較と理解（6人制・9人制・ソフト・シットイング）
- 3) 6人制バレーの基本技術
- 4) 6人制バレーの応用練習（ゲーム形式を含む）
- 5) ソフトバレーの基本技術
- 6) ソフトバレーの応用練習（ゲームを含む）
- 7) 独自ルールの作成（グループワーク）
- 8) 独自ルールの実践（ゲーム形式）
- 9) 振り返り（反省・修正・考察）
- 10) まとめ（スクーリング試験）

■到達目標

- 1) ソフトバレーボールの基本技術を使うことができる
- 2) ソフトバレーと6人制バレーのルールの違いを論じることができる
- 3) 受講者の年齢や技術レベルに合わせたルールを考案することができる
- 4) スポーツの持つ力について論じることができる

5) 互いを配慮しながら協力的に行動することができる

■スクーリングの評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込み可）

■スクーリング時の教科書

必要ありません。こちらで資料を準備します。

■スクーリング事前学習

特に必要ありません。体調管理だけはお願いします。

■スクーリング時の持ち物

スポーツウエア・体育館用のシューズは持参してください。更衣室は用意しますが、貴重品は自己管理をお願いいたします。

人間と教育 寺下 明

■スクーリングで学んでほしいこと

教育の今日的課題を視野に入れながら、人間にとってなぜ教育は必要なのか、人間の成長・発達を生涯学習の視点から深く学んでほしい。

■スクーリング講義内容

- | | |
|-------------|--------------|
| 1) 教育の意義 | 7) 学校の制度 |
| 2) 人間の成長・発達 | 8) 日本の近代化と教育 |
| 3) 文化と人間形成 | 9) 戦後日本の教育 |
| 4) 西洋の子ども観 | 10) 現代社会と教育 |
| 5) 日本の子ども観 | 11) 生涯学習 |
| 6) 教育の目的 | 12) まとめ・試験 |

■到達目標

- 1) 教育についての関心を深め、今後の学びのための基礎知識の習得を目標とする。
- 2) 教育の理念や教育に関する歴史および教育理論に関わる内容について習得する。
- 3) 生涯学習の視点からの教育改革の動向や学校教育を取り巻く状況の変化、社会的な要請等についての認識を深める。

■スクーリング評価の基準

講義を基礎とした学習が進められ、最終の試験によって評価する。学習課題が達成できたかどうかの評価の基準となる。試験課題に対する解答は、自分の意見や考察を加えることは歓迎するが、テーマを踏まえた客観的な考察が前提である。

■スクーリング時の教科書

寺下明『教育の原理』ミネルヴァ書房

■スクーリングで学んでほしいこと

数多くの情報のなかから必要な情報を取り出すことや、ある情報を説明してみることにチャレンジしつつ、互いに指摘し合う場面も盛り込み、全員で見方や考え方は様々であることを体感します。そしてどうすれば内容を良く見ていることになり、十分に考えられたことになるのか、さらには、どうすれば理解した内容をわかり易くかつ正確に他者に伝えられるのかを実践を通して考えます。論理の飛躍や矛盾に気付かない場合も多々出てくるはずですが、それらの失敗や様々な材料を通じて自身の癖に気付くこともあります。新しい何かを他者の姿から、そして他者との関わりから学び取る場になれば幸いです。

■スクーリング講義内容

「科学的に見る・考える」ことを実践できるようにするのが本講義の目的です。

そのためにいくつかのポイントがあるので列挙します。

講義はおおよそこの流れで進めていきます。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1) 主観的と客観的の相違 | ・必要な情報に絞る（まとめる・加工する） |
| 2) 客観的に考えるために | ・資料を言語化する |
| ・テーマを理解する | 3) 実際に他者に説明してみる |
| ・テーマのポイントを絞る | 4) 質問に答える |
| ・他者への解説方法を考える | 5) 他者の説明を聞く |
| ・解説するための流れを構成する | 6) 質問をする |
| ・適切な資料を収集する | 7) ディスカッションをする |
| ・資料を読む | 8) テーマを深めることができたかを評価する |
| ・資料を分析する | 9) 試験 |

■到達目標

- 1) 自分の意見を明確に述べたり、わかりやすく説明したりできる
- 2) 聞かれていることに的確に答えることができる
- 3) 資料で示されている内容を、正確に読み取ることができる
- 4) 先入観や一般論を混在させずに、事実のみを根拠とすることができる
- 5) 飛躍がないように論理を組み立て、他者を納得させることができる
- 6) 科学的根拠により納得できたか否かを明確に判断できる

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込みは不可）

試験は上記「到達目標」に挙げているスクーリングで習得する内容について、どれだけ実践に盛り込めるかを問います。ですので、スクーリングを受けるといような受動的な姿勢ではなく、スクーリング内容に沿って「主体的に行動する」という気持ちで臨んでください。スクーリングを実践練習の場にできれば、試験はその確認作業のようなものですので、問題なくクリアできる流れになっています。

■スクーリング時の教科書

教科書『新版 論理トレーニング』を参考程度に使用します。

情報処理 I 岩田 一樹

■スクリーニングで学んでほしいこと

本スクリーニングでは、パーソナルコンピュータの操作について、初心者レベルを想定し、下記に関して、入門的な内容を実習形式で行う。なお、使用するOSはWindows 7とする。

- ・ Windowsの基本的な操作方法
- ・ Local Area Network (LAN) の概要と設定方法
- ・ インターネットを用いた情報収集
- ・ Excelを用いた情報分析
- ・ PowerPointを用いたプレゼンテーション

■スクリーニング講義内容

1) Windowsの基本操作とLANの概要

キーボード入力とIME, Wordのページおよびフォント設定, フォルダ及びファイルの操作, LANの概要

2) LANの設定方法とインターネットの操作

ブラウジングと情報収集

3) PowerPointを用いたプレゼンテーション①

スライド作成の基本操作, 自己紹介スライドの作成

4) PowerPointを用いたプレゼンテーション②

自己紹介スライドの発表, PowerPointのまとめ

5) Excelを用いたデータ処理①

Excelの基本操作 (データ入力・編集, 表の作成・編集 etc.)

6) Excelを用いたデータ処理②

基本的な関数とその使用法 (データカウント, 合計, 平均, 最大・最小値の選出, 絶対参照と相対参照 etc.)

7) Excelを用いたデータ処理③

基本的な関数とその使用法 (条件判定, 条件付きカウント, 条件付き合計 etc.)

8) Excelを用いたデータ処理④

グラフと図形の利用, Excelの分析結果をPowerPointで利用する方法

9) プレゼンテーションを行う際のポイント

プレゼンテーションの大まかな流れ, 及び, スライド作成時のポイント

10) ExcelとPowerPointを組合せたプレゼンテーションの作成①

11) ExcelとPowerPointを組合せたプレゼンテーションの作成②

12) 評価試験=プレゼンテーションの発表 (※登録者が多く, 発表の時間が不足しそうな場合, 評価試験は変更になります)

■到達目標

スクリーニングにおいては、Excelも用いて、情報分析を行い、PowerPointを用いてプレゼンテーションができること、に主眼をおき、下記を到達目標とする

- 1) インターネットにアクセスでき、そのProcessを人に説明できる
- 2) PowerPointを用いて、スライドを作成し、プレゼンテーションができる
- 3) Excelを用いて、シートの作成できる

- 4) 関数と使用した基本的なデータ分析ができる
- 5) Excelを用いて、適当なグラフの作成ができる
- 6) Excelの分析結果を、PowerPointを用いて、プレゼンテーションができる

レポートにおいては、Excelも用いて、情報分析を行い、Wordを用いて文章化できること、に主眼をおき、下記を到達目標とする

- 1) Wordの基本的な使い方、ページ設定、フォントの変更、および、図表の挿入等ができる
- 2) Excelを用いて、シートの作成できる
- 3) 関数と使用した基本的なデータ分析ができる
- 4) Excelを用いて、適当なグラフの作成ができる
- 5) Excelの分析結果を、Wordを用いて、文章化できる

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況 + プレゼンテーションの内容
- ・前者は、講義への参加状況を鑑み、20点満点で採点する
- ・12コマ目のプレゼンテーションの評価基準は以下の4点を各20点満点で評価
 - ✓Excelの関数機能が適に使用できているか
 - ✓Excelのグラフ機能を適に使用できているか
 - ✓PowerPointの機能を適に使用できているか
 - ✓スライド、及び、プレゼンテーションの流れが適当か

■スクーリング時の教科書

教科書『学生のためのOffice2010 & 情報モラル』noa出版 を必ず持参下さい。

■スクーリング事前学習・受講条件

本スクーリングは、教科書のSection1, Section2 STEP2 STEP4の内容を実習形式で行う。ついで、提示した部分を一通り目を通しておくこと。

また、原則としてスクーリング申込締切日までに、1単位め課題の提出を目標にすること。完全にできていない方は途中のものを提出すること。受講者多数で受講定員を超える場合は、提出のない方は受講できない。

★■福祉法学 菅原 好秀

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉法学の科目は、社会福祉の仕事を行うにあたって必要とされる法学的な知識を、体系的に学ぶことを目的としています。社会福祉士・精神保健福祉士が権利擁護の役割を担うためには、相談援助業務と福祉に関する法との関連を理解する必要があります。憲法では、日本国憲法の中核である「個人の尊重」を踏まえて基本的人権を学んでいきます。民法では、紛争解決のために必要となる法原理を学んでいきます。成年後見制度では、判断能力が不十分な人々の生活全般の支援方法を学んでいきます。

このようにスクーリングでは福祉の現場で発生する多様な価値観の衝突に対して、社会福祉専門職としての法学的知識がどのような場面で、どの程度の活用ができるかという問題に対して、権利擁護と成年後見制度の視点から具体的に学んでいきます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|--------------|----------------|
| 1) 福祉法学の基本原則 | 4) 成年後見制度の全体像 |
| 2) 基本的人権と判例 | 5) 権利擁護と成年後見制度 |
| 3) 民法の基本原則 | 6) 試験 |

■到達目標

- 1) 福祉法学の制度概要について述べるができる。
- 2) 基本的人権の制度趣旨（特に自由権・社会権）を、判例を踏まえて、説明することができる。
- 3) 成年後見制度の意義と活用方法について説明できる。
- 4) 憲法、民法、行政法の制度体系について述べるができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

平成24年度以降配付の教科書『新・社会福祉士養成講座19 権利擁護と成年後見制度』『更生保護制度（南窓社）』の所持が望ましいが、以前の教科書『法学』『更生保護制度（中央法規）』を所持でも26年度のスクーリングの受講の際は可能とします。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいてください。

★■高齢者福祉論 中里 仁

■スクーリングで学んでほしいこと

制度や政策の内容を、テキストをとおし学ぶことも大切ですが、なによりも対象者となる高齢者（人間）の福祉、すなわち高齢者の「人権・尊厳・自立とはどのようにあるべきなのか」について、受講者の皆様ひとりひとりが感じ考えていただきながら、高齢者福祉の捉え方、その際に必要な視点について、学んでいただきたいと考えております。

なぜなら、高齢者の方々の人権・尊厳・自立のあるべき姿についての学ぶことは、結果、私たちの親を含めた自身の将来、そして、子どもたちの将来にも通ずる大切な学びであると考えられます。

具体的な講義の内容については、高齢者の方々を抱える生活上の諸問題について、視聴覚教材を中心に、その現状理解を図っていただくとともに、実践事例の紹介を交えながら、高齢者福祉の現状と課題、改善策、今後のあるべき姿について、受講生の皆さんと共に感じ考えることのできる、スクーリングにしたいと考えております。

■スクーリング講義内容

- 1) 高齢者福祉の捉え方（ジェネリックな視点をもって）
- 2) 高齢者の尊厳についてⅠ：寿で暮らす高齢者から
- 3) 高齢者の尊厳についてⅡ：自立を目指す知的障害を有する高齢者から

- 4) 高齢者の尊厳についてⅢ：高齢者の虐待から
- 5) 高齢者福祉の現状と課題：高齢者福祉施設の現状から
- 6) これからの高齢者福祉の方向性について：地域福祉の視点から
- 7) 試験

■到達目標

わが国の高齢者福祉の現状と課題を理解する。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（レポート形式）：持込み可

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度』中央法規出版 を参考程度に使用します。

★■高齢者福祉論（仙台3月開講分） 石附 敬

■スクーリングで学んでほしいこと

本講義は、①老いについての理解と、②高齢者福祉に関する制度の理解の2つの柱で構成します。前半では、ライフコースの視点から老いというものを自身の身近な問題として考えていきます。後半では、介護を中心とした高齢期の生活課題に対応した制度体系について理解していきます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|----------------|------------------|
| 1) ~2) 老いについて | 5) 介護保険制度とサービス体系 |
| 3) 高齢者を取り巻く諸問題 | 6) スクーリング試験 |
| 4) 高齢者保健福祉の発展 | |

■到達目標

- 1) 高齢期の特徴を説明できる。
- 2) 高齢者保健福祉制度の発展過程について説明できる。
- 3) 介護保険制度とサービスの体系について説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（持込み全て可）。※スクーリング講義で説明した内容について理解を問います。

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度 第3版』中央法規出版、2012年（旧版でも可）を持参してください。

★■高齢者福祉論（東京開講分） 小森 弘道

■スクーリングで学んでほしいこと（学習目標）

少子高齢社会が進展するわが国で、高齢者を取り巻く環境や生活にどのような諸問題や課題があるのかを確認し、高齢者を支えている制度の一つとしての介護保険制度を中心に、高齢者支援

の関連法規やまた高齢者を支えるには他職種で連携・協働しながら支援する必要があることを理解してもらいたい。

さらに、私自身の今までの社会福祉士としての実践を通して、社会福祉士としての知識や技術のみならず、倫理観や価値観を伝えていけたらと思っています。

■スクーリング講義内容

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1) 少子高齢社会と高齢者 | 4) 介護保険制度② |
| 2) 高齢者支援の関係法規 | 5) 高齢者を支援する組織と役割, 方法 |
| 3) 介護保険制度① | 6) スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) わが国の高齢者社会の現状や課題とそれに対する施策を説明できる。
- 2) 介護保険制度の体系, 目的やサービス種類と内容, 利用までの流れを説明できる。
- 3) 高齢者を支えるための専門職の役割を理解し, 他職種連携・協働を説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込みすべて可）

※試験は国家試験過去問題の中から出題予定

試験では、とくに「到達目標」に記載の内容について評価を問います。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度』中央法規出版 は必ず持参してください。なお、第3版でも第2版でも可能とする。

★■介護概論 後藤美恵子

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国における高齢化社会における介護の社会的背景を理解し、現代社会における高齢者の人生を支える上での重要となる介護の概念、さらに、社会福祉の基本理念を踏まえた上で、人としての尊厳を重視した高齢期の生活支援のあり方についての理解を深化させ、介護とは何か、その本質を再考する。

■スクーリング講義内容

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1) 介護の社会的背景 | 3) 介護の範囲と専門性 | 5) 認知症高齢者 |
| 2) 介護の概念 | 4) 介護過程 | 6) スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) 介護を取り巻く社会的背景について説明できる。
- 2) 「介護」をどのように定義づけるのか、介護の概念について説明できる。
- 3) 介護の範囲の考え方と専門性に求められる資質について説明できる。
- 4) 介護過程の仕組みについて説明できる。
- 5) 認知症の原因と症状を踏まえ、認知症高齢者の対応方法について説明できる。

■スクーリング評価の基準

・授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）

・試験は単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験課題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

・教科書『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第3版）』を参考程度に使用します。

※テキストを持っていない場合でも受講において支障はありません。

■スクーリング事前学習

・テキスト『高齢者に対する支援と介護保険制度』の第1章「高齢者の特性」の中の第1節「高齢者の社会的理解」・第3節「高齢者の精神的理解」、第2章「少子高齢社会と高齢者」、第11章「介護の概念や対象」、第12章「介護過程」、第14章「介護各論②」の中の第1節「認知症ケア」をスクーリングの受講する前に読んでおいてください。

★■介護概論（東京開講分） 城戸 裕子

■スクーリングで学んでほしいこと

介護保険法施行により、要介護、虚弱高齢者に対する介護サービスは社会的にも認知されてきた。一方、家族形態の変化に伴う独居高齢者の増加、認知症高齢者へのケア、高齢者虐待等の課題も山積している。スクーリングでは、高齢者に焦点をあて、身体的、精神的、社会的側面から加齢に伴う変化や疾病を理解し、また尊厳ある存在としての高齢者支援とは何かを介護の視点から考えていただきたい。

■スクーリング講義内容

- 1) 介護とは何か 介護の概念と範囲
- 2) 介護の対象者理解
- 3) 介護過程と展開 多職種連携
- 4) 介護概論① 生活支援としての介護
- 5) 介護概論② 様々な介護場面での支援の実際
- 6) 高齢者の近未来像

■到達目標

- 1) 介護の概念について法的根拠もふまえて言語化（説明）できる
- 2) 介護を必要としている対象者の特性や現状について理解し、それらを言語化（説明）できる
- 3) 介護過程の展開のプロセスについて根拠をもって言語化（説明）できる
- 4) 認知症や終末期の介護過程や多職種連携について言語化（説明）できる
- 5) 我が国の高齢者について現状から課題とその解決施策について述べる事ができる

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込み不可）

試験は、講義内容の全範囲から出題する。受講生の介護観についても論述する設問を設定。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第3版）』を基本に進めることから持参が望ましい。なお、教員作成の資料配布を行う。

児童(・家庭)福祉論 (仙台・盛岡開講分) 君島 昌志

■スクーリングで学んでほしいこと

- ① 児童・家庭福祉は福祉分野では最も長い歴史があること、しかし、人権や権利の歴史はまだ短いこと。
- ② 子どもだけでなく家庭への支援が求められていること。
- ③ 児童福祉分野だけでなく関連分野の理解が必要であること。

■スクーリング講義内容

- 1) 児童・家庭の生活実態と社会情勢
- 2) 少子化問題と次世代育成支援
- 3) 児童福祉の歴史
- 4) 児童の権利保障
- 5) 児童福祉の法制度(1)児童福祉法
- 6) 児童福祉の法制度(2)組織、サービス等
- 7) 児童福祉の法制度(3)児童虐待の理解と防止
- 8) 児童福祉の法制度(4)ドメスティックバイオレンス
- 9) 児童福祉の法制度(5)ひとり親家庭、貧困
- 10) 児童福祉の法制度(6)障害児、母子保健
- 11) 児童福祉の法制度(7)児童相談所の対応
- 12) 児童福祉の法制度(8)社会的養護
- 13) 試験

■スクーリング評価の基準

授業の最終日に試験(持込み不可)を行う。試験の形式は社会福祉士国家試験と同様、マークシートによる解答。出題範囲は授業内容すべて。

■スクーリング時の教科書

参考文献として、千葉喜久也『児童・家庭福祉論』みらい、を持参のこと。また、当日、レジュメを配布する。

児童(・家庭)福祉論 (札幌開講分) 渡辺 憲介

■スクーリングで学んでほしいこと

近年の家族形態や社会構造の変化に伴い、子どもを取り巻く環境にも大きな変化が生じてきた。特に家族形態の変化等に伴い家族が地域から孤立化、密室化等により家庭内の子育てに大きな変化が生じてきている。この講義では、

- ①最近の子どもや家庭を取り巻く環境について理解する。
- ②その中で起きてくる子どもたちの様々な問題について理解する。
- ③様々な問題に対応する児童相談所や市町村の対応と機能について
- ④児童福祉施設の理解と自立支援の意味

等について解説と考察を行います。地域共同体や家族共同体が脆弱化している現代社会において子育ての責任を家族だけに押し付けるのではなく地域の中にある様々な専門機関等との連携を取

りながらの子育て支援をしていく事一緒に考えてみます。

■スクーリング講義内容

- 1) 子育て環境をめぐる現状
- 2) 子どもの権利擁護について
- 3) 児童福祉施設の機能と役割について
- 4) 子ども家庭福祉の法体系と実施体制
- 5) 子ども福祉の財政と子ども家庭福祉の専門職と苦情解決・権利擁護について
- 6) 里親制度・保育制度
- 7) 様々な問題を抱える子ども達～児童虐待について⇒起こる背景と対策等について
- 8) 親権について～親権一部停止制度
- 9) 子ども家庭に関わる福祉・保健等について
- 10) 子ども家庭への相談援助活動について
- 11) 児童福祉施設の課題について
- 12) 試験

■到達目標

- 1) 子ども達が生活している地域社会で起きている様々な問題等について理解し原因等について説明できる。
- 2) 児童福祉の法体系を理解し、法体系の仕組みの中で行われている実際の諸政策について説明できる。
- 3) 児童福祉施設の機能と役割について理解し、児童福祉施設の現場で行われている実践内容について説明できる。
- 4) 保育制度、里親制度について説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業の最終日に試験を行います。持込みは不可です。

試験内容は、子ども虐待、児童相談所、児童福祉施設、保育・里親等に関する内容を出題します。

■スクーリング時の教科書

教科書 千葉喜久也著 『児童・家庭福祉論 第2版』みらい

※教科書は必ず持参してください。

参考文献 『新・社会福祉士養成講座15 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』中央法規出版

当日、レジュメ、資料を配布いたします。

児童（・家庭）福祉論（東京・新潟開講分） 千葉喜久也

■スクーリングで学んでほしいこと

児童（・家庭）福祉論は、子どもの福祉を実現することを目標に掲げ、その実現には子どもを取り巻く家庭の福祉の実現なしには達成できないとの考えから児童・家庭福祉論として発展してきた。この講義では、

- ①最近の子どもや家庭を取り巻く環境について

- ②子ども虐待や生活支援を必要とする家庭の問題
- ③児童相談所や市町村の機能
- ④児童福祉施設の理解

等について解説と考察を行います。いつの時代でも未来を託すことができるのは子どもたちです。子どもが明日への希望を持って生き生きするとき、その社会の未来は期待できます。しかし、社会のゆがみやひずみが社会的に弱い存在である子どもに強く影響します。従来から「子どもは社会を映す鏡である」といわれます。この講義では、子どもや家族が安心して暮らせるための方策や援助方法の実際についてご一緒に考えます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1) 子どもや家庭を取り巻く環境 | 7) 保育所の役割と機能 |
| 2) 子ども虐待について | 8) 児童相談所の機能と市町村の役割 |
| 3) 虐待の背景と対策 | 9) 児童福祉の歴史 |
| 4) 子どもの成長と発達 | 10) 子育て支援と少子化対策 |
| 5) 児童福祉施設の機能と役割 | 11) 試験 |
| 6) 乳児院・児童養護施設 | |

■到達目標

- 1) 子ども虐待について説明が出来る。
- 2) 児童相談所の機能と役割について説明が出来る。
- 3) 児童福祉施設（5種類程度）について説明が出来る。
- 4) 児童扶養手当制度、里親制度について説明が出来る。

■スクーリング評価の基準

授業の最終日に試験を行います。持込みは不可です。

試験内容は、児童相談所、子ども虐待、児童福祉施設に関する内容を出題します。

■スクーリング時の教科書

テキスト持参してください。社会福祉は経済的貧困を救済することを主な課題として発展してきたが、21世紀に入り、その目的は、社会生活上何らかの援助を必要とする人々が、地域で自立生活ができるように支援することになった。人々が安心して暮らせるための方策としては、教育や住宅、雇用の保障にかかわるサービスや社会保障もあるが、社会福祉はそれらの制度と密接なかわりをもちつつ、それとは独立した対人援助を基軸とする援助活動であり、システムである。児童福祉論（児童・家庭福祉論）は子どもと子どもを取り巻く家庭に焦点を当て、児童福祉（社会福祉）の制度を活用しながら、どのような支援が可能か、できるのか、テキストを活用して学習します。

★■更生保護制度論 菅原 好秀

■スクーリングで学んでほしいこと

更生保護とは、犯罪や非行に陥った者の改善更生を図るため、必要な指導監督、補導援護の措置を行い、また、一般社会における犯罪予防活動を助長することによって、犯罪や非行から社会を保護し、個人及び公共の福祉を増進することを目的としています。つまり、「再犯の防止」「改善更生」という2つの特別予防目的を掲げて、これを車の両輪のように活用することによって

「社会の保護」という一般予防目的を達成し、それによって「個人及び公共の福祉を増進する」ことを目的としています。

本科目では、相談援助活動において必要となる更生保護の制度趣旨を踏まえ、刑事司法・少年司法分野で活躍する組織、団体及び専門職、刑事司法・少年司法分野の他機関等との連携の在り方について、具体的に学んでいきます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1) 更生保護の全体像 | 5) 医療観察制度 |
| 2) 保護観察制度 | 6) 少年非行・高齢者犯罪 |
| 3) 更生保護の担い手、更生緊急保護制度 | 7) 更生保護の現状と課題 |
| 4) 仮釈放、恩赦 | 8) 試験 |

■到達目標

- 1) 更生保護制度の制度概要について述べるができる。
- 2) 保護観察の制度趣旨と問題点について述べるができる。
- 3) 更生保護制度と社会福祉の関係性について、事例を挙げて解説できる。
- 4) 医療観察制度の制度趣旨と問題点について述べるができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』南窓社、2011年。ただし、以前の教科書『新・社会福祉士養成講座20 更生保護制度』中央法規出版を所持でも平成26年度のスクーリングの受講の際は可能とします。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいてください。

★■社会福祉援助技術総論 佐藤 博彦

■スクーリングで学んでほしいこと

「利用者主体」「自立支援」「利用者利益の最優先」を原則とした、専門職としての相談援助とは何か、ソーシャルワークとは何かを本講義では考えていきたいと思ひます。

現代社会の複雑化する地域生活の中で、支援を必要としている人々のニーズも、年々多様化・複雑化してきています。人々が抱えている生活課題を解決するための相談援助とはどのようにあるべきなのでしょう。一緒に考えてみたいと思ひます。

ソーシャルワークの歴史・意義・価値等を踏まえた上で、相談援助の専門職であるソーシャル・ワーカー（社会福祉士）の活動について、具体的な実践例を紹介しながら、「利用者主体」「自立支援」「利用者利益の最優先」の理念に基づいた、ソーシャルワーク実践の重要性を考えていきたいと思ひます。ソーシャルワークとは、社会福祉士とは、専門的相談援助とはなにか、を明らかにしていきたいと思ひます。

教科書は、よく読んで出席してください。

■スクーリング講義内容

- 1) 社会福祉士および精神保健福祉士の役割と意義 法改正の背景、社会福祉士の定義と専門性、精神保健福祉士の定義と専門性
- 2) 相談援助の定義と構成要素 ソーシャルワークの概念 (IFSWの定義等)、ソーシャルワークの構成要素 (クライアントシステム、社会資源等)
- 3) ソーシャルワークの形成過程(1) ソーシャルワークの源流～1930年代
- 4) ソーシャルワークの形成過程(2) 1940年代～現代
- 5) ソーシャルワークの理念(1) 価値や権利擁護の概念について
- 6) ソーシャルワークの理念(2) 自己決定、社会的包摂等
- 7) 倫理的ジレンマ 専門職倫理の概念等
- 8) 包括的相談援助の全体像 地域を基盤とする活動の重要性
- 9) 包括的相談援助を支える理論 ジェネラリスト・ソーシャルワーク
- 10) ソーシャルワークにおける専門職の概念と範囲 成立要件、実践範囲、諸外国の動向
- 11) ソーシャルワークにおける専門的機能 ソーシャルワーカー (社会福祉士) の実践例の検討・分析、総括
- 12) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 社会福祉士の役割 (総合的かつ包括的な援助及び地域福祉の基盤整備と開発含む) と意義について説明することができる。
- 2) 精神保健福祉士の役割と意義について説明することができる。
- 3) 相談援助の概念と範囲について述べるができる。
- 4) 相談援助の理念について説明することができる。
- 5) 相談援助における権利擁護の意義と範囲について説明することができる。
- 6) 相談援助に係る専門職の概念と範囲及び専門職倫理について述べるができる。
- 7) 総合的かつ包括的な援助と他職種連携の意義と内容について説明することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験 (持込み可: ただし、電子機器類・携帯電話は不可)
試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容をふまえた上で、試験テーマに沿って自分自身の考えをいかに膨らませながら論述できるかということも評価内容に含めません。

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 6 相談援助の基盤と専門職』中央法規出版 を使用します。初版でも第2版でもどちらでも構いません。

■スクーリング事前学習

ソーシャル・ワーカー (相談援助専門職) とはどのような人のことを指しているのか。また、どのような実践をしている人たちなのか。考えてきてください。

■スクーリングで学んでほしいこと

スクーリングでは、ソーシャルワークがどのような考え方に基づいて組み立てられているのか。またその支援対象である「人」「問題」「状況」に対し、どのようにかわるのか。その理論と方法について学びたいと思います。そして、その学びを通して、支援を必要とする当事者（利用者）の存在とその呈する生活課題（日常生活世界）を“ソーシャルワーカーらしく考える”とは、どういう視点とスタンスを有する営みであるのか、自問していただきたく思います。

さらに、スクーリングでの学びが学生の方一人ひとりにとっての「ソーシャルワーカー・アイデンティティ」と「援助観」の構築へとつながる一契機となり得たらと願っています。そのためにスクーリングでは具体的事例の検討や、学生の皆さんとの双方向の意見交換なども行いつつ、一緒に学びの時間を創っていきたくと思っています。

■スクーリング講義内容

- 1) 社会福祉、ソーシャルワークを取り巻く社会状況
- 2) 「相談援助」とは何か？—概念・構造・機能—
- 3) 「人と環境の交互作用」とは？
- 4) 相談援助における「援助関係」—概念・意義—
- 5) 相談援助の展開過程
- 6) 相談援助に必要な技術—意義・目的・方法・留意点— アウトリーチ、契約、アセスメント、介入、モニタリング、再アセスメント、効果測定・評価、面接、記録、交渉
- 7) 試験

■到達目標

- 1) ソーシャルワークの定義、枠組み、及び構成要素（特に価値、知識、技術の関係性）について説明することができる。
- 2) ソーシャルワークの構造と機能について説明することができる。
- 3) 相談援助における援助関係の定義について説明し、援助関係の質と自己覚知との関係性について解説することができる。
- 4) 相談援助の展開過程の流れ、及びそれぞれの展開過程の内容について述べるができる。
- 5) アウトリーチ、契約、アセスメント、介入、モニタリング・再アセスメント・効果測定・評価、面接、記録、交渉の各技術の意義と目的について説明することができる。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況＋スクーリング試験（持込みはすべて不可）
- ・試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえたうえで、試験テーマについて自分自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 7 相談援助の理論と方法Ⅰ（第2版）』中央法規出版、2010年（第2版でなくても可）

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 8 相談援助の理論と方法Ⅱ（第2版）』中央法規出版、2010年（第2版でなくても可）

- ・当日、レジュメ、資料を配付します。

■スクーリング事前学習

テキストは各章とも具体的事例を例示・検討するスタイルで理論と方法について記述されています。ソーシャルワークとソーシャルワーカーに対するイメージを構築するうえで参考となるでしょう。テキストを通読され、自らの有するイメージを整理されたうえでスクーリングに参加されることをお勧めいたします。

★■社会福祉援助技術論B 川口 正義

■スクーリングで学んでほしいこと

「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

■スクーリング講義内容

本科目では「社会福祉援助技術論A」の学修内容を踏まえたうえで、以下の内容について学びます。

- 1) 相談援助における対象の理解
- 2) さまざまな実践モデルとアプローチ
- 3) グループを活用した相談援助
- 4) ケースマネジメント（ケアマネジメント）
- 5) コーディネーションとネットワーキング
- 6) 社会資源の活用・調整・開発
- 7) スーパービジョンとコンサルテーションの技術
- 8) ケースカンファレンスの技術
- 9) 事例研究・事例分析—意義・目的・方法・留意点—
- 10) ソーシャルワーカー・アイデンティティの構築に向けて
- 11) 試験

■到達目標

- 1) 相談援助において対象をどのようにとらえるかについて述べることができ、さらに対象理解に際して援助専門職に必要な姿勢、専門性について解説することができる。
- 2) ソーシャルワーク実践理論の分化・多様化の動向を踏まえたうえで、実践モデルと実践アプローチの意味と内容について解説することができる。
- 3) 治療モデル、生活モデル、ストレングスモデルの特徴について述べることができ、さらにジェネラリスト・ソーシャルワークにおける三つの実践モデルの活用の仕方について解説することができる。
- 4) 従来の実践アプローチ（心理社会的、機能的、問題解決、課題中心、危機介入、行動変容）の発展史を踏まえたうえで、新興アプローチ（エンパワメント、フェミニスト、ナラティブ、EBSW）の内容、及び注目されるに至った社会的背景と意義について説明することができる。
- 5) ケースマネジメント、グループ活用、コーディネーションとネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発、スーパービジョンとコンサルテーション、ケースカンファレンス、事例研究・事例分析の各技術の意義と目的について説明することができる。

■スクーリング評価の基準，教科書，事前学習

「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

★■社会調査の基礎・◆社会福祉援助技術論Ⅱ 三浦 剛

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・社会福祉調査の意義と目的
- ・統計法，社会調査における倫理や個人情報保護
- ・統計的方法の基礎
- ・量的調査の方法
- ・質的調査の方法

■スクーリング講義内容

- 1) 社会福祉調査の歴史と意義，今日的な目的
- 2) 統計法と社会福祉調査における倫理，統計の読み方，用い方
- 3) 社会福祉調査法の概要
- 4) 量的調査の方法 ①統計的方法の基礎
- 5) 量的調査の方法 ②調査票の作成から分析まで
- 6) 量的調査の方法 ③少数事例実験計画
- 7) 質的調査の方法と実際
- 8) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 社会福祉調査の意義を近代史に位置付けて述べることができ，今日におけるその目的を説明できる。
- 2) 各種統計を統計法も参照しながら活用することができる。
- 3) 統計的方法の基礎を理解し，調査の枠組みが組めるようになる。
- 4) 調査票を作成したり結果の分析の方法に関する留意点が説明できる。
- 5) 少数事例実験計画や質的調査法について，社会福祉実践の評価と関連付けて説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（自筆ノート，プリントのみ持込み可）

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編「新・社会福祉士養成講座5 社会調査の基礎（第3版）」中央法規出版，（第2版所持でも可），およびそれに準拠したプリントをスクーリング時に配布

★■社会調査の基礎・◆社会福祉援助技術論Ⅱ（東京開講分）

熊本 博之

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・社会福祉士が社会調査を学ぶことの意義
- ・社会調査を実施する上で配慮すべき倫理

- ・社会調査の歴史，社会調査の必要性
- ・量的調査の基礎
- ・データ分析の基礎
- ・質的調査の基礎

■スクーリング講義内容

- 1) 社会調査の歴史・社会福祉調査の必要性・社会調査倫理綱領
- 2) 量的調査の基礎①－調査手法の種類，サンプリングの手法
- 3) 量的調査の基礎②－調査票の作成と実査
- 4) データ分析の基礎－分散，標準偏差，カイ二乗検定
- 5) 質的調査の基礎－調査手法の種類，インタビュー調査の基礎
- 6) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 社会福祉士が社会調査を行うことの必要性和留意点について理解することができる。
- 2) 量的調査の手法を理解し，実際に調査票を作成することができるようになる。
- 3) 分散，標準偏差，カイ二乗値という3つの統計量を算出することができる。
- 4) 質的調査の手法を理解し，インタビュー調査のスキルを修得する。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況＋スクーリング試験（持込すべて可）。試験では電卓を使用します。スマートフォンなどの電子機器の持込は不可としますので，電卓を持参してください。

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座5 社会調査の基礎（第3版）』中央法規出版（第2版でも可）。スクーリング時には同書の内容に準拠したプリントを配付する。

★■福祉経営論・◆福祉施設管理論 高橋 誠一

■スクーリングで学んでほしいこと・学習目標

ソーシャルワーカー，介護職が利用者にとどのような支援を行うのかを学ぶのが，社会福祉援助技術論，相談援助，介護論などの科目ですが，この科目では，福祉サービス提供組織として利用者にとどのように支援していくのか，そのための組織のあり方を学びます。ある意味では，個別支援と福祉政策論の間に位置するといえます。福祉施設管理論では，社会福祉法人を中心に学びますが，社会福祉基礎構造改革を待つまでもなく，すでに，多様な主体が福祉サービスを提供しています。また，利用者中心の福祉サービスの提供が謳われ，管理としての組織運営よりも，利用者支援する福祉職をどのようにバックアップしていくかが，福祉サービス提供組織に求められるようになりました。以上のような変化に合わせて福祉施設管理論も講義をしてきましたが，新課程では，社会福祉原論も踏まえて福祉経営論としてリニューアルされました。

できる限り具体的に学べるように，ユニットケア，グループホーム，小規模多機能型居宅介護などの実践も交えて講義を進めたいと思います。

■スクーリング講義内容

- 1) 福祉サービス経営者としての法人の役割
- 2) 職員をサポートしリードしていく管理者の役割

- 3) 福祉サービスの質を保証し、利用者の選択と意見を取り入れていく仕組みや第三者評価
- 4) 職員の待遇、人材の確保、人材の育成
- 5) 会計財務管理の基本
- 6) 経営学の基礎知識

■到達目標

- ・福祉サービス経営者としての法人の役割を説明できる。
- ・職員をサポートしリードしていく管理者の役割を理解し、説明できる。
- ・福祉サービスの質を保証し、利用者の選択と意見を取り入れていく仕組みや第三者評価を説明できる。
- ・職員の待遇、人材の確保、人材の育成を理解し、説明できる。
- ・会計財務管理の基本を理解し、説明できる。
- ・経営学の基礎知識を理解し説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（自筆のノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座11 福祉サービスの組織と経営』は参考程度に使用しますが、必ず持参してください。

★■福祉経営論・◆福祉施設管理論（札幌開講分） 石田 力

■スクーリングで学んでほしいこと

質の高い普遍的な福祉サービスを提供するためには、当事者のニーズを支援する社会福祉援助技術と計画的に安定したサービスがバランスよく供給されることが大切である。福祉経営論では、高度な社会福祉援助技術が継続的に安定した状態で提供されるために福祉サービス組織に求められる役割について理解することをねらいとする。

■スクーリング講義内容

- 1) 社会福祉法人と特定非営利法人の概要
- 2) PDCAサイクルの仕組みと効果
- 3) リーダーシップの基礎理論
- 4) 第三者評価によるサービス管理
- 5) リスクマネジメントの方法：ハインリッヒの法則、リーズンの軌道モデル、傍観者効果、割れ窓理論
- 6) OJTとOFF-JTによるスキルアップ
- 7) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 社会福祉法人と特定非営利法人について説明ができる。
- 2) PDCAサイクルについて理解し活用できる。
- 3) リーダーシップの理論において、行動理論におけるPM理論、条件適合理論におけるフィードラー理論、パス・ゴール理論について説明ができる。
- 4) 第三者評価の手順と調査項目を理解し、評価の公開についての重要性を述べることができ

る。

- 5) リスクマネジメントについて、法則やモデルを理解し実践に応用可能なコンピテンスを獲得する。
- 6) OJTとOFF-JTの特徴と相互関係による効果を説明することができる。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加態度＋スクーリング試験（持ち込みは自筆ノートおよび当日配布資料のみ可）

■スクーリング時の教科書

教科書名『新・社会福祉士養成講座11 福祉サービスの組織と経営（第4版）』中央法規出版を参考程度に使用します。（第2・3版でも可）

★■保健医療サービス論 山本 邦男

■スクーリングで学んでほしいこと

MSWは「保健医療サービスにおいて生活相談・援助を行う社会福祉士」と定義されています。そこで重要なのは利用者の権利と自己決定と主体性を尊重するMSWの基本的姿勢です。その上でMSWがフィールドとする保健医療サービス全般と関連専門職との連携に関する知識です。更に在宅医療と退院支援等新たな分野について学習を進めて下さい。

■スクーリング講義内容

- 1) 保健医療サービスの構成要素
- 2) 関連する法律、施設、制度の概要
- 3) 保健医療サービスとMSWの役割
- 4) 医療保険と介護保険制度等の知識
- 5) 保健医療における連携の事例と知識

■到達目標

- 1) 保健医療サービスの構成要素や歴史、機関間連携とSWの役割を述べる事が出来る。
- 2) 医療法や診療報酬、介護保険法における施設の機能や類型を説明できる。
- 3) 保健医療サービスにおけるMSWの歴史と業務内容を解説できる。
- 4) 保健医療サービスの関連専門職の業務内容やMSWの基本的姿勢を説明出来る。
- 5) 保健医療サービスにける各種社会資源（健康保険や高額療養費等）を解説できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）講義で資料配布の上、十分解説します。
○×式で25問、到達目標各関連キーワードの理解を試験します。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座17 保健医療サービス』とスライドを用いて講義。

就労支援サービス論 三浦 剛

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・労働の意味と社会福祉と労働の関係
- ・就労支援の社会福祉における位置づけ
- ・現代の労働を取り巻く状況

- ・労働者の権利を保障するための法制度
- ・障害者や低所得者への就労支援の方法と実際

■スクーリング講義内容

- 1) 労働の意味
- 2) 社会福祉と就労支援
- 3) 現代の労働を取り巻く状況
- 4) 労働に関する法制度
- 5) 障害がある人を対象とした就労支援の現状と課題
- 6) 低所得者を対象とした就労支援の現状と課題
- 7) 就労支援におけるケアマネジメントおよび連携、ネットワーク形成の方法
- 8) スクーリング試験

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（自筆のノート、プリントのみ持込み可）

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座18 就労支援サービス（第3版）』（第2版所持でも可）、およびそれに準拠したプリントをスクーリング時に配布する。

★■医学一般 井手 貴治

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉関連の職種で将来必要となる、正常な人体の基本的な構造と機能、身近な疾病（生活習慣病など）、高齢者の特徴と高齢者に多い疾患などについて理解することを学習目標とします。また、講義では国家試験問題やその類題の解説なども行う予定です。

■スクーリング講義内容

- 1) 人体の構造と機能
- 2) 生活習慣病とその他の疾病①
- 3) 生活習慣病とその他の疾病②
- 4) 感染症と免疫
- 5) 高齢者の身体的特徴と疾病
- 6) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 正常な人体の構造と機能を説明できる。
- 2) 主な生活習慣病の特徴を説明できる。
- 3) 人体の生体防御（免疫）の仕組みを説明できる。
- 4) 主な感染症の特徴を説明できる。
- 5) 高齢者の身体的特徴や高齢者に多い疾患を説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（持込み不可）

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座1 人体の構造と機能及び疾病』中央法規出版、2009年

■スクーリング事前学習

事前に教科書に目を通して、用語に慣れておいてほしい。

★■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法 佐藤 英仁

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉行財政では、国・都道府県・市町村の役割や国と地方との関係に留意しながら社会福祉行政の実施体制を学びます。また、国と地方における財政のポイントを整理しながら、福祉財政の現状や動向を見ていきます。福祉計画では、福祉計画の意義や目的を理解しながら、具体的な福祉計画（地域福祉計画、老人福祉計画、介護保険事業計画、障害者計画、障害福祉計画および次世代育成支援行動計画）の内容や特徴について学びます。

■スクーリング講義内容

- 1) 福祉行政の組織
- 2) 国と地方自治体の福祉財政
- 3) 社会福祉行政の専門機関と専門職
- 4) 地域福祉計画、老人福祉計画および介護保険事業計画の概要
- 5) 障害者計画、障害福祉計画および次世代育成支援行動計画の概要
- 6) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 福祉行政の組織および国と地方自治体の関係について説明できる。
- 2) 社会保障関係費や民生費の現状を述べるができる。
- 3) 福祉行政を担う専門機関や専門職について説明することができる。
- 4) 具体的な福祉計画について根拠法と関連付けて解説できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込みすべて可）

*試験はマークシートによる択一式にて実施します。

■スクーリング時の教科書

必要な資料はすべて配布しますが、社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉養成講座 10 福祉行財政と福祉計画（第3版）』中央法規出版、2013年 は参考になります。

★■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法（東京開講分） 小佐々典靖

■スクーリングで学んでほしいこと

日本の福祉サービスの実施状況を理解するには、行政機関（国、地方自治体など）の役割や予算などを知ることが必要不可欠です。本講義では、現在の公的な福祉の枠組みを理解することを目的とします。具体的には、①福祉行政の実施体制（国と地方、福祉行政の組織や専門職の役割）、②福祉行財政の動向、③福祉計画の意義と目的、④福祉計画の主体と方法、⑤その実際、についての理解を深めます。

■スクーリング講義内容

- 1) 福祉行政の構造と福祉財政の動向
- 2) 福祉行政の組織・団体における専門職の役割／ディスカッション
- 3) 福祉計画の目的と意義
- 4) 福祉計画におけるPDCAサイクル／ディスカッション

5) 福祉計画の実際/まとめ

6) スクーリング試験

■到達目標

本講義の到達目標は、以下の4点とします。

- ・福祉行財政の根拠となる法律を示し、内容を説明することができる。
- ・国や地方自治体の組織と役割を、簡潔に説明することができる。
- ・福祉行財政にかかわる専門職の所属機関とその役割を説明することができる。
- ・福祉計画立案の目的や留意点を示し、実際の福祉計画を批判的に論じることができる。

■スクーリング評価の基準

評価基準は以下のとおりとします。

- ・ディスカッションへの参加状況+スクーリング試験（すべて持ち込み可）
- ・スクーリング試験は、過去の国家試験に準ずる内容についての論述とします。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座10 福祉行財政と福祉計画』中央法規出版 を必ず持参してください（第3版以前のもので可）。

■スクーリング事前学習

- ・教科書（第3版以前のもので可）の第1章を事前に読んできてください。

★■社会福祉援助技術演習A・◆社会福祉援助技術演習I

担当教員は『レポート課題集』参照

■スクーリングで学んでほしいこと

この科目では、社会福祉士に求められる相談援助に係る基本的知識と技術を、演習形式の授業により実践的に習得することを目的としている。学んで欲しい内容は以下の通り。

- ・相談援助技術の基盤となる価値、倫理について体験的に理解する。
- ・その際必要となる専門職としての自己覚知を体験する。
- ・相談援助技術の基礎であるコミュニケーション能力を身につける。
- ・基本的な面接技術を身につける。
- ・実際の相談援助の過程を事例研究を通して理解する。

■スクーリング講義内容

スクーリングにおいては、以下の統一内容を中心に、各担当教員が演習をおこなう。演習ではグループディスカッション、役割取得訓練、ロールプレイングなどのグループワークをおこなう。

- 1) 相談援助技術の枠組みに関する学習
- 2) 自己覚知を促すための体験学習
- 3) 社会福祉の価値、倫理に関する体験的学習
- 4) 基本的なコミュニケーション技術習得のための体験的学習
- 5) 相談援助過程の学習（相談援助事例の研究）
- 6) 相談援助の基盤と専門性に関する学習

※演習の受講には主体的参加、積極的態度が求められる。

※最終コマは「体験学習・次年度実習ガイダンス」（実習免除者は受講不要）。

■到達目標

- 1) 視点、モデル、アプローチなど社会福祉援助技術の枠組みが説明できる。
- 2) 社会福祉専門職としての「自己」について、客観的な視点から述べることができる。
- 3) 社会福祉の価値、倫理について説明できる。
- 4) 言語的コミュニケーション、非言語的コミュニケーションの基礎を身につけ、基本的な面接技術を学習の場で実践できる。
- 5) 相談援助の過程を事例を通し具体的にイメージすることができ、説明できる。
- 6) 相談援助の基盤と専門性について説明できる。

■スクーリング評価の基準

レポート（事前課題）に加え、スクーリング時の参加態度、演習で求められる到達目標にそった実践や説明ができるかについても評価し、筆記試験において確認をおこなう。

■スクーリング時の教科書

白澤政和・福山和女・石川久展編『社会福祉士相談援助演習』中央法規出版、2009年

■スクーリング事前学習

『相談援助の理論と方法』などのテキストを確認しておくこと

★■社会福祉援助技術演習B・◆社会福祉援助技術演習II

担当教員は『レポート課題集』参照

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉士として求められる専門的資質、専門知識、専門技術の習得を図ることを目的とする。スクーリングで学んで欲しい内容は以下の通り。

- ・社会福祉士に必要とされる専門知識、専門技術の習得や専門職として求められる相談援助の一連の過程
- ・支援計画立案に関する基本的な知識・技術
- ・社会資源の活用、ネットワーク形成の知識・技術
- ・社会生活上の課題、環境の中の個人に対する理解を深める。

■スクーリング講義内容

- 1) 相談援助場面及び援助過程を想定した実技指導
 - ① インテーク・アセスメントを中心に
 - ② プランニング・支援展開を中心に
 - ③ モニタリング・効果測定を中心に
 - ④ 終結・アフターケアを中心に
- 2) 支援計画の立案に関する事例を使用した実技指導
- 3) 事例を使用したアウトリーチ・ネットワーキング・チームアプローチに関する実技指導
- 4) 社会資源の活用（調整・開発含む）に関する実技指導
- 5) サービス評価法に関する学習

■到達目標

- 1) 一連の相談援助過程を具体的なイメージを持って説明でき、その基本的な技術を演習場面に

において実践できる。

- 2) 事例などから支援計画を作成することができる。
- 3) 社会資源の活用やネットワーク形成の技術について具体的に説明できる。
- 4) プロセス評価、効果測定についてその方法を説明することができる。
- 5) 社会福祉援助活動で使用される基本的な言葉の意味を的確に説明することができる。

■スクーリング評価の基準

相談援助過程、支援計画作成およびネットワーキングやアウトリーチといった援助技術の基礎知識の修得について、スクーリング試験で確認した上で、事前課題レポート、スクーリング参加態度やプレゼンテーション（到達目標にそった説明や模擬実践）について評価する。

■スクーリング時の教科書

白澤政和・福山和女・石川久展編『社会福祉士相談援助演習』中央法規出版、2009年

■スクーリング事前学習

『相談援助の理論と方法』などのテキストを確認しておくこと

★■社会福祉援助技術演習C 担当教員は『レポート課題集』参照

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉士として必要である、社会福祉援助技術（相談援助）に係る知識と技術の習得を目的とする。ここで学んで欲しいことは以下の通り。

- ・児童、障害者、高齢者虐待などの社会問題の発生機序を理解し、具体的な支援方法を学ぶ。
- ・社会的排除をキーワードにホームレス、犯罪者、外国人などへの支援方法について社会資源の活用も含め具体的に理解する。
- ・これまでの体験的な学習の一般化、体系化を図り、社会福祉援助技術理論と技術の統合を目指す。

■スクーリング講義内容

- ・児童虐待・家庭内暴力・高齢者虐待・低所得者・ホームレス等の事例を検討し、ミクロからマクロまでの視点をもった総合的・包括的援助の実践方法を指導する。
- ・地域福祉の理論や方法および地域福祉の基盤整備や開発についても事例を用いた実技指導をおこなう。

■到達目標

- 1) 虐待や社会的排除などの発生する原因、過程を具体的に説明できる。
- 2) ミクロからマクロまでの連続体としての支援過程を説明し、その視点で事例の解釈ができる。
- 3) 地域生活支援を基盤とした地域福祉の方法（ネットワークの形成や支援システムの構築など）を、演習の場面で模擬的に実践できる。

■スクーリング評価の基準

レポート（事前課題）に加え、スクーリング時の参加態度、演習で求められる到達目標にそった実践や説明ができるかについても評価し、筆記試験において確認をおこなう。

■スクーリング時の教科書

白澤政和・福山和女・石川久展編『社会福祉士相談援助演習』中央法規出版、2009年

■スクーリング事前学習

『相談援助の理論と方法』などのテキストを確認しておくこと

★■社会福祉援助技術実習指導A 担当教員は『レポート課題集』参照

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉援助技術実習の意義について理解をするとともに、児童・高齢者等、実際に実習を行う実習分野（利用者理解を含む）と施設・事業者・機関・団体・地域社会等に関する基本的な理解をする。

また、次年度の相談援助実習に向けて、実習計画書の意義と策定方法を学ぶ。そして、これまで学修してきた社会福祉学の専門知識を深化させるとともに、各自の援助能力の開発・今後の課題の明確化・自己理解を深める場とし、相談援助専門職としての倫理観を理解する機会とする。

■スクーリング講義内容

本講義においては以下の統一内容を踏まえて担当教員が実施する。

- ・実際に実習を行う実習分野（児童・障害者・高齢者等）における利用者理解
- ・各実習分野に関連する施設・事業者・団体・地域社会等に関する理解
- ・実際に実習機関において行われている関連業務（例えば、介護や保育等）に関する理解
- ・実習を行う際に極めて重要な存在となる「実習計画案」の作成の意義と方法

■到達目標

- 1) 実習をおこなう施設・機関等を利用する地域や利用者の実態、生活ニーズ等について具体的データ等を示しながら述べることができる。
- 2) 実習をおこなう施設・機関等の根拠法、機能、業務内容について説明できる。
- 3) 実習をおこなう施設・機関等においておこなわれている関連業務の内容や他職種の役割等について説明できる。
- 4) 「実習計画案」を作成することができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング時の発表や課題ノートによる上記目標の到達度および、レポート課題（1～3課題）の評価を総合しておこなう。

■スクーリング時の教科書

- 1) 『社会福祉援助技術実習の手引き（第1分冊）』東北福祉大学（「演習A」時に配付済み）
- 2) 『社会福祉援助技術実習の手引き（第2分冊）』東北福祉大学（「実習指導A」申込者に配付）
- 3) 『社会福祉援助技術実習 課題ノート』東北福祉大学（「実習指導A」申込者に配付）
- 4) 白澤政和・米本秀仁編『社会福祉士相談援助実習（第2版）』中央法規出版（初版でも可）

★■社会福祉援助技術実習指導B 担当教員は『レポート課題集』参照

■スクーリングで学んでほしいこと

相談援助実習にかかわる知識と技術について、事例等を用いた個別指導ならびに集団指導を通して、具体的に理解し、実践できるようになることを目標とする。社会福祉士として求められる

資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、専門職としての総合的な能力を身につける。併せて、これまでの具体的な体学習体験を、概念化し理論体系のなかに位置づけることができる能力を身につける。

■スクーリング講義内容

以下の統一内容を踏まえて、各担当教員が個別に講義を行います。

- (1) 「実習指導B-1」(地域別開催：4コマ)
 - 1) 相談援助に係る知識と技術に関する理解
 - 2) プライバシー保護と守秘義務の理解
 - 3) 実習記録の記録内容及び記録方法に関する理解
 - 4) 実習計画書の作成指導①, 実習直前ガイダンス
- (2) 「実習指導B-2」(地域別開催：2コマ)
 - 1) 実習計画書の作成指導②
 - 2) 実習施設関連の基本的理解, 社会資源の把握
- (3) 「実習指導B-3」(地域別開催：4コマ)
 - 1) 実習課題の整理①
 - 2) 実習課題の整理②
 - 3) 全体総括①
 - 4) 全体総括②

■到達目標

- 1) プライバシー保護と守秘義務について法的基準や方法の説明ができる。
- 2) 実習記録の記録内容を理解し、記録ができるようになる。
- 3) 実習施設・機関業務, 周辺社会資源について具体的に説明できる。
- 4) 実習課題を整理し、専門職としての今後の課題を述べるができる。
- 5) 援助技術理論に沿って具体的な社会福祉士像をつくり、他者に伝えることができる。

■スクーリング評価の基準

①レポート課題(1～4) + ②実習指導スクーリング(B-1, B-2, B-3) + ③実習 + ④実習記録により評価する。また、上記目標についてスクーリング時の発表などによる到達度も考慮する。

■スクーリング時の教科書

「社会福祉援助技術実習指導A」と共通

◆社会福祉援助技術現場実習指導 担当教員は『レポート課題集』参照

※『★社会福祉援助技術実習指導B』p.127～128参照

■スクーリング講義内容

- (1) 「実習指導B-1」を「実習事前指導」と読み替える。(2) 「実習指導B-2」はありません。
- (3) 「実習指導B-3」を「実習事後指導」と読み替える。

■スクーリング評価の基準

①レポート課題(1～4)を(1～3)に、(B-1, B-2, B-3)を(事前・事後)と読み替える。

福祉社会学 赤塚 俊治

■スクーリングで学んでほしいこと

[授業の目的・ねらい]

個々人が自立した生活を営むということの視点を養い、人間の生活と社会の関わりについて理解する。また、介護に関する社会保障制度として障害者総合支援法及び諸制度について習得する。

[授業全体の内容の概要]

個人が社会生活を営むことを理解するため、基礎的な社会学理論、個人・集団、家族、地域、社会の単位で人間社会を捉える視点を理解しながら、人間と生活と現代社会の関わりや「自助」から「公助」に至る過程について習得する。

■スクーリング講義内容

- | | |
|------------------|------------------------------|
| 1) 福祉社会学とは何か | 10) 家族機能の変容と個人主義の多様化 |
| 2) 現代社会と社会的ひずみ現象 | 11) 現代家族の構造と機能 |
| 3) 社会学者と理論 | 12) 障害者総合支援法（2013年4月1日施行）と家族 |
| 4) 社会システムとは何か① | 13) 地域社会の変容と諸問題 |
| 5) 社会システムとは何か② | 14) 社会問題と社会福祉 |
| 6) 社会集団と組織 | 15) まとめ |
| 7) 社会変動とその変遷 | 16) 試験 |
| 8) 相互行為と役割 | |
| 9) 家族とは何か（生活の理解） | |

■到達目標

個人の暮らしと社会構造の変動を社会福祉との関連で捉え、その意義について理解する。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）試験では、講義で展開した社会学と人間社会および社会福祉との関連性についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座3 社会学理論と社会システム』中央法規出版

■スクーリング事前学習

普段から社会の動向に目を向けながら、人間社会の諸問題について関心をもち、それともない社会学に関する基礎的な参考書を読むことを勧めます。

◆福祉法学 菅原 好秀

「★■福祉法学」（p.106～107）と「★■更生保護制度論」（p.113～114）をご参照ください。

※「★■福祉法学」と「★■更生保護制度論」の2科目の合併授業のため、スクーリング中2回の試験が実施されます。

■スクーリングで学んでほしいこと

「福祉心理学」をどのように活用すれば、人々の幸福感が高まり、生活の質の向上につながる事が出来るのかを学びます。そのためには、「心理学」の考え方が必要になります。「心理学」を日常生活にどのように応用させればよいかを、自分なりの創造性を駆使して考えられるようにして下さい。

■スクーリング講義内容

講義では、特に高齢者への「福祉心理学」の考え方について学びます。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1) 高齢者の生きがいを心理学的にみると | 6) 高齢者の性を考える |
| 2) 強固な生きがい | 7) 性と生、性と死の意味 |
| 3) 高齢者の知能を考える | 8) 長寿願望の心理的意味 |
| 4) 認知症を心理学から考える | 9) 試験 |
| 5) 「福祉心理学」から考えられる対応とは | |

■到達目標

- 1) 一人一人の幸せ追及とQOL（生活の質）の向上に、「福祉心理学」がどのように貢献できるか説明できる。
- 2) 「心理学」の理論や手法を応用して、人々の福祉に対処するための方法を解説することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（持込み不可）

■スクーリング時の教科書

教科書『現代と未来をつなぐ実践的見地からの心理学』を参考程度に使用します。

■スクーリングで学んでほしいこと

自らの社会福祉観を問い直しながら、社会福祉のあるべき姿について他人事ではなく自分事として考えてみたいと思います。具体的には以下の3点について検討することによります。

- (1) 社会福祉とは何か（基本的性格、存立の根拠、そこに包摂される理念や原理、原則などを含む）
- (2) 社会福祉が歴史的社会的にどのようにして形成され発展してきたか。
- (3) 社会福祉の援助活動の思想・理念について、考察する。

■スクーリング講義内容

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1) 社会福祉とは何か | 福祉学の視点 その1) |
| 2) 社会福祉の歴史（その1） | 7) 社会福祉の思想（社会福祉実践及び社会福祉学の視点 その2） |
| 3) 社会福祉の歴史（その2） | |
| 4) 社会福祉の歴史（その3） | 8) 社会福祉の支援・援助の方法 |
| 5) 社会福祉・公的扶助の必要性 | 9) 社会福祉の援助活動 — 「利用者本位」の吟味 |
| 6) 社会福祉の思想（社会福祉実践及び社会 | |

10) 社会福祉専門職に求められるもの 一人 12) スクーリング試験
間理解の方法の仮説提示

11) 社会福祉学の根拠

■到達目標

- 1) 社会福祉の全般的な基礎知識（社会福祉士・精神保健福祉士国家試験科目『現代社会と福祉』の合格水準）を解説できる。
- 2) 社会福祉の歴史の概要を述べることができる。
- 3) 社会福祉の思想に関する理解を深める。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込みは、教科書、講義で使用した自筆ノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座 4 現代社会と福祉——社会福祉原論（第2版）（第3版）』
中央法規出版

※ただし、旧版を持っている場合等でも受講に支障がないよう、当日参考資料を配付します。

社会福祉原論（職業指導を含む）（札幌・東京開講分） 齋藤 征人

■スクーリングで学んでほしいこと

自らの社会福祉観を問い直しながら、社会福祉のあるべき姿について他人事ではなく自分事として考えてみたいと思います。

■スクーリング講義内容

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1) 社会福祉とは何か（その1） | 7) 社会福祉の形成（その3） |
| 2) 社会福祉とは何か（その2） | 8) 社会福祉の援助活動（その1） |
| 3) 社会福祉の理念や原理を支えるもの（その1） | 9) 社会福祉の援助活動（その2） |
| 4) 社会福祉の理念や原理を支えるもの（その2） | 10) 社会福祉専門職に求められるもの（その1） |
| 5) 社会福祉の形成（その1） | 11) 社会福祉専門職に求められるもの（その2） |
| 6) 社会福祉の形成（その2） | 12) まとめ、スクーリング試験 |

■到達目標

- ① 社会福祉とは何か（基本的性格、存立の根拠、そこに包摂される理念や原理、原則などを含む）を説明できる。
- ② 社会福祉の形成過程について歴史的かつ社会的な視点から説明できる。
- ③ 社会福祉の援助活動がどのように展開されているか、具体例をあげて解説できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込みは、教科書、講義時に配布した資料、講義で使用した自筆ノートのみ可）

試験では、単なる知識だけではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえたうえで、出題に沿って自分自身の見解をどれだけ論述できるかについて問います。とりわけ「到達目標」に関する

る記載内容について、適切に論述できているかを評価に含めます。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座4 現代社会と福祉——社会福祉原論（第2版）（第3版）』
中央法規出版

※ただし、旧版を持っている場合等でも受講に支障がないよう、当日資料を配付します。

地域福祉論（仙台開講分） 都築 光一

■スクーリングで学んでほしいこと

国民の個人の尊厳に立脚した社会福祉に関する構造の構築と併せて、福祉サービスを必要とする地域住民の自立生活を支える地域福祉の推進は、今後の社会福祉の基調を示すものとなっている。福祉コミュニティを目指す実践を理論構築していく地域福祉論は、複雑な今日の地域社会の諸問題に向き合いながら、住民主体の諸活動を支援していく専門職の役割を理解するとともに、次の点を学びとってください。

- (1) 地域福祉の歴史と理念をしっかりと学んでください。
- (2) 地域福祉推進の実践手法について理解しましょう。
- (3) 地域福祉において実践する際の人的社会的資源と、その活用法を理解しましょう。
- (4) 地域福祉における住民参加の意義と、住民主体の原則について、理解しましょう。
- (5) 地域トータルケアシステムや、ソーシャルサポートネットワークに関する理解を深めましょう。

■スクーリング講義内容

- 1) 地域福祉の発展の過程と基本的な概念
- 2) コミュニティワーカーの役割と住民参加の意義、社会資源の活用
- 3) ニーズ把握の方法とトータルケアシステムの構築・評価及び海外の地域福祉について
- 4) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可） 試験は、記述問題とします。

■スクーリング時の教科書

教科書『地域福祉の理論と実際』（建帛社）は必ず持参してください。ただし、平成26年度のスクーリングでは、以前の教科書『新・社会福祉士養成講座9 地域福祉の理論と方法』の持参でも可とします。

地域福祉論（盛岡・東京開講分） 柴田 邦昭

■スクーリングで学んでほしいこと

2000（平成12）年6月の「社会福祉事業法等改正一括法」により、利用者本位の社会福祉の構築とともに、福祉サービス利用者の地域での自立生活を支える「地域福祉の推進」は今後の社会福祉の基調を示すものであり、メインストリームとなった。地域福祉論は地域の実践を理論構築していく学問であり、日常生活から見えてくる課題を明らかにしながら次の点を学んでほしい。

- (1) 地域福祉の歴史と理念をしっかりと学んでください。
- (2) 地域福祉において実践する際の人的社会的資源と、その活用法を理解しましょう。
- (3) 地域福祉における住民参加の意義と、住民主体の原則について、理解しましょう。
- (4) 地域トータルケアシステムや、コミュニティソーシャルワークに関する理解を深めましょう。

■スクーリング講義内容

- 1) 地域福祉の発展の過程と基本的な考え方
- 2) コミュニティソーシャルワーカーの役割と住民参加の意義、社会資源の活用。
- 3) ニーズ把握の方法とトータルケアシステムの構築・評価及び海外の地域福祉推進について
- 4) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）

試験では、選択問題と記述問題とします。

■スクーリング時の教科書

教科書『地域福祉の理論と実際』（建帛社）は必ず持参してください。ただし、平成26年度のスクーリングでは、以前の教科書『新・社会福祉士養成講座9 地域福祉の理論と方法』の持参でも可とします。

◆医学一般 井手 貴治・山本 邦男

「★■医学一般」（p.122）と「★■保健医療サービス論」（p.121）をご参照ください。

※「★■保健医療サービス論」の教科書の所持が必要となります。

※「★■医学一般」と「★■保健医療サービス論」の2科目の合併授業のため、スクーリング中2回の試験が実施されます。

社会保障論 阿部 裕二

■スクーリングで学んでほしいこと

社会保障は比較的新しい概念ですが、今ではすっかり定着し、われわれの生活になくはない基礎的な社会制度に発展しています。しかし、皆さんはこれまでじっくりと「社会保障とは何か」について考えたことがあるでしょうか？

本講義のテーマは「社会保障の考え方と仕組みを理解し、自分なりの『社会保障観』を構築しよう」です。わが国における社会保障は、少子・高齢化をはじめとするさまざまな環境の変化のなかで、構造的転換期を迎えています。その際、「私たちの生き方（価値観の転換）」も同時に問われています。そこで、講義ではこのような問題意識の下、社会保障の考え方や成立過程を考察しつつ、わが国の社会保障制度の現状と課題、そして少子高齢社会におけるあるべき生活保障システムを受講生の皆さんと共に考えていきたいと思えます。

■スクーリング講義内容

講義の流れを箇条書きとしてあげると、以下のようになります。

【1コマ目】	I. 社会保障研究の視角（社会保障を取り巻く環境）	【6コマ目】	厚生年金
【2コマ目】	II. 社会保障(Social Security)という言葉の意味	【7コマ目】	4 医療保険制度 健康保険 国民健康保険
	III. 社会保障の定義・理念・発展と制度の範囲	【8コマ目】	前期高齢者医療制度 後期高齢者医療制度
【3コマ目】	IV. 社会保険と社会扶助の関係	【9コマ目】	5 介護保険制度
	V. 社会保障の機能	【10コマ目】	6 労働保険 雇用保険 労働者災害補償保険
【4コマ目】	VI. 社会保障の体系	【11コマ目】	IX. 民間保険 X. 社会保障の動向 XI. 社会保障の将来 ～まとめ～
	VII. 社会保障（保険）の管理運営	【12コマ目】	試験
	VIII. 主な社会保障制度の概要		
	1 児童手当		
	2 子ども手当		
【5コマ目】	3 年金保険制度 沿革 年金用語 国民年金		

以上のような流れとなりますが、必ずしもこの通りに進行するとは限りません。実際の講義進度は若干前後することをご了承ください。

■到達目標

- 1) 社会保障における理念を説明することができる。
- 2) 社会保障制度の仕組みと問題点を端的に説明することができる。
- 3) 日常生活のなかでの社会保障の役割を述べるすることができる。
- 4) 少子高齢社会におけるあるべき生活保障システムを自らの言葉で述べるすることができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（持込み不可）で評価します（稀ですが受講態度を加味する場合もあります）。試験では2題を選択して解答（記述式）していただきます。なお、試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験テーマに沿って皆さん自身の見解をどれだけ論述できるかについて問います。詳しくはスクーリング時に示します。

■スクーリング時の教科書

教科書：旧教科書（阿部裕二責任編集『臨床に必要な社会保障』（弘文堂）、阿部裕二責任編集『社会保障』（弘文堂）および同第2版）と現行教科書（阿部裕二責任編集『社会保障（第3版）』（弘文堂））は参考程度（スクーリング講義内容の肉付け）に使用します。スクーリング時には、作成した『理解しやすい社会保障論講義資料集』を配付して、この資料集を中心にして講義を行います。したがって、旧教科書と現教科書のいずれをお持ちでも、不利益にならないように配慮しています。

■スクーリング事前学習

担当教員からの事前学習としての要望は次の一言です。

「教科書は全体をある程度読んで出席してください」。つまり、11コマ（+試験1コマ）という少ない講義回数の中で、少しでも内容の理解を深めるためには、予習・事前学習が欠かせませ

ん。もちろん、すべて完璧に覚えてきてくださいというわけではありません。受講した際に、「なんかその言葉は聞いたこと、見たことがあるぞ。なるほど、あそこに書いてあったことは、そういうことだったのか」という程度で結構です。

私としては、ある程度、予習・事前学習をされてきたことを前提として講義を進めたいと考えていますので、万一、事前学習なし（準備不足）の場合は、苦痛でしかも怒濤のように時間だけが過ぎ去ってしまうかもしれません。

皆さんにとって、有意義な時間が共有できるように努めますし、同時に祈念しております。

公的扶助論 阿部 裕二

■スクーリングで学んでほしいこと

講義のテーマは、「豊かな社会における貧困の様相と生活保護の現状・課題」です。社会の基底的なセーフティ・ネットである生活保護の仕組みや現実、豊かさのなかに潜在化し、十分に知られているとはいえません。しかし、貧困が私たちの生活上に直面する共通な危険（リスク）の一つであるとすれば、貧困に対応する公的扶助（生活保護）は、年金や医療と同様に身近な制度ともいえるのです。

そこで本講義においては、拡大しつつある貧困概念（様相）を踏まえながら、生活保護の考え方（目的、原理、原則など）、制度の内容、そして現代社会における生活保護の課題について、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思えます。

■スクーリング講義内容

講義の流れを項目として列記すると、以下のようになります。

【1コマ目】

1. 現代社会と公的扶助＝公的扶助とは？

貧困概念と貧困研究
 貧困の様相と低所得者の生活実態
 公的扶助の概念
 公的扶助の歴史

【2コマ目】

2. 生活保護制度の仕組み
 生活保護の目的
 基本原理の内容
 生活保護の原則

【3コマ目】

保護の種類と内容、方法
 保護施設

【4コマ目】

3. 近年の生活保護の動向

4. 生活保護の運営実施体制と関係機

関・団体
 生活保護行政と組織
 組織・団体の役割
 福祉事務所の役割
 専門職の役割、ネットワーク

【5コマ目】

5. 生活保護における相談援助活動
 保護の実施
 生活保護における相談援助活動の枠組み
 主要な相談援助活動
 支援メニューとしての「自立支援プログラム」
 自立支援の充実・強化について
 支援メニューとしての「自立支援プログラム」
 自立支援の充実・強化について

6. ホームレス対策	柔構造としての生活保護法の理解
ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法	セーフティ・ネットとしての生活保護(機能別視点)
ホームレスの生活実態	まとめ～生活保護の理念と実際
7. 「豊かな社会」における生活保護の役割と課題	【6コマ目】 試験

以上のような流れとなりますが、必ずしもこの通りに進行するとは限りません。実際の講義進度は若干前後することをご了承ください。

■到達目標

- 1) 多様な貧困の様相から現代社会の問題点を説明することができる。
- 2) 生活保護制度の仕組みを述べることができる。
- 3) 生活保護制度が抱える問題を自らの言葉で表現することができる。
- 4) あるべき貧困対策を主体的に考えることができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ(持込み不可)で評価します(稀ですが受講態度を加味する場合もあります)。試験では2題を選択して解答(記述式)していただきます。なお、試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験テーマに沿って皆さん自身の見解をどれだけ論述できるかについて問います。詳しくはスクーリング時に示します。

■スクーリング時の教科書

教科書：旧教科書(伊藤秀一責任編集『臨床に必要な公的扶助』(弘文堂)および伊藤修一責任編集『低所得者の支援と生活保護制度』(弘文堂))と現行教科書(伊藤秀一責任編集『低所得者の支援と生活保護制度(第2版)』(弘文堂))は参考程度(スクーリング講義内容の肉付け)に使用します。スクーリング時には、作成した『理解しやすい公的扶助論講義資料集』を配布して、この資料集を中心にして講義を行います。したがって、旧教科書と現教科書のいずれをお持ちでも、不利益にならないように配慮しています。

■スクーリング事前学習

担当教員からの事前学習としての要望は次の一言です。

「教科書は全体をある程度読んで出席してください」。つまり、5コマ(+試験1コマ)という少ない講義回数の中かで、少しでも内容の理解を深めるためには、予習・事前学習が欠かせません。もちろん、すべて完璧に覚えてきてくださいというわけではありません。受講した際に、「なんかその言葉は聞いたこと、見たことがあるぞ。なるほど、あそこに書いてあったことは、そういうことだったのか」という程度で結構です。

私としては、ある程度、予習・事前学習をされてきたことを前提として講義を進めたいと考えています。万一、事前学習なし(準備不足)の場合は、苦痛でしかも怒濤のように時間だけが過ぎ去ってしまうかもしれません。

皆さんにとって、有意義な時間が共有できるように努めますし、同時に祈念しております。

公的扶助論（東京開講分） 下村 幸仁

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国の社会は、長引く経済不況の影響により所得階層の二極化が進んでいます。社会保障制度の前提となる雇用に関しても、不安定な非正規雇用が増大しワーキングプア（働く貧困層）が著しく増加している状況です。こうしたなか、国民の生存権を保障した公的扶助制度の役割は大きいといえます。

本講義では、わが国の公的扶助制度である生活保護制度の目的、基本原理・原則、そして権利と義務等について学ぶとともに、誰もが安心して生活できるためのセーフティネット機能の在り方について考えていきます。

また、ホームレスなど社会的に排除されたマイノリティの人々に対する支援の仕方や平成27年度から本格実施される生活困窮者自立支援法や低所得者に対する支援方法についても学びます。

■スクーリング講義内容

- 1) 貧困とはなにか
- 2) 生活保護の基本原理と原則
- 3) 生活保護の扶助の種類と権利・義務、および不服申し立て
- 4) 生活保護制度を担う専門職の現状と課題
- 5) 低所得者対策と生活困窮者自立支援法
- 6) 公的扶助の歴史
- 7) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 貧困の原因を経済・社会との関連で説明できる。
- 2) 生活保護の理念と基本原理について解説できる。
- 3) 生活保護の権利と義務について実践的に活用できる。
- 4) 低所得者や生活困窮者に対する具体的な支援方法について述べるができる。

■スクーリング評価の基準

- ・スクーリング試験のみ（自筆ノートのみ持込可）

■スクーリング時の教科書

伊藤秀一編『低所得者に対する支援と生活保護制度』（第2版）弘文堂

*教科書は初版のものでも可能です。

NPO論 金 政信

■スクーリングで学んでほしいこと

今、我が国の民間非営利組織（NPO）は、福祉・医療分野、子ども教育、環境問題、地域づくり、国際交流・協力など様々な分野で活動の枠を広げ、各地域での重要性が高まっています。NPOの活動が活発な分野や地域は光り輝いていると言ってもよいでしょう。

ところで、このNPOとは一体いかなる団体や組織なのでしょう。また、何をやっているのでしょうか。言葉としてはよく耳にしますが、よくわからない、あるいは不明な点も多いと思います。

そこで本講座では、我が国におけるNPOの位置づけや役割、活動を支える制度の実態や、様々な分野での活動内容の実像や実態を把握、検討します。なお、本講座では、受講者の積極的参加を促進するためにグループワークやディスカッションの機会を設けます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1) NPOとは何か | 6) 分野別活動を考える② |
| 2) 我が国におけるNPOの歴史 | 7) 社会の中のNPO |
| 3) NPOの構造とNPOの形態（種別） | 8) NPOのマネジメント |
| 4) NPOの展開 | 9) NPOの今後の課題と展望 |
| 5) 分野別活動を考える① | 10) スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) NPOに関する基礎的知識を理解し、説明できるようになる
- 2) NPOの様々な分野での活動を理解し、実態を把握する
- 3) NPOへの興味と理解を深める
- 4) NPOについてグループワークやディスカッションが出来るようにする。

■スクーリング評価の基準

到達目標に記載の内容について評価を含める。試験では単なる知識ではなく、試験テーマに沿って自分自身の見解がどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

資料配布しますが、教科書（田尾雅夫・吉田憲彦著『非営利組織論』有斐閣アルマ）も使用しますので持参ください。

◆高齢者福祉論 中里 仁・石附 敬・小森弘道・後藤美恵子・城戸裕子

受講する組合せにより、「★■高齢者福祉論」（p. 107～109）と「★■介護概論」（p. 109～110）をご参照ください。

※「★■高齢者福祉論」と「★■介護概論」の2科目の合併授業のため、スクーリング中2回の試験が実施されます。

障害者福祉論 横山 英史

■スクーリングで学んでほしいこと

受講生の皆さんは、実践に携わってられる方、福祉分野に関して学び始めたばかりの方、など様々だと思います。スクーリングを通じて「障害者」分野の問題を少しでも身近に捉え、ご自分なりの考えが深められるようになることを目指します。

■スクーリング講義内容

- 1) 障害とは—国際障害分類（ICIDH）、国際生活機能分類（ICF）を中心に
- 2) 障害者福祉の理念—ノーマライゼーション、ソーシャル・インクルージョン
- 3) 障害者福祉の歴史
- 4) 障害者福祉サービスの概要

- 5) 障害者福祉, 人権と対立する思想 (優生思想, 社会防衛思想) 差別虐待について
- 6) 関連施策の概要 1. 保健, 医療 2. 教育
- 7) 関連施策の概要 3. 雇用, 就労 4. 所得保障 5. 生活環境の改善
- 8) 自立 (律) 生活について
- 9) 試験

■到達目標

- 1) 障害者福祉の理念と障害の概念について述べるができる。
- 2) 障害当事者を取り巻く現状や, これまでの歴史を踏まえ, 当事者が抱える問題への認識を深める。
- 3) 障害者福祉制度, 関連施策への理解を深め, 当事者が抱える問題の軽減, 解決に向けた取り組みについて説明できる。
- 4) 何が「障害」かということに関して, 身近な体験や様々な事例を通じ, 自分の言葉で述べるができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況, 提出物 (スクーリング時に作成のレポート) など…20~30%

スクーリング試験 …70~80%

(持込み: 教科書・ノート可) ただし, 教科書, 資料の丸写しではなく, ご自分なりの考察に基づき答案を作成して下さい。

試験では, 単なる知識の確認だけでなく, スクーリングで学んだことや, これまでの実践, 様々な体験 (身近な例など) を関連づけ, 自分の考えをどれだけ説得力をもって述べられているかといった点を踏まえ, 評価を行います。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 (第2版) (第3版) (第4版)』中央法規出版, 2010/2012年/2013年

*これまでの養成講座の古い版しかお持ちでない方は, そちらでも結構です。

障害者福祉論 (仙台2月および新潟開講分)

関川 伸哉

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉法の制定により, 地域福祉がはじめて法的に位置付けられ, 地域福祉の考え方が明示された。わが国の障がい者 (身体・知的・精神: 手帳保持者) 総数は, 744.3万人 (増加傾向) と推定され, 約93%は在宅で生活を行っている。そうした中, 障がい児・者が, 自立・自律した日常生活又は社会生活を営むことができるよう, 地域 (市町村) の特性や個々の状況に応じ, 様々な障がい種別に対応できる身近な相談支援体制 (自立・自律支援) の構築が必要とされる。一方, 理念としての「地域福祉の推進・自立支援」と実体は, 明らかに乖離している。本講義では, 「人と環境の相互作用」に着眼し, 個の障がいに着目するのではなく, 環境が生み出す障がいについて事例をもとに考える。

本講義では, 上記を踏まえ法的にみた「障がい者とは?」といった基本的なところから解説する。一連の講義を通して障がい者および障がい者福祉を理解する上での基本的知識や支援のあり方を習得していただきたい。また, 近代社会の基本的価値と障がい者福祉に携わる人々のあり方

を考えていきたい。

■スクーリング講義内容

1. はじめに（学びにあたって）
2. 障がい者福祉とは（理念を含む）
3. 障がい種別（障害者基本法含む）
4. 障がい者福祉の基本にあるもの（リハビリテーションを含む）
5. 障がいの概念と理念
6. 障害者総合支援法（法的制度を含む）
7. 障がい者・児の実態
8. 障がい者施策の体系（事例を含む）
9. 障がい者福祉サービス（地域福祉・自立支援含む）
10. まとめ

■到達目標

- 1) 障がい者福祉に関する基本的理念について解説することができる。
- 2) 障がい者福祉の歴史的展開と今後について解説することができる。
- 3) 障がい者総合支援法について説明できる。
- 4) ICFを用いた臨床応用の基本について説明できる。
- 5) 保健医療福祉と障がい者福祉の関連性について解説することができる。
- 6) 福祉専門職としての多職種連携の重要性と方法について解説することができる。
- 7) 福祉専門職としての障がい者支援の価値・倫理・専門性について解説することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験。試験では、スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は、参考程度に使用します。当日、必要資料を配布します。

■スクーリング事前学習

特になし

障害者福祉論（札幌開講分） 齋藤 征人

■スクーリングで学んでほしいこと

障害をもった人びとの「受苦」を他人事ではなく自分事として問い直しながら、どうしたらすべての人が暮らしやすい社会やコミュニティをつくっていくことができるか、またそのなかで求められるサービス、専門職、市民像についても考えてみたいと思います。

■スクーリング講義内容

- 1) 障害とは何か（その1）
- 2) 障害とは何か（その2）
- 3) 私たちを取り巻く社会情勢及び暮らしの変化（その1）
- 4) 私たちを取り巻く社会情及び暮らしの変化（その2）
- 5) 障害者福祉のあゆみ

- 6) 障害者にかかわる法制度（その1）
- 7) 障害者にかかわる法制度（その2）
- 8) 障害者の暮らしを支える専門職の役割（その1）
- 9) 障害者の暮らしを支える専門職の役割（その2）
- 10) 共に暮らすまちづくりのために求められること（その1）
- 11) 共に暮らすまちづくりのために求められること（その2）
- 12) スクーリング試験

■到達目標

- ① 障害とは何かについて、私たちを取り巻く社会情勢、暮らしの変化などに関連づけながら説明できる。
- ② 障害者総合支援法を含む、さまざまな障害者支援制度について説明できる。
- ③ 障害者の暮らしを支える専門職の役割や、地域社会での工夫や方策について具体的に考えることができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込みは、教科書、講義時に配布した資料、講義で使用した自筆ノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

教科書『新 社会福祉士養成講座14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 一障害者福祉論』中央法規出版

※ただし、旧版を持っている場合等でも受講に支障がないよう、当日参考資料を配布します。

知的障害者福祉論 赤塚 俊治

■スクーリングで学んでほしいこと

[授業の目的・ねらい]

「知的障害」を持っている人が、何故、差別や偏見を受けながら生きていかなければならないのか。今日の知的障害者福祉施策は「脱施設化」から「地域移行」へといった政策が展開されているなかで、知的障害者がおかれている生活実態および知的障害者福祉政策を理解する。

[授業全体の内容の概要]

「障害者自立支援法」が成立して以来、知的障害者を取り巻く社会的環境も大きく変化してきた。それを踏まえて知的障害者福祉法、障害者総合支援法及び関連法律などを鑑みながら知的障害者福祉の基本的課題と問題点を分析しながら学習する。なお、障害者総合支援法は、2013年4月1日（一部は2014年4月1日）に施行された。

[授業終了時の達成課題（到達目標）]

「施設福祉サービス」と「在宅福祉サービス」との相関関係を理解し、現代社会における知的障害者の社会的不利益の要因などを分析しながら、今後の知的障害者福祉のあるべき方向性を明確化するための講義内容にします。

■スクーリング講義内容

- 1) 知的障害者福祉の基本的理念と指針
- 2) 知的障害者への基本的視点および知的障害者の概念と実態

- 3) 障害者総合支援法（2013年4月1日施行）と知的障害者福祉施策との関係性
- 4) 施設福祉と在宅福祉の現状と課題
- 5) 一般就労と福祉的就労の実態
- 6) 今後の知的障害者福祉の課題と展望
- 7) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可） 試験では、講義で展開した「在宅福祉サービス」と「施設福祉サービス」の一元化に関する問題を問う試験内容とします。

■スクーリング時の教科書

教科書：赤塚俊治著『新・知的障害者福祉論序説』中央法規出版（必須）

■スクーリング事前学習

障害者福祉全般に関する法律および関連文献を読んでおくこと講義も理解しやすいかと思えます。

福祉用具と生活支援（旧科目名：福祉機器論） 関川 伸哉

■スクーリングで学んでほしいこと

2000年から施行された介護保険法は、我が国における福祉用具の普及および市場の拡大に大きく寄与したといえる。また、介護保険法の制定により、福祉用具が多くの高齢者の生活支援の道具として広く用いられることとなった。要介護認定を受けた高齢者は、介護保険を用いることにより、17品目の福祉用具の中から貸与（レンタル）また購入のいずれかの方法により入手することが可能となった。しかし、「介護保険制度見直しの具体的課題」において、福祉用具を提供する専門職の質および提供過程に関する問題が指摘された。

福祉用具使用の目的は、介護量の軽減以上に利用者（高齢者）の自立の促進にあるといえる。身体上の障害を有した高齢者が、福祉用具を適切に用いることにより、より多くの活動が可能となり、日常生活をより主体性をもって営むことができる。そのためには、利用者の生活、身体機能、使用目的などを総合的に理解し、「適合」の視点から正しい福祉用具の提供が不可欠であるといえる。身体に適合していない福祉用具の使用は、二次障害を生み出す主要因ともなり、介護予防の低減にもつながる。超高齢社会をむかえる我が国にとって、適切な（適合した）福祉用具の供給は社会全体として取り組むべき急務であるといえる。本講義では、主に高齢者を対象とした福祉用具を用いた生活支援の在り方について「適合」の重要性について学んでほしい。

■スクーリング講義内容

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1) はじめに | 6) 介護保険と福祉用具 |
| 2) 何故、福祉用具が必要なのか | 7) ケースファイル |
| 3) 福祉用具とは | 8) 座位姿勢を考える |
| 4) 補装具とは | 9) 適合支援と多職種連携の重要性について |
| 5) 福祉用具利用者の変化 | 10) まとめ・スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) わが国の超高齢者社会の現状と課題について述べるができる。
- 2) 何故、福祉用具が必要とされているかを説明することができる
- 3) 今後必要となる専門性について説明することができる。

- 4) 福祉用具を必要としている人々について説明することができる。
- 5) “適合”の重要性について説明することができる
- 6) 福祉用具を適合させるために必要となる知識と技術の基本について説明することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験。試験では、スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は、参考程度に使用します。当日、必要資料を配布します。

◆★精神保健福祉論Ⅰ・■精神保健福祉の理論 阿部 正孝

■スクーリングで学んでほしいこと

「精神保健福祉とは何か」「精神障害の障害とは何か」を学びながら、我が国の精神障害者福祉の歴史の変遷について理解を深めていくことを目指します。

■スクーリング講義内容

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1) 障害福祉の理念 | 4) 精神保健福祉士の専門性 |
| 2) 精神障害の概念 | 5) 地域移行支援 |
| 3) 精神保健福祉の歴史の変遷 | |

■到達目的

我が国の精神障害者への処遇の変遷、精神保健の法律の成立の背景が説明できるようになる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）。スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開』へるす出版（新版でも可） 第1～4章

※教科書は参考程度に使用し、スクーリング講義用資料を用いて講義します。

■事前学習

教科書第1～4章をある程度読んでからスクーリングに出席してください。

◆★精神保健福祉論Ⅱ・■精神保健福祉のサービス 阿部 正孝

■スクーリングで学んでほしいこと

精神障害者への支援の在り方を学びます。当事者を取り巻く環境を考えながら、精神保健福祉の援助や課題について理解を深めることを目指します。

■スクーリング時の講義の内容

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1) 相談援助活動と精神保健福祉法のかかわり | 4) 就労支援 |
| 2) 精神障害者の生活の実際 | 5) 精神障害者の生活支援システム |
| 3) 居住支援 | |

■到達目標

精神保健の法律の成立背景や精神障害者の生活の実態を説明できるようになる。

■スクーリングの評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）。スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー6 精神障害者の生活支援一制度・システムとサービス』へるす出版（新版でも可） 第1・3章

※教科書は参考程度に使用し、スクーリング講義用資料を用いて講義します。

■スクーリング事前学習

教科書第1・3章をある程度読んでからスクーリングに出席してください。

◆★精神保健福祉論Ⅲ・■精神保健福祉の制度 菅原 好秀

■スクーリングで学んでほしいこと

精神障害者は、あらゆる機会において差別対象とされ、偏見の犠牲になる可能性が高い。そのため、福祉の共通課題である人権の擁護あるいは保護が精神障害者福祉の課題といえます。本講義では、精神障害者にとって、今日よりよく生きるために求められているのは何であり、そこにはどのような法的問題が存在し、それに伴う権利擁護の問題の現状を明らかにし、これらの状況に対応するための権利擁護システム、特に更生保護の視点を踏まえた精神保健福祉に関する法的視点について学んでいきます。また、精神障害者に関して問題となった事例につき、判例の見解を踏まえて具体的な問題点を学んでいきます。

■スクーリング講義内容

- 1) 精神保健福祉法の意義と内容
- 2) 更生保護制度の概要と精神障害者福祉との関係
- 3) 更生保護制度における関係機関や団体との連携
- 4) 医療観察法の概要
- 5) 医療観察法における精神保健福祉士の専門性と役割
- 6) 試験

■到達目標

- 1) 精神保健福祉の制度概要について述べることができる。
- 2) 精神保健福祉の視点から、医療観察制度の制度趣旨と問題点について述べるができる。
- 3) 精神保健福祉法の各入院制度の活用法を説明できる。
- 4) 障害者の人権について述べるができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

- 1) 『更生保護制度』（南窓社）と2) 『新版精神保健福祉士養成セミナー6 精神障害者の生活支援』（へるす出版）の所持が必要です。

※24年度以降「精神保健福祉論Ⅲ」履修登録者で、1)の教科書をお持ちでない場合はご連絡ください。

※2)の教科書をお持ちでない方には、必要部分のコピーを配付します。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいて下さい。

◆★精神保健福祉援助技術総論（前半）・■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ

志村 祐子

※「◆★精神保健福祉援助技術総論（前半）」のスクーリング受講者は（後半）と合わせてスクーリングを受講すること。

■スクーリングで学んで欲しいこと

ソーシャルワーカーの基本的役割の理解

ソーシャルワーカーとしての精神保健福祉士の役割の理解

基本的援助技術について

■スクーリング講義内容

- ① 専門職としてのソーシャルワーカーの倫理
- ② ソーシャルワークの定義
- ③ 精神保健福祉士の役割と意義
- ④ 精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの歴史
- ⑤ ソーシャルワークの理論
- ⑥ 精神保健福祉援助技術の種類と原理・原則

■到達目標

- ・ソーシャルワーカーとしての倫理，役割を理解することができる。
- ・精神保健福祉領域の歴史が理解できるようになる。
- ・基本的原則を理解することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング時の試験

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 3 精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）（専門）』へるす出版（新版でも可）

※「◆★精神保健福祉援助技術総論」のスクーリング受講者は、受講の際、上記の教科書の所持が必要となります。

◆★精神保健福祉援助技術総論（後半）・■精神保健福祉援助技術総論Ⅱ

志村 祐子

※「◆★精神保健福祉援助技術総論（後半）」のスクーリング受講者は（前半）と合わせてスクーリングを受講すること。

■スクーリングで学んで欲しいこと

基礎的相談援助技術を基に、多職種といかに連携していくかを理解して欲しい。
人のライフステージにおける課題とメンタルヘルスについての理解をして欲しい。

■スクーリング講義内容

- ① 各援助技術の復習
- ② ソーシャルワーカーの記録について
- ③ 関連する援助技術について
- ④ 多職種との連携について
- ⑤ 人のライフステージにおける課題とメンタルヘルスについて

■到達目標

- ・援助技術についての理解を深めることができるようになる。
- ・記録の書き方が理解できるようになる。
- ・様々な関連技術について理解を広げられるようになる。
- ・多職種との連携の取り方が理解できるようになる。
- ・ライフステージにおける課題がつかめ、それぞれのステージにおける問題に対する支援の仕方が理解できるようになる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング時の試験

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 3 精神保健福祉援助の基盤〔基礎〕〔専門〕』へるす出版（新版でも可）

※「◆★精神保健福祉援助技術総論」のスクーリング受講者は、受講の際、上記の教科書の所持が必要となります。

精神保健福祉援助技術各論 大和田誠子

■スクーリングで学んでほしいこと

精神保健福祉は、障害のある人たちだけの支援にとどまらず、国民全体の課題を視野に入れた展開が必要になってきている。子どもから高齢者を対象としたメンタルヘルスの課題に応える。それら具体的支援の展開を通して日常生活に反映させる。特に、増加している児童虐待、アディクション問題、DV等の問題は発達上早期の人間関係や発達課題に焦点をあてるとともに、生活再建のために親子関係の再構築、家族の再統合の取り組みも必要になってくる。ソーシャルサポート・ネットワークング・ケースマネジメント等の方法を用いて具体的支援を展開していく。何よりも、ソーシャルワーカーはクライアントの健康性に着目し、あるいは引き出し、そこに関わって支援を展開していくことについて事例を参考に理解してほしい。

■スクーリング講義内容

講義のポイントは下記のとおりで、具体的事例を参考に学習する。

- 1) ケースワークを展開する際の理論的背景について
- 2) ケースワークにおける情報収集とアセスメントについて
- 3) インターベンションについて

- 4) 家族支援について
- 5) グループワークの方法を用いた支援について DC・心理教育・SST
- 6) セルフヘルプグループについて
- 7) 地域生活支援について
- 8) 災害時の対応について

■到達目標

- 1) ノーマライゼーションと精神障害者が地域に住むということの関連性について述べることができる。
- 2) 国際生活機能分類の概略と特徴について「障害」ということと関連付けて述べるができる。
- 3) ソーシャルワークの展開過程について具体的事例とあわせ解説することができる。
- 4) グループでおこなわれるSSTについてその必要性と効果について述べるができる。
- 5) 精神障害者の家族をサポートすることの必要性について理解し考えを述べるができる。
- 6) セルフヘルプグループの特徴と意義について述べるができる。
- 7) 地域生活支援と社会資源の活用・開発、ネットワークの関連性について述べるができる。
- 8) 災害時における支援と精神保健福祉士の役割について説明することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験

- ・講義はグループの形態をとることもあり、その際のグループへの貢献度も加味する。
- ・試験は単なる知識の確認ではなく、試験テーマの沿って自分自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開』へるす出版（新版でも可）を参考程度に使用します。

■お断り

※この科目は、25年度のスクーリングから、スクーリング単位1単位・6コマのスクーリングとなり、上記の教科書の所持が必要になります。

精神科リハビリテーション学 八巻 幹夫

■スクーリングで学んで欲しいこと

精神保健福祉士の援助対象は「疾病と傷害」を持つ生活者であり、その援助を展開するために医療・保健・福祉に関する知識と理念及び技術を学ぶことが必要となります。

■スクーリング講義内容

以下の項目について作成した資料を基に講義します。

- 1) 精神科医療と障害者福祉（医療施策・生活療法・福祉施策）
- 2) リハビリテーションの歴史と概念（基本原則）
- 3) 障害概念と生活障害（ICIDH・ICF）
- 4) 生活構造と生活機能

- 5) 精神科リハビリテーションの展開過程
- 6) 精神科リハビリテーションの技術（精神科DC・OT）
- 7) 精神科リハビリテーションの技術（心理教育・認知行動療法）
- 8) 地域移行支援
- 9) 地域ケア（ケアマネジメント・地域生活支援・訪問支援）
- 10) 地域ケア（自助グループ・ピアサポーター）
- 11) 就労支援（障害者就労施策・EAP・IPS）

■到達目標

生活の構造及び生活障害を理解し回復への支援理念と支援技術を説明できる。
生活支援の理念及び具体的な支援システムを説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（指定テキスト及び自筆ノートのみ持込可）

■スクーリング時の教科書

・新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会『新版精神保健福祉士セミナー 5 精神科保健福祉におけるリハビリテーション』へるす出版、2012年（新版でも可）
※平成24年9月以前履修登録者は、下記の教科書を持参してください。
日本精神保健福祉士養成校協会編『改訂新・精神保健福祉士養成講座 3 リハビリテーション学』中央法規出版、2009年

■スクーリング事前学習

へるす出版テキストの場合は第1章～第6章を、中央法規出版のテキストの場合は第3、5、6、8章を読み込んでください。

精神医学 浅野 弘毅・滝井 泰孝・高野 毅久

平成26年度からスクーリングを開講します。精神保健福祉援助実習A前の受講を強くお奨めいたします。

■スクーリングで学んで欲しいこと

「精神医学」では、精神保健福祉士の仕事を行うにあたって必要とされる精神医学の知識を体系的に学ぶことを目的としています。スクーリングでは、代表的な精神疾患とその治療、病院精神科医療と地域精神科医療および精神科医療における人権擁護について具体的に学びます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1) 代表的な精神疾患 | 4) 精神科医療における人権擁護 |
| 2) 精神疾患の治療 | 5) 試験 |
| 3) 病院精神科医療と地域精神科医療 | |

■到達目標

- 1) 代表的な精神疾患とその治療について説明できる。
- 2) わが国における病院精神科医療と地域精神科医療の現状について説明できる。
- 3) 精神科医療における人権擁護の重要性について説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験結果で評価する。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー1 精神医学—精神疾患とその治療』へるす出版、2013年（「改訂新版」でなくても可とする）

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んで分からないところを明らかにし、不明な点は石井厚監修『新版精神保健第2版』医学出版社、2013年などを参考にして調べてください。

福祉リスクマネジメント 渡辺 信英・菅原 好秀

■スクーリングで学んでほしいこと

措置制度から契約制度の移行により、利用者と施設側が対等な関係となり、利用者側の権利意識が高揚したため、これまで顕在化しにくかった福祉サービスにおける事故が多発し、福祉サービス提供者側に多様なリスクが表面化し始めました。福祉サービスにおけるリスクには、介護におけるリスク、障害者におけるリスク、保育におけるリスク、施設におけるリスク、在宅におけるリスクなど様々なリスクが存在します。このような現状の下で、福祉サービスにおける事故等に対して、適切な対応の確立と具体的な介護事故における問題解決への方策が急務といえます。

講義では施設におけるリスクの分析、つまり社会福祉施設における介護事故の裁判例の分析を通じて、事故を未然に防ぐという予防的側面と、事故が生じた場合の事後的な対応を個別具体的に学んでいきます。

■スクーリング講義内容

- 1) 介護サービスの清掃義務違反に伴う利用者の転倒・骨折事故
- 2) デイサービス利用中の行方不明にかかる死亡事故
- 3) 介護サービス中の見守り義務違反による転倒・骨折事故
- 4) 老人保健施設における転落死亡事故
- 5) 老人保健施設における誤嚥による死亡事故
- 6) 利用者同士のトラブルによる転倒・骨折事故
- 7) 送迎中の転倒・骨折死亡事故
- 8) ボランティアの見守り義務違反による転倒・骨折事故
- 9) 本人の介護拒絶と介護施設の安全配慮義務による転倒・骨折事故
- 10) 介護事故裁判例が示した介護記録の書き方①
- 11) 介護事故裁判例が示した介護記録の書き方②
- 12) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

平成24年度以降配本の教科書、菅原好秀著『要保護的法主体像の理論構築』南窓社、2011年、または平成23年度以前配本の教科書の渡辺信英編『介護事故裁判例から学ぶ福祉リスクマネジメント 高齢者施設編』南窓社、2006年 のいずれかの所持で可。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡

辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験問題の法学の問題をチェックしておいてください。

家 族 法 渡 辺 信 英 ・ 菅 原 好 秀

■スクーリングで学んでほしいこと

少子・高齢化社会を迎えるわが国において、子どもの人権といった問題から、家族・親族間の高齢者における介護・扶養といった問題は、身近な問題といえます。福祉の実務においては、例えば認知症である利用者の財産管理はどのように対処したらいいのでしょうか、虐待を繰り返している両親に対して、子どもの救済を図るためにはどのようにしたらいいのでしょうか。遺産を相続するにあたって、親族間でトラブルが生じた場合にはどのようにしたらいいのでしょうか。経験や勘で対応するのではなく、福祉の現場において、最低限の法律の知識に基づいてアドバイスができる人材が現在求められています。

講義では、家族の新しいあり方と法の関係について現状を認識し、現代の問題点を把握し、よりよく快適な生活を享受し、安心して老後を送るためにはどのようにすべきなのかについて、具体的に学んでいきます。

■スクーリング講義内容

- | | |
|------------|------------------|
| 1) 家族法の全体像 | 7) 親権（児童虐待を含む） |
| 2) 親族 | 8) 成年後見制度の概要 |
| 3) 婚姻制度 | 9) 法定後見制度と任意後見制度 |
| 4) 婚姻の解消 | 10) 権利擁護と成年後見制度 |
| 5) 親子 | 11) 成年後見制度の現状と課題 |
| 6) 養子制度 | 12) 試験 |

■到達目標

- 1) 家族法の制度概要について述べることができる。
- 2) 婚姻制度において、その制度趣旨と問題点について述べることができる。
- 3) 家族法の観点から、成年後見制度の意義と活用方法について説明できる。
- 4) 親族の現代的意義と問題点について述べるができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

渡辺信英著『福祉社会の家族法 親族編』南窓社、2008年

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験問題の法学の問題をチェックしておいてください。

基礎演習 寺下 明・門脇佳代子・小野 芳秀 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

レポート作成にも応用可能な、情報収集、レジюме（資料）の作成、プレゼンテーション（発表）技術について実践的に学んでいただきます。一方的な講義形式ではなく、学生が主体的に参加する演習形式です。受講生の自由な視点からの、活発な議論を期待します。またグループ学習を通じ、普段の学習方法についての情報交換や学習仲間を作る機会にもしてください。

■スクーリング講義内容

- 1) 人間や社会に関するさまざまな問題から自由にテーマを設定し、グループ毎に話し合う。
- 2) 話し合いを元に、図書館やインターネットを利用して資料を集め、レジюмеを作成する。
- 3) レジюмеに基づいたグループ発表と討議を行う。
- 4) 試験

■到達目標

- ・インターネットや図書館を活用し、学習に必要な資料を効果的に入手できる。
- ・レジюме（発表資料）の作成を通じてレポート学習の手順を理解し、要点を押さえたレポートを書ける。
- ・学友の輪を広げる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）。演習形式であるため、授業への積極的な参加を求めます。

■スクーリング時の教科書

教科書は使用しません。自身が関心を持つテーマの資料があれば持参してください。

医療・福祉経済論 佐藤 英仁

■スクーリングで学んでほしいこと

人口などの統計データは非常に身近ですが、曖昧なことも多いと思います。例えば、「日本人は男性と女性ではどちらが多いのか」、「現在人口は増えているのか、減っているのか」、「平均寿命は何歳か」、「どの都道府県がもっとも長生きか」など、自信を持って答えられるでしょうか。

医療・福祉経済論では、人口や出生率、死亡率などの医療・福祉分野の様々な統計データを見ることが日本の医療・福祉の現状を学びます。また、GDPや経済成長率などの身近な経済用語や基礎的な経済理論についても講義します。

■スクーリング講義内容

- 1) 医療・福祉の主要指標（人口、出生率、死亡率）
- 2) 国別、都道府県別に見た医療・福祉の主要指標
- 3) 医療・福祉の提供体制の現状（専門機関、労働者）
- 4) 経済学の基礎理論（需要と供給）
- 5) 基礎的な経済用語（GDPや経済成長率）
- 6) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 人口の推移や将来予測について述べるができる。
- 2) 日本の出生率や死亡率、疾病構造を述べるができる。
- 3) 経済学の基礎的な理論について説明することができる。
- 4) GDPや経済成長率を説明することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込みすべて可）

*試験はマークシートによる択一式にて実施します。

■スクーリング時の教科書

必要な資料はすべて配布しますが、厚生労働統計協会『国民衛生の動向2013/2014』厚生労働統計協会、2013年は参考になります。

■精神保健福祉援助演習A

阿部 正孝・志村 祐子・山本 操里・狩野 俊介・小野 芳秀 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

相談援助技術の基本的な知識、また、ロールプレイなどの技術の実践を行う中で、基本的な対人援助技術を身につけていけるようにする。そのなかで、援助者としての自分の適性に気づけるよう、意識して学ばれることを望みます。

■スクーリング講義内容

- 1) 自己覚知：自分を振り返り、自己の特性に気づく
- 2) 基本的なコミュニケーション技術の習得と基本的な面接技術の習得
- 3) 情報の収集・整理、伝達技術の習得
- 4) ロールプレイによる面接練習
- 5) 記録の技術の習得
- 6) 関係機関の連携についての理解
- 7) 地域アセスメントと地域福祉計画の立案
- 8) 事例（地域福祉の基盤整備に係る事例）

■到達目標

- 1) 自分の特性を把握できるようになる。
- 2) 支援者としての自分への気づきを得る。
- 3) 関わりの基本的姿勢が理解できるようになる。
- 4) 面接における基本的な原則を意識しながら、面接を進めることができるようになる。
- 5) 伝達技術における様々な方法について理解できるようになる。
- 6) 情報の収集におけるアセスメントができるようになる。
- 7) ジェノグラム、エコマップが書けるようになる。
- 8) 客観的な記録の書き方ができるようになる。
- 9) グループ学習の中から、グループダイナミクスを理解し、活用できるようになる。
- 10) 地域住民に対するアウトリーチとニーズの把握方法を理解できるようになる。
- 11) 地域アセスメントから、地域福祉計画をたてられるようになる。

- 12) ネットワーキングの方法や必要性について理解できるようになる。
- 13) 必要な社会資源の活用・調整・開発について理解できるようになる。
- 14) サービスの評価が理解できるようになる。

■スクーリング評価の基準

スクーリングへの参加態度、グループダイナミクスの活用度、グループへの貢献度、基本的な対人援助の姿勢の在り方等、総合的に評価する。

■スクーリング時の教科書

新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習 [基礎] [専門]』へるす出版、2014年（改訂新版でなくても可）

■スクーリング事前学習

スクーリング講義内容に記載された項目・内容について、指定教科書等から事前に学習しておくが良い。

■精神保健福祉援助演習B

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

演習Aにおいて学んだことをその後どれだけ自分が身につけているかの自己評価と他者からの評価を真摯に受けとめ、対人援助を行っていく上での自己の適性の再確認。

相談援助に必要な専門的知識と技術をしっかりと理解し、実習において活用できるところまで到達して欲しい。

■スクーリング講義内容

1) 援助演習の振り返り

相談援助における関わりの基本的姿勢を演習AからBまでの期間に実践してみて、自分の課題に気づける。

- 2) 専門的知識と技術の理解
- 3) 退院支援、地域移行事例
- 4) 地域生活支援事例
- 5) 児童虐待、嗜癖問題事例
- 6) 就労・雇用事例
- 7) 精神科デイケア事例

■到達目標

- 1) 自己評価と第三者の評価を理解することができるようになる。
- 2) グループワークの実践をしながら、事例を用いて相談援助の過程が理解できるようになる。
- 3) 退院支援においての過程が理解でき、地域の資源との連携方法、必要性を理解できるようになる。
- 4) 地域支援において必要なことが理解できるようになる。
- 5) 家族システムが理解できるようになる。
- 6) デイケアの役割、PSWの役割、グループダイナミクスについて理解できるようになる。

7) 精神障害者の就労援助の理解, 雇用の実態について理解できるようになる。

■スクーリング評価の基準

スクーリングへの参加態度, グループダイナミクスの活用度, グループへの貢献度, 基本的な対人援助の姿勢の在り方等, 総合的に評価する。

■スクーリング時の教科書

新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 7 精神保健福祉援助演習 [基礎] [専門]』へるす出版, 2014年 (改訂新版でなくても可)

■スクーリング事前学習

スクーリング講義内容に記載された項目・内容について, 指定教科書等から事前に学習しておくが良い。

■精神保健福祉援助演習C

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

実習を通して学んだこと, 感じたことを自分の言葉として表現でき, 他者の評価と共に自己評価できるように, 積極的にグループ討論などに参加して欲しい。

学んだことが実践で即活用できるように意識しながら学んで欲しい。

■スクーリング講義内容

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1) 精神障害者の生活のしづらさの理解 | 5) ピアサポートについて |
| 2) 退院支援について | 6) 貧困, 低所得者について |
| 3) 地域移行について | 7) 病院実習に向けて |
| 4) 就労支援, リワークについて | 8) まとめと総括 |

■到達目標

- 1) 実習体験を通し感じたこと, 学んだことを言語化できるようになる。
- 2) 支援者として何が求められているかが理解できるようになる。
- 3) 本人のニーズ, 家族のニーズ等の把握とアセスメント, 支援計画が立てられるようになる。
- 4) 様々な機関とのネットワーキングの必要性が理解できるようになる。
- 5) 病気の理解, 職場との関係構築, 様々な制度について理解できるようになる。
- 6) ピアサポートの有効性・現状が理解でき, PSWとしての関わり方が理解できるようになる。
- 7) 貧困・低所得者実態が把握でき, 活用できる各種制度が理解できるようになる。
- 8) 相談援助に求められている知識と技術についての自己評価ができるようになる。
- 9) 実習体験を客観的に評価できるようになる。
- 10) チームアプローチの理解, 病院ワーカーの役割等について事例を通して理解できるようになる。

■スクーリング評価の基準

スクーリングへの参加態度, グループダイナミクスの活用度, グループへの貢献度, 基本的な対人援助の姿勢の在り方等, 総合的に評価する。

■スクーリング時の教科書

新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編 『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習 [基礎] [専門]』へるず出版, 2014年(改訂新版でなくても可)

■スクーリング事前学習

スクーリング講義内容に記載された項目・内容について, 指定教科書等から事前に学習しておくが良い。

■精神保健福祉援助実習指導A

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

①精保実習B受講前

施設実習に向け, これまでの学びを体系的に整理し, 自分の課題を明確にできるよう, 事前学習もしっかりと取り組んできて欲しい。

②精保実習B受講後

施設実習を踏まえ, 自己への気づき, 地域における障害者の理解・精神保健福祉士の役割についての整理, 確認。

■スクーリング講義内容

①精保実習A受講前

- 1) 精神保健福祉士を目指す意味の確認
精神保健福祉士の倫理綱領について
- 2) 計画案の作成の意義と個別指導①
実習先の理解と課題の整理
- 3) 計画案の作成の意義と個別指導②
実習記録の書き方について

+現場体験学習

②精保実習A受講後

- 1) 実習課題の整理①
- 2) 実習課題の整理②
- 3) 実習課題の整理②
- 4) 課題から見えてきたことの深化
- 5) 次年度実習に向けて
+帰校指導

■到達目標

①精保実習A受講前

- 1) 実習の意義が理解できるようになる。
- 2) 個人の实習課題が明確にもてるようになる。
- 3) 計画案が作成できる。
- 4) 精神保健福祉士の倫理綱領が理解でき, 実践していく上で守れるようになる。
- 5) 考察の仕方を理解し, 客観的な記録が書けるようになる。

②精保実習A受講後

- 1) 地域において精神障害者の置かれている現状の理解, 精神保健医療福祉の現状の理解を実習の振り返りの中で確認できるようになる。
- 2) 地域における各種の機関の役割が理解できるようになる。
- 3) 様々な制度と実際の運用についての理解できるようになる。
- 4) 自己覚知ができるようになる。

■スクーリング評価の基準

実習評価、実習記録、課題ノート、スクーリングの参加度等により総合的に評価

■スクーリング時の教科書

- 1) 新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 8 精神保健福祉援助実習指導・現場実習』へるす出版、2013年
※改訂新版でなくても可。
- 2) 『精神保健福祉援助実習 A 課題ノート』
- 3) 『精神保健福祉援助実習の手引き』
- 4) その他、補助教材（必要に応じ適宜配付）

■スクーリング事前学習

『精神保健福祉援助実習 A 課題ノート』の各課題は、できるだけ詳しく調べる。これら以外にも関連する内容について、自分なりにノート等にまとめておくと良い。

■精神保健福祉援助実習指導 B

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

①精保実習 B 受講前

医療機関実習に向けて課題を整理するため、事前に実習先について理解を深める。病院ワーカーの役割について理解ができるよう、これまでの学習を体系的に整理する。

②精保実習 B 受講後

実習を客観的に振り返り、自分の課題が整理できるように他者からの評価を踏まえ、自己覚知ができるようにする。

■スクーリング講義内容

①精保実習 B 受講前

- 1) 精神保健医療福祉の現状の基本的理解
- 2) 実習先・利用者の理解
- 3) 実習計画案作成の個別指導

②精保実習 B 受講後

- 1) 実習課題の整理①
- 2) 実習課題の整理②
- 3) 課題から見てきたことの深化
- 4) 全体総括

■到達目標

①精保実習 B 受講前

- 1) 病院ワーカーの役割について理解できるようになる。
- 2) 実習先の理解ができるようになる。
- 3) 対象となる利用者の病気を理解できるようになる。
- 4) 実習計画案が立てられるようになる。

②精保実習 B 受講後

- 1) 精神保健福祉士の役割について理解できるようになる。
- 2) 精神保健福祉士に求められているもの、必要とされているものについて整理できるようになる。
- 3) 自己の特性についての自己覚知ができるようになる。

■スクーリング評価の基準

実習評価、実習記録、課題ノート、スクーリングの参加度等により総合的に評価

■スクーリング時の教科書

- 1) 新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 8 精神保健福祉援助実習指導・現場実習』へるす出版、2013年

※改訂新版でなくても可。

- 2) 『精神保健福祉援助実習B課題ノート』
- 3) 『精神保健福祉援助実習の手引き』
- 4) その他、補助教材（必要に応じ適宜配付）

■スクーリング事前学習

『精神保健福祉援助実習B課題ノート』の各課題は、できるだけ詳しく調べること。これら以外にも関連する内容について、自分なりにノート等にまとめておくと良い。

◆★精神保健福祉援助演習

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

精神保健福祉援助演習Aに準じる。

■スクーリング講義内容

7コマの中で精神保健福祉援助演習Aの包括的内容とする。

■到達目標

精神保健福祉援助演習Aに準じる。

■スクーリング評価の基準

スクーリングへの参加態度、グループダイナミクスの活用度、グループへの貢献度、基本的な対人援助の姿勢の在り方等、総合的に評価する。

■スクーリング時の教科書

新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習 [基礎] [専門]』へるす出版、2014年

※改訂新版でなくても可。中央法規出版の教科書でも可とするが、「精保演習A」と合同で受講する場合は上記新版の教科書を各自で購入するなど所持していることが望ましい。

■スクーリング事前学習

スクーリング講義内容に記載された項目・内容について、指定教科書等から事前に学習しておくこと。

◆★精神保健福祉援助実習（事前・事後指導）

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

精神保健福祉援助演習B・Cおよび実習指導A・Bに準じる。

■スクーリング講義内容

事前指導 4 コマ+事後指導 5 コマ

精神保健福祉援助演習 B・C および実習指導 A・B の包括的内容とする。

■到達目標

精神保健福祉援助演習 B および実習指導 A に準じる。

■スクーリング評価の基準

スクーリングへの参加態度、グループダイナミクスの活用度、グループへの貢献度、基本的な対人援助の姿勢の在り方等、総合的に評価する。

■スクーリング時の教科書

- 1) 『精神保健福祉援助実習の手引き』東北福祉大学（演習受講者に配付）
- 2) 『精神保健福祉援助実習課題ノート』東北福祉大学（演習受講者に配付）
- 3) 新版 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編 『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 8 精神保健福祉援助実習』へるす出版、2013年
※改訂新版でなくても可。中央法規出版の教科書でも可とするが、上記、新版の教科書を各自で購入するなど所持していることが望ましい。

■スクーリング事前学習

『精神保健福祉援助実習課題ノート』の各課題は、できるだけ詳しく調べること。これら以外にも関連する内容について、自分なりにノート等にまとめておくと良い。

★■介護技術 後藤美恵子

■スクーリングで学んでほしいこと・学習目標

個人の尊厳を保持しながら主体的に生活できるように、介護実践の目的に基づいた生活支援を展開するための知識や実践理論の習得を通して専門技能を体得すると共に、介護理念、専門性を構築します。(1)介護実践技術の基本目標、介護観についての理解、(2)生活支援の展開における基本介護の意義、目的の理論的背景に基づいた介護技術の習得、(3)生活機能アセスメント方法の理解、(4)個々に応じたケアスキルの展開方法の理解について、学習します。

■スクーリング講義内容

- 1) 身体各部の名称、運動・移動の原則、生活環境整備
- 2) 体位と姿勢、トランスファー
- 3) 衣生活の理論と実践
- 4) 排泄の理論と実践
- 5) 食事の理論と実践
- 6) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 身体各部の名称、運動・移動の原則、生活環境整備について説明できる。
- 2) 体位と姿勢、トランスファーの理論を踏まえ、実践できる。
- 3) 衣生活の理論を踏まえ、実践できる。
- 4) 排泄の理論を踏まえ、実践できる。
- 5) 食事の理論を踏まえ、実践できる。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況＋スクーリング試験
- ・試験は単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験課題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

- ・教科書『新 社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第3版）』を参考程度に使用します。

※テキストを持っていない場合でも受講において支障はない。

■スクーリング事前学習

- ・テキスト『高齢者に対する支援と介護保険制度』の第13章「介護各論①」をスクーリングの受講する前に読んでおいてください。

特講・社会福祉学 5（社会福祉士国家試験対策講座）

特講・社会福祉学 6（精神保健福祉士国家試験対策講座A）

阿部 裕二・三浦 剛・阿部 正孝 ほか

■平成26年度履修上の注意

- 1) 平成26年度より本科目の履修方法は「R科目」に変更され、自宅学習（模擬小テスト学習）による受講のみとなります。
- 2) 「特講・社会福祉学 5」と「特講・社会福祉学 6」は模擬小テストに共通の内容が含まれるため、2科目を同時に履修登録・単位修得することはできません。
- 3) 平成26年9月末に卒業される方は単位修得ができません。
- 4) 本科目ではスクーリング単位は修得できません。
- 5) 本科目の単位修得を希望しない場合は、履修登録をしなくても、本科目と同等の内容（模擬小テストの解答・採点）の学修を2科目ともおこなうことができます（無料ですが、5/13までの申込みが必要です）。
- 6) 本科目とは別に講義形式の国家試験対策講義（有料）を開講予定です（単位修得不可）。平成26年度の社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験対象者に直接郵送にてご案内します（4/7発送予定）。案内が届かなかった方は4/15までにご連絡ください。
- 7) その他、詳細については今後発行の『With』でご確認ください。

■科目の内容

平成21年度から社会福祉士が、平成24年度からは精神保健福祉士の国家試験の科目区分が変更になりました。通信教育部で学ぶ多くの方は、日々仕事や家事に従事されています。そのなかで、受験勉強に割ける時間も限られています。受験科目の膨大な学習内容のすべてを理解していくことは、限られた時間の中では相当の努力を要します。確実に得点を重ねるためには、重点的に学習すべき要点を確実に抑えながら、効率よく学習を進めていくことが大切になります。

■本講義の進め方

本講義は、自宅学習（模擬小テスト）で構成されています。

【模擬小テストについて】

7月～12月の毎月1回全6回、受講者に模擬小テストを郵送し、解答マークシートを返送して

いただき採点するというものです。

内容は1科目あたり3題ずつ（共通科目33問，社会福祉士専門科目24問，精神保健福祉士専門科目21問）で，特講・社福5は計57問，特講・社福6は計54問となります。

国家試験本番までに毎月1回のペースで模擬小テストを受けることで，①弱点科目の特定（重点的に学習すべき科目を明らかにし学習の効率化を図る），②確実に得点するための基礎知識の獲得，③制限時間を設けることにより本番の解答スピード（1問：約1分30秒）に馴れる，ことを目指します。

■到達目標

受講生が自分にあった学習方法を見つけ，それぞれのペースで安定して受験勉強に取り組みながら，社会福祉士・精神保健福祉士国家試験に確実に合格することを目指す。

■評価の基準

全6回分のうち5回以上の模擬小テストを提出してください（白紙や全て同じ番号等での解答は不可とします）。

■スクーリングについて・■スクーリング講義内容について

本年度はスクーリングの開講はありません。

050207 特講・社会福祉学7（精神保健福祉士対策講座B）

阿部 正孝・山本 操里 ほか

■科目の内容

平成24年度から精神保健福祉士養成カリキュラムが改正され国家試験の受験科目も変更されます。本スクーリングは精神保健福祉士国家試験指定科目のうち専門科目について新カリキュラムに対応した内容となっています。

実力テストならびに新カリキュラムに対応した専門科目の出題傾向・学習のポイントについて解説しながら，確実に合格するための基礎学力の修得を目指します。

試験3カ月前の準備状態の点検の機会として，共に合格を目指す学習仲間を作る場としても是非ご活用ください。

■本講義の受講方法

この科目の履修方法は「S」（スクーリング受講のみで単位修得）で変更ありません。8月31日までの履修登録＝10月4・5日に開講されるスクーリングの受講申込みとなります。「特講・社会福祉学6（精神保健福祉士対策講座A）」とあわせて受講されることを推奨します。

■スクーリング講義内容

※「 」は科目名（平成24年度からの国家試験精保専門科目名称）

10/4（土）

- 1) 実力テスト（スクーリング試験）
- 2) 「精神疾患とその治療」
- 3) 「精神保健の課題と支援」

10/5（日）

- 4) 「精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）（専門）」
- 5) 「精神保健福祉の理論と相談援助の展開」

6) 「精神保健福祉に関する制度とサービス」

7) 「精神障害者の生活支援システム」

■到達目標

普段の学習の成果および弱点箇所を確認し、精神保健福祉士国家試験に確実に合格することを目指します。

■評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（実力テスト）の結果から総合的に評価します。

■スクーリング時の教科書

特に教科書は使用しません。

発達障害者の地域支援 三浦 剛

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・発達障害の概念
- ・その生活困難の特徴
- ・地域生活支援の理念、内容、方法
- ・ライフステージごとの地域生活支援の実際
- ・今後の課題

■スクーリング講義内容

- 1) 発達障害とは
- 2) ソーシャルワークによる地域生活支援①支援の理念
- 3) ソーシャルワークによる地域生活支援②支援の方法、制度
- 4) 乳幼児期支援の実際－早期療育システム
- 5) 児童・生徒期の支援の実際－教育場面を中心に
- 6) 就労支援の実際
- 7) これからの課題－社会的排除との関連で
- 8) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 発達障害の概念について述べることができる。
- 2) 発達障害がある人の生活上の困難を生活の実態を通して説明することができる。
- 3) ソーシャルワークによる地域生活支援の考え方を説明できる。
- 4) 支援制度や方法の具体的仕組みについて述べることができる。
- 5) 支援を行う際の資源やそれらの連携システムの活用法が説明できる。
- 6) 支援の今後の課題について、自分の意見をまとめ、述べることができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（プリントと自筆ノートのみ持ち込み可）

■スクーリング時の教科書

スクーリング時にプリントを配布

■参考図書

杉山登志郎著「発達障害の子どもたち」講談社現代新書、2007年

山崎晃資編著「自閉症スペクトラムと特別支援教育」金剛出版, 2010年
新見俊昌他編著「青年・成人期自閉症の発達保障」クリエイツかもがわ, 2010年など

特講・社会福祉学15（認知症介護論） 高橋 誠一

『レポート課題集2014（社会福祉編）』を参照してください。

特講・社会福祉学16（災害福祉論Ⅱ） 阿部一彦 ほか

おって『With』でご案内いたします。

特講・社会福祉学17（地域精神保健医療福祉の現場から－ACTの取り組み）
西尾 雅明

■スクーリングで学んでほしいこと

地域精神保健に関する援助理念や実践的な取り組みについて、国際的な流れとともに今後のわが国の方向性を、ACT（Assertive Community Treatment）という重症精神障害者に対する地域生活支援プログラムを通じて学んでほしい。

■スクーリングの講義内容

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1) ACTとは何か？ | 5) ACTにおける家族支援 |
| 2) ACT実践に必要な援助理念 | 6) 個別就労支援との連携について |
| 3) ACTの構造 | 7) ACT利用者やスタッフの声 |
| 4) ACTにおけるチームアプローチ | 8) スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) ACTがどんなものか、その援助理念や構造について述べることができる。
- 2) 海外や日本の取り組みについて解説できる。
- 3) ACTとつながりが深い、個別就労支援プログラムなどについて説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加態度＋スクーリング試験（持ち込み全て可）

■スクーリング時の教科書

下記の教科書は、必ず持参してください。

西尾雅明著『ACT入門 精神障害者のための包括型地域生活支援プログラム』金剛出版, 2004年

■スクーリング事前学習

特になし

レクリエーション概論 金 義信・山内 直子

■スクーリングで学んでほしいこと

レクリエーションの特性である「ホスピタリティトレーニング」と「アイスブレイキング」を通して、個人や集団とのコミュニケーションをはかる能力、集団の中のコミュニケーションを促進する方法を身につけるため、コミュニケーション・ワークの機能的特性・構造的特性・効果的特性について理解を深めます。

また、対象者との良好な関係を構築するための「姿勢・態度・行動」や「個人や集団」、「様々な対象者」や「環境や場面」における目的にあわせたレクリエーションの技法とプログラムの作成について考察します。

■スクーリング講義内容

講義は、「コミュニケーション・ワーク」の特性について理解を深めるため内容によって演習的な形式で行います。

- 1) ホスピタリティとは
- 2) アイスブレイキングの意義と基本技法
- 3) アイスブレイキングのプログラミング
- 4) 「素材・アクティビティ」の提供と総合作用の活用
- 5) 目的や対象者にあわせたコミュニケーション・ワーク
- 6) 段階的なアレンジ法の応用
- 7) レクリエーションの特性を活かした災害支援活動について（東日本大震災：事例編）
- 8) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）

■スクーリング時の教科書

- ①配布したプリントを使用します。
- ②教科書：財日本レクリエーション協会『レクリエーション支援の基礎』を参考程度に使用します。

レクリエーション実技 金 義信・山内 直子・吉澤 秀晃

■スクーリングで学んでほしいこと

1. コミュニケーション・ワークを構成している「ホスピタリティ」「アイスブレイキング」の基本的技法について体験的に学びます。
2. 目的・対象者に合わせたコミュニケーション・ワークと素材・アクティビティの選択と提供および対象者間の相互作用の活用を体験的に学びます。
3. 競技として勝敗や記録を主の目的としている「チャンピオンスポーツ」と楽しむことや体を動かすことを主の目的として行われる「レクリエーション・スポーツ」との相違点を検証します。また、子どもから高齢者までの、だれでも、いつでも、どこでも、自分の能力や目的に合わせて、気軽に楽しめる「レクリエーション・スポーツ」についていくつかの種目を体験的に学びます。

4. 我が国の伝統文化である「武道」を体験的に学びます。

■スクーリング講義内容

1～4 コマ目 コミュニケーション・ワーク

5～8 コマ目 レクリエーション・スポーツ

9～12コマ目 武道（短剣道形）

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況と実技への参加

■スクーリング時の教科書

配布したプリントを使用します。

福祉心理学 渡部 純夫

p. 130をご覧ください。

基礎演習 寺下 明・門脇佳代子・小野 芳秀

p. 151をご覧ください。

統計情報を見る眼 平川 昌宏

■スクーリングで学んでほしいこと

私たちは普段テレビや新聞などでたくさんの統計情報に接しています。統計情報は物事を客観的に理解し、人に伝える上で非常に有効で便利なものです。さらに、統計情報を適切に「読みこなし」「使いこなす」ことによって、そこから有益な結論を論理的に導き出すことができます。この講義では、まず、統計情報の種類やそれらの特徴について理解することを目的とします。さらに、それを解釈する際の統計的な考え方について学んでいくことを目的とします。

スクーリングでの学習を通して、普段接している統計情報を、それまでとは異なった視点で眺め、「読みこなし」「使いこなせる」ようになっていただければと思います。また、受講生の皆さんが自身の「明らかにしたい事柄」について科学的にアプローチするための方法として、統計や統計的な考え方を身につける第一歩としていただければと思います。

なお、統計情報は事象を数値的に処理したものであり、統計情報についての理解を深める上である程度の数学的な知識が必要になります。今回のスクーリングでも、理解を深めるために簡単な計算をしていただきます。特に計算の苦手な方は、電卓を持参してください。

■スクーリング講義内容

スクーリングにおいては、以下の内容について講義を行います。

- 1) データの世界を理解するための統計・一般の世界を推測するための統計
- 2) 統計情報の落とし穴：「統計詐欺」の3つのパターン
- 3) データの種類と特徴
- 4) 頻度や割合に基づく「データの世界」の理解

- 5) 「平均」に基づく「データの世界」の理解 6) データのばらつきを理解する
 7) 2つの変数の関係を理解し、解釈する 8) 「データの世界」から「一般の世界」へ
 9) 検定の考え方 10) 試験

■到達目標

- 1) 記述統計と推測統計について説明できる。
- 2) 平均や度数といった統計情報の特徴、およびこれらを理解・使用する際の留意点について説明できる。
- 3) 相関について、さらには、相関関係と因果関係の違いについて説明できる。
- 4) 統計的検定の思考法について説明できる。
- 5) 示された統計情報、そして、そこでなされている主張について批判的に検討できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）。

■スクーリング時の教科書

教科書『考える技術としての統計学』は参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

特定の学習課題はありませんが、皆さんの身の回りの統計情報について意識して目を向けるようにしておいてください。そして、スクーリングを受講した後で、その統計情報についての見方に変化があったかどうかを確かめていただきたいと思います。

心理学概論 佐藤 俊人

■スクーリングで学んでほしいこと

心理学の基礎を学び、自分や他者の心を理解することは日常生活の多くの場面で有効なものです。

心理学の研究対象になっている諸現象の基本について概観しながら「人間らしさ」を考え、心理学的な現象がいかに日常生活に関連しているかを学びます。

研究をはじめて間もない方にとっては心理学の全体像をイメージしていただき、また、すでに研究が進んでいる方にとっては、その再確認をしていただけることをめざします。

■スクーリング講義内容

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1) 心理学とはどのような学問か | 7) 発達について考える 1 |
| 2) 心の構造 1（精神分析的な視点から） | 8) 発達について考える 2 |
| 3) 心の構造 2 | 9) 欲求不満と防衛機制 |
| 4) 日常生活の中の学習理論 1 | 10) カウンセリングの考え方 1 |
| 5) 日常生活の中の学習理論 2 | 11) カウンセリングの考え方 2 |
| 6) 日常生活の中の学習理論 3 | 12) 試験 |

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）

「知識」ではなく、それをどう活かしていくかという「知恵」が要求されます。

■スクーリング時の教科書

『図説 現代心理学入門 三訂版』培風館、2006年（古い教科書「改訂版」でも可）

■スクーリングで学んでほしいこと

一人の非行少年がいるとする。友達が悪いから非行をするようになったと言う人もいるし、親の育て方に問題があったのだらうと考える人もいる。現在の状態をそれまでの積み重ねの結果と見るのが、発達の視点である。生涯発達心理学は、人は絶えず変化するものと捉え、その変化の様相とその変化をもたらす要因を明らかにしようとするものである。

講義では、人の一生をいくつかの段階に区切って説明するが、それぞれの段階は、有機的な関連性をもって積み重なっていくということを理解してほしい。そのためには、受講生一人一人が、自分の中の発達ということに目を向けて、自分の経験としての発達を踏まえて理解することが効果的であろう。

■スクーリング講義内容

- | | | | |
|------------------|--------------|------------------|---|
| 1) 生涯発達とは何か | 7) | ⑤老年期 | |
| 2) 発達段階と発達課題 | 8) 発達のメカニズム① | | |
| 3) 発達のプロセス①幼児期まで | 9) | ② | |
| 4) | ②児童期 | 10) | ③ |
| 5) | ③青年期 | 11) 発達の臨床 | |
| 6) | ④成人期 | 12) テスト：発達を理解した？ | |

■到達目標

- 1) 「生涯発達」の意味を理解し、自分の発達の経過を、具体的に振り返ることができる。
- 2) 「発達」は上昇的变化と下降的变化として説明されることを理解し、自分が経験してきた変化について具体的にとらえることができる。
- 3) 発達をもたらす要因は何であるかについて理解し、教育や保育、あるいは育児において、具体的な働きかけのあり方について考えることができる。
- 4) 発達のそれぞれの段階における特徴を理解し、自分および自分の周りにいる人々の具体的な姿に結びつけて説明することができる。
- 5) 「発達は積み重ねである」ということについて、「発達課題」という視点から具体的に説明することができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（持込みは自筆のノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

平山諭・鈴木隆男編著『発達心理学の基礎Ⅰ ライフサイクル』ミネルヴァ書房

■スクーリング事前学習

教科書のp. 1～115は読んでください。

■スクーリングで学んでほしいこと

心理臨床の実践では、他者と場を共有することであらゆる感覚を駆使して伝達されるものが重視されます。臨床心理学では、ほかの参加者と時間や場所を共有しながら、先人の歩んだ道のり

や見出した見解を学んでいきます。実際に教室に足を運ぶこと、話を聞くこと、資料を見ること、映像資料を視聴することなどを通じてあらゆる感覚を活かしながら「自分の心を通じて人の心を理解しようとする」ことがどのようなことであるのか、体得するための糸口をつかんでいただきたいと考えています。加えて、レポート作成上の留意点についてもお伝えします。

■スクーリング講義内容

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1) 臨床心理学とは | 7) 心理アセスメント |
| 2) 「無意識」ということ—精神分析 | 8) 心理アセスメントの視点 |
| 3) 心のありよう—分析心理学 | 9) 臨床心理学的援助の方法 |
| 4) 精神力動的発達理論 | 10) 臨床心理学的援助の枠組み |
| 5) 行動療法 | 11) 援助専門家の力 |
| 6) クライアント中心療法 | 12) 試験 |

■到達目標

- ・臨床心理学の目的と方法論について、説明することができる。
- ・自分の心の動きについて、臨床心理学の理論を用いて記述することができる。
- ・心理アセスメントの概要を把握し、心理臨床活動における位置づけを説明できる。
- ・臨床心理学的援助の枠組みについて説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）

■スクーリング時の教科書

神田久男編『心理臨床の基礎と実践』樹村房

■スクーリング事前学習

教科書にはひとつとお目を通してからご参加ください。

臨床心理学（札幌開講分） 小坂 守孝

■スクーリングで学んでほしいこと

臨床心理学とは、心理的な悩みや社会的な問題を抱えて来談した人（クライアント）に対して、心理学の理論や方法論によってその全体的理解を試み、心理的な援助を行うための基礎となる理論や方法を探求する学問です。スクーリングでは、心理面接のロールプレイの映像等も視聴しつつ、可能な限りリアルな営みとしての心理臨床のエッセンスを掴んで頂けたらと思います。

■スクーリング講義内容

- 1) 臨床心理学とは何か
- 2) 基礎的人格理論：精神分析学
- 3) 基礎的人格理論：分析心理学
- 4) 基礎的人格理論：現象学的自己理論
- 5) 基礎的人格理論：認知・行動理論
- 6) 臨床心理アセスメント：理論・知能検査を中心に
- 7) 臨床心理アセスメント：人格検査を中心に
- 8) 臨床心理面接：インテークを中心に
- 9) 臨床心理面接：個人療法、集団療法

- 10) 対象別心理面接：幼児期，児童期，青年期，家族
- 11) 精神疾患と心理臨床
- 12) スクーリング試験

■到達目標

- ・心理臨床の基本的な考え方について説明することができる。
- ・各種基礎的人格理論の要点について説明することができる。
- ・臨床心理アセスメントの理論的背景と具体的な方法について説明することができる。
- ・臨床心理面接の考え方と実践方法について説明することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（自筆ノートのみ持込み可）

■スクーリング時の教科書

神田久男編『心理臨床の基礎と実践』樹村房 を使用します。

■スクーリング事前学習

教科書は事前に目を通してから受講してください。

心理学実験Ⅰ 皆川 州正・佐藤 俊人・大関 信隆・柴田 理瑛

■スクーリング講義内容

心理学実験Ⅰでは、下記の4つの実験を体験する。受講生はグループに分かれ、毎日1種目ずつ、実験についてのオリエンテーション、実験実施、データの整理・分析、実験レポート作成という一連の作業を行う。翌日は、別の種目を経験し、4回のローテーションで全種目を終わる。

実験1 「長期記憶の検索」（佐藤俊人）

実験2 「印象形成におよぼす背景効果」（柴田理瑛）

実験3 「ミューラー・リヤーの錯視」（皆川州正）

実験4 「刺激の弁別閾」（大関信隆）

■到達目標

- 1) 心理学において「実験」という手法がどの様に行われるのか説明できる。
- 2) 「独立変数」や「従属変数」などの意味を説明できる。
- 3) 「要因を操作する」や「条件を統制する」という行為の意味や意義を説明できる。
- 4) 実験法という心理学方法論の特徴を説明できる。
- 5) 基本的な心理学的実験を自ら計画して実施することが出来る。

■スクーリング評価の基準

4つの「実験レポート」はできる限りスクーリング期間内に提出してほしいが、やむをえない場合は9月1日必着で郵送でもかまわない。

また、実験レポートとは別に「単位認定レポート」（2,000字程度）を12月24日必着（9月卒業希望者、10月生科目等履修生は8月31日必着）で提出する必要がある（『レポート課題集（心理・教職編）』p.30～33参照）。

全体ガイダンスを行うので、初日は全員が指定された教室に集合してください。

■スクーリング時の教科書

特に教科書は指定しません。適宜、資料を配布します。

■スクーリング事前学習

福祉心理学科の方は、『福祉心理学科 スタディガイド』のⅡ章を熟読してきてください。福祉心理学科以外の方も、ホームページ上で「福祉心理学科で学ぶために」のところから実験に関する原稿を一読されるなど、心理学実験に関する予備知識をもっておいってください。

※スクーリングで必要なもの

筆記用具、定規（グラフを書くのに必要）、電卓（携帯電話の電卓ではないもの）、4色ボールペンを持参してください。

心理学実験Ⅰ（札幌開講分） 佐藤 俊人

■スクーリングで学んでほしいこと

理科の実験を思い出してみてください。リトマス試験紙に酸性の液体をつけると…？ アルカリ性の液体をつけると…？ 理科ではある刺激を加えるとどのような結果が生じるのかについて実験を行いました。心理学も同じです。講義でみなさんに何気なく紹介されている様々な知見は、心理実験や調査といった科学的な手法を用いて検討されてきたものです。心理実験などの手法を学ぶことによって、従来の知見がどうやって見出されてきたかを検討することができるようになります。そうすると、また新たな疑問をもつことができ、さらには、それを自分で実証的に確かめることが可能になります。こうした視点は、心理学を学ぶ上だけでなく、日常生活において個人的に疑問に思った因果関係を確かめるという点において有用です。このスクーリングを通して、ぜひ、因果関係を解明する視点を身につけていただければと思います。

合わせて、心理学には心理学独自の知見のまとめ方があります。4つの実験結果をまとめることを通して、こうした研究報告書の書き方を身につけていただきたいと思います。

■スクーリング講義内容

このスクーリングでは、1日目に「印象形成」、2日目に「刺激の弁別闘」と「長期記憶の検索」、3日目に「ミューラー・リヤー錯視」という4つの実験を体験します。受講する方は、実験ごとに、その実験についての概説を聞く、実験の実施、実験データの整理と分析、レポート作成という一連の作業を行います。

■スクーリング評価の基準

スクーリング期間中に行った4つの実験のレポートを11月14日必着で郵送で提出

実験レポートとは別に、「単位認定レポート」（レポート課題集（心理・教職編）の30～31ページに示されている課題1から課題4のうちいずれか1課題：2000字程度）を12月24日必着で提出

以上、計5点のレポートが評価・採点されます。レポート評価は、心理学的なレポート構成が厳守されているか、記述が客観的であるか、実験方法がきちんと書けているか、結果を明確に述べているか、考察が理論的であるか、について行います。これらの書き方はスクーリング中にご紹介しますので心配無用です。

■スクーリング時の教科書

特に教科書は指定しません。適宜、資料を配布します。

■スクーリング事前学習

福祉心理学科の方は、『福祉心理学科 スタディガイド』のⅡ章を熟読してきてください。福祉心理学科以外の方も、ホームページ上で「福祉心理学科で学ぶために」のところから実験に関

する原稿を一読されるなど、心理学実験に関する予備知識をもっておいください。

※スクーリングで必要なもの

筆記用具、定規（グラフを書くのに必要）、電卓（携帯電話の電卓ではないもの）、4色ボールペンを持参してください。

心理学実験Ⅱ 西野美佐子・中村 修・吉田 綾乃・平川 昌宏

■スクーリング講義内容

心理学実験Ⅱでは、心理学実験Ⅰと同様に、下記の4実験を体験してもらう。すなわち、受講生はグループに分かれ、毎日1グループ1種目ずつ、実験のオリエンテーション、実験の実施、データの整理・分析、実験レポートの作成という一連の作業を行う。これを4日間で4種目をローテーションして全種目を終える。

実験1 「系列学習法」（平川昌宏）

実験2 「鏡映描写」（西野美佐子）

実験3 「概念学習」（中村 修）

実験4 「社会的影響」（吉田綾乃）

全体ガイダンスを行うので、全員が指定された集合教室に集合してください。

■到達目標

- 1) 実験テーマおよびデータ収集方法を理解し、適切な手順でデータ収集を行うことができる。
- 2) 得られた結果を適切に整理し、実験テーマにのっとった意味づけ（考察）をすることができる。
- 3) 研究記述のフォーマットにのっとって、レポートを作成することができる。

■スクーリング評価の基準

- 1) スクーリング期間中に行った4つの実験のレポートを8月22日までに郵送で提出
- 2) 実験レポートとは別に、「単位認定レポート（レポート課題集（心理・教職編）の35～36ページに示されている課題1から課題4のうちいずれか1課題：2000字程度）を12月24日必着で提出

※9月末の卒業希望者、10月生科目等履修生は、2)について8/31必着で提出する必要がある。

以上、5点のレポートが評価・採点されます。レポート評価は、心理学的なレポート構成が厳守されているか、記述が客観的であるか、実験方法がきちんと書かれているか、結果を明確に述べているか、考察が論理的であるか、について行います。これらの書き方はスクーリング中に指導しますが、事前学習として『福祉心理学科スタディガイド』をよく読んでおいください。

■スクーリング時の教科書

特に教科書は指定しません。適宜、資料を配布します。

■スクーリング事前学習

『福祉心理学科 スタディガイド』のⅡ章、もしくは通信教育部ホームページ上で「福祉心理学科で学ぶために」のところから実験に関する原稿を読み、心理学実験に対する予備知識をもっておいください。

※スクーリングで必要なもの

筆記用具、定規（グラフを書くのに必要）、電卓（携帯電話の電卓ではないもの）、4色ボールペンを持参してください。

心理学実験Ⅱ（新潟開講分） 中村 修・平川 昌宏

■スクーリングで学んでほしいこと

心理学実験Ⅱと心理学実験Ⅰが目的とするものは半分同じで、半分異なると言っていいでしょう。「同じもの」は、因果関係を解明する視点と手法の基礎を身につける、ということです。私たちは自分や他人の行動について、「どうして○○な行動をするのだろう？」と疑問を持った際、「それは△△が原因ではないのか？」と「想像」することができます。しかし、原因だと思いついたものが「真の原因」なのか、それとも他の原因があるのか、確かめるにはどうすればいいでしょうか？この「原因と結果の対応」が先に述べた「因果関係」ということなのですが、この「確かめ方」を知っており実際に行ってみることができるかどうか、「学問として心理学を学んだ者」と「心理（学）好き」との大きな違いになると言えるでしょう。次に「異なるもの」ですが、実験対象とする現象・テーマが異なります。扱う4つのテーマは以下に示しますが、それぞれのテーマにおいて、どのような行動や心の働きを扱うのか、そこでは何が問題になるのか、どんな疑問がもたれるのか、学んでください。

■スクーリング講義内容

このスクーリングでは、「系列学習法」、「鏡映描写」、「概念学習」、「社会的影響」という4つの実験を体験します。受講する方は、実験ごとに、(1)その実験についての概説を聞く、(2)実験の実施、(3)実験データの整理と分析、(4)レポート作成という一連の作業を行います。なお、3日間で上の4つの実験についてこの一連の作業を行いません。

■到達目標

- 1) 実験テーマおよびデータ収集方法を理解し、適切な手順でデータ収集を行うことができる。
- 2) 得られた結果を適切に整理し、実験テーマにのっとった意味づけ（考察）をすることができる。
- 3) 研究記述のフォーマットにのっとり、レポートを作成することができる。

■スクーリング評価の基準

- 1) スクーリング期間中に行った4つの実験のレポートを9月9日までに郵送で提出
- 2) 実験レポートとは別に、「単位認定レポート（レポート課題集（心理・教職編）の35～36ページに示されている課題1から課題4のうちいずれか1課題：2000字程度）を12月24日必着で提出

※9月末の卒業希望者、10月生科目等履修生は、4つの実験レポート・単位認定レポートともに9/4必着で提出する必要がある。

以上、5点のレポートが評価・採点されます。レポート評価は、心理学的なレポート構成が厳守されているか、記述が客観的であるか、実験方法がきちんと書かれているか、結果を明確に述べているか、考察が論理的であるか、について行います。これらの書き方はスクーリング中に指導しますが、事前学習として『福祉心理学科スタディガイド』をよく読んでおいてください。

■スクーリング時の教科書

特に教科書は指定しません。適宜、資料を配布します。

■スクーリング事前学習

『福祉心理学科 スタディガイド』のⅡ章、もしくは通信教育部ホームページ上で「福祉心理学科で学ぶために」のところから実験に関する原稿を読み、心理学実験に対する予備知識をもっておいてください。

※スクーリングで必要なもの

筆記用具、定規（グラフを書くのに必要）、電卓（携帯電話の電卓ではないもの）、4色ボールペンを持参してください。

心理学研究法Ⅰ 木村 進・西野美佐子・吉田 綾乃・大関 信隆

■スクーリング講義内容

この科目は、心理学において使われるいくつかの代表的な方法のうち、「観察法」「面接法」「質問紙法」についてとりあげ、これらの基本的理解を図ることを目指しています。まず、最初の1コマで心理学における方法論について全般的な講義を行います（担当 木村進）。その後、「観察法」「面接法」「質問紙法」それぞれについて2コマずつ講義を行い（担当 「観察法」西野美佐子、「面接法」大関信隆、「質問紙法」吉田綾乃）、これらの方法の特徴およびその効用と限界について具体的に解説していきます。

■到達目標

- ・心理学研究を実施する上で配慮すべき倫理について説明できる。
- ・独立変数や従属変数など、心理学研究の基本的な考え方を説明できる。
- ・心理学研究における「観察法」、「面接法」、「質問紙法」のメリットとデメリットについて説明できる。
- ・「面接法」、「観察法」、「質問紙法」を用いた研究計画をたてることができる。

■スクーリング評価の基準

- ・出席および「観察法」、「面接法」、「質問紙法」に関するスクーリング試験により評価する。
- ・各試験では、単なる知識の確認ではなく、各研究方法の特徴を踏まえたうえで、指定されたテーマあるいは自分自身の興味・関心に基づいて、適切な研究計画を立案することができるかどうかについて問います。

■スクーリング事後課題（2単位めレポート）

スクーリング終了後、「観察法」「面接法」「質問紙法」のいずれかの方法を実際に用いた研究論文を配付します。配付された研究論文の中から1つを選び、そこで用いられている方法についてまとめ、考察を行うことが「心理学研究法Ⅰ」のレポート2単位めの課題となります（くわしくは、『レポート課題集（心理・教職編）』p. 38～47を参照してください）。

■スクーリング事前学習

受講者は、受講前に『レポート課題集（心理・教職編）』「心理学研究法Ⅰ」のページ、さらに『福祉心理学科 スタディガイド』のⅢ章「心理学研究に取り組む」をよく読んできてください。

■スクーリング受講条件

スクーリング申込締切日までに福祉心理学科専門必修科目・選択必修科目・選択科目A群の科

目から7科目分のレポート（4単位科目は4課題などその科目の全てのレポート）を提出していること（心理学実験を含めても可・提出していれば不合格や未採点のものがあったても可 S科目はレポートがないので含められない）。くわしくは、『レポート課題集（心理・教職編）』参照のこと。

心理学研究法Ⅱ

木村 進・白井 秀明・中村 修・佐藤 俊人・平川 昌宏

■スクーリング講義内容

スクーリングでは、検査法に関する理解と調査法のデータ分析（心理統計）に関する理解を図ることを目的とします。講義内容の概要は以下のとおりです。

(1) 検査法について（2コマ=担当 木村 進ほか）

- ①心理検査法とは 検査法実施上の留意点
- ②知能検査（ウエクスラー系・ビネー系）の概要と留意点
- ③発達検査の概要と留意点
- ④性格検査（Y-G性格検査など質問紙法、ロールシャッハテスト・TATなど投影（映）法、作業検査法）の概要と留意点

(2) 心理統計とデータ分析について（4コマ=担当 白井秀明ほか）

- ①心理統計学の基礎についての講義（仮説演繹法、実験的研究と相関的研究、心理統計がなぜ必要か、サンプリングと剰余変数の統制、統計的仮説検定の流れなど）
- ②統計処理（有意差検定、相関分析等）についての講義（解説）と演習

カイ二乗検定やt検定、相関分析といった基本的な検定法・データ分析法についての講義を行います。その中で、統計的仮説検定の一連の流れや各検定法・分析法について、さらには、結果のまとめ方などについてより実践的な理解を目指すために、パソコンの統計処理ソフトを用いた実際のデータ分析も行っていきます。具体的には、ある仮説を確かめるために計画された架空の調査研究を紹介し、その調査によって得られた架空のデータをお渡しします。そのデータに対して、実際に統計処理ソフトSPSSを使って「カイ二乗検定」「t検定」「相関分析（無相関検定）」を行います。そして、その分析結果に基づいて仮説が支持されたかどうかの判断をする、という練習をしていただきます。

■到達目標

- 1) 知能検査・発達検査・性格検査の概要と留意点を説明できる。
- 2) 手順ののっとり統計的仮説検定の一連の流れを自ら実施することができる。
- 3) 心理学研究及び研究法を用いる際の倫理を理解し、これからの学修に生かすことができる。

■スクーリング評価の基準

事前課題の提出状況と、事後課題の提出および採点によって評価します。

■スクーリング事前学習・事前課題

受講生は『レポート課題集（心理・教職編）』『心理学研究法Ⅱ』のページ、ならびに申込者に事前に送付される講義資料をよく読んできてください。

さらに、スクーリング事前学習として『レポート課題集（心理・教職編）』1単位めレポート

(課題1)「要約レポート」が課されています。「要約レポート」はスクーリング初日に必ず持参してください(郵送しないこと)。

■スクーリング受講条件

スクーリング申込締切日までに福祉心理学科専門必修科目・選択科目A群の科目から7科目分のレポート(4単位科目は4課題などその科目の全てのレポート)を提出していること(心理学実験を含めても可・提出していれば不合格や未採点のものがあっても可。S科目はレポートがないので7科目に含められない)。くわしくは、『レポート課題集(心理・教職編)』参照のこと。

■スクーリング事後課題

この科目の1単位めのレポートは、スクーリング期間中または終了後決められた期限必着(ただし3月受講で3月卒業希望者は1・2単位めレポートとも終了後2日以内必着)で提出することが求められます。

2単位めのレポートは、スクーリング受講後に提出してください。

認知心理学 西林 克彦

■スクーリングで学んで欲しいこと

認知のメカニズムなど認知心理学それ自体のおもしろさも楽しんでもらえれば、それはそれでよいと思います。ただ、認知心理学的な視点から学習や教育を見ると、どのような問題点や方向が見えてくるのかなど、現実を考える道具として欲しいとも願っています。

■スクーリング講義内容

【はじめに】 条件付け心理学との違い、既存知識の機能、3つの学習曲線、外界探索の道具

【認知心理学の基礎】 知覚、注意、記憶、ボトムアップとトップダウン、文脈

【認識過程】 終わりのない認識過程、2種類のわからない、U字型発達曲線

【わかるということ】 「わかる」の3レベル、理解の構造

【知識は道具】 道具の質、応用のメカニズム、コアと周辺、知識の構造化

【文章理解】 文脈とスキーマ、「わかったつもり」

【現在の「学び」を考える】 「できる人」と「できるように見える人」、「能力」や「センス」、教える側のわかり方

【試験】

■到達目標

認知心理学のタームを用いて知覚・文章理解・理解・情報探索などについて述べることができる

認知心理学的に教育や日常の問題を考えることができる

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験(持込み可)

■スクーリング時の教科書

教科書『間違いだらけの学習論—なぜ勉強が身につかないか』新曜社、1994年、『わかったつもり—読解力がつかない本当の原因』光文社新書、2005年を使用します。

■スクーリング事前学習

上記教科書も含めた認知心理学や学習心理学に関する書籍などに目を通して、この領域に固有

のタームや考え方に親しんでおくと、講義も聴きやすく疑問もわきそれなりの効用が期待できるかと思います。

人格心理学 皆川 州正

■スクーリングで学んでほしいこと

学んでほしいこと：心理学は、個人や集団の理解、行動の予測、適応や成長の援助などを目的としています。とりわけ、人格心理学は、その人らしさをどう理解するのか、そしてその人の行動をどの程度予測することができるのか、その人らしさの強みを活かし、弱みを補って適応や成長を図るにはどうしたらよいかかが問われているでしょう。また、そのためにさまざまな見方や理論が展開されています。そのような問題意識をもって学んでほしいと思います。

学習目標：類型論（タイプ論）の見方、特性論的見方、力動論的見方、ロジャーズの自己理論の特徴を理解し、仕事の現場や日常生活の中で活用できるようになることをめざします。

■スクーリング講義内容

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1) 人格・性格・気質とは | 8) レヴィンの力動論 |
| 2) クレッチマーのタイプ論 | 9) フロイトの力動論 |
| 3) ユングのタイプ論 | 10) バーンの交流分析 |
| 4) タイプA・C、アイゼンクのタイプ論 | 11) ロジャーズの自己理論 |
| 5) キャッテルとアイゼンクの特性論 | 12) 認知論 |
| 6) 特性5因子論 | 13) 総括 |
| 7) 状況論・相互作用論（状況の力、文化の影響） | 14) 試験 |

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）

■スクーリング時の教科書

教科書『心理学理論と心理的支援（第2版）』は必ず持参ください（旧版でも可）。

■スクーリング事前学習

教科書の第3章は読んでみてください。

学習心理学 柴田 理瑛

■スクーリングで学んでほしいこと

この講義では、生体が自己の経験を通して行動を変容させていく過程や仕組みについて学びます。初めに、生体が特定の環境に曝されることによって誘発される学習と、生体が環境に働きかけることで誘発される学習について学び、次に記憶の構造や様々な技能の獲得について学んでいきます。各テーマの代表的な研究だけでなく応用的な研究についても解説していきますので、本講義を通して学習についての総合的な理解を深めて欲しいと考えています。

■スクーリング講義内容

- | | |
|------------|--------------|
| 1) 古典的条件づけ | 2) オペラント条件付け |
|------------|--------------|

3) 条件づけの制約

5) 記憶の構造

4) 技能学習

6) 試験

■到達目標

1) 学習心理学の代表的な研究について内容を説明できる。

2) 学習心理学の応用的な研究について内容を説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（持込み可）で評価します。具体的には、スクーリングで学んだ内容を踏まえたうえで、試験テーマに沿って自分自身の見解をどれだけ論述できるかについて問う予定です。

■スクーリング時の教科書

教科書『学習心理学への招待：学習・記憶のしくみを探る（改訂版）』を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書『学習心理学への招待：学習・記憶のしくみを探る（改訂版）』を所持している方は第一章に目を通しておくようにしてください。以前の教科書『グラフィック学習心理学：行動と認知』をお持ちの方は序章に目を通しておくようにしてください。

教育心理学 白井 秀明

■スクーリングで学んでほしいこと

「教育」という言葉の意味を再考する視点を学んでほしい。そのために「学ぶ」というプロセスが「わかる」と「わからなくなる」ことの繰り返しであることに気づいてほしい。そして自分の生活に引きつけて「わからなくなること」をあえて楽しんでもらいたいのです。それが「教える」ことを再考することにもなると思うからです。頭をフル回転させて。それらが目標です。

■スクーリング講義内容

1) 「教育」とは

2) 教育と発達の関係（・ J. ピアジェのとらえ方 ・ L. S. ヴィゴツキーのとらえ方）

3) 「教えること」「学ぶこと」（・ 子どものつまずきを理解する ・ 子どもの学びを支援する、学習意欲を引き出す）

4) 教育評価とは

5) 試験

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（持込み不可。スクーリングの内容から2題。授業の感想も書いてもらいます）

■スクーリング時の教科書

スクーリングでは教科書に沿った進め方はしません。白井が作成した（書き込むための余白を多めにとった）プリントを使います。スクーリングの中で2つのレポート課題のエッセンスもお話します。教科書を持参して授業中に自分で線を引く、書き込むなどは自由になさってください。

社会心理学 吉田 綾乃

■スクーリングで学んでほしいこと

社会心理学は、人間の社会的行動の法則性を明らかにする学問です。私たちの社会的行動には不可解な現象が数多く存在します。それらの行動は多くの要因の複雑な影響を受けています。社会心理学は様々なアイデアに基づいた精緻な実験や調査によって、その現実を取り出し、背後にあるメカニズムを明らかにしようと試みています。講義では、できるだけ多くの興味深い研究を具体的に紹介しつつ、私たちの持つ心のメカニズムについて考えます。そして人間の社会的行動について客観的に考察する態度を養うことを目的とします。

■スクーリング講義内容

- | | | |
|--------------|----------|-------|
| 1) 社会心理学とは | 2) 対人認知 | 3) 態度 |
| 4) 援助行動と攻撃行動 | 5) 集団と個人 | 6) 試験 |

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（持込み可。スクーリングの内容から出題。論述式）

■スクーリング時の教科書

池上知子・遠藤由美著『グラフィック 社会心理学 第2版』サイエンス社 は参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書の第1部1章・2章・3章、第3部8章・10章を中心に読んできてください。

家族心理学 西野美佐子

■スクーリングで学んでほしいこと・学習目標

家族心理学は、1980年代に誕生した心理学で、個人を家族や社会から切り離すことなく、そのシステム内外の関係性を重視して理解し、心理学的支援を行うことを課題とする学問である。人間発達にとって家族とは何か、心身の健康にかかわる家族発達段階と課題、その解決に向けたシステム変化とはなにかをスクーリングの学習目標とする。家族危機の時代といわれる現代社会にあって、家族はいかなる課題に直面しているか、理解してほしい。

■スクーリング講義内容

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1) 家族心理学の誕生と家族システム理論 | 2) 家族を理解するときのキー概念 |
| 3) 家族のライフコースと発達課題・家族のストレス | 4) 家族関係の心理的査定 |
| 5) 家族関係への心理臨床的介入(1)：家族療法入門 | |
| 6) 家族関係への心理臨床的介入(2)：短期療法 | 7) 試験 |

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み：配布プリント＋自筆のノート可）
- ・試験では、特に家族心理学の基礎用語の理解と家族の機能の一つである母性・父性の成長とその役割についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『家族心理学入門 補訂版』培風館 は使用しますので、持参ください。

また、参考書として『家族心理学—家族システムの発達と臨床的援助』（有斐閣）、または『家

族の心理—家族への理解を深めるために』サイエンス社 を参考程度に使用します。いずれかでも、手に入りやすいものを購入して持参することをお勧めします。

■スクーリング事前学習

予習として「福祉心理学」の教科書『現代と未来をつなぐ実践的見地からの心理学』（八千代出版）の「第1章」特に「第2節 人と家族」を読んできてください。

児童青年心理学（新潟開講分） 益谷 真

■スクーリングで学んでほしいこと

この科目名の児童は少年・少女，青年は生徒・学生と前成人です。その心理と精神は身体的な成熟に伴い，ある時期は穏やかに，しかしある時期には疾風怒涛に変化します。スクーリングでは書籍等だけでは理解しにくい微妙な概念のいくつかを採りあげ，対面の問答を通じて，自分の言葉で説明できるようになってもらいたいと思います。自分であいまいにわかっているつもりの経験知に普遍的な知識を補うことによって，子どもから大人に向かっていく心理社会的な発達の道筋が描けるようになれば，子どもと向き合う時にも前向きになれるのではないかと思います。自分の言葉で考えをまとめる知的作業の成果はレポートを通じて，そして知識がきちんと整理できているかは試験によって確かめます。

■スクーリング講義内容

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1) 子どもの生活と発達 | 4) 小学校高学年の特徴 | 7) アイデンティティ |
| 2) 小学校低学年の特徴 | 5) 発達課題と社会化 | 8) 大人になる |
| 3) 小学校中学年の特徴 | 6) 思春期の特徴 | 9) ライフ・キャリア |

■スクーリング評価の基準

話し合いの貢献度評価（5段階評価で数回），試験（1日の最終時間に数回に分けて行う）

■スクーリング時の教科書

- ・心理科学研究会編『小学生の生活とこころの発達』福村出版
- ・沼山博編著・菊池武剋監修『トピックス思春期・青年期と向き合う人のための心理学』中央法規出版 の2冊を使用

■スクーリング事前学習

必ず教科書を一読しておいて下さい。もし何の準備もせず新しい事柄がその場で理解できるなら授業を受ける必要はありません。

老年心理学 吉川 悠貴

■スクーリングで学んでほしいこと

本科目では，心理学的な観点から高齢期（老年期）の理解をはかります。また，認知症や死の問題など，高齢期に関わる現代の課題をとりあげながら，具体的な理解を深めます。

■スクーリング講義内容

主に下記のような内容を学びます。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1) 人間の成長と発達の基礎的な理解 | 2) 加齢に伴うからだの変化と日常生活 |
|--------------------|---------------------|

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 3) 加齢に伴うこころの変化と日常生活 | 6) 認知症の基礎的理解 |
| 4) 高齢期の発達と成熟 | 7) 認知症のある人と介護者への支援 |
| 5) 高齢期と死の問題 | 8) 試験 |

■到達目標

- 1) 高齢期のとらえ方や高齢者を取り巻く現状について、基本的な事項を説明できる。
- 2) 高齢期に生じる変化や高齢者の心理について、実生活に照らして解説できる。
- 3) 認知症に関する基礎的知識を得たうえで、心理を理解した支援の要点を述べることができる。
- 4) 高齢者の心理を理解するための要点について、自分の意見を述べることができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）

試験は、論述形式で行います。単に講義資料や教科書からの抜粋を行うのではなく、実生活に即した講義内容の咀嚼と、考察を行うことが求められます。

■スクーリング時の教科書

教科書『介護福祉士養成テキストブック10 発達と老化の理解』および『介護福祉士養成テキストブック11 認知症の理解』は、参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書は参考程度に使用しますが、各教科書の第1章の概要を把握しておくといよいでしょう。

また、興味を持った報道や身近な事例などから、高齢期の捉え方や高齢者の心理について、各自事前に考えておいてください。

障害児の心理 木村 進

■スクーリングで学んでほしいこと

「私の子どもは障害児ですか？」と母親から尋かれることがある。「アスペルガー障害は治らないですよ」と担任の教師から尋かれた。私は、40年近く障害を持った子どもやその親、あるいは担任の教師たちとつきあってきた。発達心理学者の立場で、障害をどのように理解し、それにどのようにアプローチしてきたかということを土台に、障害児についていろいろな角度から考えてみたい。

講義では、まず「障害」ということをどのように理解したらいいかということから始め、具体的な障害の理解を促進し、そして障害をもつ子どもの心理的特徴を論じた後で、どのように働きかけたらいいかについて考えてみたい。受講生一人一人の障害児との関わりは異なると思われるので、ここでは初心者向けの内容を取り上げる予定である。

■スクーリング講義内容

- | | |
|---------------|------------------|
| 1) 「障害」とは何か | 7) 広汎（範）性発達障害の理解 |
| 2) 「障害」と発達・教育 | 8) ADHDの理解 |
| 3) 知的障害の理解 | 9) LDの理解 |
| 4) 運動障害の理解 | 10) 幼年期の障害 |
| 5) 言語障害の理解 | 11) 障害児の理解 |
| 6) 心因性情緒障害の理解 | 12) 試験 |

■到達目標

- 1) 「障害」の意味をさまざまな角度から考察し、特に、その社会的な意味について自分の考えを述べることができる。
- 2) さまざまな種類の障害について理解し、学習前に抱いていた障害についての知識や考えとの異同を具体的に明らかにすることができる。
- 3) 特に、「(軽度)広汎性発達障害」についての理解を深め、それぞれの障害を持つ子どもへの働きかけ(育児・保育・教育)のあり方について具体的に考えることができる。
- 4) 障害児をもつ家庭への支援について深く理解し、自分がかかわるとしたら、どのような働きかけが適切であるかについて説明することができる。
- 5) 「障害児」と「障害を持たない子ども」を区別することの意義について考察し、そのことが、障害児にとってプラスになるようにするには、どのような配慮(条件)が必要であるかについての考えを述べるができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ(持込みは自筆のノートのみ可)

■スクーリング時の教科書

教科書『ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援』と資料(当日配付)を使用します。

教科書『障害者心理～その理解と研究法』の持参でも可。

■スクーリング事前学習

教科書については、特に次のところを予習してきてください。

22年度以降配本の教科書『ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援』序章2, 3章, 5章, 6章, 7章, 8章, 9章, 15章, 19章。

21年度以前配本の教科書『障害者心理—その理解と研究法』Ⅰ(全), Ⅱ(全), Ⅲ(1・2・6)。

心理アセスメント 渡部 純夫

■スクーリングで学んでほしいこと

「心理アセスメント」では、臨床心理学的視点から、対象となるクライアントをどのようなことに注意を払って捉えていくのかを話していきます。そのためには、「正常と異常」の捉え方や、心理学モデルからの見立て、さらには言語的・非言語的な面からの評価をどうすればよいか、身につける必要があります。講義では、日ごろの人との接し方を思い起こしながら、学んでほしいと考えています。

■スクーリング講義内容

- 1) 正常と異常の判断は一私たちが正常と異常を区別するとき、どんな考えのもと判断を下しているのかを考えます。
- 2) 心理臨床家の視点として、心理臨床家は異常をどのような観点から眺めているのでしょうか。心理臨床家の視点に迫ります。
- 3) 心理面接によるアセスメントが心理面接を通してどのように行われるのかについて説明します。
- 4) 心理テストの使用には十分な経験と注意が必要になります。そのあたりについて踏み込んでいきたいと思います。

5) アセスメントには五感が重要になります。五感をどのように活用して行動観察を行うのかについて考えていきます。

6) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み不可）

試験では、アセスメントの基本について問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

自分が、他人を評価するときの特徴等について考えてきてください。

心理療法 秋田 恭子

■スクーリングで学んでほしいこと

様々な心理療法があり、それぞれの理論的背景、アプローチの違いを習得してほしい。

■スクーリング講義内容

1～3コマめ 心理療法の歴史、精神分析、クライエント中心療法、行動療法

4コマめ カール・ロジャースの面接のビデオ学習

5・6コマめ 箱庭療法・遊戯療法・ビデオ学習

7・8コマめ 受講者の皆様に実際にワークを体験してもらう（ワークの時間は変更あり）

9～11コマめ 森田療法、内観療法、面接の経過、倫理のこと・ビデオ学習

12コマめ テスト

ただしこの通りにすまないこともあります。あくまでも目安です。

■到達目標

1) 様々な心理療法をそれを創始した人物の名前、その背景となる理論と共に述べるができること。

2) 各心理療法についての特徴及び対象となる年代について述べるができること。

3) 各心理療法についての具体的なやり方について述べるができること。

■スクリーングの評価の基準

スクーリング中に行うテスト（自筆ノートのみ持ち込み可）。

テストには、スクーリング中にみていただくカール・ロジャースの面接場面のビデオについての出題が含まれます。そこには、到達目標にある、クライエント中心療法の特徴を捉えた上で、自分自身の見解をどれぐらい論述できるかについて問います。

■スクーリング時の教科書

レジュメの配布により、教科書は使用しない。

■スクーリング事前学習

教科書には目を通してきてほしい。

■スクーリング受講申込条件

「心理療法」のスクーリングは、受講申込締切日までに、心理学概論、人格心理学、臨床心理学、心理アセスメント、カウンセリングⅠ・Ⅱ、カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱのなかから4科目

程度以上学習を終えていない方は申込みをご遠慮ください（学習を終えているとは、たとえばSR履修ならば、スクーリング受講済+レポート提出済、R履修ならばレポート提出済+科目修了試験受験済にしておくこと）。ただし、H26.10/11～13東京会場は免除とします。

心理療法（東京開講分） 萩原 豪人

■スクーリングで学んでほしいこと

心理療法は、これまでに膨大な数のアプローチが編み出され、その数は数百種類にのぼると言われています。それぞれに理論と技法があり、すべてを理解・実践することはとても困難です。この授業では、代表的な心理療法の基礎と共に、統合・折衷的心理療法の考え方や方法について学び、受講者が心理療法を学び進めていく上での枠組みを整理できるような内容にしたいと思います。

■スクーリング講義内容

下記のテーマを中心に、講義、ビデオ学習、ワーク等を織り交ぜながら進めていく予定です。講義の内容や順番は、多少変更する可能性があります。

- 1) 心理療法とは
- 2) 心理療法の歴史と展開
- 3) 様々な心理療法の理論と技法
精神分析、ユング心理学、クライアント中心療法、認知行動療法、ブリーフセラピー、システムズ・アプローチ、コミュニティ・アプローチ、遊戯療法 等
- 4) 心理療法の統合と折衷
- 5) 心理療法のプロセス
- 6) 心理療法の実際
- 7) 心理療法家のトレーニング
- 8) まとめと試験

■到達目標

- 1) 心理療法の歴史的な流れについて、述べることができる。
- 2) 代表的な心理療法の理論や技法について、説明することができる。
- 3) 心理療法の基礎知識を身に付け、心理療法家としての基本的な態度と技法を理解する。

■スクーリングの評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（持込すべて可）

■スクーリング時の教科書

杉山崇・前田泰宏・坂本真士編 『これからの心理療法』ナカニシヤ出版、2007年
基本的にはレジュメに沿って進めていきます。

■スクーリング事前学習

教科書は講義内容の理解を深めるために、事前に一読されることをお勧めします。また、参考図書としての一読もお勧めします。なお、東京でのスクーリングについては、東京での開講予定が当たらないことを鑑み、p. 181～182記載の「スクーリング受講申込条件」は免除とします。

産業カウンセリングⅠ・Ⅱ
 カウンセリングⅠ・Ⅱ
 カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱ
 人的資源論

『レポート課題集2014（心理・教職編）』を参照してください。

人間関係論 山口奈緒美

■スクーリングで学んでほしいこと

第1に、どのように人間関係が始まり、どのように深まり、そして、どのように終わっていくのか、人間関係の成立から崩壊にかかわる要因を学んでほしい。第2に、人間関係を難しくしてしまう我々の認知的な歪みや性格特性に関する知識も得てほしい。

■スクーリング講義概要

- 1) 人間関係の時系列的視点：人間関係の始まり
- 2) 人間関係の時系列的視点：人間関係の維持
- 3) 人間関係の時系列的視点：人間関係の崩壊、対人葛藤の原因と解決
- 4) 人とのかかわり：受容と拒絶
- 5) 人とのかかわり：拒絶感受性
- 6) 人とのかかわり：ソーシャルサポート
- 7) 人間関係にかかわる多様なバイアス
- 8) 試験

■到達目標

- 1) 人間関係の維持や崩壊に関する理論をあげ、それぞれについて違いに留意しながら説明することができる
- 2) 他者からの拒絶について、拒絶されても反社会的にならずにすむメカニズムを説明することができる
- 3) 人間関係にかかわる様々な認知バイアスをあげ、それらを説明することができる
- 4) 人間関係に関する諸理論やそれらにかかわる要因を理解し、それらを用いて現実の人間関係を分析し、問題を解決できる

■スクーリング評価の基準

講義への参加状況+スクーリング試験（配布資料と自筆のノートのみ持ち込み可。図書類は持ち込み不可）

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって教科書は使用しません

人間関係論（東京開講分） 熊谷 智博

■スクーリングで学んでほしいこと

人間関係は私たちにとって必要であり、また避ける事の出来ない問題でもあります。この人間関係について主に心理学の観点から理解し、日々の生活に役立てる方法を学んでもらえるよう講義を進める予定です。講義で扱ったトピックを自分の経験と照らし合わせながら理解してもらいたいと思います。

■スクーリング講義内容

様々な人間関係とその特徴について解説します。

- ・親子・家族関係
- ・友人関係
- ・恋愛関係
- ・職場での人間関係（チームワークとリーダーシップ）
- ・対人葛藤解決の方法

■到達目標

- ・日常場面での人間関係について、理論的に理解できる。
- ・自分自身の人間関係についての経験を理論的に説明できる。
- ・対人葛藤場面での解決方法を学び、自分なりに応用することができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持ち込みすべて可）。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

特講・福祉心理学 4・5・11・16

『レポート課題集2014（心理・教職編）』を参照してください。

特講・福祉心理学 9（コミュニティ心理学） 萩原 豪人

■スクーリングで学んでほしいこと

コミュニティ心理学は、1965年アメリカで誕生した、まだ新しい心理学と言える。現代は、伝統的な個人心理療法だけでは解決できない多種多様な問題を抱えている。例えば、ひきこもりや虐待の問題は、相談室で待ち構えているだけでは、解決が非常に難しい問題である。コミュニティ心理学的アプローチでは、そのような心理・社会的な問題に対し、どのように取り組んでいるのだろうか？

心理的・社会的な問題は、専門家だけでなく、コミュニティに共に生きる全ての人々が、自ら考え、関わりを持っていくことで変化していく。本講座を通して、そのような基本的な発想と姿勢を身に付けて頂ければと思う。

■スクーリング講義内容

理論編では、コミュニティ心理学という学問がなぜ登場してきたのか、個人心理療法との対比を中心に解説するとともに、基礎研究、介入・援助の方法などについての講義を行っていく。

実践編では、コミュニティ心理学的アプローチがどう実践されているか、様々な臨床現場（教育・医療・福祉等）の事例を紹介しながら、より具体的・体験的に理解できるような内容とする。

■到達目標

- ・コミュニティ心理学の基礎知識について述べるができる。
- ・コミュニティ心理学の発想をもった心理臨床家としての視点・基本姿勢について説明できる。
- ・様々な領域において、どのようなコミュニティアプローチがなされるか理解し、その上で、伝統的な個人心理療法との違いを説明できるようにする。

■スクーリング評価の基準

スクーリングに対する積極的な姿勢と最後の時限に実施する試験の総合評価とする。

試験は論述とし、上記の目標に到達しているかどうかについて評価する。

■スクーリング時の教科書

配布資料をもとに進めます。

■スクーリング事前学習

テキスト〔植村勝彦他編『よくわかるコミュニティ心理学 第2版』ミネルヴァ書房〕全てに目を通してくる必要はないが、前半の基本的な説明（特にⅠ～Ⅱ章）と個人的に関心のある分野の実践が書かれている箇所は、読んでから授業に参加されると、より深く理解ができるものと思われる。

(23～) 介護実習事前（・事後）指導 後藤美恵子

■スクーリングで学んでほしいこと

本科目は、介護実習と連動し、理論から実践化、実践から理論化する有機的な統合能力を習得すると共に、福祉科教員として、福祉専門職養成者に求められる総合能力を涵養する。(1)介護実習の意義及び目的を理解し、自己の目的意識。(2)利用者の日常生活障害。(3)利用者のneedsに即した介護過程。(4)施設の機能及び役割。(5)実践を体系化するための記録作成の方法。(6)基礎知識・技術、理論を実践化するための応用展開。(7)介護実習と福祉科教育の関係性について、学習します。

■スクーリング講義内容

- 1) 介護実習の意義及び目的を理解し、自己の目的意識
- 2) 利用者の日常生活障害
- 3) 利用者のneedsに即した介護過程
- 4) 施設の機能及び役割
- 5) 実践を体系化するための記録方法
- 6) 基礎知識・技術、理論を実践化するための応用展開
- 7) 介護実習と福祉科教育との関係性

■到達目標

- 1) 介護実習の意義及び目的を理解し、自己の目的意識について説明できる。
- 2) 利用者の日常生活障害について説明できる。
- 3) 利用者のneedsに即した介護過程を説明できる。
- 4) 施設の機能及び役割について説明できる。
- 5) 実践を体系化するための記録方法について説明できる。
- 6) 基礎知識・技術、理論を実践化するための応用展開について説明できる。
- 7) 介護実習と福祉科教育との関係性について説明できる。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況および受講態度により評価する。

■スクーリング時の教科書

介護実習事前指導スクーリング申込者に『介護実習の手引き』、スクーリング時に『介護実習事前事後指導—技術編—』等を配付。

■スクーリング事前学習

- ・事前に送付している『介護実習の手引き』をスクーリングの受講する前に読んでおいてください。

※続けて行われる「介護技術」(p. 158～159)のスクーリング講義概要と併せてご覧ください。

(～22) 介護実習事前(・事後)指導＋介護技術 後藤美恵子

(23～)「介護実習事前(・事後)指導」と「★■介護技術」(p. 158～159)をあわせてご参照ください。

教育実習の事前(事後)指導 吉井 宏・佐藤 暢芳

■スクーリングで学んでほしいこと

教育実習に臨むにあたり、どのような心構えが必要か、また専門教養や理論に裏付けられた技術は最低どの程度必要なのか、学習指導案や板書は万全か、など教育実習において戸惑うことのないよう、模擬授業なども行い実習前に学び、確認します。

■スクーリング講義内容

1 日目

- 1) 教科「福祉」の内容について(講義)
- 2) 指導案の書き方、教材、教具について(講義)
- 3) 指導案の検討・作成(演習)

2 日目

- 4) 指導案をもとにした教材、教具の活用について(演習)
- 5) 模擬授業(演習)
- 6) 模擬授業の評価・まとめ(講義)

7) 実習ガイダンス (講義)

■到達目標

- 1) 授業の内容をふまえ、学習指導案を適確に作成することができる。
- 2) 授業のポイントを押さえ、生徒を主体とした授業の展開ができる。
- 3) 知識の理解や現代社会との関連や現状について、板書を含めてわかりやすく説明することができる。
- 4) 教育実習に向けての意義・目的を理解し、心構えを述べることができる。
- 5) 教職課程における「教育実習の事前事後指導」の位置づけを説明できる。
- 6) 教育実習中の試行錯誤について、事後にその成果を文章として表すことができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリングへの取り組み状況および模擬授業の評価
特に、「到達目標」記載の内容について評価に含めます。

■スクーリング時の教科書

- ・事前指導スクーリング申込者に配布予定の『中等教育実習の手引』（東北福祉大学）
 - ・『福祉科指導法入門』中央法規出版（＝「福祉科の指導法」の教科書）
 - ・『高等学校新学習指導要領 解説 福祉編』（＝「福祉科の指導法」の教科書）
※以上3冊は必ず持参ください
 - ・『高等学校新学習指導要領の展開 福祉編』明治図書（実習にあたり大いに参考となりますので、購入を推奨いたします）
 - ・科目「社会福祉基礎」の教科書 中央法規出版等（各県の教科書供給所で購入が可）
 - ・『福祉教科教育法』ミネルヴァ書房
- ※以上3冊をお持ちの方は持参ください。

■スクーリング事前学習

科目「社会福祉基礎」についての模擬授業を行いますので、各自で指導案や教材教具についての予習を行っておくとよいでしょう。

障害者(児)教育実習の事前(・事後)指導 荒川 圭介・庭野賀津子

■スクーリングで学んでほしいこと

特別支援学校における教育実習は、特別支援学校教員免許状取得のための学習の一部である。しかし、別の面からすれば、これまで大学において履修してきた障害者教育に関する理論や技術等を実際場で生かし、確かめ、深める機会でもある。

教育実習者は、学生の身分としての実習ではあるが、現実には特別支援学校の一教員と同様の勤務を行うものであり、教育者としての責任ある言動をもって実習に臨まなければならない。

実習にあたっては、現場で戸惑うことのないように、事前に、障害者への接し方や学習指導案の作成のしかた等の最小限の必要事項を学び、確認しておく必要がある。また、終了後は、実習の成果を、“理論と実践”の統合の視点からまとめる必要がある。

■スクーリング講義内容

1日目

- 1) 知的障害者を主として指導する特別支援学校の実際
- 2) 肢体不自由者を主として指導する特別支援学校の実際
- 3) 病弱者を主として指導する特別支援学校の実際
- 4) 聴覚障害者を主として指導する特別支援学校の実際
- 5) 障害者の実態把握の方法
- 6) 実習ガイダンス

2日目

- 7) 学習指導案の作成
- 8) 授業分析
- 9) 観察記録・実習日誌の書き方
- 10) 生徒指導・実習の心得

■到達目標

- 1) 障害者教育実習の意義と概要を説明できる。
- 2) 特別支援学校（聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱）の実際を知り、配慮事項が説明できる。
- 3) 障害者の実態把握の内容と方法が説明できる。
- 4) 特別支援学校の教育課程と指導計画が説明できる。
- 5) 学習指導案の作成方法を理解し、課題にそった指導案が作成できる。
- 6) 授業分析の観点が分かり、自分の考えを発表できる。
- 7) 教育実習の諸注意を説明できる。
- 8) 教育実習の報告書を作成し、成果をまとめることができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング時に筆記試験は行いません。事前指導スクーリング受講後、指定期日までに『障害者教育実習の手引き』に記載された課題に基づき、指導案を作成する必要があります。スクーリング時の授業参加態度と指導案の評価がスクーリング評価となります。

■スクーリング時の教科書

教科書『障害者教育実習の手引き』を事前に読んでおいてください。また、スクーリング当日必ず持参してください。

■諸注意

申込締切日の時点で『レポート課題集（心理・教職編）』記載の受講条件を満たしている方が受講できます。交通機関の遅延（当日）が理由であろうとも遅刻・欠席すると、実習の受講ができなくなりますので、余裕をもってご来校ください。

障害者教育総論 荒川 圭介

■スクーリングで学んでほしいこと

我が国の特別支援教育の制度と障害者教育全般の基礎的な内容を理解してもらうことをねらっています。ノーマライゼーションの理念実現のためには、障害者を正しく理解していくことが基本的に不可欠です。将来、どんな職業に就こうとも、これらを学んでいくことは大いに意義のあることです。

■スクーリング講義内容

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| 1) 特別支援教育の制度 | 2) 視覚障害教育 | 3) 聴覚障害教育 |
| 4) 知的障害教育 | 5) 運動障害教育 | 6) 病虚弱児教育 |

- 7) 言語障害教育 8) 情緒障害教育 9) 発達障害教育
10) 試験

■到達目標

- 1) 我が国の特別支援教育の制度について説明できる。
- 2) 視覚障害教育, 聴覚障害教育, 知的障害教育, 運動障害教育, 病虚弱教育の歴史を説明できる。
- 3) 視覚障害者, 聴覚障害者, 知的障害者, 運動障害者, 病虚弱者, 言語障害者, 情緒障害者, 発達障害者の特性や指導について説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（自筆ノートのみ持込み可）

■スクーリング時の教科書

佐藤泰正編『特別支援教育概説 改訂版』学芸図書

肢体不自由教育 鳴海 宏司

■スクーリングで学んでほしいこと

- 1) 自立活動の目標
- 2) 肢体不自由教育における自立活動の実際
- 3) 「個別の指導計画」と「個別の教育支援計画」

■スクーリング講義内容

- | | |
|--|-------------------|
| 1) 「養護・訓練」から「自立活動」へ | 4) 「個別の指導計画」の実際 |
| 2) 肢体不自由教育の自立活動の具体的内容－1
－健康の保持, 心理的な安定, 人間関係の形成－ | 5) 「個別の教育支援計画」の実際 |
| 3) 肢体不自由教育の自立活動の具体的内容－2
－環境の把握, 身体の動き, コミュニケーション－ | 6) スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) 「養護・訓練」の目標と「自立活動」の目標の違いを説明できる。
- 2) 子どもの障害の状態に応じた「自立活動」の内容の取り上げ方を解説できる。
- 3) 「個別の指導計画」の作成意義と作成手順を解説できる。
- 4) 「個別の教育支援計画」とはどのような計画書か説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（持込み可）。試験では、特に「到達目標」に示してある事項に関して問います。講義で学んだことを基に、自分の考えがどれだけ論述できているか、そこをポイントにします。

■スクーリング時の教科書

教科書『肢体不自由教育ハンドブック』（平成26年度配本）または『肢体不自由教育の基本とその展開』（平成25年度以前配本）を参考程度に使用します。

■スクーリングで学んでほしいこと

- (1) 知的障害者の行動（主には学習行動）を心理学的な側面から検討する授業です。「気持ちの理解」の授業ではなく、関わり方の土台となる対象者の行動メカニズムの理解を、心理学的な知見、実験結果等の知見をもとにして考えていきます。
- (2) 授業では知的障害者の行動に関する一般法則について検討します。知的障害は個別性が高いと言われますが、それはどの対象にも言えることです。一般的な法則は「個」の特徴を捉える際の最初の切り口となります。一般法則を理解しつつ、ご自身が体験している個の事例をその一般法則と付き合いながら授業に臨んで下さい。
- (3) 最終的な狙いとしては、一人の対象を理解する際に「心理学」というある種の軸を土台に、理論と経験とを融合させてベターな関わりを仮説立てられることを目指したいと思えます。

■スクーリング講義内容（以下の内容を予定しています）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1) 知能, 知的障害に関する基本概念 | 6) 非言語媒介, 記憶と学習過程 |
| 2) 知能検査概説 | 7) 言語媒介と学習過程 |
| 3) 知能発達一般について | 8) 動機づけと認知, 学習過程 |
| 4) 記憶の構造と制御, 認知過程 | 9) 試験 |
| 5) 概念作用と記憶 | |

■到達目標

- 1) 知的障害の概念を正確に説明できる。
- 2) 知的障害児者の精神機能（心理）の特性を説明できる。
- 3) 精神機能の特性から関わり方の工夫を創造することができる。
- 4) 知的障害と発達障害との関連について説明できる。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（持込み可）

■スクーリング時の教科書

教科書 梅谷忠勇著『図解 知的障害児の認知と学習——特性理解と援助』田研出版、2001年は必ず持参してください。この教科書をベースに理解を深めていきます。

■スクーリング事前学習

教科書はサラッとでも構わないので一通り目を通してきて下さい。

本科目は知的障害者における「心理学」の授業です。どれでも構いませんので心理学の概論書に目を通して来てください。

■スクーリングで学んでほしいこと

知的障害の特別支援学校で実際にどのような教育が行われているかを学んでほしい。

■スクーリング講義内容

- ・知的障害教育の意義について

- ・知的障害教育の教育課程の構造について
- ・「遊びの指導」の指導内容と教育方法について
- ・「日常生活の指導」の指導内容と指導方法について
- ・「生活単元学習」の指導内容と教育方法について
- ・「作業学習」の指導内容と指導方法について

■到達目標

- 1) 知的障害教育の意義について説明することができる。
- 2) 知的障害教育の教育課程について説明することができる。
- 3) 知的障害教育における「領域・教科を合わせた指導」について解説することができる。

■スクーリング評価の基準

スクーリングにおけるグループワークの参加状況と試験により評価する。

■スクーリング時の教科書（必携か参考程度かなど）

『知的障害児の特別支援教育入門』は持参してください。

■スクーリング事前学習（必要であれば）

インターネットで知的障害特別支援学校のホームページにアクセスし、実際にどのような教育が行われているかを学習してきてほしい。

聴覚障害教育 菅井 邦明

■スクーリングで学んでほしいこと

この科目では、聴覚障害教育という一専門領域から、特別支援教育の理念・制度・具体的指導計画や指導法を学ぶことを学習目標としています。この学習目標を達成するために、以下の内容と方法で授業を展開します。

- ① 人間行動の成り立ちを動物から人間までの視野からビデオ映像や文献資料を用いて学習し、特別支援教育の意味や目的を学習するために質疑討論を行う。
- ② ①を踏まえ、(a)コミュニケーションの成立条件、(b)ことばの定義についての知識を習得する。
- ③ 聴覚障害の基礎的知識である(a)音、(b)音の伝達経路、(c)聴力検査、(d)オーディオグラム、(e)言語音の音響特性等の聞こえとことばに関する基礎的知識を習得する。
- ④ 聴覚障害の診断・宣告と両親の心理、乳幼児教育の方法を文献資料で学習する。
- ⑤ 学校における教育課程と実際の指導案の文献資料とビデオ映像から具体的指導方法を学習する。
- ⑥ 聴覚障害高等教育の現状と聴覚障害者の社会参加の状況を学習する。
- ⑦ 最後に受講生の知識・経験が多様であるので、質問を受けて受講生が講義の内容を習得できるようにする。

■スクーリング講義内容

- 1日目：上記の①②
- 2日目：上記の③④
- 3日目：上記の⑤⑥⑦

■到達目標

- 1) 人間行動発達の様相を踏まえ、聴覚障害教育がどのような条件の人を育てるのかを理解し、特別支援教育の意味や意義を説明できる。
- 2) コミュニケーション成立の条件を説明できる。
- 3) 聴覚障害の実態を音響学・聴覚生理学・言語学・聴覚補償機器・コミュニケーションの習得状況等から説明できる。
- 4) 教育課程と指導法の特徴を整理・説明できる。
- 5) 現代の高等教育と聴覚障害者の社会参加について説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリングの到達目標習得状況をテストで評価する。

■スクーリング時の教科書

教科書は持参ください。授業で資料を配布します。

重複障害教育総論 鳴海 宏司

■スクーリングで学んでほしいこと

- (1) 重複障害教育の対象となる子どもの実態
- (2) 障害の重い子どものコミュニケーション
- (3) 障害の重い子どもの運動・動作

■スクーリング講義内容

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1) 重複障害と重度・重複障害児の概念 | 4) 重度・重複障害児の姿勢作り |
| 2) 重度・重複障害児の実態把握 | 5) 身体とその動きへのかかわり方の実際 |
| 3) 原初的コミュニケーション概説 | 6) スクーリング試験 |

■到達目標

- 1) 重度・重複障害児について発達の側面と行動的側面から説明できる。
- 2) 障害の重い子どもの実態把握をするときの基本姿勢を説明できる。
- 3) 障害の重い子どもと気持ちや意図を共有するために必要なことは何か説明できる。
- 4) 子どもの必要に応じて姿勢作りがなされていることを解説できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込み可）。試験では、特に「障害の重い子どものコミュニケーション」について問います

■スクーリング時の教科書

教科書『重度・重複障害のある子どもの理解と支援』を参考程度に使用します。

■その他

講義内容4) 5)の部分で、受講生に臥位をとっていただいたりするので、運動のしやすい服装で受講してください。更衣室はないので体操着や上ぐつ持参の必要はありません。

発達障害者の心理 黄 淵熙

■スクーリングで学んでほしいこと

近年、子どもの心と発達の問題として学習障害、自閉症スペクトラム、注意欠陥多動性障害（ADHD）などの発達障害が注目されるようになりました。また、発達障害の全体像が明らかになってくるにつれ、発達障害本来の症状や特徴とは別に、環境との相互作用の中で形作られてくる二次障害へのケアとサポートの必要性も出てきています。

本講義では、発達障害の定義や特徴などの基本事項を踏まえた上で、疑似体験や討論などを通して発達障害のある児・者が経験する心理上の問題と二次障害を防ぐためのかわり方について考えていきたいと思います。

■スクーリング講義内容

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1) 発達障害とは | 4) ADHDのある児童・生徒の心理 |
| 2) 学習障害のある児童・生徒の心理・行動特徴 | 5) 自閉症スペクトラムの児童・生徒の心理 |
| 3) 学習障害のある児童・生徒への指導 | 6) まとめ・テスト |

■到達目標

- ・発達障害の種類とその特徴について述べるができる。
- ・発達障害の行動特性の根底にある認知特性について説明できる。
- ・発達障害のある児童・生徒の心理的特徴について説明できる。
- ・発達障害のある児童・生徒に起こりうる2次障害について説明し、それを防ぐための方法について述べるができる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況＋スクーリング試験（持込みは自筆のノートのみ可）

試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験テーマに沿って自分の見解をどれだけ論述できるかについて問います。

■スクーリング時の教科書

プリントを配付しそれに基づいて進めていきます。

発達障害教育総論 後藤 紗織

■スクーリングで学んで欲しいこと

特別支援教育が注目され、発達障害児にたいしても、耳にしたり関わる機会が増えているかと思われま。しかし、発達障害は障害像が重なる場合も多く、定義があいまいな面もあり、その実像を理解したり、関わり方や指導の方法を習得するのは非常に難しいことです。

今回のスクーリング講義では、映像などで実際の様子を見ながら、それぞれの障害の定義や指導方法について学びたいと思います。

■スクーリング講義内容

- 1) 発達障害とは、広汎性発達障害の特性と関わり方について
- 2) 学習障害の特性と関わり方について
- 3) ADHDの特性と関わり方について

- 4) グループディスカッション
- 5) グループディスカッションの発表
- 6) 試験

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（持込み不可）

■スクーリング時の教科書

教科書『軽度発達障害の教育』は参考程度に使用。主には当日配るレジュメで講義をします。

特別支援教育支援員概論 庭野賀津子・鳴海 宏司

※1日目は運動できる服装で受講してください（更衣室はありません）。

■スクーリングで学んでほしいこと

【1日目：1～4コマ（鳴海宏司先生）】

- ①脳性運動障害のある子どもの理解と介助の実際
- ②病気の子どもの学校生活上の配慮

【2日目：5～8コマ（庭野賀津子先生）】

- ①特別支援教育についての理解
- ②特別支援教育支援員の役割
- ③発達紹介の理解と支援

■スクーリング講義内容

【1日目】

- 1) 脳性まひ児の運動・動作と、姿勢変換での介助の実際
脳性まひ児に見られることのある感覚・認知・行動の特性
- 2) 車いす操作の実際
- 3) 小児慢性特定疾患の子どもの理解と日常のかかわりにおける留意点
- 4) 自己効力感を育むかかわり

【2日目】

- 1) 特別支援教育の現状
- 2) 特別支援教育支援員の役割
- 3) 発達障害の理解と支援
- 4) スクーリング試験

■到達目標

- 1) 特別支援教育支援員の役割について説明できる。
- 2) 脳性まひ児の視覚認知について説明できる。
- 3) 病気の子どもにとっての自己効力感について説明できる。
- 4) 発達障害の理解と支援について説明できる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況+スクーリング試験（自筆のノートの持込み可）+授業参加態度。

■スクーリング時の教科書

教科書『特別支援教育支援員ハンドブック』は必ず持参してください。

教職実践演習（高） 寺下 明

■スクーリングで学んでほしいこと

教員として求められる4つの事項、すなわち、使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項、社会性や対人関係能力に関する事項、児童生徒理解や学級経営等に関する事項、教科等の指導力に関する事項について学んでほしい。

■スクーリング講義内容

高等学校の教科に関する科目及び教職に関する科目についての学生の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を習得したことを確認する。不足している場合は、補完指導をおこなってそれを補う。

- 1) 「履修カルテ」をもとにこれまでの学習を振り返る
- 2) 教職の意義や教員の役割、職務内容、生徒に対する責任についての討議
- 3) 学校教育・現場に関する講義・討議
- 4) 社会性や対人関係能力についての講義・ロールプレイング
- 5) 生徒理解や学級経営についての講義・ロールプレイング
- 6) 教育実習についての討議
- 7) 特別支援教育に関して
- 8) 模擬授業
- 9) 教員としての資質能力の確認、総括・補完指導

■到達目標

- 1) 教職の専門性やその魅力と責任についての認識を深めること。
- 2) 教員および学校にかかわる社会の動きに関心を持ち、主体的に学ぶことができるようになること。
- 3) 教員としての的確性を身につけるために何を努力すればよいか自己課題を知ること。

■スクーリング評価の基準

プレゼンテーションや模擬授業、討議やディスカッションなど、授業への取り組みをとおして、教員としての資質能力を総合的に判断する。

■スクーリング時の教科書

教科書『教職実践演習ワークブック ポートフォリオで教師力アップ』を持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書に目を通しておいてください。

相談支援 乳児保育

『幼保特例講座科目ガイド』を参照してください。

6部

会場案内

会場案内

科目修了試験やスクーリングで利用予定の会場案内です。下記の点にご注意ください。

- (1) 多くの開催地では、試験やスクーリングごとに会場が変わります。各試験やスクーリングがどの会場で行われるかは、『With』での案内をご覧ください。予定会場は本冊子 p. 51～53, p. 64～90にも掲載されています。
- (2) 各会場案内の地図は略図です。はじめて足を運ぶ会場へは、ご自身でお持ちの地図などで情報収集をお願いいたします。
- (3) 仙台のくわしい交通・宿泊案内は、7部をご覧ください。
- (4) 仙台会場を除き、ほとんどの会場が午前開始の場合は9時以降入室可、午後開始の場合は13時以降入室可となります。会場にそれより早く来ることはご遠慮ください。
- (5) 学内禁煙・館内禁煙（指定場所以外）の会場がほとんどです。指定場所以外の喫煙、歩行喫煙はご遠慮ください。
- (6) ここに掲載されていない会場を使用する場合は、『With』でご案内いたします。

仙台

会場名▶ 東北福祉大学 国見キャンパス

住所▶ 〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1

電話▶ 022-233-2211 F A X▶ 022-233-2212

交通アクセス▶ 仙台駅前（さくら野百貨店向かい・EDEN前）24・25番乗り場より市バス30分「東北福祉大前」下車、またはJR仙山線「東北福祉大前」駅より徒歩5分

駐車場▶ 自家用車および自動二輪車の入構・駐車不可。付近の有料駐車場は台数がわずかです。車や自動二輪車で来る方は、仙台の市街地に駐車し、バス・タクシーをご利用ください。

※交通・宿泊の詳細は p. 214～237参照

注意事項▶ 教室は変更されることもありますので、当日の掲示もご覧ください。

指定の喫煙場所以外は学内禁煙。マルチメディア教室は土足禁止（スリッパ持参）。



仙台

会場名▶ 東北福祉大学 ステーションキャンパス館

住所▶〒981-8523 仙台市青葉区国見1-19-1

電話▶022-233-2211

交通アクセス▶仙台駅からのアクセス

JR：JR仙山線仙台駅 下り（山形方面）

約12分「東北福祉大前駅」下車すぐ

バス：JR仙台駅前15番バスプールより

「貝ヶ森・国見ヶ丘」線約30分乗車「JR

東北福祉大前」バス停下車 徒歩すぐ

駐車場▶お車でのご来学はご遠慮ください

昼食▶土曜日、および受講生の多い日曜日は1階「郷（ふるさと）」が開店予定。

※喫煙場所・公衆電話なし。



札幌

会場名▶ かでる2・7（北海道立道民活動センタービル）

住所▶〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目

電話▶011-204-5100

FAX▶011-271-9827

交通アクセス▶JR札幌駅より徒歩10分

駐車場▶有料

食堂・設備▶トイレ・公衆電話・食堂・喫茶室

バリアフリーサービス▶車椅子用トイレ・点字案内板・集団補聴装置等



釧路

会場名▶ 釧路市生涯学習センター

住所▶〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号

電話▶0154-41-8181

交通アクセス▶JR釧路駅から徒歩20分（1.6 km）

釧路駅からバス利用の場合：くしろバス停

留所「釧路三慈会病院前」下車徒歩1分

駐車場▶あり（無料・台数に限りあり）



帯広

会場名▶ とかちプラザ

住 所▶〒080-0014 帯広市西 4 条南13丁目
1

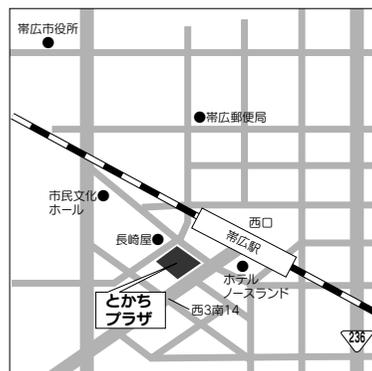
電 話▶0155-22-7890

FAX▶0155-22-5955

交通アクセス▶JR帯広駅より徒歩3分

駐車場▶地下に駐車場あり(無料 ただし80台のみ)

食堂・設備▶エレベータあり。隣の長崎屋内に飲食店あり



旭川

会場名▶ 旭川市ときわ市民ホール 多目的ホール1・2

住 所▶〒070-0035 旭川市 5 条通 4 丁目

電 話▶0166-23-5577

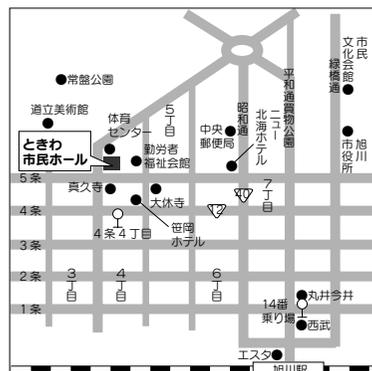
交通アクセス▶JR旭川駅からのアクセス

徒歩: 15~20分

バス: 「1条8丁目」(西武A館前)の14番バス停よりあさでんバス3・23・24番に乗り「4条4丁目」下車、徒歩2分

駐車場▶あり(有料)

注意事項▶全館車イスの利用可



函館

会場名▶ 函館大妻高等学校 大妻会館

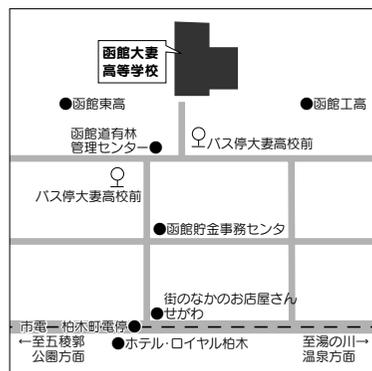
住 所▶〒040-0002 函館市柳町14-23

電 話▶0138-52-1890

交通アクセス▶函館駅前から市電湯の川方面「柏木町」徒歩7分、またはバス「大妻高校前」より徒歩2分

駐車場▶あり(無料)

注意事項▶土足厳禁(スリッパをご持参ください) 全館禁煙



青森

会場名▶ アウガ (青森市男女共同参画プラザ カダール)

住所▶〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガビル5階 研修室

電話▶017-776-8800

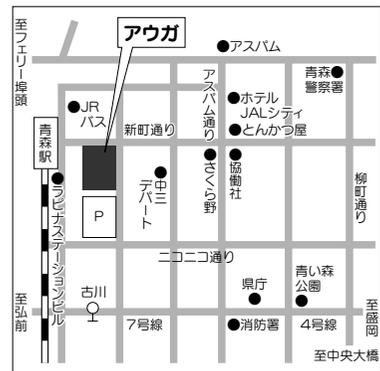
FAX▶017-776-8828

交通アクセス▶青森駅より徒歩3分

駐車場▶あり(ニコニコ通り側から入る。カダールカウンターに駐車券を持参すれば1時間無料)

食堂・設備▶館内地階・近隣にあり

注意事項▶5階南側喫煙コーナーあり



会場名▶ アスパム (青森県観光物産館)

住所▶〒030-0803 青森市安方1-1-40

電話▶017-735-5311

FAX▶017-735-2067

交通アクセス▶JR青森駅より徒歩10分

駐車場▶あり(有料)

食堂・設備▶レストラン館内にあり(1F・10F・14F)



八戸

会場名▶ ユートリー (八戸地域地場産業振興センター)

住所▶〒039-1102 八戸市一番町1-9-22

電話▶0178-27-2227

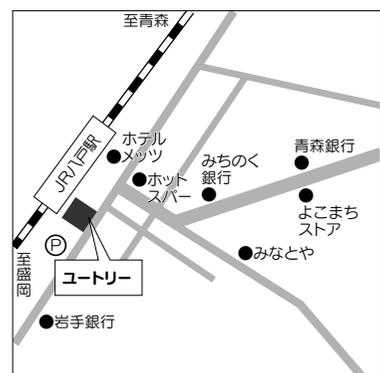
FAX▶0178-27-0666

交通アクセス▶八戸駅東口より徒歩1分

駐車場▶あり(立体駐車場あり 有料1時間140円)

食堂・設備▶ユートリー内および近隣にあり

注意事項▶禁煙。室内飲食は可。ただしゴミは各自で持ち帰り



盛岡

会場名▶ アイーナ (いわて県民情報交流センター)

住所▶〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

電話▶019-606-1717

交通アクセス▶JR盛岡駅から徒歩4分(西口 マリオス隣)

駐車場▶指定駐車場あり(有料) 盛岡駅西口地区駐車場(市営:448台), 盛岡市盛岡駅西通1丁目1番5号(当センター東側向かい), その他, マリオス立体駐車場(市営:297台)も利用可能

食堂▶盛岡駅東口付近に多数あり, 西口マリオス内にもあり, アイーナ1階に食堂, コンビニあり

設備▶県立図書館がセンター内にあり



会場名▶ 岩手教育会館 2階第1～第4会議室

住所▶〒020-0022 盛岡市大通1-1-16

電話▶019-623-3301

交通アクセス▶JR盛岡駅より徒歩15分～20分またはバス約10分(駅前16番乗場から左回りの「でんでんむし」にて「岩手公園前」下車, または「バスセンター」行き乗車「中央通一丁目」下車徒歩3分)

駐車場▶駐車スペースに限りがあります(有料)。

食堂・設備▶近隣は商店街



会場名▶ 岩手県自治会館

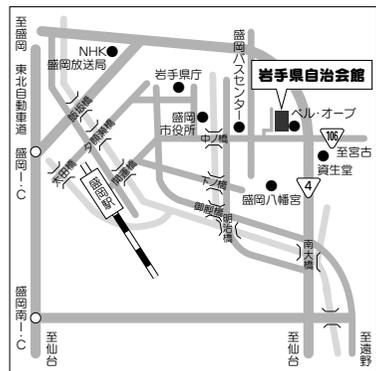
住所▶〒020-8510 盛岡市山王町4-1

電話▶019-622-6171

交通アクセス▶JR盛岡駅から岩手県北バス「宮古駅」行き乗車15分「茶畑公園」下車徒歩5分, または盛岡駅⑤番乗り場から, 岩手県交通中央循環線乗車15分「山王下」下車徒歩2分, またはバスセンターから徒歩15分。

駐車場▶あり(約100台)

食堂▶館内にレストランあり(簡単なメニューに限る)



盛岡

会場名▶ アピオ (岩手産業文化センター)

住所▶〒020-0605 滝沢市砂込389-20

電話▶019-688-2000

交通アクセス▶公共交通機関が不便なため自家用車の利用を推奨するが、(1)いわて銀河鉄道「盛岡駅」～25分「滝沢駅」下車、岩手県交通バス「滝沢駅」～4分「アピオ南口」下車徒歩10分 (2)JR盛岡駅から岩手県北バス「沼宮内営業所」行き乗車約35分「産業文化センター」下車徒歩1分

駐車場▶あり(約1,100台)

昼食▶館内に飲食店なし



宮古

会場名▶ 宮古市民総合体育館 (シーアリーナ)

住所▶〒027-0038 宮古市小山田2-1-1

電話▶0193-62-6000

交通アクセス▶宮古駅から徒歩20分またはバス小山田経由八木沢団地行「合同庁舎・生協前」下車徒歩2分

駐車場▶敷地内に駐車場あり



秋田

会場名▶ 秋田県生涯学習センター (山王中島町)

住所▶〒010-0955 秋田市山王中島町1-1

電話▶018-865-1171

交通アクセス▶秋田駅西口から「140県庁中央交通線」「145臨海営業所線」「146県立プール線」「122寺内経由土崎線」「133サンパーク・県庁経由将軍野線」ほかのバス15分「県立体育館前」下車徒歩2分 またはタクシー8分

昼食▶館内にレストランあり。「県立体育館前」バス停にコンビニ、徒歩5分のところに「ガスト」あり

駐車場▶「秋田県生涯学習センター駐車場」あり徒歩5分。休日は「酒造組合」駐車場使用可



秋田

会場名▶ 日本赤十字秋田看護大学・短期大学

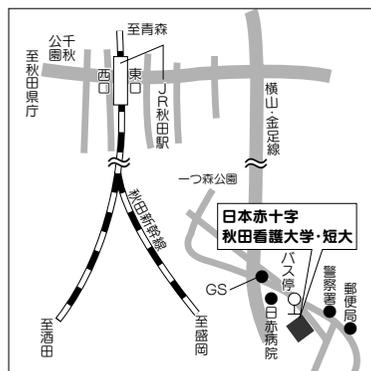
住所▶ 〒010-1406 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3

電話▶ 018-829-3000

交通アクセス▶ JR秋田駅東口よりバス15分
「日赤病院前」下車すぐ

駐車場▶ 利用不可。やむを得ない場合は事前に要相談

食堂・設備▶ 食堂は日曜日営業していません。自動販売機あり、病院の売店利用も可、大学図書館の利用可



山形

会場名▶ 山形医療技術専門学校 4階レクリエーション室

住所▶ 〒990-2352 山形市大字前明石字水
下367番地

電話▶ 023-645-1123

交通アクセス▶ バス：山形市役所、山交ビル、JR山形駅から「長井行」乗車、「医療技術専門学校前」下車（山形市役所前から約20分、JR山形駅から約11分）

タクシー：JR山形駅西口より 所要時間約15分（時間帯により変動あり）料金1,600円程度

駐車場▶ あり



会場名▶ 学校法人 明德学園

住所▶ 〒990-0047 山形市旅籠町3丁目
2-14

電話▶ 会場へのお電話はご遠慮ください

交通アクセス▶ JR山形駅下車 徒歩25分
JR北山形駅下車 徒歩15分

または山形交通バス「山形市役所前」より
徒歩7分

駐車場▶ 駐車不可。文翔館東側ほか市役所付
近有料駐車場あり

注意事項▶ 館内禁煙



酒田

会場名▶ 酒田市中央公民館（総合文化センター）

住所▶ 〒998-0034 酒田市中央西町2-59

電話▶ 0234-24-2991

交通アクセス▶ 酒田駅から徒歩10分「酒田市
総合文化センター」内

駐車場▶ 駐車可（無料）



福島

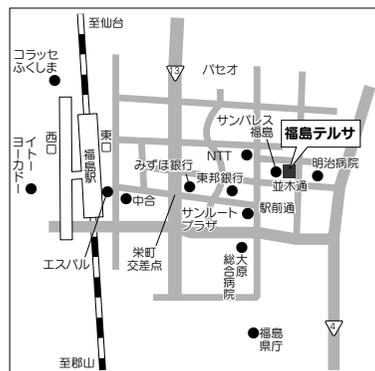
会場名▶ 福島テルサ

住所▶ 〒960-8101 福島市上町4-25

電話▶ 024-521-1500

交通アクセス▶ J R福島駅東口から徒歩10
分。並木通沿い サンパレス福島となり

駐車場▶ あり（有料）

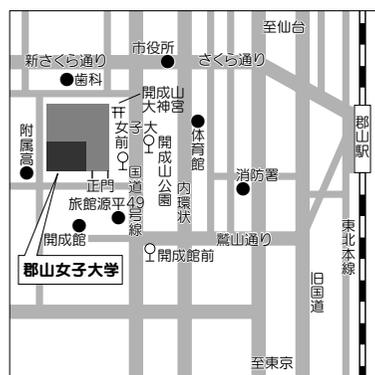


郡山

会場名▶ 郡山女子大学 62年館・創学館

住所▶ 〒963-8503 郡山市開成3-25-2

電話▶ 024-932-4848

交通アクセス▶ J R郡山駅よりバス10～30
分，9番線乗車「女子大前」下車／11番線
乗車「開成館前」下車。62年館は正門より
入り左手の建物，創学館は62年館奥の建物
駐車場▶ 駐車可能ですが，台数に限りがあり
ます。できるだけ公共交通機関をご利用く
ださい注意事項▶ 飲み物の自動販売機は日曜日の利
用ができません。必要な方は学外からお持
ち込みください。全館禁煙

郡山

会場名▶ 郡山市労働福祉会館

住所▶〒963-8014 郡山市虎丸町7-7

電話▶024-932-5279

交通アクセス▶JR郡山駅西口より徒歩20分、またはJR郡山駅前より福島交通バス「市役所経由静団地・静御前堂行」乗車(5分)「第二中学校」下車徒歩2分

駐車場▶あり(台数に限りあり)



会場名▶ 貸会議室ギャラリー虎丸町 (郡中ビルディング内)

住所▶〒963-8014 郡山市虎丸町15-4

電話▶024-933-3000

交通アクセス▶JR郡山駅西口より徒歩15分。またはバスで「虎丸町」下車徒歩3分。(アバマンショップの2階部分)

駐車場▶隣にコインパーク15台あり(200円/1時間)

注意事項▶階段のみで、エレベーターはありません(会場は2階です)。



いわき

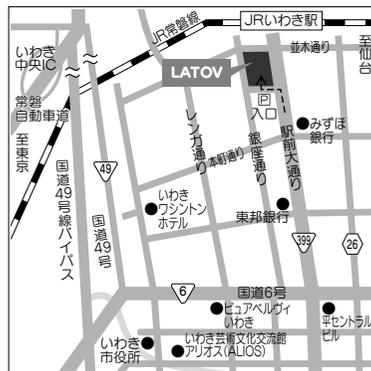
会場名▶ LATOV (ラトブ) (6階 いわき産業創造館)

住所▶〒970-8026 いわき市平字田町120番地

電話▶0246-21-7560

交通アクセス▶JRいわき駅南口正面

駐車場▶有料駐車場あり(6階事務所に駐車券提示で2時間まで無料。以降100円/30分。高さ制限2.1m)



水戸

会場名▶ 茨城県立青少年会館 (偕楽園ユースホテル)

住所▶ 〒310-0034 水戸市緑町1-1-18

電話▶ 029-226-1388

交通アクセス▶ JR「水戸駅」北口より茨城
オートバス乗車「歴史館偕楽園入口」下車
徒歩1分、または茨城交通バス「偕楽園
行」乗車「青少年会館前」下車すぐ

自家用車の場合は国道50号線を水戸駅方
面に向かって「偕楽園北口」交差点を右
折、笠間方面に向かって「大工町2丁目」
交差点を左折。

駐車場▶ 約80台分の無料駐車場あり。満車の
場合護国神社下の桜山駐車場も利用可。



宇都宮

会場名▶ 栃木県総合文化センター ギャラリー棟3階

住所▶ 〒320-8530 宇都宮市本町1-8

電話▶ 028-643-1000 (代表)

交通アクセス▶ JR宇都宮駅(西口)からバ
スで「県庁前」下車、徒歩で約3分、また
は東武宇都宮駅から徒歩で約10分

駐車場▶ センター内の駐車場は、主催者専用
駐車場となります。周辺の有料駐車場をご
利用ください

食堂・設備▶ 2階にレストラン



川口

会場名▶ リリア (川口総合文化センター) 11階

住所▶ 〒332-0015 川口市川口3-1-1

電話▶ 048-258-2000

交通アクセス▶ JR川口駅西口正面

駐車場▶ 155台 (200円/30分)

昼食▶ 館内3カ所にレストランあり。付近
にスーパー、コンビニあり

注意事項▶ 9時には入館できません。教室
に入室できるのは9時10分以降です。



会場名▶ 東北福祉大学 東京サテライト (四ツ谷)

住所▶〒160-0004 新宿区四谷1-8-8 佐伯千成ビル 7階

電話▶未定

交通アクセス▶JR・東京メトロ 四ツ谷駅四ツ谷口から徒歩3～5分、アトレ四谷方面に出て外堀通りを横断、新宿通り沿い、都営バス四谷一丁目のバス停前。1階メガネ店の左側にビル入り口、エレベータあり。2階中華料理店、3階ゴルフ店のビルの7階。

駐車場▶なし 昼食▶付近に飲食店あり

注意点▶26年度より借用予定です。7階へのエレベータはありますが、お手洗い(7階・4階以外使用不可)や教室設備についてバリアフリー対応になっていません。受験・受講者数多数の場合、会場を変更することがあります。



会場名▶ 中央大学 駿河台記念館

住所▶〒101-8324 千代田区神田駿河台 3-11-5

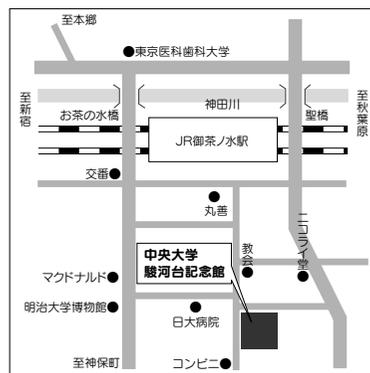
電話▶03-3292-3111

FAX▶03-3219-6190

交通アクセス▶JR御茶ノ水駅より徒歩3分

駐車場▶なし

昼食▶館内レストランあり。付近に飲食店多数あり



横浜

会場名▶ 横浜市教育会館

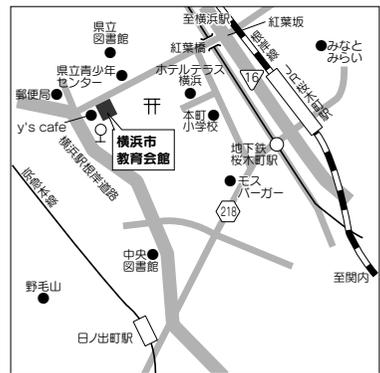
住所▶〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘53

電話▶045-231-0960

交通アクセス▶ JR・東横線・地下鉄桜木町駅から徒歩約10分、京急線日ノ出町駅から徒歩約10分。または横浜駅東口バス乗り場（B階段）7番から103系統のバスに乗車「戸部一丁目」下車 徒歩2分。

昼食▶ 出口出て左手「y's cafe」。または右手向かい青少年センター内レストランあり。

駐車場▶ 地下にあり（有料・台数に限りあり）



新潟

会場名▶ 新潟医療福祉カレッジ 2号館

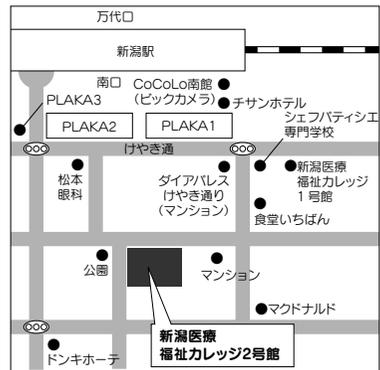
住所▶〒950-0911 新潟市中央区笹口2-5-1

電話▶025-240-6307

交通アクセス▶ 新潟駅南口より徒歩3分。ビックカメラ、ジュンク堂書店などの近くを通り抜けて、けやき通方面。なお、「心理学実験」スクーリングはけやき通沿い1号館で行います。

駐車場▶ なし

注意事項▶ 上履き持参



長岡

会場名▶ 長岡こども福祉カレッジ 1号館

住所▶〒940-0063 長岡市殿町1-1-32

電話▶0258-37-2058

交通アクセス▶ 長岡駅大手口（西口）より徒歩5分。旧「長岡医療福祉カレッジ」。

駐車場▶ なし

注意事項▶ 上履き持参、26年度の科目修了試験・スクーリングは1号館使用が多くなります。



富山

会場名▶ 富山県民小劇場ORBIS 6階会議室

住所▶〒930-0003 富山市桜町1-1-61 マリエとやま 6階

電話▶076-445-4531

FAX▶076-445-4532

交通アクセス▶JR富山駅南出口から徒歩1分

駐車場▶建物内に立体有料駐車場あり（1時間まで300円，30分増す毎に100円）



長野

会場名▶ 長野県教育会館

住所▶〒380-0846 長野市旭町1098

電話▶026-235-6995

交通アクセス▶JR長野駅善光寺口から徒歩20分，またはJR長野駅よりバス「善光寺」方面行き（8分）「大門南」下車徒歩5分，路線バス「ぐるりん号」にて「合同庁舎前」下車，徒歩3分

駐車場▶付近にあり（有料）



静岡

会場名▶ 静岡県総合研修所もくせい会館

住所▶〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1

電話▶054-245-1595

FAX▶054-245-1669

交通アクセス▶JR静岡駅北口から徒歩で約15分，またはタクシーで約8分，しずてつバス5番・6番乗場から「水落町もくせい会館入口」下車徒歩2分

静鉄新静岡駅からしずてつバス3番・4番乗場から「水落町もくせい会館入口」下車徒歩2分

静鉄日吉駅から北方向に徒歩5分

駐車場▶あり（有料）



名古屋

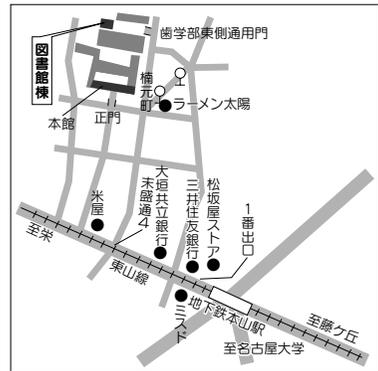
会場名▶ 愛知学院大学 楠元学舎 短期大学部 図書館棟3階第5講義室

住所▶ 〒464-8650 名古屋市千種区
楠元町1-100

電話▶ 会場へのお電話はご遠慮ください

交通アクセス▶ 名古屋市営地下鉄東山線「本山」駅1番出口(栄側)より徒歩5分。「正門」ではなく楠元キャンパスの東側の塀沿いに歩き、歯学部東側通用門からお入りください。体育館・グラウンド過ぎた左手が図書館棟です(歯学部基礎棟向かい)。

駐車場▶ なし



大阪

会場名▶ 関西大学 天六学舎

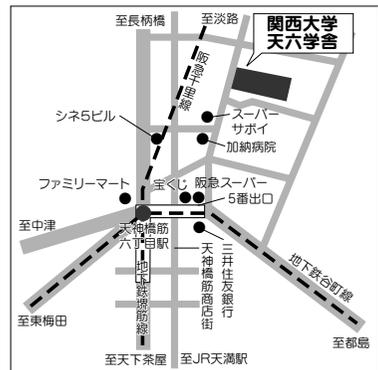
住所▶ 〒531-0061 大阪市北区長柄西1-3-22

電話▶ 会場へのお電話はご遠慮ください

交通アクセス▶ 阪急および地下鉄堺筋線・谷町線天神橋筋六丁目駅下車、5番出口阪急スーパー角を北へ徒歩5分、またはJR大阪環状線天満駅から徒歩15分。立て看板に従い建物の中央部分から校舎の中へ

駐車場▶ なし(車の乗り入れ厳禁)

バリアフリーサービス▶ 4階までのエレベーターあり



岡山

会場名▶ 岡山国際交流センター

住所▶ 〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目2-1

電話▶ 086-256-2905

交通アクセス▶ JR岡山駅西口から徒歩5分

駐車場▶ なし(近くの有料駐車場をご利用ください。身体障害者の方専用の駐車場は、1台分用意しています)

注意事項▶ 指定された喫煙場所を除き、全館禁煙です



広島

会場名▶ R C C文化センター

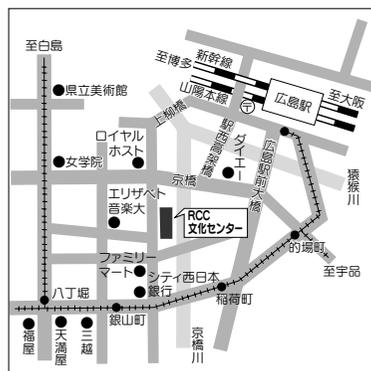
住 所▶〒730-0015 広島市中区橋本町5-11

電 話▶082-222-2277

交通アクセス▶J R広島駅南口より徒歩10分
(上柳橋西詰より銀山町方面に南下してください)

駐車場▶あり (30分ごと180円)

注意事項▶飲食物の持込はご遠慮ください



福岡

会場名▶ ももちパレス本館 (福岡県立福岡勤労青少年文化センター)

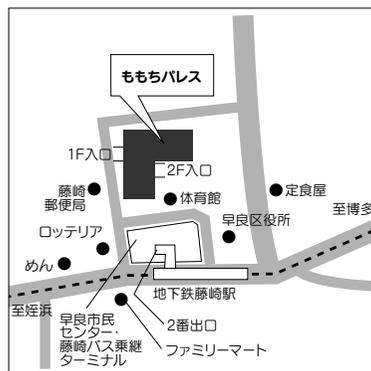
住 所▶〒814-0006 福岡市早良区百道2-3-15

電 話▶092-851-4511

F A X▶092-851-4545

交通アクセス▶博多駅より地下鉄約15分「藤崎」駅下車2番出口より徒歩1分 または西鉄バス「藤崎」下車徒歩2～3分 藤崎バスターミナル隣 2階連絡通路の利用が便利

駐車場▶公共の交通機関をご利用ください



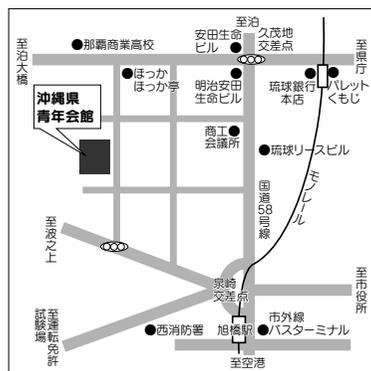
那覇

会場名▶ 沖縄県青年会館

住 所▶〒900-0033 那覇市久米2-15-23

電 話▶098-864-1780

交通アクセス▶モノレール旭橋駅・市外線バスターミナルより徒歩5分、那覇市役所より徒歩3分

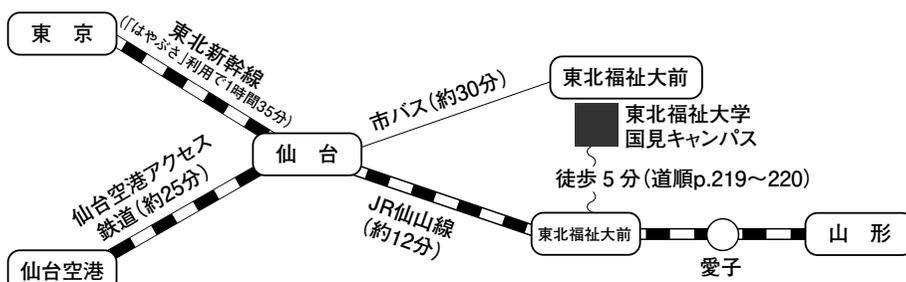


7部

仙台の宿泊・交通案内

東北福祉大学への交通案内 2014年3月現在

① 仙台駅前 ↔ 東北福祉大学国見キャンパス山形



※仙山線は山形または宮城県内の大雪や強風により、または単線のため遅れる場合があります。早めに来校するように心がけてください。遅延証明書などの提出がある場合、スクーリング遅刻は認められません。

※最新情報は、各自鉄道・バス会社のホームページなどでお調べください。

仙台空港 アクセス鉄道

仙台空港 ↔ JR仙台 所要25分(快速17分) 630円

■仙台空港発時刻 8:06 8:38 9:13 9:40[快] 9:51 10:12 10:34 10:59
 11:27[快] 11:38 12:06 12:29 12:53 13:13 13:36 14:08 14:34
 14:51 15:20 15:50 16:10 16:38 16:54 17:23 17:59 18:28 18:47
 19:14 19:36 20:14 20:40 21:12 21:32 21:52 22:21 23:11

■JR仙台駅発時刻 15:07 15:32 16:07 16:30[快] 16:50 17:29 17:56 18:09
 18:34 19:00 19:35 19:49 20:15

新幹線ほか

東京—仙台—盛岡・秋田・新青森方面

■東北新幹線「はやぶさ」「はやて」利用が最速です(東京・上野・大宮・仙台・盛岡など停車)。「はやぶさ」「はやて」は全席指定席で、満席の場合のみ立席特急券で乗車できます。「やまびこ」には自由席もあります。なお、東北新幹線は全席禁煙です。

■JR東日本の「えきねっとくだ値」(変更に制限あり)、「ウィークエンドパス」など使用方法によっては学割より安価な切符もあります。

■高速バス(宮城交通ほか)やJR東北本線の利用も格安で便利な場合がありますので、お調べください。

タクシー

平和交通 フリーダイヤル0120-60-0395 ☎022-234-0161 泉交通 ☎022-379-5656

正門前に出れば、比較的容易にタクシーをつかまえることができます。仙台駅まで約2,000円かかります。タクシー内忘れ物＝宮城県タクシー協会 ☎022-256-7171

仙山線

J R仙台 ⇄ J R東北福祉大前 片道200円 駅～国見キャンパスへの道順 p. 219

■ J R仙台駅発 ※仙台駅発14:04, 16:01の快速は停車しません。

仙台発	7:58	8:15	8:32	8:48	9:04	9:19	9:38	10:07	10:26	10:58	11:18	11:38	12:11
東北福祉大前着	8:11	8:28	8:44	9:01	9:16	9:32	9:50	10:20	10:39	11:11	11:31	11:51	12:23
仙台発	12:27	12:45	13:01	13:21	13:42	14:22	14:40	15:00	15:20	15:40	16:26	16:44	17:00
東北福祉大前着	12:40	12:57	13:14	13:33	13:55	14:34	14:53	15:12	15:32	15:52	16:39	16:56	17:12

■ J R東北福祉大前駅発（仙台方面） ※仙山線は単線です。仙台へ行く方がまちがって山形方面に乗りしないようご注意ください。

東北福祉大前発	10:59	11:36	11:58	12:13	12:29	13:02	13:19	13:40	14:04	14:19	14:39	15:01	15:17
仙台着	11:12	11:52	12:09	12:25	12:40	13:15	13:34	13:56	14:17	14:35	14:54	15:13	15:33
東北福祉大前発	15:39	16:14	16:28	16:44	17:01	17:30	17:46	18:06	18:27	19:20	19:56	20:10	20:27
仙台着	15:53	16:25	16:40	16:57	17:13	17:41	18:01	18:20	18:40	19:34	20:07	20:22	20:40
東北福祉大前発	20:45	21:06	21:35	21:53	22:33	22:53	23:12	23:38					
仙台着	21:01	21:18	21:48	22:08	22:45	23:04	23:23	23:50					

■ J R東北福祉大前駅発（山形方面） （ ）は愛子or作並止。ただし、太字は山形行き接続。

11:31 (11:51) 12:23 (12:40) (12:57) 13:14 (13:33) (13:55) (14:34) (14:53) (15:12) (15:32) (15:52)
 (16:39) (16:56) 17:12 (17:41) 18:00 (18:20) (18:40) 19:00 (19:34) 19:51 (20:21) 20:39 (21:00) 21:17

2 泉中央方面 ⇄ 東北福祉大学国見キャンパス

地下鉄・仙山線

泉中央 ⇄ 北仙台 乗換約5分 J R北仙台 ⇄ J R東北福祉大前

■ 北仙台発 仙山線山形方面の時刻は上記「仙山線 仙台駅発」の約7分後です。

地下鉄・バス

泉中央 ⇄ 北仙台_{徒歩} 通町二丁目 ⇄ 東北福祉大前

■ 通町二丁目発 福祉大学方面 バス時刻 (2014年4月現在)

平日 7:40 8:07, 32, 51 9~13:11, 31, 51 14~15:12, 32, 52
 土・休日 7:07, 38 8:09, 40 9:10, 41 10~18:11, 41

※「北四番丁」や「勾当台公園」(県庁市役所前)、「仙台駅前」で乗り換えも可

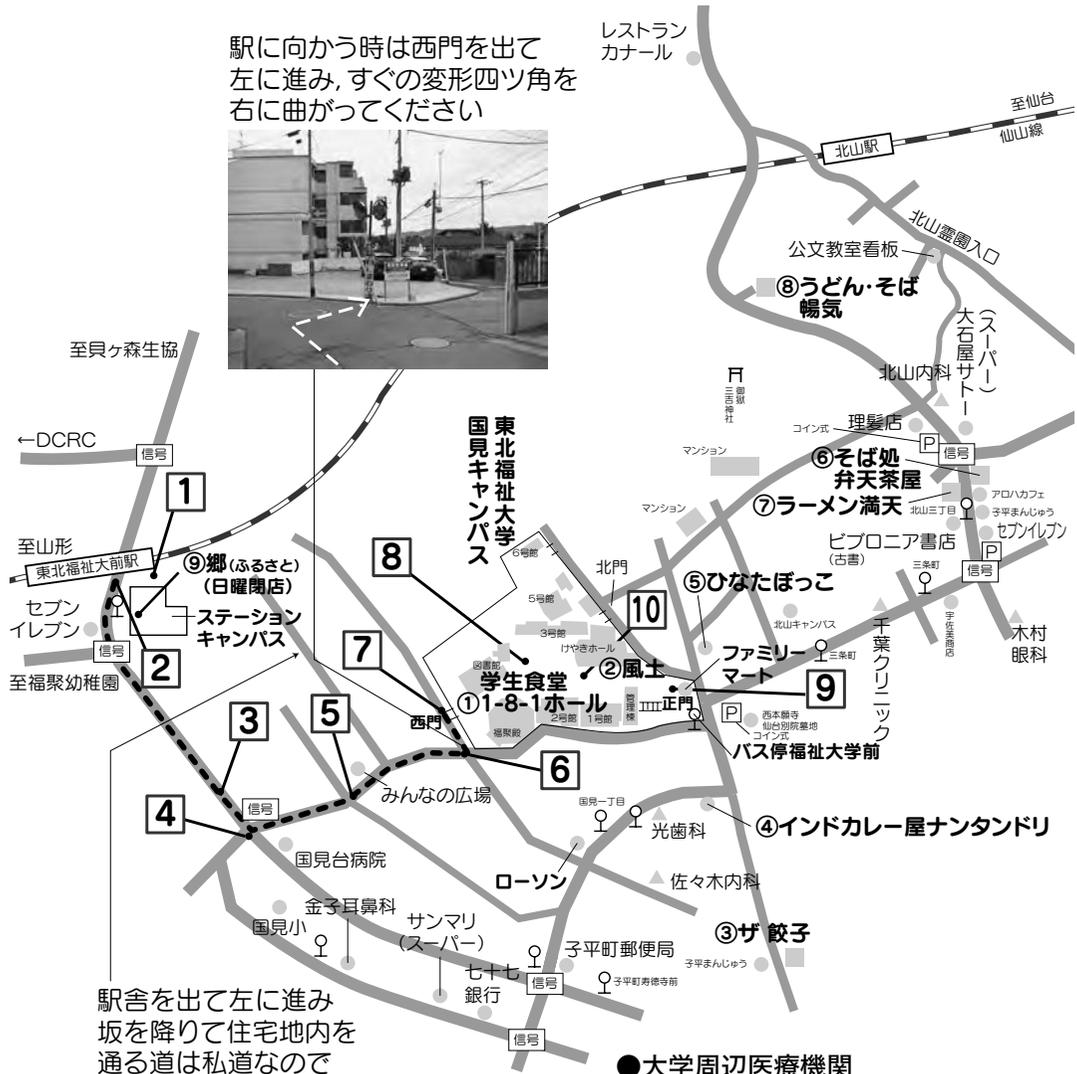
3 仙台駅前 案内図



7部 仙台の宿泊・交通案内

4 東北福祉大学周辺案内図

駅に向かう時は西門を出て
左に進み、すぐの変形四ツ角を
右に曲がってください



駅舎を出て左に進み
坂を降りて住宅地内を
通る道は私道なので
通行はご遠慮ください

①～⑧ 大学周辺飲食店

●大学周辺医療機関

医院名	電話	時間	休診日
千葉クリニック (内科・外科・整形外科・ 肛門科・胃腸科)	275-7333 要電話	9:00~12:30 14:00~18:00	土午後 日・祝日
北山内科	275-2255	9:00~12:30 14:00~18:00	水午後・土午後 日・祝日
佐々木内科	234-2267 要電話	8:00~12:00 15:30~18:00	水午後・土午後 日・祝日
木村眼科	271-6106	9:00~12:00 14:00~17:30	木午後・土午後 日・祝日
金子耳鼻咽喉科	233-7722	9:00~12:00 14:00~18:00	(予約診療) 水午後・土 日・祝日
光歯科	234-0033	9:30~12:00 14:30~19:30	土12時まで 日・祝日

※通院前に電話で確認してください。

【JR東北福祉大駅～国見キャンパスへの道順】

- 1 駅舎を出たらすぐ正面の階段を降ります。ステーションキャンパスの校舎に入る必要はありません。



- 2 横断歩道を渡り歩道へ、バス停「JR東北福祉大前駅」を通り過ぎて、坂を下ってください。



- 3 2分ほど歩き信号（国見台病院手前・青色の看板有）を左に曲がり、一方通行の細い道を歩きます。



- 4 これが信号のある、一方通行の細い道の入口です。



- 5 「みんなの広場」の前を通り過ぎます。



- 6 右側が駐車場・前が校内福聚殿（八角形の建物）の四つ角を左に曲がります。



- 7 すぐ 西門がありますので、そこから入構してください。図書館棟の前を通り過ぎます。



- 8 右側が1・2号館、左側が3・6号館・マルチメディア教室となります（写真は1・2号館）。



【バスで到着した場合】

9 バス停（東北福祉大前）すぐが正門です。1・2号館や通信教育部事務室へは正面の木造の階段が便利です。3号館やマルチメディア教室へは右手の坂道利用が近いです。6号館へはファミリーマート右横の大学敷地の外壁に沿った道（敷地外）を登るほうが近道です。



10 マルチメディア教室・3号館・6号館は、小さな松の木のところ（けやきホール建物がおわるところ）を右に曲がります。



宿泊先の予約方法

スクーリングの時に宿泊を必要とされる方は、直接ホテルに電話をして予約するほか下記方法で、ご本人が直接行ってください。GW、5/17・18の青葉祭、7/19～21、8/5～8の七夕祭、9/13～11/9など秋の行楽シーズンに仙台で宿泊希望の方は混雑が予想されるため、早めの予約をおすすめします。

1 直接ホテルに電話をして予約する

『ビジネスホテルガイド』などで情報を得て、直接ホテルに電話をして予約をおとりください。仙台市内の宿泊情報はp. 221～230にも掲載しています。

なお、本学関連施設DCRCに格安で宿泊することもできます。p. 230～231をご覧ください。

2 インターネットを用いて予約する

「楽天トラベル」<http://travel.rakuten.co.jp/>や「じゃらん」<http://www.jalan.net/>が便利です。会員登録（無料）が必要ですが、割引料金で宿泊できるホテルが多くあります。

3 仙台ビジネスホテル予約センター(☎022-297-0909)を通じて予約する

仙台のビジネスホテルの空室を一括でさがしてくれます。電話後FAXのやりとりです。

4 旅行会社を通じて予約する

各地から仙台・盛岡・東京・札幌等へ飛行機で往復する際には、航空券とホテルがセットになったプランが格安の場合があります（変更やキャンセルには制限があります）。お近くのJAL、ANAセールス、JTB、近畿日本ツーリスト、びゅうプラザなどへお問い合わせください。

また、青森・秋田・函館などから仙台へ新幹線で往復する際には、ひとりでも利用できる乗車券とホテルがセットになったプランがあります（びゅうプラザへお問い合わせください）。ただし、連休の場合は各社とも高めの料金が設定されているようです。

仙台での宿泊案内

市内中心部にあり福祉大までバス1本で登校できる場所にあるホテルを中心に掲載してあります。料金は、2013年4月の情報で、部屋タイプ、季節や曜日などによって変動します（震災後価格が上昇しています）。特に連休中や8/5～8は、下記の料金より高めに設定されているところもあります。また、消費税・サービス料が込みかどうかによっても違ってきます。料金は直接ホテルにご確認ください。インターネットで予約すると下記料金より安い場合もあります。バス停名は「北山・子平町循環」のバスが停車するところをあげています。

下記表およびp. 224～225地図に記載のある①～⑰のホテルは、平成26年度スクーリングに際して、通信教育部学生向け格安プランを提供いただいたホテルです。p. 229の寮の空き室利用も格安です。

■シングル ビジネス・シティホテル

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号	通常料金	最寄りバス停
アパホテル仙台勾当台公園	③	青葉区二日町4-10	022-263-3111	¥7,500～	木町通一丁目
ホテルグリーンライン	②	青葉区支倉町1-20	022-217-8311	¥6,720～	
スーパーホテル仙台・国分町		青葉区国分町2-14-23	022-722-9000	¥5,480～	春日町
ホテルブレステージⅡ		青葉区立町23-16	022-263-5556	¥7,300～	
ホテルグリーンパーク	④	青葉区立町27-32	022-265-6171	¥4,700～	戦災復興記念館前
ホテルグリーンアーバ	⑥	青葉区立町4-10	022-213-8890	¥6,720～	
ホテルグランテラス仙台国分町	⑦	青葉区国分町2-2-2	022-262-7755	¥6,800～	戦災復興記念館前
杜のホテル仙台	⑤	青葉区立町1-28	022-713-5888	¥7,665～	
ホテルグリーンウィズ		青葉区国分町2-2-6	022-261-3737	¥6,930～	晩翠草堂前
アークホテル仙台青葉通り		青葉区大町2-2-10	022-222-2111	¥7,800～	青葉通一番町
ホテルパールシティ仙台	⑧	青葉区一番町2-8-9	022-262-8711	¥6,300～	
ホテルベルエア仙台		青葉区一番町1-4-8	022-217-8511	¥7,800～	県合同庁舎前
ホテルグリーンシティ	⑨	青葉区通町1-6-23	022-219-2691	¥6,720～	
KKRホテル仙台		青葉区錦町1-8-17	022-225-5201	¥6,300～	県庁市役所前
ホテルパーク仙台Ⅱ		青葉区宮町1-1-79	022-261-7626	¥6,300～	
ロイヤルメイフラワー仙台		青葉区本町1-13-28	022-262-5411	¥4,100～	県庁市役所前
仙台リッチホテル国分町		青葉区国分町2-14-25	022-722-7272	¥5,775～	
仙台ビジネスホテル		青葉区上杉1-4-25	022-261-5711	¥5,560～	商工会議所前
三井ガーデンホテル仙台		青葉区本町2-4-6	022-214-1131	¥8,500～	
R&B仙台広瀬通駅前		青葉区本町2-6-37	022-726-1919	¥5,890～	商工会議所前
スマイルホテル仙台国分町		青葉区一番町4-3-22	022-261-7711	¥6,500～	
ビジネスホテル太陽		青葉区本町2-17-28	022-221-1955	¥4,410～	商工会議所前
ビジネスホテル二見		青葉区本町2-4-13	022-222-7547	¥5,040～	
ホテルグリーンセレクト	⑫	青葉区本町2-9-14	022-221-3311	¥7,140～	電力ビル前
ホテル法華クラブ仙台	⑭	青葉区本町2-11-30	022-224-3121	¥7,350～	
第一インパーク		青葉区本町1-10-21	022-213-0089	¥6,500～	電力ビル前
ドミーイン仙台本館		青葉区中央2-10-17	022-715-7077	¥6,400～	

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号	通常料金	最寄りバス停
スーパーホテル仙台・広瀬通り		青葉区中央2-9-23	022-224-9000	¥6,480～	電力ビル前
ホテルクラウンヒルズ仙台青葉通り	⑪	青葉区中央2-3-18	022-262-1355	¥7,140～	
アパヴィラホテル仙台駅五橋	⑩	若林区五橋3-1-1	022-266-3111	¥8,500～	仙台駅前
コンフォートホテル仙台西口		青葉区中央3-5-11	022-217-7112	¥7,500～	
ユニゾイン仙台 (旧・チサンホテル仙台)		青葉区中央4-8-7	022-262-3211	¥7,200～	
ドミーインANNEX仙台		青葉区中央2-11-26	022-715-7333	¥8,500～	
ドミーイン仙台駅前		青葉区本町1-5-38	022-715-5489	¥5,900～	
ホテルJALシティ仙台		青葉区花京院1-2-12	022-711-2580	¥10,164～	
ホテルグリーンウエル		青葉区中央4-3-3	022-216-6155	¥6,300～	
ホテルグリーンパシフィック	⑮	青葉区中央1-7-29	022-221-8888	¥7,140～	
ホテルグリーンマーク	⑯	青葉区中央4-8-10	022-224-1050	¥7,140～	
ホテルセントラル仙台		青葉区中央4-2-6	022-711-4111	¥7,140～	
ホテルパーク仙台I		青葉区花京院1-4-14	022-227-3521	¥6,300～	
ホテルパレス仙台		宮城野区小田原1-1	022-299-7521	¥5,500～	
ホテルフォーリッジ仙台		青葉区中央4-7-1	022-221-3939	¥7,000～	
ホテルプレミアムグリーンプラス	⑰	青葉区中央2-6-8	022-212-1255	¥7,350～	
ホテルメトロポリタン仙台		青葉区中央1-1-1	022-268-2525	¥12,705～	
ホテルモンテエルマーナ仙台		青葉区花京院1-2-15	022-721-7501	¥11,000～	
ホテルモントレ仙台		青葉区中央4-1-8	022-265-7110	¥13,000～	
仙台ワシントンホテル		青葉区中央4-10-8	022-745-2222	¥7,400～	
ホテルレオパレス仙台		宮城野区榴岡4-6-28	022-706-0001	¥10,000～	
ホテルユニサイト仙台		青葉区中央4-2-3	022-716-0123	¥7,500～	
ライブラリーホテル仙台駅前		青葉区中央3-8-27	022-212-5011	¥6,900～	
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前		青葉区中央2-1-1	022-716-2855	¥9,400～	
リッチモンドホテル仙台		青葉区花京院1-4-12	022-722-0055	¥10,000～	
仙台国際ホテル	⑬	青葉区中央4-6-1	022-268-1111	¥13,282～	
東横イン仙台西口広瀬通		青葉区本町1-4-45	022-721-1045	¥5,980～	
東横イン仙台中央1丁目1番		青葉区中央1-1-10	022-726-1045	¥5,980～	
エスポールみやぎ(宮城県青年会館)		宮城野区幸町4-5-1	022-293-4631	¥3,500～ 風呂・トイレ 共同・コイン ランドリー あり	仙台駅からバス 25分。10名以上 の場合朝大学ま で無料送迎あり

■ 1泊朝食付き 公共の宿・旅館

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号	通常料金(朝食付)	最寄りバス停
晩翠亭いこい荘旅館	①	青葉区木町通1-8-31	022-222-7885	¥6,090～	大学病院前
研修センター掌風荘		青葉区上杉3-4-3	022-222-2884	¥4,000	県庁市役所前
公立学校共済 ホテル白萩		青葉区錦町2-2-19	022-265-3411	¥7,350～	県庁市役所前
警察共済 パレス宮城野		青葉区上杉3-3-1	022-265-2223	¥5,000～	県庁市役所前
旅館つかさ		青葉区本町1-3-1	022-221-1970	¥4,700	仙台駅前

■平成26年度 通信教育部生向け宿泊プラン（仙台）

スクーリング来校の学生のために、特別割引料金または格安料金を提供くださったホテル・旅館です。

①～⑰ p. 224～225の地図での番号と対応しています。

宿泊料金 特に表示のない限り、シングル（風呂・トイレあり）1泊食事なし、税・サービス料込の値段です。

アクセス 仙台駅、またはバス停（北山・子平町循環 or 子平町・北山循環）からの所要時間です。

予約方法 「東北福祉大学 通信教育部学生」であることを申し出て、ホテルに直接電話してください。

1 大学病院前付近

福祉大に近く通学には便利。大学まで20～30分で歩くことも可能な地域。

① 晩翠亭いこい荘旅館

住所 青葉区木町通1-8-31

電話番号 022-222-7885 **FAX** 022-223-2222

アクセス バス停「大学病院前」から徒歩1分

宿泊料金 和室1名様（アウトバス・トイレ）5,700円～ 朝食付6,700円～ ※休前日・シーズン期
500円アップ スクーリング連泊割引 2泊以上で10%オフ
※電話予約の際、スクーリング連泊割引とってください。

アピールポイント 無線LAN（Wi-Fi）、駐車無料（日中駐車有料）、ランドリー、PC設置あり。

ホームページ <http://www.ikoisouryokan.co.jp/>

② ホテルグリーンライン

住所 青葉区支倉町1-20

電話番号 022-217-8311 **FAX** 022-711-1622

アクセス バス停「大学病院前」から徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引料金1泊7,300円。朝食代（和洋中バイキング）800円

アピールポイント 仙台駅よりバスで10分で近くには仙台市民会館、メディアテーク等多くの公共施設が
ございます。

ホームページ <http://www.bh-green.co.jp>

③ アパホテル仙台勾当台公園

住所 青葉区二日町4-10

電話番号 022-263-3111 **FAX** 022-263-7061

アクセス バス停「木町通一丁目」から徒歩1分 仙台駅からバス100円区間内

宿泊料金 通常1泊7,500円 → 学生割引料金こ1泊6,000円（朝食付6,500円）2泊以上1泊5,500円
（朝食付6,000円）

アピールポイント バス停まで近く、学校まで15分程度。一番町買い物公園まで歩いて5分。せんだいメ

⑥ ホテルグリーンアーバ

住所 青葉区立町4-10

電話番号 022-213-8990 フリーダイヤル 0210-07-3364 FAX 022-213-9630

アクセス バス停「東北公済病院・戦災復興記念館前」から徒歩2分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引7,300円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 2008年3月リニューアルオープン。広々禁煙ルーム常備、福祉大まで車で15分。

ホームページ <http://www.bh-green.co.jp>

⑦ ホテルグランテラス仙台国分町(旧リッチフィールド仙台)

住所 青葉区国分町2-2-2

電話番号 022-262-7755 FAX 022-222-7611

アクセス バス停「東北公済病院・戦災復興記念館前」から徒歩1~2分

宿泊料金 通常1泊7,500円 → 学生割引料金1泊6,200円(3連泊以上の場合のみ1泊5,700円)。朝食サービス

アピールポイント 市内中心部に位置し、交通の便も良好です。また、飲食店街入口に位置し、近隣には多様な飲食店がございます。

⑧ ホテルパールシティ仙台

住所 青葉区一番町2-8-9

電話番号 022-262-8711 FAX 022-268-3492

アクセス バス停「青葉通一番町」から徒歩2分。仙台駅から徒歩12分

宿泊料金 通常1泊6,480円 → 学生割引料金1泊5,200円(朝食付5,700円)。2連泊以上4,700円(朝食付5,200円)。

アピールポイント 朝食和洋バイキング、徒歩1分圏内にコンビニが2店あります。館内にコインランドリーあり。

3 宮城県合同庁舎・二日町北四番丁付近

福祉大に近く通学に便利。

⑨ ホテルグリーンシティ

住所 青葉区通町1-6-23

電話番号 022-219-2691 FAX 022-219-1560

アクセス バス停「宮城県仙台合同庁舎前」から徒歩2分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引料金1泊7,300円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 東北福祉大まで通学に便利。バスで約16分。

4 五橋付近

仙台駅に近く、通学や買い物にも便利。

⑩ アバヴィラホテル仙台駅五橋

住所 若林区五橋3-3-1

電話番号 022-266-3111 FAX 022-266-3112

アクセス 仙台駅より徒歩7分 地下鉄五橋駅より徒歩2分

宿泊料金 シングルルーム 通常1泊9,000円 → 当面の間1泊7,500円 朝食付8,600円。学生特別割引料金1泊6,000円。1泊朝食付き7,000円(税込) 休前日は1,000円アップ。

アピールポイント 全室シャワートイレ、加湿器、空気清浄機、インターネット環境完備、天然温泉大浴場(宿泊者無料)、コインランドリー、ホテル1階にコンビニあり。客室数610室、東北最大級のホテルです。

5 一番町・電力ビル前付近

繁華街の一番町・アーケード街にあり、大変便利な地域。駅からも10分ぐらいで歩けます。

⑪ ホテルクラウンヒルズ仙台青葉通り

住所 青葉区中央2-3-18

電話番号 022-262-1355 FAX 022-265-2890

アクセス JR仙台駅から徒歩7分。バス停「電力ビル前」から徒歩1分・「青葉通一番町」から徒歩3分。

宿泊料金 通常1泊7,000円 → 学生割引料金1泊6,000円、3泊以上1泊5,500円(税込) チェックイン時間15:00~。(除外日あり) 土・休日前、GW、七夕(花火~スポーツ大会等)

アピールポイント 仙台駅から徒歩7分。アーケード沿いにあるホテル。隣にはダイエーがあります。

⑫ ホテルグリーンセレクト

住所 青葉区本町2-9-14

電話番号 022-217-3117 フリーダイヤル 0120-953-711 <http://www.bh-green.co.jp>

アクセス バス停「商工会議所前」から徒歩5分。仙台駅から徒歩7分

宿泊料金 シングル通常(税込)1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント ワンランク上の落ちついた客室と広々としたバスルームで、ごゆっくりとお寛ぎいただけます。

6 仙台駅前付近

仙台駅から徒歩5～10分圏内のホテル。

⑬ 仙台国際ホテル

住所 青葉区中央4-6-1 電話番号 022-268-1112 FAX 022-268-1113

アクセス 仙台駅前から徒歩5分

宿泊料金 1泊朝食なし 8,000円 1泊朝食付 9,000円(税込) 2泊以上は500円引き。

アピールポイント 全室シャワートイレ・インターネット環境完備。禁煙室有(要事前連絡)。

⑭ ホテル法華クラブ仙台

住所 青葉区本町2-11-30 電話番号 022-224-3121 アクセス 仙台駅より徒歩約10分

宿泊料金 シングル 1泊 素泊り5,960円 朝食付7,060円。

予約時に「東北福祉大学スクーリング特別宿泊プラン」とお申し込みください。

アピールポイント 勉強用スタンド貸出あり(数に限りがあります)。ランドリーコーナーあり。夕食は1食1,944円(日曜・祝日休業)(税・サービス料込。前日まで申込必要)。

⑮ ホテルグリーンパシフィック

住所 青葉区中央1-7-29 電話番号 022-221-8888 FAX 022-221-8897

アクセス 仙台駅より徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 仙台駅西口より徒歩4分の好立地!様々な用途にご利用頂けます。

⑯ ホテルグリーンマーク

住所 青葉区中央4-8-10 電話番号 022-224-1050 FAX 022-224-1057

アクセス 仙台駅より徒歩6分

宿泊料金 通常1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 仙台駅西口より徒歩6分で朝市も近くコンビニもすぐ近くに 있습니다。

⑰ ホテルプレミアムグリーンプラス

住所 青葉区中央2-6-9 電話番号 022-212-1255 FAX 022-212-1256

アクセス 仙台駅より徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 雨の日でも駅から濡れずに来れるクリスロードアーケード内で利便性抜群です。

■寮の空き室利用（グリーンハイツ国見）

仙山線東北福祉大前駅から一駅の国見駅から徒歩6分の「グリーンハイツ国見」が空き部屋を提供して下さっています。

住所 仙台市青葉区国見6-38-21 電話 022-275-3350 F A X 022-275-3475

1日夕食朝食込み：3,900円 パス・トイレは個室にあり、TV・冷蔵庫・ポット・ドライヤー・電気スタンド・掃除機付

※注意事項：14日前までに要予約→部屋数に限りがございます（約10名）。お早めに申し込みをしてください。

入室13時～、退室10時 利用にあたって会員登録が必要となります（無料、初回利用時）。

1室1名厳守、キャンセル代は3日前まで1日あたり1,500円、2日前から当日は1日あたり1,800円。

■寮の空き室利用（体験宿泊プランとして利用可能）

まずは空室をお問合せください（ご利用の2週間前までにお願いします）。

問合せ先：共立メンテナンス 022-223-2655 F A X 022-223-8371

女子寮：ドミトリー台原（北仙台駅 徒歩12分）

食事サービス：朝7：00～8：30・夕18：00～22：00

居室：家具・布団

共用設備：大浴場・シャワー室・洗面・トイレ・ランドリー・食堂

料金：1日4,000円（税別）（朝・夕2食込）

男子寮：ドーミー上杉（北仙台駅 徒歩12分）

食事サービス：朝6：30～8：30・夕18：30～23：30（土曜のみ朝～10：30・夕～22：00）

居室：家具・布団・風呂・トイレ

共用設備：大浴場・ランドリー・食堂

料金：1日4,800円（税別）（朝・夕2食込）

※注意事項：日曜・祝祭日・夏期5日間・年末年始5日間・年度末7日間・第5土曜日・当社社員研修日は食事・大浴場・管理等のサービスがなくなります。

■託児所案内

託児所利用希望の方は下記を参照のうえ、直接施設に問い合わせください。ただし万一トラブルがあった場合、大学では一切責任を負うことはできません。ご了承の上利用ください。

◆一時預かりについて（対象：1歳から小学校低学年まで）

(1) マザーズ・サンプラザ保育園

・仙台市宮城野区榴岡5-11-1 仙台サンプラザ4F 電話 022-292-3999

・月～金7：30～21：00 土7：30～19：00

・ミルク、オムツ、着替え、健康保険証コピー等持参

・1日利用 4,536円（税込）～給食別途 1食465円（税込）

(2) マザーズ・エスパル保育園

・仙台市青葉区中央1-1-1 エスパル6F 電話 022-716-3002

- ・月～土 7:00～21:00 日 8:30～18:00 ・ミルク, オムツ, 着替え, 健康保険証コピー等持参
 - ・1日利用 4,536円(税込) ・給食別途 1食465円(税込)
- ※年齢により金額が変わりますので, 詳細は, 各園にお問い合わせください。(平日 9:00～18:00)

■夜間・休日に急病の場合

学内で急病の場合は, 「保健室」「予防福祉クリニック」(ただし土・日は休み)にお寄りのうえ, 「東北福祉大学周辺案内図」記載の「大学周辺医療機関」を利用してください。夜間や休日に急病の場合は, 「仙台市北部急患診療所」(仙台市青葉区堤町一丁目1-2 エムズ北仙台2階 電話022-301-6611 JR・地下鉄北仙台駅)を利用してください。平日夜間19時15分～23時, 土曜14時45分～23時, 日曜・祝日・8/14～16 9時45分～12時, 13時30分～17時, 18時～23時。

その他休日当番医の情報は, 休日テレホンサービス電話022-223-6161, 宮城県休日・夜間診療案内(仙台市内)電話022-216-9960をご利用ください。

DCRC宿泊申込み要項

※『With』でのご案内はいたしません。

一部のスクーリング開講期間中, 本学の関連施設であるDCRC(正式名称: 認知症介護研究・研修仙台センター)で宿泊することができます。

■利用期間・申込期間等

※DCRCで研修のない日のみ利用のため, 利用可能日は限られています。

※利用は2泊以上からに限ります。

利用可能期間	申込期間 (通信教育部宛)	結果通知 発送予定日	手続書類返送締切 (DCRC宛て)
10/10(金)夜～14(火)朝	8/1(金)～9/5(金)必着	9/8(月)	9/19(金)必着
H27 1/9(金)夜～13(火)朝	10/30(木)～11/28(金)必着	12/1(月)	12/12(金)必着

■利用定員 14名(個室/トイレ・風呂部屋にあり)

■料金 1泊2,000円～(税込・部屋代のみ)(食事代は別途申込み/料金:朝食180円・夕食250円)
※ご入金後キャンセルされても返金はいたしません。

■申込方法 上記申込期間に, 往復ハガキにて申込みください(通信教育部宛)。

- 1) ハガキの往信面には, ①氏名・年齢, ②学籍番号, ③郵便番号・住所, ④電話番号, ⑤受講科目, ⑥利用期間, ⑦〇泊△日(2泊3日以上)をご記入ください。
- 2) 返信用には返信先住所・氏名を記入し, 返信用裏面には何も書かないでください。

※申込締切日までに, 利用期間に受講するスクーリングの申込ハガキが到着していることも必要です。

■申込・問合せ先 東北福祉大学通信教育部 DCRC担当

T E L : 022-233-2211 E-mail : us@tfu-mail.tfu.ac.jp

- 留意事項 1) 申込者多数の場合は抽選となります。
- 2) 許可された方には、前頁の日程で結果通知等の書類を発送いたしますので、期日までにDCRCに手続書類を返送してください。期日を過ぎた場合、申込は取り消されます。

■利用にあたって

- 1) 初日チェックインは18～19時の間になります。夜遅くなるようなチェックインは不可。
- 2) スクーリング受講後チェックインする場合は大至急DCRCに向かってください。
- 3) DCRCと本学との行き来は下記を参照のうえ、公共交通機関やタクシーなどを利用し来校してください。
- 4) DCRCまで自家用車を利用する方は、申込み手続きが必要となります。
- 5) チェックイン後の外出は可能です。門限は11時です。
- 6) ホテルではありませんので、利用者のすべての要望にはお応えできない面もあります。
- 7) 持病をお持ちの方、妊娠中の方の宿泊はご遠慮ください。

■宿泊先(=問合せ・申込は下記ではなく通信教育部あてに行ってください)

DCRC (認知症介護研究・研修仙台センター)

〒989-3201 仙台市青葉区国見ヶ丘6-149-1 (申込は通信教育部へ)

■仙台駅からDCRCへの交通機関

(1) 新幹線・航空機をご利用の方

- ① 仙台市営バス(仙台駅前15番乗り場) 「貝ヶ森・国見ヶ丘」方面行乗車、「国見ヶ丘5丁目」下車し、バス進行方向徒歩1分
- ② JR仙山線(仙台駅) 「山形行き」あるいは「愛子行き」乗車、「東北福祉大前駅」下車、徒歩約15分

(2) 自家用車をご利用の方

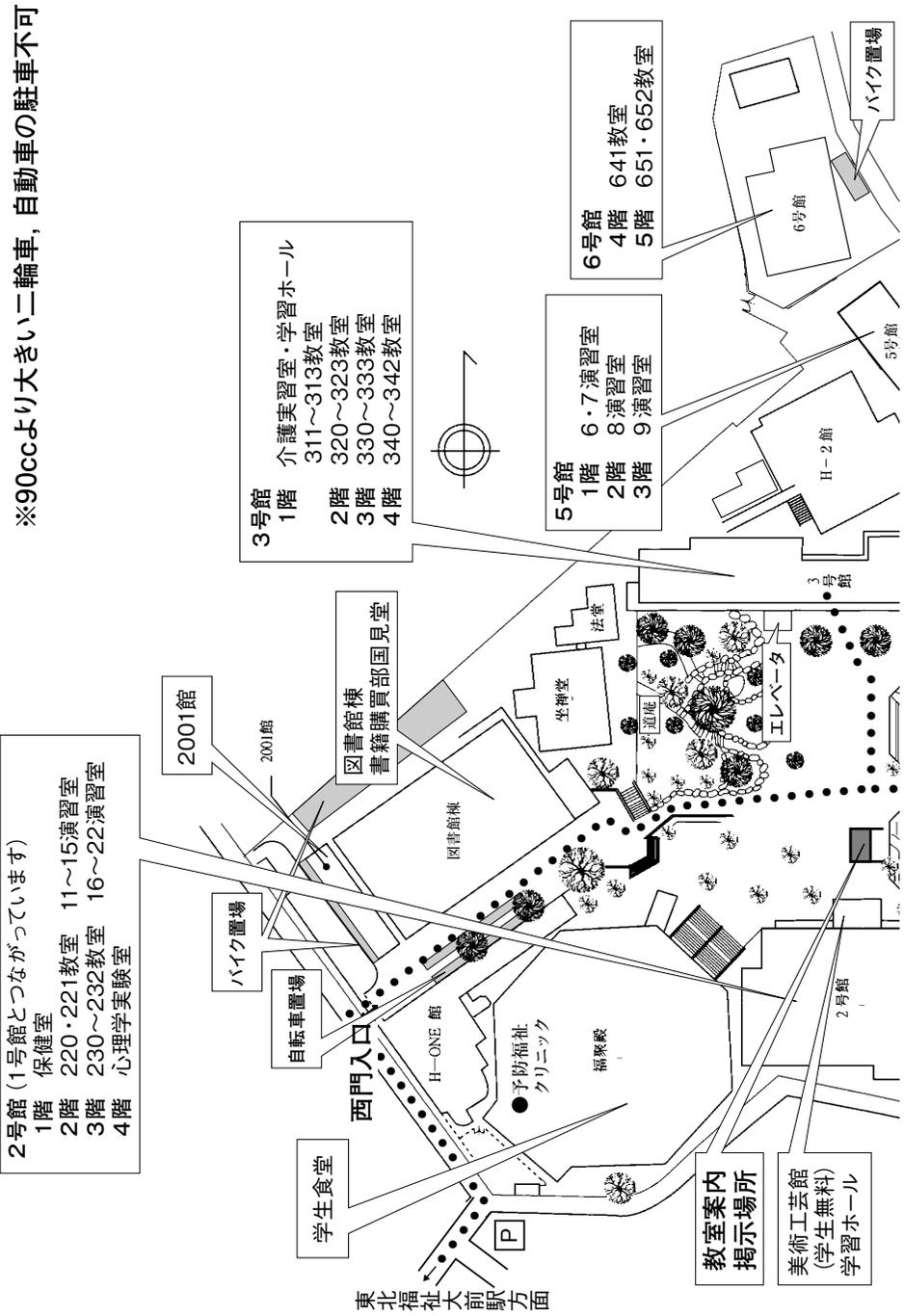
- ① 最寄りのインターは、仙台以北の方が泉インター、仙台以南の方が仙台宮城インターです。
- ② センター内に駐車できますが、駐車場所は、係員に従ってください。

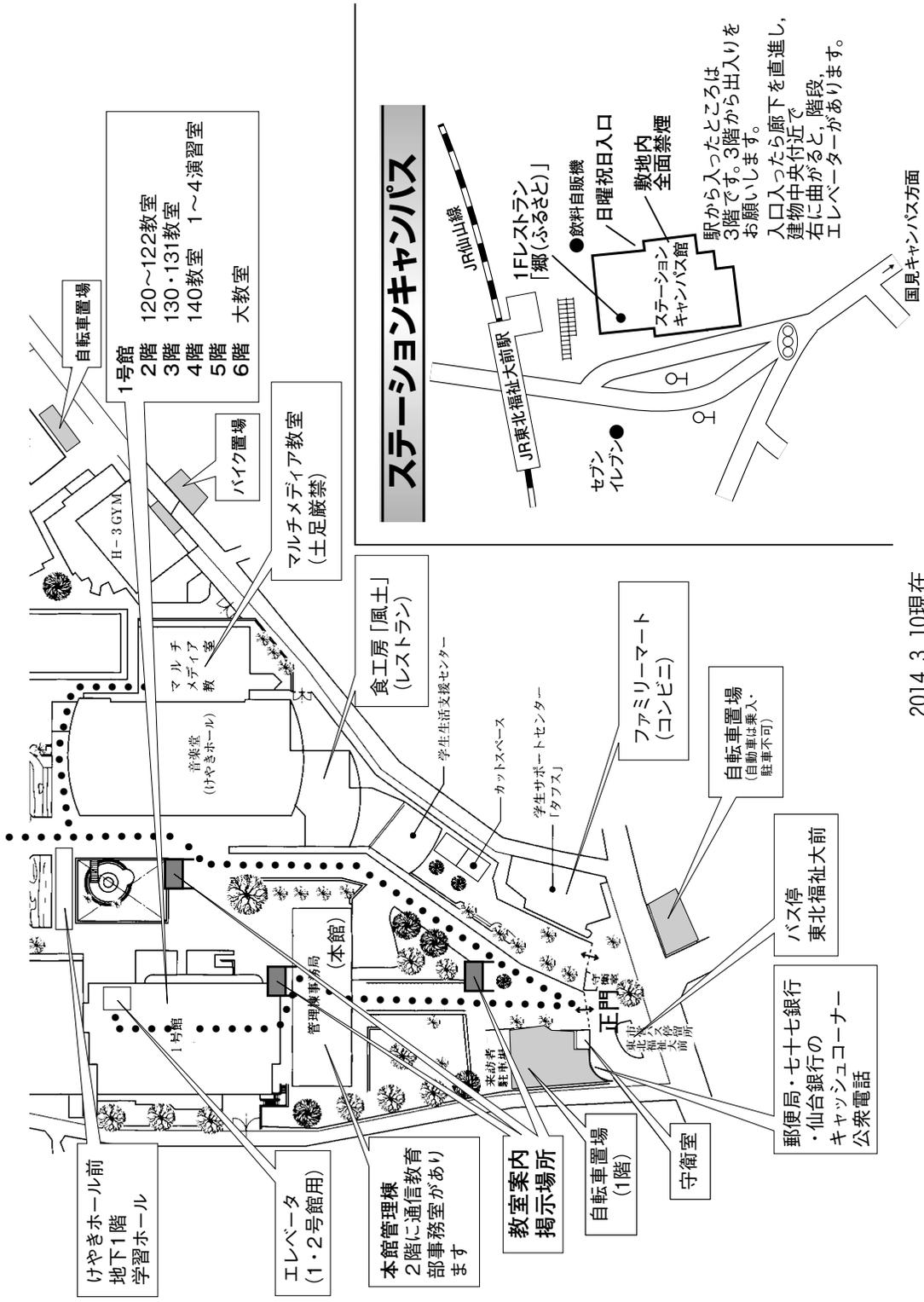
■本学までの交通機関

※略図p.198～199参照=自身で地図等を持参し、確認のうえ宿泊するようにしてください。

- ① 徒歩約30分
- ② 仙台市営バス「仙台高校・ウエルコム21前」(DCRCより徒歩10分)乗車～「JR東北福祉大前駅」下車、徒歩約5分(p.199)
- ③ タクシー約10分

東北福祉大学見キャンパス 校舎等配置図





ステーションキャンパス

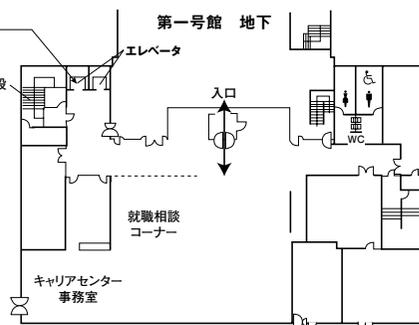
2014. 3. 10現在

■国見キャンパス■

一号館・二号館

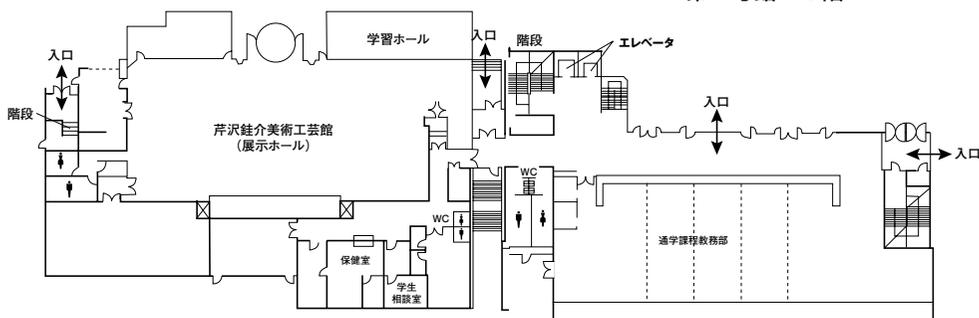
一号館と二号館は
つながっています

左側のエレベータが
6階まで通じています。
右側は5階止まりです。



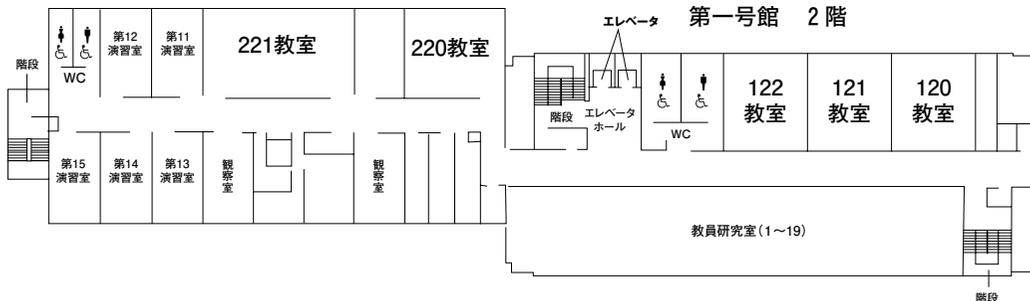
第二号館 1階

第一号館 1階



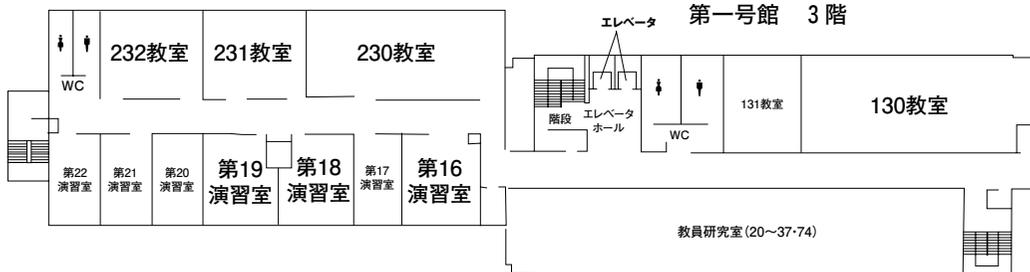
第二号館 2階

第一号館 2階

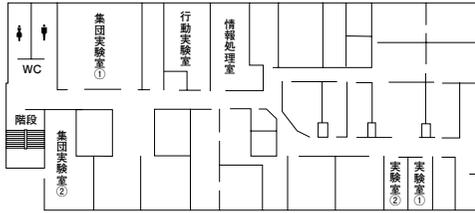


第二号館 3階

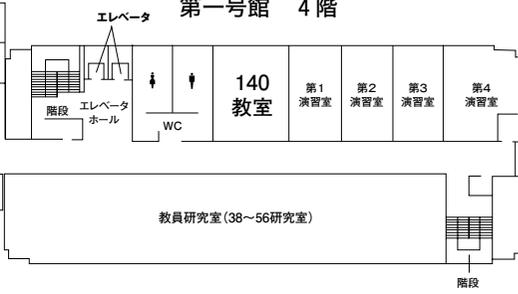
第一号館 3階



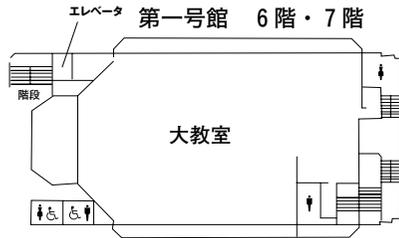
第二号館 4階



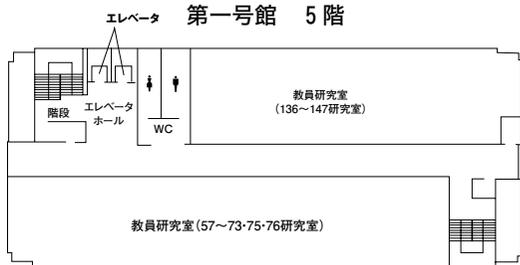
第一号館 4階



第一号館 6階・7階



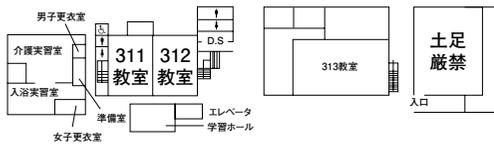
第一号館 5階



三号館・マルチメディア教室

五号館

第三号館 1階



マルチメディア教室

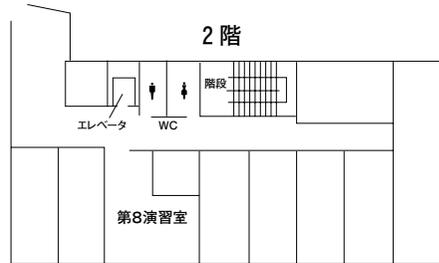
1階



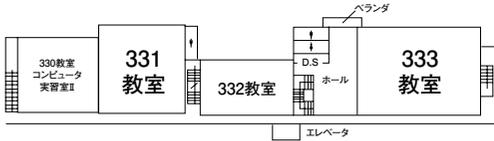
第三号館 2階



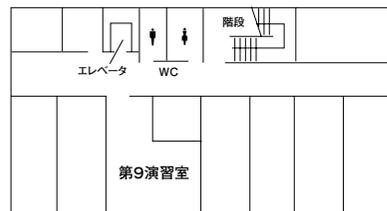
2階



第三号館 3階



3階



第三号館 4階

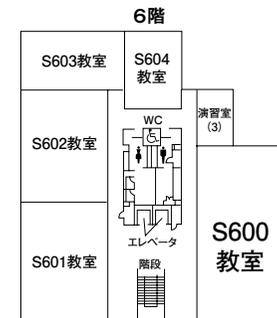
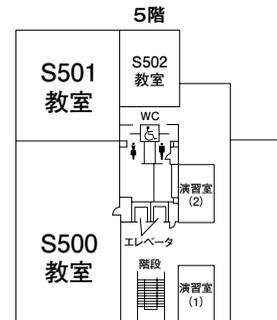
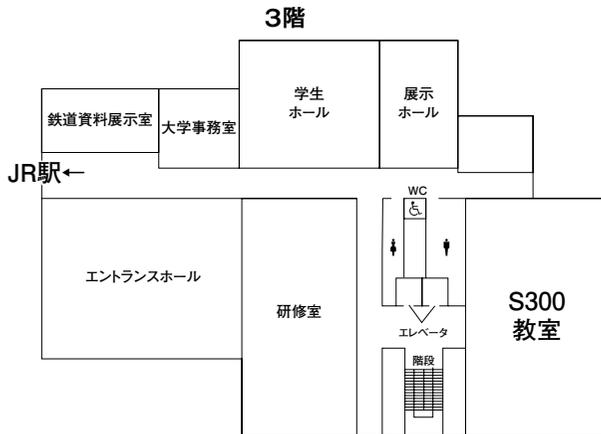
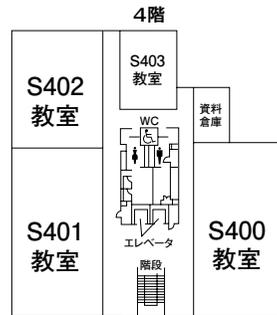
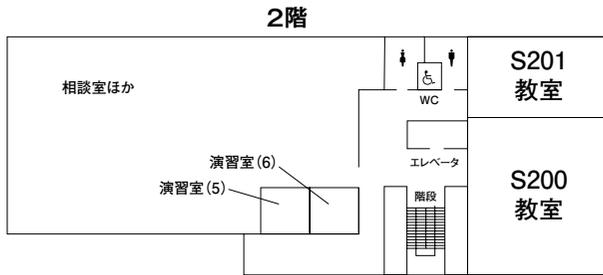


ステーションキャンパス館

JR東北福祉大前駅舎を出てすぐ校舎に入ると3階になります。また、校舎出入口は3階です。

昼食 3階にカフェテラス, 1階に食堂「郷」あり。

注意 入館に学生証が必要な場合があります。持参してください。

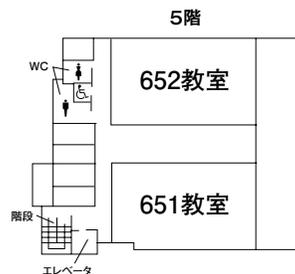


7階
(東北福祉看護学校)

国見キャンパス

六号館

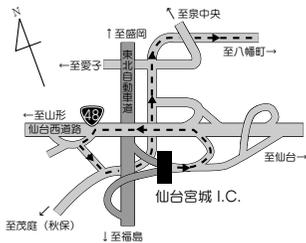
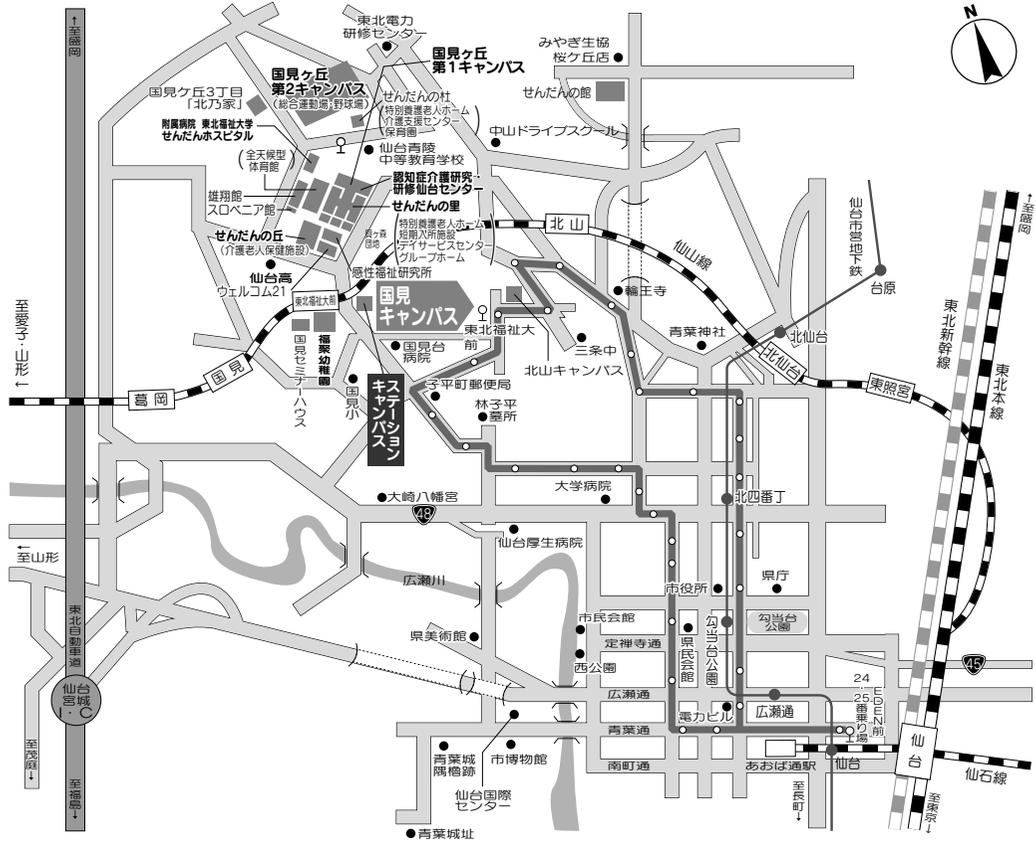
1～3階 教員駐車場



図書館

図書館内は来校時に『図書館ハンドブック』などでご確認ください。

東北福祉大学 所在地



仙台宮城インターを降りてから山形方面(左側)の方向にお進み下さい。

	東北新幹線
	JR線
	仙台市営地下鉄
	仙台市営地下鉄駅
	仙台市営バス路線
	主な停留所

■国見キャンパス

仙台市青葉区国見1-8-1

■JR利用

JR仙山線東北福祉大前下車徒歩約5分。

■バス利用

JR仙台駅(青葉通・さくら野百貨店向かい EDEN前) 24・25番バス停より999系統北山經由子平町循環、または899系統子平町經由北山循環で「東北福祉大前」下車、駅前より30分。平日10分ごと・土日祝15分ごと発車。

2014年3月20日 初版発行

発行 東北福祉大学通信教育部
〒981-8522 (本学) 仙台市青葉区国見1-8-1
電話 022-233-2211
<http://www.tfu.ac.jp/tushin>
印刷・製本 今野印刷株式会社

©Tohoku Fukushi University 2014 Printed in Japan

教材購入申込書

注意 新入生は購入の必要はありません。履修登録をすれば新しい教科書が配本されます。

下記教材を購入したく、合計金額の定額小為替 _____ 円を添えて、申込みます。

住所 〒 _____

氏名 _____

学籍番号

		T					
--	--	---	--	--	--	--	--

様

コピーして宛名にしますので、
消さないでください

希望する教科書の「申込欄」に○を付け、合計金額の定額小為替を同封してください。

対 象	科目コード	書 名	出版社名	販売価格	申込欄
◆★■福祉法学②	★■050063 ◆050102	新・社会福祉士養成講座 19 権利擁護と成年後見制度 第4版	中央法規出版	2,000	○
◆■保健医療サービス論	050075	新・社会福祉士養成講座 17 保健医療サービス 第4版	中央法規出版	2,000	○
◆医学一般②	050106	福祉行財政と福祉計画 第4版	中央法規出版	2,000	○
★■福祉行財政と福祉計画	050080	新・社会福祉士養成講座 10 福祉行財政と福祉計画 第4版	中央法規出版	2,000	○
福祉社会学	050101	新・社会福祉士養成講座 3 社会理論と社会システム 第3版	中央法規出版	2,000	○
社会福祉原論 (職業指導を含む)	050104	新・社会福祉士養成講座 4 現代社会と福祉 第4版	中央法規出版	2,400	○
社会福祉法制	050111	社会福祉法入門 第3版	有斐閣	未定	○
福祉用具と生活支援 (旧科目名:福祉機器論)	050121	福祉用具の活用法 3訂	北隆館	1800	○
リハビリテーション論	050122	最新 介護福祉全書 別巻2 リハビリテーション論 第3版	メヂカルフレンド社	2,400	○
◆■社会福祉援助技術実習指導A・B・実習	050190他	社会福祉士 相談援助実習 第2版	中央法規出版	2,400	○
◆社会福祉援助技術現場実習指導・現場実習	050132・901				
◆★精神保健福祉論 I	050133	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開	へるす出版	2,800	○
◆精神保健福祉の理論	050155				
精神保健福祉援助技術各論	050148・156				
◆★精神保健福祉論 II・■精神保健福祉のサービス	050134・150	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 6 精神障害者の生活支援一制度・システムとサービス	へるす出版	2,600	○
◆★精神保健福祉論 III・■精神保健福祉の制度	050135・152				
■精神障害者の生活支援システム	050151				
精神保健	050136	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 2 精神保健の課題と支援	へるす出版	2,800	○
◆★精神保健福祉援助技術総論	050137	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 3 精神保健福祉相談援助の基盤	へるす出版	2,600	○
◆精神保健福祉援助技術総論 I・II	050153・154				
精神科リハビリテーション学	050139	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 5 精神保健福祉におけるリハビリテーション	へるす出版	2,600	○
精神医学	050140	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 1 精神疾患とその治療	へるす出版	2,800	○
◆★精神保健福祉援助演習	050141	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 7 精神保健福祉援助演習—基礎・専門	へるす出版	2,400	○
■精神保健福祉援助演習A・B・C	050157他				
◆★精神保健福祉援助実習	050902	改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 8 精神保健福祉援助実習指導・現場実習	へるす出版	2,600	○
■精神保健福祉援助実習指導A・B・実習A・B	050188他				
★■生活行動と人体	050194	新・介護福祉士養成講座 14 こころとからだのしくみ 第3版	中央法規出版	2,000	○
人格心理学	050511	社会福祉士シリーズ2 心理学理論と心理的支援 第2版	弘文堂	2,300	○
肢体不自由教育	050719	肢体不自由教育ハンドブック	社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団	2,400	○
病弱者の心理、生理・病理①	050724	特別支援学校の学習指導要領を踏まえた病気の子どもガイドブック	ギアース教育 新社	2,400	○
病弱教育	050729				
病弱教育総論	050731	一病弱教育における指導の進め方			
コミュニケーション障害教育②	050736	聴覚障害教育の基本と実際 改訂版 第4刷	田研出版	2,300	○
◆平成20年度以前入学者履修可 ★平成21～23年度入学者履修可 ■平成24年度以降入学者履修可			合 計		円

- ・教科書が変わった科目についても、昨年度までの教科書にもとづいて学習することができます。
- ・新教科書の購入の義務はありません。
- ・この用紙は保管し、コピーして使用してください。

受 付	入 金	教材発送

【平成25年度以前に変更されお問い合わせの多い教科書】

学籍番号

		T			
--	--	---	--	--	--

受付	入金	教材発送

氏名

科目名	科目コード	教材名	出版社名	販売価格	申込欄
人間と教育	050017	教育原理 第2版	ミネルヴァ書房	1,800	○
教育原理	050301				
◆★■福祉法学—①	★■050063 ◆050102	更生保護制度	南窓社	3,000	○
★■社会調査の基礎	050073	新・社会福祉士養成講座 5 社会調査の基礎 第3版	中央法規出版	2,000	○
◆社会福祉援助技術論Ⅱ	050127				
★■福祉経営論	050074	新・社会福祉士養成講座 11 福祉サービスの組織と経営 第4版	中央法規出版	2,000	○
◆福祉施設管理論	050125				
福祉心理学	050103	現代と未来をつなぐ実践的見地からの心理学	八千代出版	2,800	○
就労支援サービス論	050076	新・社会福祉士養成講座 18 就労支援サービス論 第3版	中央法規出版	1,500	○
地域福祉論	050105	福祉ライブラリ 地域福祉の理論と実際	建帛社	2,200	○
社会保障論	050107	社会福祉士シリーズ 12 社会保障 第3版	弘文堂	2,300	○
公的扶助論	050108	社会福祉士シリーズ 16 低所得者に対する支援と生活保護制度 第2版	弘文堂	2,300	○
障害者福祉論	050118	新・社会福祉士養成講座 14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 第4版	中央法規出版	2,000	○
★■障害の理解	050195	新・介護福祉士養成講座 13 障害の理解第3版	中央法規出版	2,000	○
臨床心理学	050503	心理臨床の基礎と実践	樹村房	2,000	○
認知心理学	050510	間違いだらけの学習論	新曜社	1,700	○
		わかったつもり	光文社	700	○
学習心理学	050512	学習心理学への招待 改訂版	サイエンス社	2,200	○
児童青年心理学	050516	小学生の生活とこころの発達	福村出版	2,100	○
		トピックス 思春期・青年期と向き合う人のための心理学	中央法規出版	2,000	○
老年心理学	050517	介護福祉士養成テキストブック 10 発達と老化の理解	ミネルヴァ書房	2,600	○
		介護福祉士養成テキストブック 11 認知症の理解 第2版	ミネルヴァ書房	2,400	○
障害児の心理	050518	ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援	福村出版	2,600	○
重複障害教育総論	050732	重度・重複障害のある子どもの理解と支援	明治図書	1,700	○
合計					円

[コピーしてご利用ください]



TOHOKU FUKUSHI UNIVERSITY

試験・スクーリング 情報ブック2014

2014年3月20日発行

不明点は下記へお問い合わせください

東北福祉大学 通信教育部

〒981-8522(本学専用) 仙台市青葉区国見1-8-1
TEL 022-233-2211 FAX 022-233-2212
<http://www.tfu.ac.jp>
E-Mail: uc@tfu-mail.tfu.ac.jp